（明治廿八年第三種郵便物認可）　（大正十一年一月一日三回發行）　明治四十二年五月一日　第四百七十四號　（本號二十六頁）

此の深き各位の同情を如何にして酬ゆべきか

クラブ洗粉の需用益々增加せり

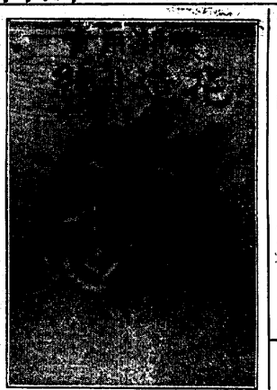
然かも需用增加の此の好機に臨み三大報酬券と三大景品券を進呈すべく三萬枚を提出せり

本舖の此計畫は一般販賣店各位より深き同情と有力なる贊助を受け頗る好人氣を集むるに至れり其結果三月五日以來クラブ洗粉拾梱以上の註文客續々として底止する處を知らず

已に本舖より本日迄に僅か五十餘日の間にして八千五百枚を分配するの良好なる成績を現はせり

本舖は如何にして此の同情に酬ゆべきか

クラブ洗粉製造本舖　帝國化粧品倶樂部
電話西壹壹九〇番
クラブ洗粉總代理店　中山太陽堂
電話東三六五番　東四六〇貳番



スノウ白粉發賣元
香油。煉油。白粉。石鹸化粧品問屋
東京日本橋區
よし町　**よし屋卸賣店**

本舖廣告を見て廣告主と御取引相成候方は本舖廣告に依る旨仰聞下度候

造花の好季新形各種
絞り造花各種製造
リボン結形各種
歐風寫生造花の鼻祖
造花卸
萬屋商店
東京市淺草區三好町厩橋橫
振替口座東京九六九五番

ライオン歯磨

特別配當券附荷物

第二回發賣

特別配當券は左記の割合にて各梱に添付す

但し詰合（箱四十打袋三十箱）壹梱に付九枚とす

桐箱入　拾打に付　壹枚
小袋入　六箱に付　壹枚
大袋入　七打に付　壹枚
瓶入　五打に付　壹枚
鏡付鑵入　六打に付　壹枚

詳細は本紙第二頁にあり御熟覽を乞ふ

京屋
鼈甲生地
小間物問屋
東京市日本橋區小傳馬町三丁目
河田政治郎
電話浪花七百四十八番
振替口座二二一一番

景品附

五月一日ヨリ六月廿日迄大々的景品附ヲ以テ發賣ス

蜂印靴クリーム

景品發賣法ニ付テノ詳細ノ件ハ四月十一日同四月廿一日ノ本誌ニ廣告シアリ

發賣元　東京淺草　**松崎商店**

東京馬喰町
酒井玉盛堂

モリソン氏の談

（日本程關稅の高い國は無い）

英國人ジ、モリソン氏は藏相蘭の有名なるデュアー、ウイスキー製造會社の倫敦支店長なるが今回地中海沿岸各地の支店代理店等を視察し土耳古、ペルシヤ、印度、支那等を經て數日前來朝せり氏は往訪の記者に語りて曰く『確か中央亞米利加の某國に日本と同等位の關稅の高い國がある樣に覺えて居るが、日本は兎に角關稅の最高なる國で我ウイスキーのごとき日貨約九圓のものに對して十圓の關稅を拂はねばならぬ始末なり』と語り出づるや傍はらに在りし某紳士は『酒もさうだが煙草に至つては言語同斷だ專賣局の煙草は不味くて喫へないし輸入葉卷の如きは上海で二圓內外のものが日本へ來れば十圓もする全體煙草專賣抔と云ふ事から抑々間違つて居る』と附言せり然るに又他の一紳士は『稅金を高くすればする程收入が殖えるものと思つて居るこそ笑止なれ例へば佛國の葡萄酒稅の失敗其他澤山あるではないか日本の官吏は脫稅と云ふことに氣が付かぬのか日本に於ける現時の葉卷の過半は脫稅品であることを知らないと見える斯くして收入を減ずるよりは相當の關稅を取ることにした方が收入も殖える譯ではないか』と痛快に日本政府の關稅方針を嘲けりたり

東京化粧品銀商同業組合事務所
電話浪花一四七三番　振替口座　東京一八五一七番
定價　一部　金參錢　一ヶ年　前金壹圓
一料　金五拾錢
特別廣告上金六拾錢
一行數回數割引ナシ
印刷人　武波和雄
發行所　東京市日本橋區小間物町二丁目十九番地
東京化粧品銀商同業組合事務所

興味と御利益ある新趣向

壹千壹個に壹金壹千圓を提供し抽籤法により配當す

第壹回賣切れ 第一回發賣

特別配當券附荷物

ライオン歯磨

謹啓初夏の候各位愈々御隆盛賀の至に不堪候陳ば自製ライオン歯磨の儀諸賢の御引立を厚ふし逐年其販路を擴め發賣高を增加仕候は弊舗の幸福何物か之に過ぎん然るに近年此發賣高の倍大なる增額は勢ひ各方面に於ける競爭を誘導し漸次益々需用の激增と共に延いて或は御取引先各位の御利益歩合等をも比較的に減殺せんとする趨勢を呈し來り候に付ては之が矯正の策として弊舗に於ても大に苦慮仕候結果今般左の方法を案出し發賣の各種に特別配當券なるものを添付し抽籤の方法によりて配當致す事に仕候左すれば値段の崩頽を來すの恐れなくして聊か從來の御厚誼に酬い併せて將來一層の御愛顧を蒙り度幸に各位の御同情を以て陸續御注文の榮を賜り度奉懇願候 敬具

籤番號を記載したる特別配當券は右記の各種に洩れなく添付す

- ● 桐箱入 七拾打詰壹梱に……特別配當券 七枚
- ● 小袋入 六拾打詰壹梱に……同 拾枚
- ● 大袋入 七拾打詰壹梱に……同 拾枚
- ● 紙入(一號) 貳拾五打詰壹梱に……同 五枚
- ● 錦付箱入 六拾打詰壹梱に……同 拾枚
- ● 詰合箱(四拾打詰) 壹梱に……同 九枚

以上六種類を通計し出荷の順に從ひ壹千梱を壹組として逐次繼續するものとす

前記壹組に對して發行したる籤券總數を以て抽籤を行ひ其内壹千本を限り當籤となし本舗は之に對し金壹千圓を提供し左の割合を以て當籤番號所有者に配當す

壹等	壹本に付	金五圓	(全部通用商品切手)	五拾本
貳等	同	金貳圓	(同)	壹百五拾本
參等	同	金壹圓	(同)	參百本
四等	同	金參拾錢	(同)	五百本

合計壹千本を當籤となし其他は配當無きものとす

抽籤規定

- ▲抽籤の期 四十二年八月
- ▲同場所 東京小間物化粧品商組合事務所
- ▲立會者 東京市内特約店諸氏並に組合事務所員諸氏

右の通り嚴正なる抽籤を執行す

當日特別配當券所持の御方は御臨場御隨意の事 但し多人數の場合には止むなく謝絶する事あるべし

- ▲發表 當籤番號は九月一日發行の小間物化粧品商報紙上に於て發表す、東京、大阪、名古屋各地
- ▲引換 當籤券の配當は東京本舗及び大阪支店に於て九月二日より十一月末日までとし引替ふ
- ▲送税 配當金は從來の御取引店を經て御送付する筈なれど御便宜上直接本店又は支店に送付を希望せらるゝ方は書留郵便料十錢を添へて送券せられたし

●注文申込 從來の御取引店又は本支店へ御申込を乞ふ

●御取引 總て前金御送付の事

以後毎回壹千梱を壹組として逐次執行可仕候也

明治四拾貳年四月 日

ライオン歯磨發賣元

本舗 東京神田區柳原河岸廿二號地

大阪支店 大阪市東區博勞町貳丁目

小林富次郎商店

名譽金牌受領

麝香入無水石鹸

壹號 貳號

神戸 鳴行社

ライオン歯磨發賣元

代理店 小林富次郎

新案特許 一〇三六二號

衛生的なる

改良かもじ發賣

種類 丸髷、島田、銀杏髷、其他

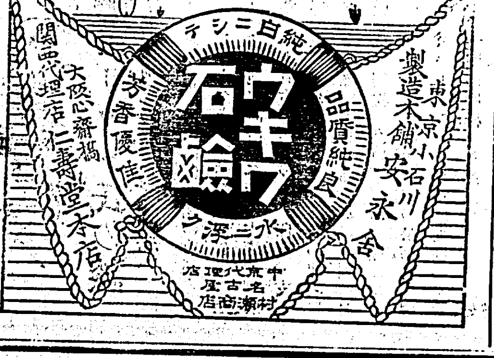
東京市神田區豊島町拾七番地

諸かもじ製造販賣

田中金三郎

振替口座東京一八一八八番

特約店は東京至る所の小間物店にあり



登錄商標

賞花香水 香油

一打三十錢以上六圓迄一ヨ
十錢 十錢 賞花 賞花
小間物問屋に於て販賣せ

組合録事

○四月二十三日組合新加入者
住所　神田區佐久間町二丁目十八番地
商號　近藤商店
氏名　近藤波保君
右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す

○同二十四日午後五時より事務所に於て去る十五日役員會の附托に係る運動會又は遠足會開催調査委員會を開きたり

○二十六日組合新加入者
住所　淺草區金龍山下瓦町二十一番地
商號　ピアノ
氏名　井上爲三郎君
右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す

○同二十七日午後五時より事務所に於て役員會を開く出席者(いろは順)

堀内藤吉君　竹間品造君
大貫幸吉君　田中吉兵衛君
田村庄太郎君　武井龍三君
長瀬富郎君　山田篤三君
柳下藤五郎君　江川金右衛門君
天野源七君　安藤福太郎君
淺井碩成君　佐野小兵衛君
佐々木玄兵衛君　水野彌吉君
三輪善兵衛君　平尾賛平君
鈴木新吉君

以上十九名にして淺井組長議長席に就き諸般の報告を爲したる後本日の議題たる一運動會開催の件に付き前回役員會の決議に基き二十四日調査委員會を開き調査の結果運動會とし會場は羽根田の運動場に擧行方法は昨年の例に依ることに決したる旨を報告して賛成を求めたるに運動會は自然運動過激の結果健康を害し爲に往々重患に陷りし者もあり然らずとも運動會後二三日は店員何れも疲勞して用務を辨せざるを以て遠足又は芝居相撲にすべしとの説等異論百出して決定せざるを以て遂に投票を以て決することゝし投票したるに其結果本年は恰も**本商創刊十五週年**に相當するを以て之が**祝賀大會**を**劇場**に於てし**餘興**として**觀劇**せしむることに決定し會場委員として淺井碩成、田中吉兵衛、柳下藤五郎、安藤福太郎の四氏を擧げ劇場の選定並に使用の交渉を囑托することゝせり

購讀料領收(二十七日迄に入帳の分)

金壹圓　佐渡　西村三郎君
金五拾五錢　金澤　近田本店
郵券壹圓　大阪　大野明薬店
金壹圓　長野　笠井万吉君
金五拾錢　常州　井筒屋三郎君
金壹圓　岩代　手代木合資會社
金五拾錢　岩代　風間せい君
金壹圓　越後　井上厚平君
金壹圓　富山　稻葉忠三郎君
郵券壹圓　日高　星久助君
金壹圓　相州　長島商店
金壹圓　松本　淺輪龜太郎君
金五拾錢　武州　齋藤孝助君
金壹圓　陸中　刀根時三郎君
金五拾錢　信州　宮本屋商店
金五拾錢　信州　林保重君
金五拾五錢　羽後　丹野利三君
金五拾錢　下野　沼尻量三君
金壹圓　遠州　中屋化粧品店
金五拾錢　赤坂　加村惠右君
金五拾錢　陸奥　松橋勇次郎君
金壹圓　阿波　川原吉太郎君
金五拾錢　信州　眞岡支店
金五拾錢　常州　江口丑三郎君
金五拾錢　京橋　津島屋商店
金五拾五錢　樺太　藤村商店

以上購讀料及寄贈金額氏名に相違有之候時は直に會計淺井碩成宛御照會被下度候

商報十五週年祝賀福引景品引換規定

一　番號を附記して届先を指定せらるゝこと
一　發表番號と與に送致の購讀料領收證記載の番號とを引き合せ何品が當籤したるかゞ分明したる時は直ちに當所へ宛て何番の景品何々を御取引店宛(日本橋區内に限る)へ屆けられたしとの事を申込まるべし敝所は直に御指定の御取引店へ御屆け申べし
一　又直接景品を受取らんとせらるゝ向は
認印持參購讀料領收書御示し被下度きこと又日本橋區内に御取引店無く他に受取方を依頼せらるゝ場合は先きの購讀料領收證書に「右當選景品正に受取候也」と記載し記名御調印相成候(へば引替に御渡し申べし右の記名御調印は本人ならずとも代理記名調印せらるゝ人が本組合員なれば御渡し申べし)
一　以上列記したる引換方法の内其御便宜なき向は
景品は可成以上の方法に依りて引換を請求せらるゝは双方の最も安全にして便利とする所なれども右等の御便宜なく小包料を仕拂つてもかまはぬと云ふ方は當選品に依り左表に隨ひ送料(郵券にて宜し)を送付せらるべし但し番號を明記せらるゝことを要す

景品郵送料

水晶白粉	拾貳錢	大學白粉	拾貳錢
御園白粉	拾貳錢	香油	拾貳錢
新花王白粉	貳拾錢	彩美通白粉	拾六錢
パール	拾貳錢	三宅油	拾六錢
地球印白粉	貳拾錢	虎印石鹸	八錢
赤十字石鹸	八錢	カスカオイル	拾貳錢
ぱらゝ齒磨	八錢	ダイヤモンド	八錢
ライオン齒磨	八錢	寶香齒磨	八錢
花王石鹸	八錢	パスタ洗粉	八錢
スカラスインキ	拾貳錢	鶏卵齒磨	拾六錢
カウスインキ	拾貳錢	美振水	拾六錢
キング白粉	拾六錢	實用ゴム糊	拾六錢
ときわ油	拾六錢	都の花白粉	拾六錢
フンドンムスク	八錢	象印齒磨	八錢

以下次號

改正實用新案法

第一條　物品に關し其の形狀、構造又は組合はせに係り實用ある新規の工業的考案を爲したる者は本法に依り實用新案の登錄を受くることを得

第二條　職務上又は契約上爲したる實用新案に付登録を受くるの權利は勤務規程又は契約に別段の定ある場合を除くの外其の職務を執行せしむる者又は使用者に屬す
職務の執行又は契約の履行に依る勤務中公務員又は被用者の爲したる考案にして職務上又は契約上爲したる者に非ざる實用新案に付案出前豫め登録を受くるの權利又は實用新案權を讓渡せしむることを定めたる勤務規程又は契約の條項は之を無效とす

第三條　本法に於て新規と稱するは左の各號に該當せざるものを謂ふ
一　登錄出願前同一又は類似の物品に關し帝國内に於て公然知られ若は公然用ゐられたるもの又は之に類似するもの
二　登録出願前同一又は類似の物品に關し容易に應用することを得べき程度に於て帝國内に頒布せられたる刊行物に記載せられたるもの又は之に類似するもの

第四條　左に掲ぐる實用新案に付ては之を登錄せず
一　菊花御紋章と同一又は類似の形狀を有するもの
二　秩序若は風俗を紊り又は衞生を害するの虞あるもの

第五條　同一又は類似の實用新案に付各別に登錄を受くるの權利を有する者二人以上あるときは最先に出願を爲したるものに限り登錄す其の同日の出願に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるときは共に之を登錄せず

第六條　實用新案の登錄を受くるの權利は之を移轉することを得但し擔保に供することを得ず
登錄を受くるの權利の承繼は登錄出願前に在りては登錄出願後に在りては出願人の名義變更を屆出づるに非ざれば之を以て第三者に對抗することを得ず但し同日の出願又は屆出に係るときは關係者の協議に依り協議調はざるときは共に對抗することを得ず

第七條　發明特許又は意匠登録の出願を爲し特許又は登録すべからずとの査定を受けたる者其の最初の査定の送達を受けたる日より三十日以内に其の發明又は意匠に係る實用新案に付登録を出願したるときは發明特許又は意匠登錄を出願したる日に於て出願したるものと看做す

第八條　實用新案權者は其の登錄に依り發生する物品を業として製作使用販賣又は擴布するの權利を專有す
同一又は類似の考案に關しては實用新案權は其の出願前の出願に係る特許權又は意匠權に依り制限を受くるものとす

第九條　實用新案權の存續期間は三年とす
前項の期間は三年間之を延長することを得

第十條　左の各號の一に該當する者は原權利の範圍内に於て登錄實用新案を實施するの權利を有す
一　同一又は類似の實用新案に對する二以上の登錄中其の一が無效と爲りたる場合に於て善意なる原實用新案權者
二　前號の原實用新案權に付善意に實施の權利を得て登錄を受けたる者
特許法第三十六條及第三十七條の規定は前項の權利に之を準用す

第十一條　第四條、第五條、第六條第二項又は第二十一條の規定に反したるときは審判に依り之を無效と爲すべし登錄が登錄を受くるの權利を冒認したる者に對し爲したるものなるとき亦同じ

第十二條　登錄すべしとの査定ありたるとき又は實用新案權存續期間延長の請求ありたるときは實用新案原簿に登錄し實用新案登錄を下付す

第十三條　特許局は實用新案公報を發行し登錄實用新案及之に關する必要なる事項を記載すべし但し祕密を要する實用新案に付ては此の限に在らず

第十四條　登錄すべしとの査定を受けたる者は其の登錄を受くる際毎件登錄料金十五圓を納付すべし
實用新案權存續期間の延長を請求する者は毎件登錄料金三十圓を納付すべし

第十五條　實用新案登錄の出願ありたるときは審査官をして之を査定せしむ

第十六條　審査官は第四條、第五條、第六條第二項及第二十一條の規定に依り出願に係る實用新案が登錄すべきものなるや否に付査定すべし但し第一條又は第二條の規定に該當せざることを發見したるときは之を理由として登錄拒絶の査定を爲すべし

第十七條　登錄拒絶の査定に不服ある者は査定の送達を受けたる日より三十日以内に不服理由書を差出し再審査を請求することを得
前項の請求ありたるときは前審査に干與せざる審査官をして更に之を査定せしむ
前條但書に依る査定に不服ある者再審査の請求を爲したる場合に於ては審査官は其の理由に付ても亦審査すべし

第十八條　審判は左に掲ぐる事項に付之を請求することを得
一　第十一條の規定に依る登錄の無效
二　實用新案權の範圍の確認
審判の請求は審査官又は利害關係人に限り之を爲すことを得但し審査官は前項第二號の審判及第二條、第五條又は第六條第二項の規定に反すとの理由に依る前項第一號の審判を請求することを得ず
審査官の請求に依る審判に關しては其の手續を省略することを得

第十九條　審判の審決に不服ある者は審決の送達を受けたる日より六十日以内に抗告審判を請求することを得

第二十條　特許法第八條、第十一條第一項及第三項、第十二條乃至第十五條、第十六條第一項、第十七條乃至第二十六條、第二十九條、第三十二條、第三十三條、第四十條、第四十一條、第四十三條乃至第四十六條、第四十九條第二項、第五十條、第五十一條、第五十三條、第五十六條、第五十七條第五項、第六十條、第六十六條乃至第六十八條、第七十條乃至第七十九條、第八十二條、第八十三條第一項及第八十四條乃至第九十一條の規定は實用新案に關し之を準用す

第二十一條　外國人にして帝國内に住所又は營業所を有せざる者は條約又は之に準すべきものに規定ある場合の外實用新案權又は實用新案に關する權利を享有することを得ず
實用新案に關し條約又は之に準すべきものに別段の規定あるときは其の規定に從ふ

第二十二條　實用新案の登錄を受けたる物品を業として僞造、模造したる者又は僞造品、模造品を業として販賣、擴布若は使用したる者は三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す
實用新案の登錄を受けたる物品と同一又は類似のものを業として輸入したる者又は其の物品を業として販賣、擴布若は使用したる者は罰前項に同じ
前二項の罪は告訴を待て之を論す

第二十三條　左の各號の一に該當する者は一年以下の懲役又は三百圓以下の罰金に處す
一　詐僞の所爲を以て實用新案の登錄を受けたる者
二　實用新案の登錄を受けざる物品又は其の容器、包裝等に實用新案登錄の標記を付し若は之に紛はしき表示を爲したる者又は其の物品を販賣若は擴布したる者
三　實用新案の登錄を受けざる物品を販賣又は擴布する爲廣告、看板、引札等に其物品が實用新案の登錄に係ることを表示し又は之に紛はしき表示を爲したる者

第二十四條　第二十二條の犯罪に因り沒收すべき物に付判決言渡前被害者より請求ありたるときは之を相當の代價に見積り被害者に交付する言渡を爲すべし
損害の額が交付を受けたる物の見積代價に超過するときは被害者は其の差額に限り賠償の請求を爲すことを得

第二十五條　法律に依り宣誓したる證人若は鑑定人又は通事にして特許局又は其の囑託を受けたる裁判所若は官廳に對し虚僞の陳述を爲したるときは三年以下の懲役又は五百圓以下の罰金に處す
前項の罪を犯したる者事件の査定又は審決に至らざる前自白したるときは其の刑を輕減又は免除することを得

第二十六條　特許局より證人、鑑定人又は通事として呼出されたる者正當の理由なくして呼出に應せず又は其の義務を盡さざるときは四十圓以下の罰金に處す

第二十七條　特許辯理士に非ずして實用新案に關する代理業を營みたる者は一年以下の懲役又は三百圓以下の罰金に處す

附則

本法施行の期日は勅令を以て之を定む
第十條の規定は本法施行前無效となりたる實用新案の登錄に關しては之を適用せず
特許法第九十九條、第百二條第二項、第百五條及百六條の規定は實用新案に關し之を準用す

緊告

本紙前號に發表致候ダイヤモンド齒磨當籤景品引換の儀は規定の如く來六月三十日限り確實に終了致させ候に付同日以後は事情の如何を問はず一切無効と致し候間此儀御諒知の上期日前一日も速に引換方御申込被下度此段謹告候也

五月一日

平尾贊平本店

日英博覽會要項

二十四日日英博覽會評議員會に於て略ぼ決定せる同博覽會の性質、規模位置、會期及本邦參同の内容は左の如し

▲日英博覽會の性質　日英兩國に於てのみ生産又は製作に係る美術、學術、各般の産業經濟等全般に渉る物品を出陳するものとす

▲日英博覽會の規模　昨四十一年開會の英佛博覽會に充てたる會場敷地及陳列館を以て本博覽會に充て而して其敷地の面積は約十六萬八千坪なり又陳列館は鐵骨に依り防火の設備完全なる構造を有するもの三十棟より成り其總面積二萬千六百七十坪とす

▲會場の位置　會場は倫敦市中の西部シェッフヤーヅ・ブッシュに在りチャリング・クロッス停車場を去ること四哩許地下鐵道其他市内各種交通機關の交通上の便宜あるのみならず各地方より倫敦に來れる鐵道は會場に接して停車場を有し頗る好當なる位置に在り

▲日英博覽會の會期　明治四十三年五月一日より同年十月三十一日まで日曜日を除き毎日午前十一時より午後十一時迄開會

▲本邦參同の内容　二十棟の陳列館中九棟其總面積六千七百四十一坪を日本出品部に充て其内二棟此面積千百五十五坪は賣店に充つるものとす即ち本邦出品部は陳列館の棟數に就ては約半を占め其面積に於ては約三分の一を占むるものとす

パナマ帽子非常大安賣

林投パナマ 臺灣パナマ 原料直輸入
沖縄パナマ ワリン帽 製造販賣元

信州中野

岡島洋物店

振替口座東京一二七八六番
御照會ハ往復ハガキノコト

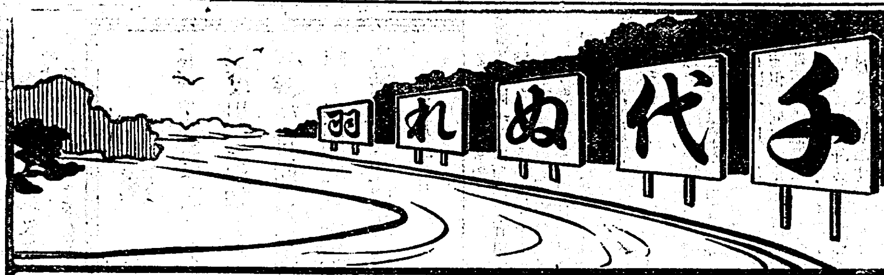
代金引替御注文は送料の半額可申請候
見本御入用の方は當分の內送金御注文に限り送費無料
但シ見本荷造りは小包料一貫六百匁以內にて貳打入のと

價 壹袋壹錢 箱詰五錢

此名題洗粉は曾々樣の御引立に依り益々盛大に相成難有仕合に奉存候然るに近來諸方に名題洗粉の摸造品澤山顯はれ候に付弊舗製造品には袋の裏面に芝居櫓形の登錄商標を相印し御座候間何卒御求の節は篤と御熟覽の上多少に不限御用向の程偏に奉希上候也

東京淺草區黒船町 **梅素亭謹製** 電話下谷二三四番

●大工場と各鑛山にては不時の怪我其の他の應急の爲に各工夫職工等に必らずアルボースを携帶せしむ



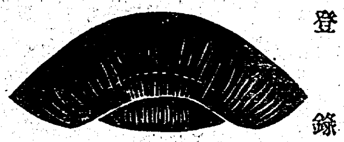
天性の美髪は東洋婦人の特色なり
是を保育するは千代ぬれ羽白毛染有のみ

特約店 東京小間物化粧品卸商組合員各店

意匠登録

流行の魁たる東京形

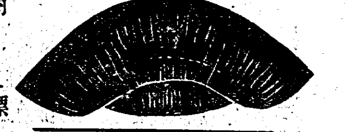
登録 ●最流行東京まげ形の眞價を見よ!!!



本品は消毒せし純良の綿と熌心製荒しぼりにて異なく形は優美高尚にして少しくいきな所を含めども鼻しからず特に結び心地誠によろしく輕き事他品にまさり衛生に適ひ居れば自ら流行を來たし今や御婦人方の歡迎を受くる事頗る非常にして東都に於ける好評嘖々として賣行盛ん也

高貴御料

東京形



本品は東都を始め各地に於て非常に歡迎せらるゝを以て數多の僞造品を販賣する向も有之候樣聞き及び候間何卒登錄商標に御注意の上御買求め相成度爲念申添へ候

商標 ●本品は厚肉、中肉、薄肉の三種あり!!!

特約御販賣の御店は(いろは順)

神田區旅籠町、電下四四二 伊勢惣本店
下谷區上野廣小路、電下谷七八九 いとう呉服店
四谷區南傳馬町、電番九一五 白牡丹岡本店
日本橋藥研堀二九 白牡丹山岸店
京橋南傳馬町、電本三〇 大西白牡丹店
牛込勸工場內、電番三三七八 近江屋小間物店
本郷三丁目、電下一三三六 かねやす小間物店
千住中組 鎌倉屋小間物店
日本橋新葭町 よしや
小石川小日向水道町 高橋小間物店
日本橋通二、電本二〇一 柳屋惣本店
横濱市太田町四 柳屋本店
京橋區尾張町、電新二七六七 光明堂
京橋區銀座二 胡蝶園
神田今川橋、電本六六八、六六八、六六七 松屋呉服店
麹町四丁目、電番一九四二 荒井本店
神田須田町、電本二〇七六 三ツ井屋本店
芝區伊皿子三 越後屋小間物店
青山六丁目 伊勢屋小間物店
京橋區尾張町、電新五五一 白牡丹本店
神田佐柄木町二〇、電本二八二 白牡丹岡田店
日本橋瀨戸物町十九、電本一〇八 白牡丹山中店
麻布飯倉二、電新三三二〇 德井小間物店
本郷森川町 おかめや小間物店
淺草三筋町 龜屋小間物店
淺草諏訪町、電下八〇八 紅かん小間物店
本郷駒込東片町 柏屋小間物店
府下品川宿 吉川小間物店
京橋八丁堀 田邊小間物店
芝新幸町 柳屋支店
同伊勢崎町 柳屋支店
赤坂一ツ木四、電新一五二二 松下小間物店
青山南五丁目 荒井分店
神田松富町、電本二〇二八 櫻屋小間物店
小石川小日向水道町 越後屋小間物店

右之外市內至る處の小間物化粧品店にあり

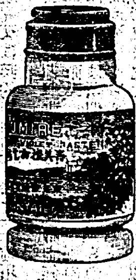
製造元 東京市淺草區西鳥越町二番地 三河屋 **高津商店** (電話下谷三五二)(振替口座一五八〇六)

登録商標 五二會品評會功勞銅牌

◎すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成績體と之れに歐米に於て專ら流行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も間然する所なく能く顏膚を艶美ならしめ天然の麗質を害ふ事なく殊に高雅なる芳香は馥郁として長時間保續するの性あるが故に宴會夙席等雜踏の場所に臨み衛生上有效の逸品なり

THE BEST MADE
SUMIRE
VIOLET PASTE
錫蓋附乳白硝子器入 壽美禮おしろい

●壽美禮おしろい



●壽美禮水おしろい

●ヴワイオレット水製
●錫蓋附乳白硝子罎入

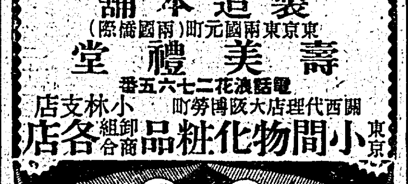
登録商標
SUMIRE
ASHING POWDER
壽美禮あらひ粉

●西洋洗滌劑 壽美禮あらひ粉●

◎壽美禮あらひ粉は肌膚に特效ある原料を選びて精製せしものなれば常に用ゐて垢汚を落し總ての艶麗ならしめ又洗髮用には髮のねばりを去り油あか等を生せず殊に物を漂白する性を有するが故に半襟ハンケチーフ等の洗滌には卓効あり使用量も普通洗粉の半量にて足れり水又は温湯に溶し或はぬかに混じ入浴の際用ふるを佳とす

製造本舗 東京兩國元町(兩國橋際)
壽美禮堂
電話浪花二七六五番

關西代理店大阪博勞町 小林支店
東京小間物化粧品卸商組合各店



小包破損の責任

陸奥　尾本生

一近來御地方及各地より當店外各店へ到達の小包毎回包裝及中品共大破損且つ在中の品物紛失致し非常の迷惑を受居り申候尤も品物の紛失は書留小包郵便なれば辨償の方法も有之候が包裝外函の大破損爲めに生ずる在中品の破損等に附ては辨償の責任何れに有る者には夫れも包裝の不都合に依り生ずる儀ならば勿論出荷店の責任なるは當然に候得共包裝の方法は杉板又は松板製の小包用木函に入れ其上外部は紙にて一面に貼り尚ほ其他に細繩を以て結束し有り先づ小包の包裝としては以上の方法無之迄に注意し有るにも不係前記の通り散々に破損致し所謂(コナミヂン)兎ても手の附け樣無之外部が右の通りなれば無論在中品などは申上げる迄も無之實は昨日も御地馬喰町倉持長吉殿商店よりの小包なども前條の通りにて餘りに甚敷破損の狀態故拙店にては受取らずに其儘に返戻可致かと考へ候得共右小包には大々至急を要する品入れ合せ有り且つ又返戻致候ては出荷店の御迷惑も有之べくと存候故止を不得受取申候次第就ては二度や三度ならば何とか我慢も相出來候得共先づ一箇月に五十個小包到着致すと見て三十七八迄は必ず前記損害を受け居る有樣故に當郵便局長に現品を示し事情質問升も同局長に於ても遞送中に生ずる前記の如き損害には如何共當局に於て致方無之旨の答辯に有之多分は汽車汽船等の積卸中に生じたる者に有之べく旨申居り候前述の通り無責任なる者にては我々當業者の不安迷惑は申樣無之候前陳御了察被下候は相當の豫防法とか又は辨償法も有之候はゞ御教示を願度又當局官署に對しても直接又は貴紙上を以て御尋ね御注意被下候はば獨り小店のみならず地方一般當業者の幸福に有之候

記者曰、規定の包裝を施しあるにも拘はらず、破損して在中品を紛失せしむるに至りては、郵便官署の怠慢暴亂は甚だしといふべく、中途にて生じたるならんと空嘯きて取合はぬは不親切なり、宜しく之を責めらるべし

評判記

ライオン齒磨特別配當券

第一回の賣切と二回發表

ライオン齒磨販賣家に對する特別配當券は好評を以て迎へられ其一回は既に賣切を告ぐるに至りしより茲に第二回を前同樣の方法により發行せられたれば是亦日ならずして賣切れを告ぐるに至るべし

クラブ石鹼の發展

クラブ石鹼が多大の好評を以て市場に迎へられしは人の知る所なるが今年は特に關東方面に擴張をなすべき計畫にて大々的運動を開始する筈なりと同石鹼は神戸山田に製造所を有し營業部を兵庫本町に置きて盛に經營せられつゝあり其品位に就ては各地の共進會等にて數多の賞牌を受領したるに徵して知らるべしと

退店と開業を同業者各位に告知す

松林忠三郎

右之者當店拾年間勤續罷在候處今般獨立して化粧品卸商に從事致可候何卒本店同樣格別の御引立あらん事を切望に不堪候

四拾貳年五月壹日

東京市日本橋區馬喰町三丁目拾貳番地

美術婦人小間物問屋　**万新商店**

石鹼化粧品卸商　松林忠三郎

不肖萬新商店に在店中は格別なる御厚情御愛顧を賜はり誠に有難奉深謝候就而は今回退店と同時に主家の承諾を得而石鹼化粧品卸商を開業仕る可く條何卒舊倍の御同情御引立に預り度此段伏而御依賴申上候

追而當分の內左記の處にて營業仕候

下谷區谷中初音町二丁目十番地

三越あらひ粉盛況

三越あらひ粉は發賣以來非常の好評を以て迎へられ發展日に月に伸び今や洗粉界に覇を稱するに足るの盛運に向ひたる由にて尙一層の發展擴張をなすべく改善に怠りなく研究しつゝありといふ

自由あんま器の好評

當市日本橋區馬喰町三丁目なる淺井得陽堂にて發賣の自由あんま器一名寺田式鬱血吸引器を使用せば第一肩のこり頭痛、腰痛、手足の疲れ等其の他癌瘍腫物乳のしこり僂麻質斯等によく普通按摩と異り使用の偉効如何なる業務にも從事し得べく又裸體にならざるも使用し得らるゝ等幾多の特長を有する簡便無比の逸品なりとて發賣以來非常の好評を博し多大の販路を有し日々注文夥しく晝夜兼行にて製造の由發賣元へ申込む時は直に本品の說明書を郵送すると云ふ

雜報

松林忠三郎氏の獨立

日本橋區馬喰町なる萬新商店鈴木新吉氏店員松林忠三郎氏は今回店主の許諾を受けて獨立開業して化粧品卸賣を始むべしといふ今氏に就て聞く所によれば氏は去明治三十四年四月同店に入り規定の年期を終へたるものにして在店中は終始店主の爲めに力を致し顧客には親切店主には忠實溫厚にして敏捷なる性格は店員としては模範となり獨立しては必ずその初一念を貫徹するに勇なるべく業界に此の如き人を得たるは獨り氏の爲めのみにはあらざるべし

ダイヤモンド齒磨景品引換期限

ダイヤモンド齒磨景品引換期限は六月三十日の規定にして右期日後はいかなる事情あるも一切引換の需めに應せざることに決し別項廣告の如く實行せらるゝ筈なれば右景品引換券を所有せらるゝ向は一日も速かに引換方請求せらるゝが得策なるべし

▽露西亞では何を思ひついてか今度十四萬八千百五十九ケ所に小學校を造るといふ議案を議會へ持出したさうです

▽小亞細亞の東北地方に先月中旬一寸强い地震があつてシヴアスといふ五萬戸の市街では三十人ほど死人が出來た相です

▽紐育やボストンあたりでは婦人が黑地の好みをした服が流行つて居る相である

▽英國の婦人服は只後の方だけで縮めてありますが米國の婦人のは襞が澤山取つてあるから服を見てもすぐ英米の見分けがつきます

家庭に無くてならぬ

自由あんま器

此の自由あんま器は我が醫界に名ある近藤博士が歐洲から持ち歸られた最新器械で家庭に是非なくてならぬ常備品であります此の自由あんま器を使用せば第一肩のこつた時、頭痛に惱む時、腰部の痛む時、手足の疲た時に其の局部に「吸角」を宛てポンプを上下に押せば見る〳〵內に疼痛を治すること不思議であります其他醫療の用として偉大の効を顯す事最も妙なり詳細は說明書にあり

說明書は往復葉書にて發賣元へ御申込次第郵送可致候

正價　一圓五十錢　內地小包　十二錢

發明製造元　東京下谷竹町十二番地十六號　寺田醫科理化器械製造所

發賣元　東京市日本橋區馬喰町三丁目二十二番地　ドクトル水齒磨本舖　淺井得陽堂

東京丸の內　報知社代理部

日本橋區本町　松本器械店
本郷區春木町　石渡器械店
日本橋區本町　岩本藤吉
芝區神明前　岩本新兵衞
淺草區並木町　遠山源左衞門
本郷區本郷　大磯器械店
神田區紺屋町　大用器械店
牛込區上宮比町　尾澤豐太郎
神田區鍋町　大木合名會社
小石川區老松町　太田器械店

神田區花房町　山崎帝國堂
同區淡路町　齊藤器械店
同區橋本町　福井甚藏
京橋區出雲町　福原資生堂
麹町區三番町　雨宮初男
本郷區本郷　佐々木器械店
京橋區銀座　佐々木商店
日本橋區馬喰町　平尾本店
同區横山町　平尾分店
下谷區池之端　守田治兵衞

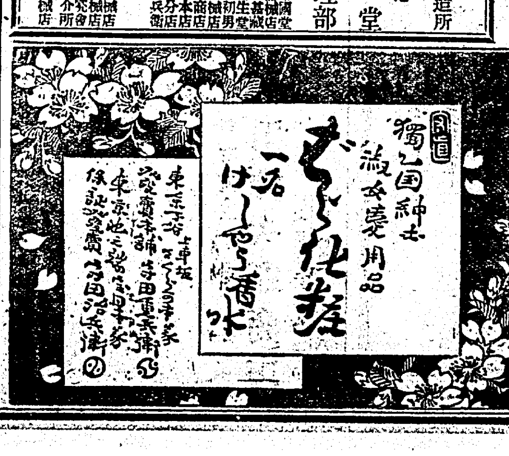
地方特約店(イロハ順)

福岡市博多　波多江嘉兵衞
陸中一ノ關町　富永商店
名古屋木屋町　柳本器械店
下之關細江町　足立英一
神戸市楠町　宮崎商店
名古屋市京町　馬場器械店

京都寺町通四條　堂坂器械店
名古屋市京町　八神器械店
長野市新町　電氣研究會
門司市祝町　九州興業仲介所
大阪東區道修町二　白井松器械店

◎白色にして香ある

◎愈入荷す



(百八十八番ねてろび小供)

イークラス化粧石鹼

品質確實　價格低廉

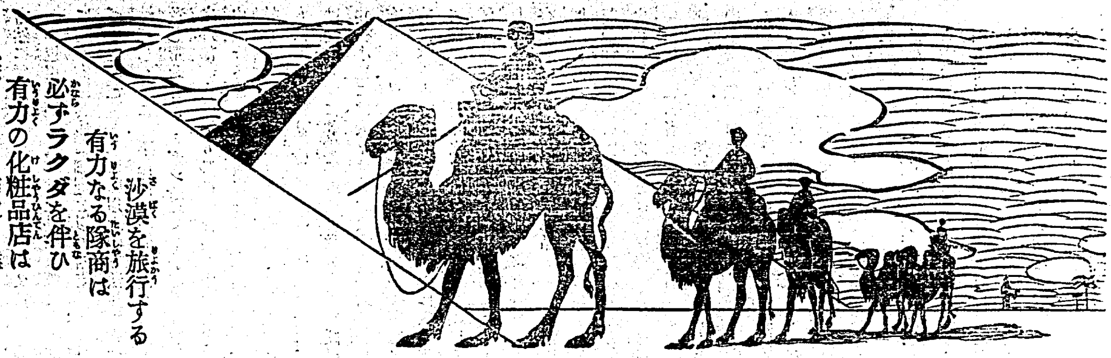
右ハ本品ノ特長ニ有之論ヨリ證據多年市場ニ非常ノ信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ常ニ舶來石鹼中第一位ヲ占メ居候ニテモ明白ニ御座候茲ニ掲グル品ノ外種類十數口有之候和洋小間物屋方ヘ大販賣委託有之候間御取引ノ店ヘ向ケ御注文奉希上候

イークラス石鹼東洋代理店

東京市京橋區銀座三丁目

合資會社　**辻屋商店**

電話新橋長百五十番　電信略號○ツチ



沙漠を旅行する
有力なる隊商は
必ずラクダを伴ひ
有力の化粧品店は
必ずラクダ石鹸を備ふ
ラクダ印麝香石鹸は
店頭を飾り顧客を吸收する
唯一の流行品なり
隆昌を極むる商店に
ラクダ石鹸を
備へざるものありや???

本舗 井上太兵衛
日本橋區本石町三丁目

大隈伯の時局觀

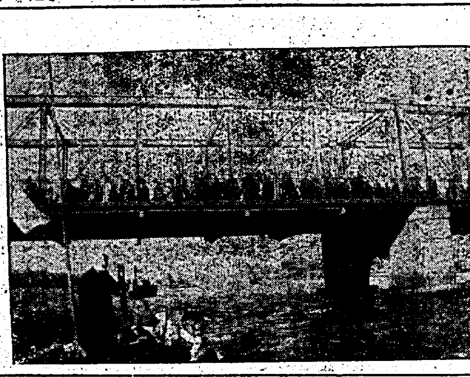
東京經濟學協會席上演說の一節

醫師は病者を醫するの職務を有すれども傳染病の流行瀰漫するに至りて周章狼狽するは既に衞生行政の誤れるを示し司法官は法を適用する者なれども今回日糖事件に寢食を忘るゝが如きに至りては是れ亦國家の爲めに喜ぶべき現象にあらざるなり余は元來樂天家にして社會萬般の事天理の命ずるまゝに進行するに於ては凡て善良に赴く者なりと信ず而して余は凡て進歩發達を望むが故に又常に社會に何事か波瀾あらんことを欲す餘りに大平無事なれば平地に波瀾を起す事をも辭せざるなり例へば我管理する學校の如きも常に學生間に衝突あり墮落生ありて新聞紙面にも花を飾るもあるが之に關しても余は新聞が益々其事實を遠慮なく公に批評を加へんことを欲す何となれば此等は學生の惡しきにあらずして教師又は學校に缺點あるものなれば其弊所缺點は其度毎に矯正せられて次第に完全の域に近づくものなればなり之と等しく目下我國の財界が兎角不如意にして殊に近時日糖、水產、大阪、屠殺場の如き醜態を暴露するに至りしは其の之を治むべき局にある政治家の政策其宜しきを得ざると社會一般が徒らに道德呼りをすると反比例に益々墮落せるに歸せざる可からず而して世間には可なり此等の醜態を隱蔽して一時を糊塗せしめんとし或は如何にかして之を救濟せんと焦慮する者あれども余は寧ろ之を放任して行く處迄行かしむるを至當と思ふ重役は變り株主は損耗を被るも砂糖の精製に關する技術と工場、機械等は決して消滅するものにあらず我國家全般より見て何等の損害ある事なし元來新興國の財界には常に事變ある者にして米國の如きは恐慌破綻は決して珍とせざる所之に反して佛國の如きは常に太平無事にして金利の變動は世界中最も少なし然れども前者は長足の進歩をなして後者は常に沈滯せるは人の知る所なり而して我國は寧ろ米國に類し非常に進歩發展しつゝあり最も保守的の農業さへも二十年來約一億圓の增收あるに至り外國貿易は五六倍に增加し船舶は百萬噸以上に增加せるに兆しても明なり左れば海運業が一時不振なりとて紡績業が二割七分五厘を休業したりとて日糖が業を休みたりとて是れ皆一時の波瀾に過ぎざるなり余は怜悧健康堅忍なる勞働者を有することゝ世界無比なる我國が之と相待て機械力を有効に使用し又朝に立つ者の政策を改良して法律の執行を公平にして單に紙面の法律たらしめず嚴重なる制裁を加ふると同時に社會道德上の制裁を嚴正にし外國人をして安心して我國に資本を投じて事業を企てしむる事とせば我國は二十年ならずして現今の債務を償却して更に世界の債權者となること疑なかるべしと信ず

日英博覽會

山脇博覽會事務官の談

△萬國博覽會と二國博覽會 今回の日英博覽會に就き余等の最も焦慮に堪へざる所は此博覽會に於て日本は何を代表すべきかの問題なり之に就ては先此博覽會の由來せる所を一考せざる可らず元來博覽會なるものは千七百九十八年巴里に開かれたるものを最初とし千八百五十一年倫敦に開かれたるものを萬國博覽會の嚆矢とす然るに英吉利の創意に成れる萬國博覽會が其後佛米其他に於てこそ屢行はれたれ肝腎の本家たる英國に於て全く行はるゝことなかりしは畢竟萬國博覽會なるものが餘りに大袈裟なるお祭騷ぎにのみ走りて堅實穩健なる英人の氣風に合せざるに至りしが爲なるべし凡そ各國の產業を比較研究して他の長を取り短を捨てんとするには漫然雜然と世界萬國の品々を陳列せんこと餘りに其甲斐なかるべく却て寧ろ或二國の物品をのみ對照せん方遙に其の利あり斯りければこそ萬國博覽會の本家たりし英吉利にて千九百五年頃より二國博覽會說漸く勢ひを得來り偶ゝ英佛兩國の外交的關係の之を促進するものありて其結果倫敦なる巴里商業會議所の發企となり遂に昨年の英佛博覽會開設を見るに至れるなれ思ふに萬國博覽會が英國に始まりて各國に流行せるが如く今後は二國本位の博覽會が追々に流行し來るべきか



△英佛二國の對照 さて英佛博覽會に在りては英佛互に其特色を發揮し英の堅實を飾るに佛の優美を以てし英の實着主義に對するに佛の禮讓を以てし此に同博覽會は近來稀に見るの好成果を收めたり若夫此筆法を以て日本に對せんに日本は其如何なる點を以て英に對照せしむべきか是れ實に重大なる問題也日本が其美所長所を擧げて折角成立せる日英間の親交を更に一層增進せしめんも將又他に示すに足らざる日本の好尙理想を示して英人に愛想を盡かされんも二者の分るゝ所一に係つて此の問題の解決如何に存す之に就ては余等の間にも聊か考ふる所なきに非ざるも未だ之を公にすることを得ず

△博覽會に對する思想 の相異も亦大に着目せざるべからず英人の博覽會に對するや出品者は其の平生普通に製造する所を見本として出陳して之に對する將來の取引を得んことを希ひ觀覽者は出品によりて其の他日取引せんとする品々の見本を見置かんことを望むに止まる、隨て出品者は强て賣らんことを欲せず觀覽者亦別に必ずしも此處にて買物せんことをのみ目的とせず然るに日本の出品者に至りては博覽會なりとて特別に念入の品を作り博覽會なりとて價を引上ぐるが常なり隨つて觀覽者は早く行きて早く安き品を買占めんことを競ふ其の結果他日博覽會の出品と同一の品を注文すれば品質の粗惡なるものか價の比較的高きものかを買せらるゝが多し、若し今回の日英博覽會に於ても此手を行ふが如きことあらば夫こそ平生物議の種となれる日本の商業道德が更に喧しく非難せられて延いて累を日英兩國の關係に及ぼす事なしとせず云々

官許

元祿年間より志らが染の開祖として最も信用を博せし弊店は今回研究の結果になる用法最も簡便且保存に耐ゆる空前の新製品を發賣せり素より世間の危險品と異なるや論なし

川上の志らが染

定價 大瓶 三十五錢 小瓶 二十錢

東京日本橋區通三丁目
電話本局九一二番
川上藤兵衛

福田香油店特色

◎一升入三十錢より三圓迄
見本は小包料郵券八錢御送付次第送呈す

弊店香油一升罎詰及瓶詰香油は何れも一市一町に限り他店へは同種のレッテルを差上ざる規定に御座候間折角御愛顧の後他に競爭現はれ濫賣の憂ひ無之候

ランラン香油
黑髮油

本舗
大阪市新町通三丁目
香油製造業
福田源次郎商店
電話西千六百一番
振替貯金口座 六〇八六番

注意!

香水需要の好時季

ブーケームスク香水

大景品附

百花の精を集め精製したる
ブーケムスク香水
大景品附發賣は
既に豫想通りは
賣切れを告げ
各店の勸告に依り
百梱の追加發賣を
なしたるが之又將に
賣盡されんとす
◉乞ふ一日も早く發荷御注文あらんことを
◉景品規定は三月一日の本紙上にあり

ブーケムスク香水
同クリーム(化粧用)(手製用)
同燦水白粉化粧水
同オイル(香油)
同石鹼 同洗粉
ガマ印齒磨艶小町水本舗
石鹼化粧品問屋
日本一手輸入元
龜岡龜王堂
東京市日本橋區馬喰町四丁目二十三番地
振替貯金口座(三六五七)
電信略語(カ)又ハ(カメ)

注意!

海外通信(米國より)(第四信)

組合囑托 吉田公重

米國雜觀(承前)

三、更らに、ぐーッと方向を換ひて、米國の田園の有様を一言しようと思ふ實際に來航して米國の田園を見、更らに故國の其れと比較して考ふると、日本と云ふ處は、實に良い國である、我々は此の良國家即ち日本に生れたのは非常なる幸福であると思ふ……假へ製作品に就ては彼れに劣るとしても、富に就ては彼の國に劣るとしても……夫れは田野を散歩してもすぐと了解することが出來る、日本陽春の候に於ける郊外は誠に好いものである、一寸郊外に出ても、青春馥々として、梅が笑へば鶯が歌ふ、梅が盡きれば桃、桃が盡きれば櫻と、我々は絶えずネーチュアーの賜者に依て慰藉されて居る、我國は殆んど四季ともに花は絶えない、我々が如何なる野原、山路を通つても、花が一つも目に這入らないと云ふことはないスミレが咲くとかタンポヽが咲くとか或は名も知れぬ野草が奇麗な花を飾つて居るのを見受けることが出來る、之れは必ずしも人工的の美ではない、自然的の美である若し夫れ我々が一日の課書に疲れて山野に逍遙して居る際に足許に奇麗な一輪の花が自然に之れ見よがしに咲いて居るのを見ると、其日一日の疲れも消え失せてしまつて、精神までが何となく清らかになる様な心地がする之れを手折る様な心無いことは出來ない、實に此の様な自然の美の力と云ふものは大なるものである然るに此の米國などは先づ他州は知らず當ワシントン州などでは今日までも隨分自分は歩いたつもりであるが、未だ之れと云ふ花を見たことが無い、日本の様な梅も無ければ櫻も無い、日本に居て一日田舎道を歩いて居て梅花時に一樹の梅を見ないなどゝ云ふことは無い、之れに就けても日本と云ふ所は良い所である、外國人が花類を特に愛惜するのは此の故である、之れは何も商業上に關係したことではないが來航以來深く感じたから一言する次第である、然らば米國の山はどんなものかと云へば、一口に云へば只殺風景な山であると云ふのみを以て足る、山また山凡て日本で云ふ杉の様な種類の樹ばかりである、夫れは隨分と大木もある、日本で現時臺灣か北海道邊へでも行かなければ見られない様な驚く程のものもある、然し大體から云へば濫伐の傾向がある其上今日では樹木があまる程あるから差支へはないが、此等の樹木を非常に麁末にする、夫れは驚くべき程である、彼様な次第であるから今日では森林の所などゝ云ふことは此のワシントン州などには無いのである、今日の趨勢から云へば此の米國も何十年或は百年の後には吾日本と同様、燃料たるべき木材が次第々々に缺乏してきて高價になり行くであらう、

四、曾て本紙に米國の服裝其他生活狀態は英國民や其他の歐州各國民に比して簡易平民的であると云ふことがあつたが、具に其通り、自分は此の地に上陸後公私の會合に必要があると信じて、シルクハットを日本内地より持つて往かなかつた爲めに昨冬此の地の白人の店に調ふべく這入つた、ところが日本人のシルクハットと云ふ注文には店員も、一寸驚いた様であつた、なせなればと云ふに假へ白人でもシルクハットの如きは多くの需要がある譯ではない、まして況んや、移民地の腕脛一本で稼ぎに來て居るものゝ多い日本人間に於てをやである恐らくは此のシャトル五千の日本人間にもシルクハットを持つて居る日本人は二十人とはあるまいと云ふことである、で其時店員は怪み問ひながら、失禮ながら貴君はドクトル(醫師と云ふ意味にて)ですかと云ふのであつた歸つてから日本人間で大笑ひであつた、

東京風俗 (日本橋菊榮)

時評 獨紙の捏造說

諸新聞紙中には日英同盟條約に對して激烈なる攻擊を加へ甚しきは日英條約は早晩解除せらるべしと極論するものもありと云ふ然るに輓近事實の傾向は全然右に反す日英間には政治上幷に經濟上の利益は年一年と親密堅實を加へ來り現に明年倫敦開催の日英博覽會の擧の如きも兩國民間の友誼並に物質的利益の連結を益々鞏固にせむとする彼我國民の熱心希望の發現に非ざるは無し唯だ獨逸の利益は動もすれば英國の其と一致せざる觀ありて現に粤漢鐵道借款に關しても英獨の感情を害したる形跡あり獨逸に於ける淺見者流中に英國に對する日本其他の同情を裂かんと企むものあるにあらざるか、而も斯かる流說が獨逸政府の意志を示すものにあらざるは明かなり又日獨間には既に何等反感情を來すが如き問題なし

外國貿易趨勢

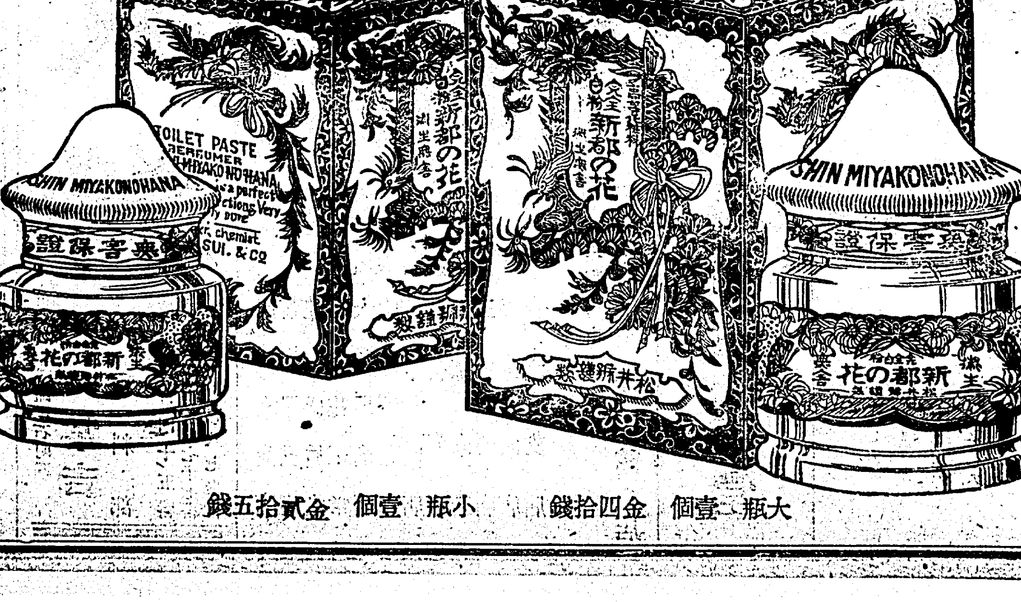
一月以降三月迄の外國貿易額は一億九千二百九十八萬三千餘圓にして前年同時に比し二千四百七十一萬千餘圓を減じたるが輸出は生糸に於て八百十八萬九千餘圓絹糸織に於て百二萬六千餘圓綿布百四十一萬八千餘圓增加したるを主とし其他精糖清酒、米、魚油、製帽用眞田、綿メリヤス肌衣、漆器、花莚等に多少の增加を見たるを以て總計にて八百五萬七千餘圓を增加し輸入に於て豆類、羊毛、燐礦石、油糟、革類塊鐵、モスリン、機關車客車貨車に於て若干の增加ありしのみにして其他砂糖の七百九十二萬餘圓生糸及繰綿の二百十六萬七千餘圓機械類の四百十三萬五千餘圓を始め凡て減せざるものなかりしを以て通計三千二百七十六萬九千餘圓を減じ漸次順調に赴きつゝあるを示せり

東京の被招待者

米國太平洋岸商業會議所の招待に應じ渡米する人員に就ては澁澤男、中野會頭、高橋日銀副總裁の三氏により目下人選中なるが近々決定すべきを以て會議所役員會の議に附し追て臨時總會を開き正式に確定する筈にて結局左の十四名選定せらるべしと云ふ

新都の花白粉之眞圖

家庭の化粧室と新都の花白粉は離るべからざる友



大瓶 壹個 金四拾錢　小瓶 壹個 金貳拾五錢

特色
△瓶口廣く使用上便にして又共口瓶なれば水氣の乾く事なし
△何程濃く着ても衛生上無害にして第一襟の汚る憂なし
△香料の如きはスミレ、バラ其他高價の香を澤山入れてある故香水の必用を感ずる事なし
△裝飾に至ては外函、瓶貼、ゴム蓋等總て優美高尙なれば御進物等には最も適當なり

販賣店 東京小間物化粧品同業組合化粧品店、吳服店、藥店

本舖 東京神田橋本町一丁目 大阪順慶町佐野屋橋筋北へ 松井號

廣告の効能

廣告文は機械的なる可からず

（バンカース、マガジーンのマクグレゴー氏の米國銀行協會に於て試みたる演説要領）

廣告文は紙面を塞ぐを以て能事終れりと爲す可からず須らく世人の注意を喚起せしめて結果を齎らさしめざる可からず良好なる廣告文は機械的のものに非ず將亦良好なる廣告文は機械を走らして製出せらる可きものに非ず若し機械に依りて之を製出するを得ば何を苦しんで廣告問題を研究するの要がある、吾人は正しく印刷物を購ふが如く容易に良好なる廣告文案を買ふを得んのみ理財に關する廣告文は飽くまでも雄勁、簡潔にして加ふるに創造的なるを要し文案者は自己の言はんとする所に就て其內容を知るのみにては十分といふ可からず言或は奇怪に響くやも知る可からざるも廣告主は自己の業務に密接すること深きに過ぎて其最も肝要なる廣告點を知らざることある可し隨つて彼の貴重なる門外漢的態度──將來廣告主の顧客たる而も公平なる男女の見地客を開拓するは有益なることなり廣告主たるもの自己の見地より文案を作ることなく須らく他の人の地位に自己を置く可し廣告文には『小店』の文字よりも『諸君』の文字に力を籠むべし常に廣告文中には『諸君』の文字に重きを置くべし是れ世間に對する辯護なり他人の廣告事項は單に參考として之を讀むは可なり併し縱令其の思想字句が諸君の廣告文に適當するも之を剽竊利用すべからず亦同業競爭者の廣告に對しては常に之を不問に附し廣告文中に於て敢て之に對抗せざるを賢とす然るに世間往々之を試むるものあり曾て英國の一市街に相對して二軒の蠟腸食料品製造商ありたるが各店頭にビラを貼出して商品の特長を廣告すると同時に殆ど刑法に觸るべき排他的攻擊に火花を散らし居たるが結局其中の一人は次の廣告文を以て止めを刺すものと思惟し翌朝又しても新案の廣告ビラを貼出したり其文に曰く「我英國皇帝陛下は弊店の蠟腸を食し給ふ」と然るに何ぞ計らん此廣告は彼の豫期に反して競爭者は尙ほ商賣を止めざるのみかビラの廣告すらも思止まるべくも見えざりしかば彼は重ねて下の如き廣告を貼出したり「神よ我皇帝陛下を助け給へ」と實に諸君が廣告文中に於て競爭銀行を排擠するの擧に出づるは無益の沙汰にして誠に望ましからざる事なり廣告文は創作的なるを宜しとす廣告事項は斬新の豫想を以て開陳すべし出來得る限りの文才を發揮して明白に陳述すべし其廣告文は興味あり且つ敎育的なるべし廣告の方法に關しては一定の規則あるに非ざれども玆に成功せる多數の廣告記者ある如く亦廣告にも種々の方法あり而して多年の經驗は此方法中に於て最も有効なる方法の存するを見る是に於てか一般的法則の存在するを認むべし即ち廣告文を起草するに當りては先づ詳細に廣告の目的物に就て研究すべく然る後に於て其言はんと欲する點を明晰に記述すべし苟くも自己に利益ある事實若しくは論證は之を省略すべからず次は廣告の組立てを考量すべし而して廣告は新聞ビラ若しくは小冊子に據て之を續きものとすべし此計畫完了したる後は廣告の內容に差異の點あらば其文字は特に力を强むべし是は讀者往々前に登載されたる廣告を看過し尙後に登載の廣告をも看過する者あるに對して注意を喚起せんが爲なり讀者にして廣告の內容全部を閲讀する者は寥々數ふるに足らざれども犀利なる廣告標題に對しては十中九人までは之に覗線を向くるの常なり故に標題は讀者を誘うて其內容を讀了せしむるが如き妙文字を選擇するの工夫肝要なり即ち冒頭に標題を置きて最後に廣告主の姓名を掲ぐるは匆卒近視の讀者を捕ふるの好手段なりと知るべし

片瀬瀧口寺より富嶽を望む

時報

英暹條約內容

三月十日調印せられたる英暹條約の主眼とする所は第一馬來半島に於ける政治的問題を決定することと第二過去五十年間に發展したる狀態に適應する爲め暹羅在留の英國臣民に對する司法制度に變更を加ふること、右の中司法制度に關しては本條約調印の日迄英國領事館に登錄せられたる在留英國臣民は混合裁判所に於て裁判を受くるものとす右以外の英國臣民は暹羅裁判所に於て裁判を受くるものとす暹羅法典完成以後は右の區別を廢す英國臣民が被告人たる場合には右二個の孰れの場合に於ても常に歐洲人の陪席判事を出すものとす但し歐洲人たる英國臣民が當事者たる場合には右陪席判事は正判事となる控訴は盤谷控訴院に提出すべく其の判決には二人の歐洲人たる判官の調印を要す本條約締結後英國臣民は不動產所有權等に關す制限を免るべし但し暹羅の賦課に應ずべきものとす、英國は該條約に據り久しく希望したる馬來半島のケラタン外二州を獲たれば治外法權を撤去するも大なる遺憾なかるべく暹羅は或は之を先例として列國に對し治外法權の撤去を求むべし暹羅に於ける國民熱の勃興は現存條約下の事態を澁滯せしむると共に諸外國人は鐵道其他の企業權を獲得し居り愈治外法權撤去の要求とならば此等外人の本國政府は新要求を提出して利權增進を求むるやも知れずと云ふ者あり因に暹羅法典編纂委員中には日本法學博士政尾藤吉氏あり

條約改正の順序

我政府は小村外相を委員長とする條約改正準備委員會を設け四十四年の改正條約について研究中なるが外務省にては既に親交國に向つて改正條約の意志を表明したるが如くその果して何れの國より先に談判に取掛るか未定なるも二十八年に於いて先づ率先して英國と改正條約を締結したれば今回も同盟國たる情誼上英國に對しても殆ど同時にこれを開始すべく既に米國は過般大統領の更迭內閣の改造ありたれば一應我意志を表し置く必要あり既に或る交渉の端を啓きたりと傳へらる

眞に美人となる
ケーバ洗粉

登錄商標
本品の特色は「ムスク」と「バイオレット」の芳香を永く保つ
星美人香水
東京日本橋瀨戸物町廿四
中岡太洋堂

石鹼用　香水用　香油用　白粉用　化粧水用　齒磨用　洗粉用　製藥用　造花用　其他一般
芳香原料
東京日本橋區本石町四
松澤常吉
香料部
長電本局　百四十五番
電話本局　貳千三百七十七番
振替東京　壹壹八七參番

三超洗粉
本品は夙に貴紳淑女の化粧料として大に社會の高評を博しつゝある佳品なり
本品の體裁優美高尙にして能く需用者の目を引き且芳香多量に有ぜるが故に愛用者頗る盛んなり
特約店（いろは順）
伊勢幸商店　若松屋支店　脇田盛眞堂　田中花王堂　大和屋商店　山崎愛國堂　柳下商店　丸善商店　近源商店　三善商店　平尾商店　森本支店
發賣元　東京横山町　中喜商店

佛國製
ツキ香水
輸入元は東京
白川菊王堂

鹿はみがきは煉と粉の二種あり
品質は衛生家の最も賞賛せらるる所なり
本舗　東京
長瀨富郞

特許法意匠法商標法實用新案法改正の要點

第一、特許法

一、現行特許法の採用せる最先發明主義より生ずる弊害を矯正したり(一九)
發明の如き複雜なるものに付ては發明後直に特許を出願し得るものに非ず其の手續を爲すに多少の時日を要するものなるが故に單に出願の前後を以て權利を付與するは保護の道に於て盡せりといふべからず故に現行法の如き最先の發明者に對し特許を付與するは至當なりと雖も現行法に從へば特許付與後同一發明に付最先發明者の特許出願を爲すに遭遇せば其の特許は取消さるべし故に其の特許權は幾年を經過するも常に不安固の狀態にあり依て本案に於ては最先發明主義を存置するも特許權發生後三年を經過し出願を爲したる發明者に對しては最先の發明者なりと雖も特許を與へざることゝせり是れ蓋し最も今日の實際に適合する制度なるを以てなり

二、特許出願に對し出願權の歸屬者に付規定を設けたり(三)現行特許法は職務上又は契約上爲したる發明に付き特許を受くる權利の歸屬者を明定せざる爲發明者と其の使用者との間に紛議の起りたる場合其の實例に乏しからず故に本案に於ては權利歸屬者を明定せり

三、特許法に所謂公知公用は常國内に於ける公知公用を意味するものなることを明らかにせり(四)
現行法に於ては單に特許出願前公に知られ又は公に用ゐられたる發明は特許を受くべからざる旨を規定したるを以て其の公知公用の土地に關する範圍に付て解釋上異論あるを免れず依て本案に於ては帝國内に於ける公知公用と明定し疑義を絶ちたり

四、軍事上發明に付祕密特許の手續を定むることゝなし且軍事上必要なる場合に於ける特許發明の實施又は收用規定を新設したり(一一、二六、四四)
現行法に依るときは祕密特許の手續の規定なく祕密を嚴守する點に於て甚だ不完全なるを以て本案に於ては軍事上の發明に付祕密特許の手續を定むることゝし之を命令に讓り且又必要の場合に於て政府は特許發明を實施又は收用することを得る規定を設けて公益の爲特許發明の利用に付遺憾なからしめたり

五、外國又は交通不便の地に住居する者の爲法定の期間延長の規定を置きたり(一九)
外國又は遠隔其の他交通不便の地に住居する者が特許局に對して手續を爲すに比較的多數の日子を要するは勿論なるを以て本案に於ては特許局長は職權又は請求に依り法定の手續期間を延長し得ることゝせり

六、特許權の效力の及ばざる場合を規定せり(三九、三五)
現行法に依れば特許權成立の後は特許權者は帝國内に於て特許權を實施する獨占權を有すれども或る場合には社會の利益を保護する上に於て特殊の事情を有する人及物に對しては特許權の效力を及ばしめざること必要なり例へば特許出願前に於て特許發明を實施する爲善意にて相當の設備を爲したる者又は學術の研究及試驗の爲特許發明を實施する者又は單に帝國内を通過する運輸具の如きに對しては特許權を制限する必要あり是れ此の規定を新設したる所以なり

七、特者權存續期間の延長を許可せり(三〇)
事實の證明する所に依れば重要なる特許發明にして其の特許權の存續期間内に相當の利益を收むること能はざるもの往々之あり且此の點に關し民間の團體若は特許權者に於て切實なる希望を表明したることあり依て本案に於ては十年以内を限りて其の存續期間の延長を特可することゝせり

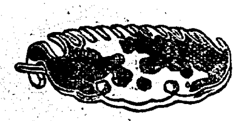
八、他人に冒認せられたる發明に付其の特許權を回復するの途を開きたり(三一)
他人の特許を冒認して特許を受くる者尠からず爲に眞正の發明者は不測の損害を蒙ることあり依て本案に於ては眞正の發明者の冒認して得たる特許を無效として之に代はり特許を受くることを得せしめたり

九、利用發明に付現特許權者に三年間優先權を與へたり(三八)
現行法に依れば他人の發明を利用して爲したる發明に付特許の査定を受けたる者は原特許權者に交渉し其の發明の使用を請ふを要し若し其の承諾を得ること能はざるとき特許局長に於て正當の理由ありと認むるときは其の利用發明に對し特許を與ふることゝなし利用發明者は報酬を仕拂ふ以上は直に原發明を使用することを得るの規定なるが元來利用發明なるものは原發明より其の性質に於て優秀なること多きが故に一度利用發明現出の曉に於ては原特許權者は其の利益を剝奪せらるゝ結果となり頗る不穩當なるを以て

浮石鹸をお用ゐになるなればカワズとも是非ホーム石鹸を見て戴きたい序に舶來の浮石鹸と品質價格の點を御比較下さらば幸甚

花王石鹸本舖
東京馬喰町
長瀨富郎商店
電話浪花三番三千二番

完全ナルおさげ止
今ヤ滿都ノお孃サン方ニ大々好評ヲ博シ盛ニ賣行ツヽ有ル
おさげ止代用
ケイテイ櫛



發賣元
東京横山町貳
森本支店

大瓶(廿オンス入)
一號 四圓五拾錢
二號 四圓
三號 參圓五拾錢
四號 貳圓
五號 壹圓五拾錢
小瓶(十オンス入)
貳圓五拾錢
貳圓貳拾五錢
貳圓
壹圓貳拾五錢
八拾錢
右一瓶毎に硝子製オンスを添付致候
一御注文は凡て前金の事に願上候
一小包の御注文は大瓶一本に付金拾八錢小瓶一本に付金拾參錢を御注文代價に添へて御送金被下度候
一見本の御請求は送料金拾五錢申受候但し臺灣韓國は金四拾錢

世界一純粹椿
みやけ油
登録商標
髮ノ油ハ何ヲ用ユベキカ

◎世界唯一眞正純粹椿髮油(貴婦人紳士頭髮必要品)
村井弦齋先生の賞賛を博したる全國唯一の最良品なり……販賣所は全國高等化粧品小間物商店等にあり
●弊店營業品目は外に香入みやけ油みやけ香油洗粉島の春、島椿、椿製スキ油ビンツケ等の精良品にして皆好評を四方に博し數萬の愛用者より日々禮狀を得つゝあり
●一大僞物あり御注意三婦人商標の下に東京人形町通三宅堂本舖と記さゞるは弊店に責任なし
●大阪に同一の店名の者あれども弊店には一切關係なし

東京人形町通三宅堂本舖
長電話浪花六二〇番　振替口座八七五一番

みやけ油の特色
三宅油を不斷にお用になれば第一髮の毛さきをからしません、まつ黑に光澤麗しく髮の毛がしなやかになり何時も洗髮後のやうにさらりとして粘ならず殊に產後髮毛が拔けるにしても以前より毛の發育を速やかにする場合等に用ゐられて毛も長くふさ／＼とした艶らしい髮を得るものが出來ます。また老年になりても白髮が生じません等はみやけ油に限ります

ムスク香水

近來賜愛顧者
御注意標

御需求の節は
必ず當店の
商標を
御注意
ご名義を
お申付け
下さいませ

東京本石町四丁目
松澤常吉電話五四一番

（三）大勉強廣告
●羽織紐類　●帶締類
●時計紐類　●毛糸類
●前掛類　●肩掛類
●眞田紐類　●帽子類
●毛糸類　●縫糸類
●男胴締類　●琴線類
●三月人形類　●銀糸類
●絲物編物類　●袋物類
（三）絲物問屋
丸二糸紐商會
東京日本橋區横山町一丁目
合名會社
（電話浪花二三四一番）
（振替貯金三百八十六番）

桂藏相と實業家

十四ヶ條の質問

桂首相が二十日午後五時より實業界の有力者を官邸に招じ懇話會を催したるは既報の如くなるが同席上に於て桂藏相が諮問的箇條書として述べたる大要を聞くに其骨子は財界各方面に於ける聯絡を完備し孤立的の行動を團體として活動せしめんとするにありて之を軍隊に就て云ふも歩兵のみ精鋭を集むるも砲兵の機關を缺き又は騎兵の行動敏活ならず衛生機關に又輜重兵の設備に完からざるものあれば戰場に立つて必勝を期すべからざるが如く實業界に於ても金融工業貿易運輸業者間には十分密接なる關係を持するにあらざれば其發達は期すべからず假へば銀行家中にあつては金融開敏となれば若しくは金の遣ひ途に苦心して貸出に應ずるも若し逼迫せんか忽ち貸渋り前に資金を供給して事業の擴張を爲さしめ置きながら後ちには之を突放つが如き樣の場合なしとせず又紡績其他工業家の如き好況の時に際しては資金の貸手あるを幸ひ無闇に事業の擴張を爲して其將來の需要を十分に慮らずために損失を招くが如きあり其他運輸業家も亦此の如き嫌なしとせず是れ畢竟するに總ての實業界に於て聯絡連鎖のなき爲めなり若し工業家が事業を擴張するに方り貿易及び商業者との連絡ありて其販路に就て十分の協議を遂ぐるあり又銀行家が工業家より事業擴張に要する資金供給の相談を受くるに方りて曾に工業家のみならず商業貿易家の意見をも聞き慥なる見込立てば他迄も之を助け又汽船會社が船舶を作り航路を擴張するに當りても單に航路補助金を得るが如き考を捨て、貨物の荷動を輸出入の數量より割り出して船舶の大小航路の取捨を爲すに方り貿易業者なり商工業者とも計りなば遺算なきを得べし然しも我が財界に於て各事業間に斯かる連鎖の適切なる積合ありせば日清日露兩戰後に於ても一時の人氣に驅られて無謀なる事業を起す者もあらざるべく又之を起さんとしても資金を供給する者なくして確實にして有望なる事業のみ適度に起り從つて反動的悲況の來るありと雖も前の如く俄に資金供給の途を斷たれて狼狽するが如き事あらざるべしとして左の十四箇條の質問を提供したり

最近に於ける我工業界は內外の經濟狀勢に伴ひ不振の狀態にありと云ふと雖も經濟界同復の時機を逸きにあらざる可きに就き機宜を失せず事業の恢復發達を計るの必要あり仍て左の諸點に關し諸君の御意見を承らんとす

第一　輸出重要品に對する將來の見込又將來相當の方法を以て輸出額を增加するの見込なる貨物如何

第二　近來直輸出漸次に擴張さるゝの傾あり右に關し尙ほ將來の見込如何

第三　貨物輸出上荷爲替其他資金流用上如何

第十一　商業貿易に關し倉庫設備及び倉荷證券等の流通等に就き遺憾なきや

第十二　同業者間に於て一致團結を缺く爲め商業貿易等に於て不利益を蒙むるが如きことは之なきや

第十三　商業に從事する徒弟の養成等に就き研究を要すべき點なきや

第十四　事業の計畫を爲すに當り需要供給の確實なる基礎を缺くが爲め失敗を招くの弊なきや

然るに右等は卽答し得る所に非らざれば充分調査考究の上次會の會合に於て各關係者より意見を述ぶる事とし次で實業家各自の業務上直接に感じつゝある外交、運輸交通貿易並に金融等に關し當局者に希望を述べたるに對し後藤遞相、大浦農相、小村外相等の說明若しくは意見の發表ありて第一回の意思疏通會としては非常の成功にて其効果確かに見るべきものあるべく而して同會合は今後機を見て時々開催し政府當局と實業家との意思疏通を計り以て實業の發展の一助となす筈なりと某有力者は語れり

簡易清潔法

▲德利を洗ふ法　冷水と灰とを入れたる鍋の中に德利を入れ、煮沸したる時取出して清水にて濯ぐべし

▲紺布を洗ふ法　馬鈴薯三個位の皮を取り極く薄く切り又は卸して之に水一合五勺と同量のアルコールを加へ、別に毛或は海綿を以て紺布の表面に塗付、擦りながら洗ふなり而して生乾の內に裏面から火與斗をかけるなり

▲皮製手袋の汚れを除く法　手袋を手にはめ、フランネルの布片を指先に捲き、石鹼を擦り付けて之を一寸牛乳で濕し、靜に按つて汚れを拭ひ取るなり、全部清らかになるまで度々布片を取換へて拭くべし

▲毛布の蟲を殺す法　堅い布片を清水に浸し、蟲の居るらしい所に其布片を擴げ、其上から烈火の火與斗をかくれば蟲も卵も全滅す

▲退色を防ぐ法　二升五合位の沸騰したる湯の中に鹽二合位を加へ其中に布片を浸して冷える迄置くべし、赤絣等の色ならば鹽の代りに明礬或は酢を用ゐてよし又は鐵類を磨く法　軟かなる石鹼一オンスと金剛砂二オンスを練り混せ鞣皮を以て金物に擦付磨くべし

東京風景（向島の春）

特約店

（いろは順）

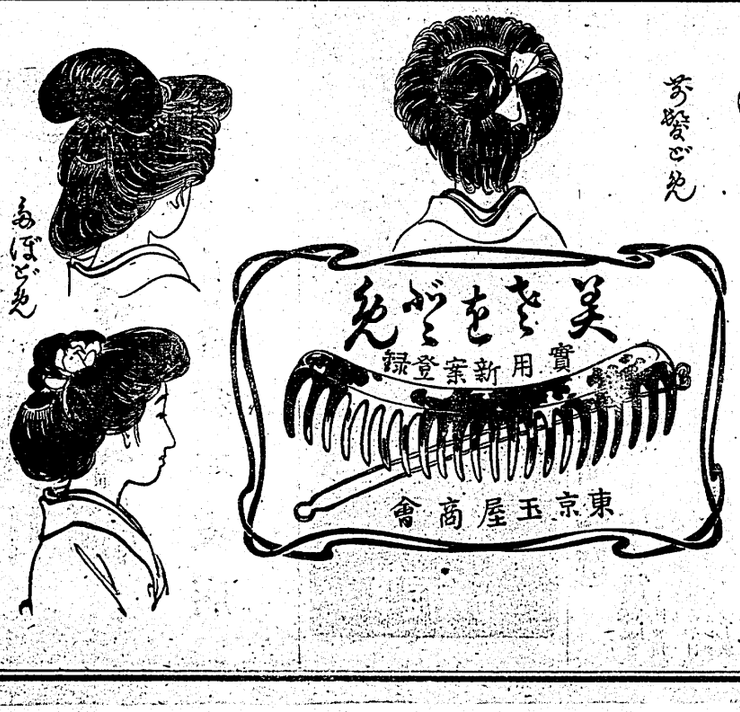
日本橋區馬喰町三
萬新商店

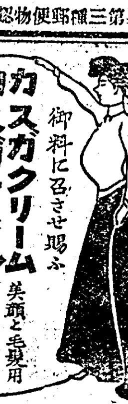
日本橋區馬喰町四
宮本商店

日本橋區橋町四
鈴清商店

日本橋區横山町二
近源商店

日本橋區横山町一
森本支店





御料に召させ賜ふ
カスガクリーム　美顔と毛髮用
カスガオイル　毛髮用煉香油
[illegible]波石鹼　優美高尚逸品
東京　小川潮華園

一適一週濃厚無比
鹿首香水
卸價　大瓶一打ニ付金四圓二十錢　小瓶一打ニ付金壹圓六拾錢　各半打入見本付
發賣元東京　田中花王堂

キセル
鍍金　磁石　指輪　卸
(金)　伊藤大太郎
東京市通塩町四番地　振替口座壱壱六八五番

美は一生の幸福なり
八千代洗粉は美人を作る特色也
東京の貴婦人令孃は進で八千代洗粉を盛に愛用す
本舖　東京市馬喰町　武井龍三

清國南洋博覽會開設

清國南洋大臣の管轄に屬する江蘇、安徽江西三省に於て宣統元年四月一日(即ち明治四十三年五月)南洋勸業博覽會を南京に開設することに決定せしが會長端兩江總督は勸業會協贊會を組織せしめ上海の清商中屈指の有力家たる虞洽卿、周金箴等をして在上海の清字新聞記者を招待して協贊會に關する件を打合はせ一面南京城内なる公園豫定地に於ては已に公園の設備と共に博覽會々場の地均しを始め又右博覽會を完全に開設せんが爲め今回準備共進會を南洋大臣所轄地方の三十八府州に各開催せしむることゝなし其陳列物品の優秀なるものを選擇して南京博覽會に陳列することに決定し目下夫れ〳〵準備中なりと云ふ今該博覽會の内容に付き農商務省の取調べたる所左の如し

一、經濟は洋銀五十萬弗にして南洋大臣の官署より半部を支出し半部は民間より株式を以て資金を蒐集す敷地全面積は七百畝(我十三町歩)にして勸業會清國出品陳列其他に約二百畝(我約三四萬坪)に相當する各種の家屋を建築し其規模は我第三回内國勸業博覽會位の者と爲すの豫定なり

二、外國出品は許可し悉く參考館に收容する豫定なるも外國館用敷地として約百畝(我約二萬坪)を準備しあれば外國出品者自ら陳列場を建築し得れども勸業會にて建築する參考館を歐米參考館東亞參考館の二種に區別し右館内に陳列する者は陳列料として面積一丈四方に付若干を徴收し右參考館以外に自ら陳列場を建築する者に對しては敷地使用料若干を徴收し陳列品に對しては參考館内と出品者の建築したる建築物内とを論せず勸業會費用として一定の金額を賦課する由又陳列の爲め外國より輸送する物品に對しては清國内の船舶汽車賃は悉く半減なるも非賣品の外は規定の輸入税を納入すべく若し陳列品中の寄殘品にして其本國に持歸る場合には輸入税を拂戻する由

三、賣店の特設を許可せず

四、當該者の談に依れば今回の勸業會は清國に於て始めて開催する者なると同時に時期切迫の今日到底歐米各本國に對し出品の勸誘を爲す能はざるを以て清國各港に在留する歐米人に對し其出品を勸誘する筈なるも東洋方面の各國に對しては可成其本國に出品を勸誘する積りなりと

農相演説概要

日英博覽會評議員會に於ける大浦農相の演説概要左の如し

昨年英京倫敦に於て英佛博覽會開設せられたるが同博覽會は兩國朝野の熱誠なる贊助を博し非常の成功を以て其開設の目的を達したり而して同博覽會の事務總長たるキラルフー氏は駐英本邦大使に對し該博覽會終了の翌年即ち明治四十二年を以て其設備を利用し日英博覽會を開催せんことを勸説したるのみならず、仍ほ某大國の參同申込を拒絶して切に本邦の參同を希望したり政府は右日英博覽會開設の計畫をば兩國間の和親を深厚ならしめ且つ通商貿易を發達せしむるに於て頗る適切の事業と認め明治四十二年を以て日英博覽會參同に決定し昨四十一年末和田事務總長一行の歐米出張の序を以て實地に就き調査したる結果第二十五回帝國議會に參同費百八十萬圓の豫算を提出し滿場一致を以て之が協贊を經たり前述の如き經過に依り成立したる日英博覽會は其性質、目的、規模、外觀等總て英佛博覽會の場合と同一基礎に於て經營せらるべき者にして同博覽會の職員の如きは既に名譽總裁に皇族を奉戴することゝせり又三十有餘名の貴族及紳士は委員に就職することゝなり居れる次第なりとす

東京風俗(新橋さよ子)

抑も日英博覽會成立の由來及開設の目的は前述の次第なるが故に之が經營方針に付ても亦從來萬國博覽會に參同したる場合と自ら趣を異にせざるを得ず即ち現時に於ける我文化、富源及産業の情態を展示し依て以て通商貿易の擴張に資することに力を致すべきは勿論特に我文教の沿革、古美術各産業の發達、兵制交通其他諸制度の沿革並びに風俗の變遷に關する歴史的出品を爲し我國運發展の由來淵源を顯彰し兩國間に從來存在せる不渝の和親關係を愈々深厚ならしむることに努むるを期す而して此經營方針を確定し我參同の實効を收むるが爲には官民一致全力を傾注するを要す諸君に於ても充分贊助あり我參同事業の成功の爲に協力せられんことを望む且つ御意見に付ては御腹藏なく御申出あらん事を望む

日英博會評議員

日英博覽會評議員は左の如く仰付けらる

花房義質　大森鍾一　服部一三
高崎親章　周布公平　古市公威
田中芳男　村田保　辻新次
深野一三　仲小路廉　若槻禮次郎
押川則平　岡田良平　阿部浩
石井菊次郎　一木喜德郎　平山成信
中澤岩太　手島精一　福羽逸人
正木直彦　下條正雄　近藤廉平
大倉喜八郎　園田孝吉　住友吉左衛門
加納久宜　益田孝　高田愼藏
松方幸次郎　高松豊吉　武井守正
大谷嘉兵衛　武富時敏　紋山和夫
和田維四郎　山根正次　伊藤長次郎
横山寅一郎　濱名信平　小川平吉
川眞田德三郎　土居通夫　平賀義美
西村治兵衛　中野武營　飯田新七
藤田平太郎　野澤源次郎　米栖壯兵衛
奥田正香
男爵石本新六　同加藤友三郎　同河村讓三郎
同平井晴二郎　同長崎省吾

日英博覽會事務官

大使館一書記官　伯爵　陸奥廣吉
日英博覽會事務官被仰付

税吏の心得

(税務監督局長會議に於る大藏大臣の訓示)

△財政計畫　が圓滿に實行せらるゝや否やは税務當局の施設が其當を得るや否やに係る所頗る大なるを以て諸君は各自責任の重大なるを自覺し鋭意税務行政の施行に遺憾なからしめんことを期せざるべからず

△税務行政の當否　は直に財源の消長と國民の休戚に關するのみならず世間往々現務行政の當否に付し言議を爲すものあり更に諸君の細心なる留意を望まざるを得ず

△賦課徴收の手續　を簡易にし時間と手數とを省略するの方法を講ずるは税務行政に於て最も注意すべき要領なりとかの脱税取締の目的を以て執行する檢査監督の如き亦宜しく正邪を甄別し寬嚴中庸を得機宜を失はざらんことを要す事務の取扱形式に流れ繁細に失し納税者をして無用の煩勞を感ぜしむるときは租税の負擔以外の苦痛を加へ延て租税本來の得失を疑はしむるに至るの虞なきを保せざるを以て成るべく納税者の便宜を計り其業務の障碍とならざらんことに注意せざるべからず

△税務官吏は　人民の財産に對して業務を行ひ又犯則事件の檢擧を爲す等普通人情の喜ばざる事務に從事するものなるを以て其言語動作を愼み人民に接するには相當の禮節を守ると同時に常に懇篤指導の念を去らず能く理義の在る所を明かにし各人をして安心して納税の義務に服せしむるの用意あるを要す苟も粗暴の言語を發し又は威嚇の態度を示し親切丁寧を缺くときは忽ち人民をして嫌忌の念を發せしめ從に收歛苛察を叫ばしめ税務の圓滿なる執行を完うする能はざるに至るを以て此點は深く戒心せざるべからず

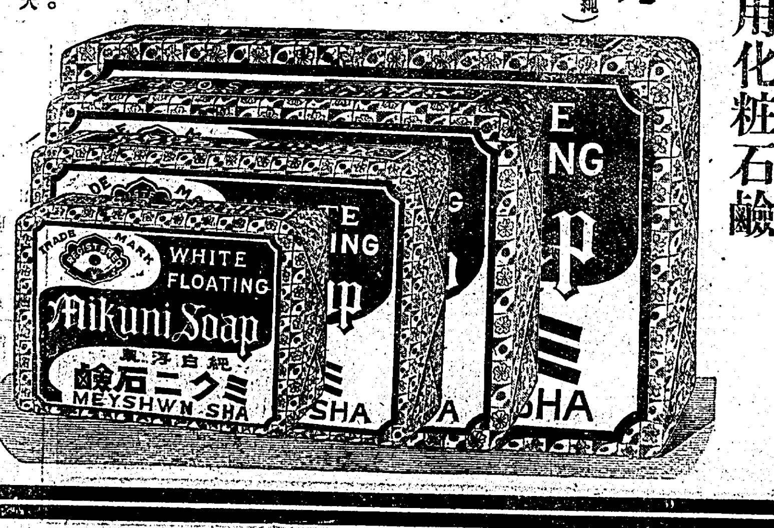
條約改正の難點

政府は明後年より着手する各國との通商條約改正に就き從來の最恵主義を改め互恵主義を採る事に決し右の方針に從ひ各國別に談判を開始し各々利益の交換をなす筈の由なり

純白に精製した
水に浮く
混合物を毫も含まぬ
最上等の
浴室用化粧石鹼

日の丸扇(村田式純白浮製)

ミクニ石鹼



種類　小形。中形。大形。極大形。各種

定價　金五錢。金十錢。金十五錢。金廿錢。金十錢

純良なる石鹼を切斷するには糸を以てすべし

製造元　東京　鳴春社

御料御園白粉發賣元　丸見屋商店
東京市日本橋區橘町四丁目
内外小間物化粧品問屋
長電話浪花四四八番　長電話浪花四四八番　振替貯金六五三六番

日の丸扇印洗濯石鹼　大形金十錢　發賣

廣告の効能

廣告仲介物としての新聞紙

是はマクグレゴア氏が米國銀行集會所に於て述べたるものなり

凡そ銀行が世間に取引を求めんとするに當て最も價値ある廣告仲介的機關は卽ち日刊新聞にして此の如く廣告に最も有効に多人數に提供讀賣せらるゝものは他に其比あるを知らず實に新聞は米國人が日常生活の一部分にして如何なる邊僻の地と雖も新聞の配布せられざる所なく亦如何なる人と雖も之を購讀せざる者とてはなし而して新聞の内容は日々に新にして故に新聞を利用する廣告主は又讀者に新たなる印象を刻することを得べく且又日刊新聞に賴る廣告は通例容易に忘却せらるゝ世人の腦裡に反覆刺激の機會を有するが故に常に讀者に對して新鮮なる注意を喚起することを得るなり殊に廣告主が迅速に其廣告の目的を達せんと欲せば新聞を措て他に其手段なし扨て廣告主が廣告仲介物を選定するに當ては單に發行高の如何の如何は第一に考究せらるべき標準にはあらず其發行部數の多寡を考察すると同時に亦其新聞の品格如何に着目せざる可からず譬へば上流社會に五萬人の購讀者を有する品質善良の新聞紙上に於ける廣告は猶ほ下等社會に十萬人の購讀者を有する品質劣等の新聞廣告よりも其効力偉大なるものあるを忘るべからず而して編輯法及び記事の品性如何は廣告上の價値に重大なる關係を有す鮮明にして且つ巧妙に編輯せられ而して進歩的に管理せられ尙ほ八方に注意を怠らざる新聞は滅に銀行が正に廣告を提供すべき好箇の新聞なり偶々記事を以て大膽なる新聞は讀者の信用を博するや必せり而も此種の新聞を利用する廣告主は亦同樣の信用を受くべきなり若し夫れ輕視せらるゝ社說及び新なる記事中に於て廣告を挿入せんか其効果や蓋るべからず

優秀の廣告文案は如何にして作るべきか廣告文案とは何ぞや此言葉は廣告事項に關する一の學術語なるも寧ろ廣告の精神と解するを以て適當の定義とすべし故に銀行廣告は創作的論理的にして且簡潔にして只簡單なる言葉を以て要を盡すを善とす雜駁の内容冗長の文は之を避くべし見出しは興味あり且人の注意を惹くべき文字を用ゐ尙ほ簡單に廣告の内容を推知せしむべき字句を揭ぐるに心掛くべし是れ輕急不用意の讀者を捉へて之れに明確なる印象を刻せんが爲めなり原則上廣告文案は之を廣告の度毎に變更すべし併し印刷の形態は終始同一にして變更せざるを可とす卽ち是は廣告の連續と差異とを併存せしめんとする趨向にして印刷形態の連續は廣告を反覆することに依りて世間の注意を引き廣告文案の差異は讀者を敎訓して遂に廣告主の目的期待する公衆の行動を取らしめんが爲めなり茲に又注意すべきは一つの廣告中に於て銀行業務全般の事項を悉く網羅せんことを爲すべからざる事なり只一度に一事項を載すべし又不定期に大なる廣告を爲すよりは定期に小なる若しくは中庸なる廣告を試むるを良策とす又雜報欄は經濟欄より可なり何となれば經濟欄に目を注ぐ讀者は又必ず雜報欄を閱讀するを以てなり

東京風俗　（吉原奴）

日糖不始末と政府

某實業家の談

云ふこと能はざるが故なり一週三回の廣告は一週一回の廣告よりも妙なり毎日一回は更に妙なり尙ほ又適當の位置に廣告することを得べければなり普通の廣告の廣さに於て其表題及び銀行の名稱を表示する爲め一二行强列犀利の文句を挿入すべし銀行廣告に於ては成るべく重役の姓名を揭げ且つ人事的興味を惹くことを努むべし但し之と同時に品位を毀ぶかざることは爲すべからず善良なるもの、外は廣告に於て滑稽を用ゆべからず

日糖重役の市價は十八圓餘なるを以て十圓の消費稅六圓餘の原料代及び一圓八十錢內外の工費を支拂ふ時は殆ど收益を見ず故に日糖重役が囊に鐵道を買收し煙草鹽を官業とせる政府に對し砂糖の官營を運動せるは寧ろ當然にして其結果今回の破綻を來せるも是非なき次第なり要するに日糖破綻の主因は第一政府が民間の負擔力を計らず猥りに苛稅を課せる事第二政府が實能主義を採り猥りに民業を奪ひたる實例に由り日糖重役の官營運動を誘引せる事第三重役の經營方針誤れる事第四政府が稅金の擔保として日糖株の提供を許し預合を奬勵せる事四者なり之れ故に日糖に對する最大の責任者は實に政府なり云々

男と話せば罰

小亞細亞のアイデン州にて頃日發布されし法律は女子の途上にて男子と談話を禁止し若し犯す者は笞刑に處すとあり、此刑は女子の足の裏を笞うつ者にして笞うたれば數周間は步行する能はざる者なりとぞ。

鼻の穴しらべ

身の運命を知る法

鼻四角とさではいかすとも雨方の穴にいくらか角を以つて鼻の穴の人は突劍呑で、家六ケしやすすが、その癖女にかいるとやさしくのるい事になる人です、一生を通じて特に中年はよく〳〵用慎せねばいけません

社會の要求に依り生たる
金星印ときわ染
どなたも手輕く染る經濟上第一品改良染料
各色紺黑赤紫黃淺黃海老オリーブ茶納戸
發賣元　東京橋町　小川潮華園
全國到る所の小間物染店荒物店にあり

糸組紺谷種
人造絹糸谷種
東京市日本橋區横山町二丁目
糸問屋第半
㊤西田商店
長應話浪花二百七十九番
振替貯金東京二百八番
東京市下谷區上野町二丁目
糸問屋井田屋
西
西田嘉兵衛
長應話下谷二百七十二番
振替貯金東京百八十番
北豐島郡三子町
工場
西田製絚所

フンドー

洗濯髪洗外に使ひ道ひろし
川上
代理店
脇田盛貝堂　松澤八右衛門
田中花王堂　天野磯五郎
田中定七　福井甚藏
武井龍三　淺井本店
玉置金八　淺井支店
長瀨富郎　佐々木玄兵衛
中田支店　平尾分店
大和屋小兵衛　大野金五郎
柳下藤五郎　合名會社守田商店
山田篤三

●日英博覽會出品規則

日英博覽會事務局告示第一號

日英博覽會出品規則左の通相定む

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁　男爵大浦兼武

日英博覽會出品規則

第一條　明治四十三年五月一日より同年十月三十一日迄英國倫敦に於て開設する日英博覽會に出品せむとする者は本則に依るべし

第二條　左の各號の一に該當するものは之を出品することを得す

一　明治三十二年十二月以前に於て採取、産出、加工、製作又は製造したるもの但し發成に係る動植物は此の限に在らず

二　風俗若は秩序を紊り又は衛生を害する虞ありと認むるもの

三　他に損害を及ぼし又は公衆に嫌忌の感を與へ又は危險の虞ありと認むるもの

四　前各號に掲ぐるもの丶外物品の種類性質等に依り出品の價値なしと認むるもの

第三條　發火、爆裂其の他危險の虞あるものは包裝又は模型を以て出品することを得

第四條　農業、園藝、林業、鑛業及水産業に屬する物品は事務局に於て指定したる者に限り出品することを得

第五條　出品せむとする者は美術品を除くの外第一號書式の願書に一部毎に作りたる第二號書式の出品概目錄三通を添へ明治四十二年八月三十一日迄に地方長官に差出すべし

一　出品人に於て産地二府縣以上に亘る同種の物品を出品せむとする場合又は二府縣以上に亘る同業者が合同して出品せむとする場合に於ては前項の期限迄に願書及出品概目錄を事務局に差出し且つ其の旨を關係地方長官に屆出づべし

第六條　地方長官は出品願書を取纏め前條第一項の期限後十五日以内に事務局に送付すべし

第七條　美術品を出品せむとする者は第三號書式の願書に第二號書式の出品概目錄二通を添へ明治四十二年九月十五日迄に事務局に差出すべし

他人の製作に係る美術品を出品せむとするときは製作者の氏名を出品願書及出品概目錄に明記すべし

第八條　特に工事を要する出品を爲さむとする者は設計書及圖面を出品願書に添付すべし

水、瓦斯又は電氣を要する出品を爲さむとする者は其の種類、使用の目的及數量を出品願書に記載すべし

第九條　第七條の出品出願人は其の出願に係る物品の鑑査を受くる爲明治四十二年十二月一日より同月五日迄（午前八時より午後四時迄）に第四號書式の解說書二通を添へ其の物品を事務局指定の場所に搬入すべし

鑑査を受くべき物品の荷造、運搬等に要する費用は出品出願人の負擔とす

第一項の鑑査に關する規定は別に之を定む

第十條　第五條の出品出願人にして出品の許可を受けたる者は第五號書式の出品入記目錄二通を調製し解說書二通を添へ出品物輸出五日前迄に事務局に差出すべし

第十一條　解說書には左の事項を記載すべし

一　氏名
二　住所
三　品名
四　産地又は製造地
五　一箇年間の産額又は製造額
六　外國への輸出額及輸出先
七　工場及職工の數
八　物質、製法、用途効能及特徴
九　協贊人あるときは其の氏名
十　内地博覽會又は共進會に於て受領したる褒賞

前項各號の外審査を受くるに必要と認むる事項あるときは之を記載すべし

第十二條　出品物の輸出は明治四十三年二月十五日を限りとす

第十三條　事務局は出品物の紛失其の他の損害に對しては一切其の責に任せず

第十四條　出品の陳列に要する一定の陳列箱陳列臺及一般の裝飾に限り事務局の費用を以て之を調製すべし但し出品人の自辨を以て設備を爲すことを妨げず此の場合に於ては出品人は第五條の出品願書に設計書を添へ願出づべし

美術品の出品に要する運賃、保險料及陳列、包裝に關する費用は事務局に於て之を支出すべし但し出品人の自辨を以て特殊の陳列、裝飾を爲すことを妨げず此の場合に於ては出品出願の際事務局に屆出づべし

第十五條　出品人自ら出品の輸送、陳列、裝飾管理及積戻等の事務を處理せざるときは別に其の管理者を定むべし

第十六條　事務局は全國を通じて一團體を爲せる出品管理者にして事務局の認可を受けたる者に限り相當の補助金を給す

前項の團體は出品人より出品に關する事務の管理を委託せられたるときは之を拒むことを得ず

第十七條　出品人自ら出品に關する事務を處理するか又は前條の團體に非ざる管理者を定めたるときは其の旨を事務局に屆出づべし

第十八條　出品人及出品管理者は出品に關する一切の事項に付事務局の指揮監督を受くべし

第十九條　事務局は必要と認むるときは陳列又は裝飾の變更を命ずることあるべし

第二十條　出品人は其の陳列場所に於て見本、引札等を無償にて觀覽人に配付することを得

第二十一條　左の各號の一に該當するときは出品の輸出若は陳列を差止め又は適宜の處分を爲すことあるべし

一　許可せざる物品を出品したるとき
二　許可したる數量以上の出品を爲したるとき
三　出品が腐敗融解等の爲陳列に適せずと認むるとき
四　本則其の他日英博覽會に關する諸規則又は命令に違背したるとき

第二十二條　出品は事務局の命令又は許可に依る場合を除くの外閉會迄之を撤去することを得ず

第二十三條　本則其の他日英博覽會に關する諸規則、命令又は處分に對し出品人は異議の申立を爲し又は損害賠償を請求することを得ず

第二十四條　本則其の他日英博覽會に關する諸規則は必要と認むるときは其の規定を變更し又は追加することあるべし

第二十五條　出品人は本則其の他日英博覽會に關する諸規則及命令並「シェパーツ、ブッシュ」博覽會會社の發布する諸規則を遵守すべし

出品人にして前項の規則又は命令に依る義務を履行せざるときは事務局は適宜の處分を爲し且つ之が爲に要したる費用を本人より追徵することあるべし

第一號書式（美濃紙半折）

出品願

私儀日英博覽會に關する内外の諸規則を遵守し別紙目錄の通出品致度候間御許可相成度此段相願候也

年　月　日

住所及職業

氏　名㊞

日英博覽會總裁爵氏名殿

第二號書式（美濃紙半折）

出品概目錄

第　部

住所　職業

出品人　氏　名

番號	品名	物質	形狀模樣	數量	陳列容積	概價
合計						

備考

一　本紙は各出品人一部毎に之を認むべし
一　番號は出品人一部毎に之を附すべし
一　品名は出品の本名を記し方名譯名等あるものは之を附記すべし
一　數量は出品に對する慣用の稱を以て之を記すべし
一　容積は長何尺幅何尺厚何尺と記すべし
一　非賣品は概價の欄内に非賣品と記すべし
一　目錄は一部毎に取纏め一冊となすべし
一　品名の合計には點數を記すべし

第三號書式（美濃紙半折）

美術品出品願

私儀日英博覽會に關する内外の諸規則を遵守し別紙目錄の通出品致度候間鑑査の上御許可相成度此段相願候也

年　月　日

住所及職業

氏　名㊞

日英博覽會總裁爵氏名殿

第四號書式（美濃紙）

解說書

住所　職業

出品人　氏　名

番號	品名

命題の說明
傳記考證其の他命題の由來を記すべし

履歴
流派、師傳其の他修業履歴を記すべし

褒賞
從來褒賞を受けたる年月褒賞の種類及博覽會共進會名を記すべし

前各項の外美術工藝品に在りては第十二條の規定を參照し鑑査又は審査を受くるに於て必要と認むる事項は總て之を明確に記載すべし

備考

一　協贊人あるときは其の住所、氏名及其の履歴竝參與の事實を記載すべし
一　他人の製作に係る美術品なるときは製作者の住所氏名及其の履歴を記載すべし

透明おしろい

發賣元　東京市馬喰町三丁目　田中花王堂

和洋骨牌　登録商標　製造問屋

○花かるた　○トランプ　○百人一首　○いろはかるた　○道具サイ製造　○花合戰用　○仕込箱數種

東京日本橋馬喰町三丁目　西村商店

東京皮膚病院發明　山崎製

毛生液

はげ、脱毛、薄毛、生際悪き人　試みよ

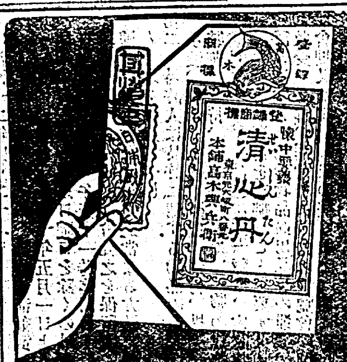
本劑は第一毛をはやし、ぬけ毛を止め、髪の毛はへぎき眉毛髭等の薄きをこく

所毛なきに用ひて毛はへる事請合　⦿藥價　五十錢　特製一圓、二圓　送料六錢

本舖　東京京橋區南鍋町二　愛國堂　山崎榮三郎

支舖　大阪高麗橋二丁目　山崎兄弟商會

販賣到處　藥店化粧品店に有り　にせ物御注意

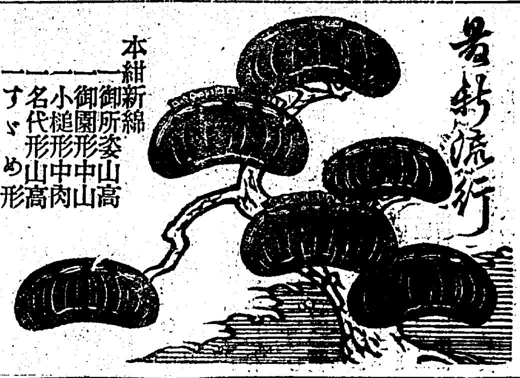


芳香原料

東京日本橋區小傳馬上町八

長谷川藤太郎

善良ナル品ハ顧客ヲ吸集スル利劍ナリ小店ハ常ニ此武器ヲ以テ商戰場ニ立チ同種ノ粗惡品ヲ驅逐シ爲ニ顧客ノ注文ハ何時モ間斷ナシ


最新流行
本紺新綿
一御所姿山高
一御園形中山
一小槌形中肉
一名代形山高
一すゞめ形
一はるさめ形
紅 伊勢屋號
東京市馬喰町三丁目
大貫幸吉
振替口座一〇八三四

椿製
松美どり香油

松美どり香 あき油 びん付
定價 大壜四十五錢 中壜二十錢 小壜十二錢
製造本舖 東京上野廣小路 山崎屋油店
電話下谷千七百三十五番
振替口座東京一八五〇二番
特約販賣店
日本橋區橘町四 丸見屋
同區横山町二丁目 脇田盛貝堂
同區通鹽町 大和屋小兵衛
同區横山町三 柳下藤五郎
同區馬喰町三丁目 田中花王堂

第五號書式（美濃紙半折）

出品人目錄

住所

出品人 職業 氏名

外國番號	第　號	備考
第　部	番號 品名 物質 形狀模樣 數量 陳列容積 原價 賣價 記事	
		合計

備考

一 本紙は各出品人一部毎に之を認むべし
一 番號は各出品人一部毎に之を附すべし
一 品名は出品の本名を記し方名譯名等あるものは之を附記すべし
一 數量は出品に對する慣用の稱を以て之を記すべし
一 容積は長何尺幅何尺厚何尺と記すべし
一 原價及賣價は各番號の出品の記載數量に對する價格を示すものにして一箇、一對、一ダース、一組等の單價を示す必要あるときは記事欄に於て之を明示すべし
一 一ダース、一組等のものを分割して賣却するも差支なきときは其の旨を記事欄に明記すべし
一 非賣品は賣價の欄内に非賣品と記すべし
一 目錄は一部毎に取纏め一冊となすべし
一 品名の合計には點數を記すべし

日英博覽會事務局告示第二號

日英博覽會美術品出品鑑查規則左通相定む

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

日英博覽會美術品出品鑑定規則

第一條 鑑查は科に分ち之を行ひ鑑查官は各科に付三人以上とし其の内一人を主任とす

第二條 鑑查は當該鑑查官半數以上の投票に依り之を行ふ

前項の投票には評點を附すべし

評點は百點を以て最高とし三十點以上を得たるものを合格とす

第三條 鑑查官は自己の製作品又は製作に關與したる物品の鑑查に參與すると得す

第四條 主任鑑查官は鑑查官の評點を取纏め其の平均評點を算出して之を總裁に報告すべし

第五條 鑑查は前條の報告に基き鑑查官總會の決議を以て之を確定す

鑑查官總會に於て副總裁又は事務官長其の議長と爲る

鑑查官總會は鑑查官の半數以上出席するに非ざれば之を開會することを得ず

第六條 總裁は必要と認むるときは再鑑查を爲さしむることを得

第七條 鑑查官其の他鑑查の事務に關與する者は鑑查に關する一切の事項を漏洩し又は鑑查に關する意見を發表すべからず

第八條 出品出願人は鑑查又は鑑查の決定に對し異議を申立つることを得ず

第九條 鑑查合格品中各科毎に評點高きものより順次出品を許可し評點低きものは出品を許可せざることあるべし

第十條 鑑查結了したるときは事務局は出品の許否を定め出品出願人に通知すべし

第十一條 出品の許可を受けたる者は美術品出品入記目錄差出に關しては日英博覽會出品規則第十條の規定を適用す

第十二條 出品出願人は事務局指定の期間内に物品を搬出すべし

前項期間内に物品を搬出せざるときは事務局に於て出品出願人の費用を以て相當の處分を爲すべし

第十三條 事務局は鑑查品の保管を爲すと雖其の紛失又は損害に對し一切其の責に任せず

第十四條 事務局は鑑查品を撮影若は模寫し又は之を印刷して發賣することあるも出品出願人は之に對し異議の申立を爲すことを得ず

日英博覽會事務局告示第三號

日英博覽會賣店規則左の通り相定む

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

日英博覽會賣店規則

第一條 日英博覽會の出品人は事務局指定の場所に賣店を設け其の出品と同種の物品を即賣することを得

第二條 賣店を開設せむとする者は販賣品の種類及所要の坪數を明記し其の設計書を添へ明治四十二年八月三十一日迄に事務局に願出づべし

第三條 賣店開設の許可を得たる者は共同して一組を設置し其の規約は事務局の認可を受くべし

第四條 賣店開設の許可を得たる者は其の許可を受けたる面積を他人に讓渡又は貸與することを得ず

第五條 賣店開設人自ら其の賣店を管理せざるときは代理人を定め其の氏名を事務局に屆出づべし

第六條 賣店開設人は其の賣店に於て使用する使用人の氏名を申出で事務局の認可を受くべし

第七條 販賣品には總て定價札を附すべし

第八條 賣店開設人は博覽會開會時間中事務局の命令又は認可に依る場合を除くの外其の營業を休止し又は賣店を閉鎖することを得ず

第九條 賣店開設人組合は一週間毎に販賣品名及賣上額を事務局に屆出づべし

第十條 賣店開設人は博覽會閉會後と雖割引して販賣することを得ず

第十一條 賣店に關する費用は總て賣店開設人の負擔とす

第十二條 賣店の設備及裝飾は事務局の認可を受くべし

前項の設備及裝飾は事務局に於て必要と認むるときは其の變更を命ずることあるべし

第十三條 賣店開設人、代理人又は其の使用人に於て本則又は日英博覽會に關する諸規則に違背し又は事務局の命令に違反したるときは事務局は其の營業を停止し又は賣店の閉鎖を命ずることあるべし

第十四條 本則其の他日英博覽會に關する一諸規則、命令又は處分に對し賣店開設人の申立を爲し又は損害賠償を請求することを得ず

第十五條 本則其の他日英博覽會に關する諸規則は必要と認むるときは其の規定を變更し又は追加することあるべし

第十六條 賣店開設人は本則其の他本會に關する諸規則及命令並「シエパーヅ、ブッシユ」博覽會會社の發布する諸規則を遵守すべし

賣店開設人にして前項の規則又は命令に依る義務を履行せざるときは事務局は適宜の處分を爲し且つ之が爲に要したる費用を本人より追徵することあるべし

日英博覽會事務局告示第四號

日英博覽會の出品人、賣店開設人其の他日英博覽會に關與する者は左に揭ぐる「シエパーヅ、ブッシユ」博覽會會社の規則を遵守すべし

明治四十二年四月二十七日

日英博覽會總裁 男爵大浦兼武

第一 本博覽會は千九百十年五月一日より同年十月三十一日迄日曜日を除くの外每日午前十一時より午後十一時迄開會す

開場時間變更の權利は會社之を保留す

博覽會の開會及閉會は適當なる方法に依りて之を告知すべし

第二 特許人は特許に關する物品の運送、引渡、据付、固著、裝置、備付、排列、裝飾、維持、撤去並一切の建物の建築（若し之あるときは）、構造、障壁、定著物、遮蔽物等の費用を支拂ふことを要す又特許に關する一切の物品並用品等の運搬、收受、荷解、据付若は撤去（博覽會の閉會期又は契約期限の終に於て）等に對しては責任ある代表者を以て之が監督を爲さしむることを要す

第三 特許人は飲料、調理物、酒、煙草等の物品を會社の同意書に依らず又は必要なる料金を支拂ふことなくして又は普通販賣契約を會社と締結し之に署名せざる以前に於て配當を受けたる面積又は其の一部に於て販賣、讓與を爲し又は消費することを得ず但し販賣するの權利は會社の認むる所に從ひ之を拒絕し又は許可せざることとあるべく又一旦許可したる場合と雖何時にても之を取消すことあるべし

第四 公衆を欺瞞するの方法は總て之を禁ず明瞭に說明せざるもの又は會社の承認を經ざるものは出品又は陳列を許さず會社は斯の如き物品又は不適當、危險若は其の他許可すべからざるものと認むる物品は其の理由を說明することなくして何時にても出品を拒絕し若は撤去を命ずる權利を有するものとす而して各特許人は拒絕又は撤去を命せられたる物品に關し會社に對し要求を爲し又は賠償を求むることを得ず

第五 博覽會宛の箱及荷物には特許人の氏名、特許の事項及建物の名稱若は位置並本博覽會の名稱を其の兩側面に記載し且つ SBE 記號を明瞭に附記することを要す

第六 豫め會社の同意書に依るに非ざれば如何なる物品も博覽會の開會日前四週日より早く收容せらるゝことなし陳列箱、陳列棚等の建造は開會前少くとも二週間內に完成せしめ諸物品は少くとも一週間內に陳列を終はることを要す

第七 荷箱は到著後直に荷解を爲し空箱等は特許人に於て之を配當面積又は博覽會構內より搬出することを要す若し右の處理を爲さゞるときは會社は特許人の費用を以て代つて之を行ふべき權利を有するものとす

會社は荷箱に關し何等責任を負ふことなし

●陸軍石鹼
石鹼の品質に付ては多くを言す乞御試用の上續々御愛用あらん事を
東京小間物化粧品組合聯合發賣
關西代理店 大阪萩原東店

問屋
本店 日本橋區堀江町二丁目五番地 平谷合資會社 電話浪花千五百八番
同 小間物部 日本橋區堀江町二丁目四番地
廉價現金
支店 日本橋區横山町一丁目四番地 平谷合資會社

プレスト洗粉
眞の美を求めんと欲せば常にプレスト洗粉を使用せられよ
花の顏玉の肌其心地よさ
華胥に遊ぶの思ひあらん

土佐珊瑚製造販賣

メノウ珊瑚　問屋　古渡珊瑚ヒスイ宝石　驚甲問屋

王孫商店　東京横山町二丁目十一番　電話浪花二四二五

依田忠商店　東京馬喰町一丁目十一番　電話浪花三五四〇番

徳力金製品

銀作店

鈴木直次郎

日本橋區クリマサ町十三番

電話本局一八七四

廂髪の衰廢

女中お嬢さまでは貴女の阿媽抱まで是れならでは流行せし例の廂髪は漸次其の跡を没して漸く日本結髪の髪に復らんと傾向の微見えしは昨年の丁度今頃なりしが近時の貴婦人界は全然廂髪を棄て、日本髪に復せしものの如し右に就き某貴婦人の語る處に依れば或る場合に於て廂は大いに浮揚を意味し日本髪は眞摯を意味する中にも特に所天を有てる夫人が束髪のダラシなき姿は旋て犯罪を誘ぜしむる動起となる可きものなれば髷跳浮動の意を含める結髪の全く廢うて眞摯直の日本髪に復せるは一面に於て全く當代婦人界の廓清を意味し大に喜ぶ可き現象なる可しと斯くて昨今の婦人會に集まれる貴婦人の髪は其の九分通りまで日本髪となり殆んど家庭に於ける所謂髪元の如きも客の面前へはなるべく日本髪を結はしむる中にも少し年寄りたる向にならば何れも丸髷に結はしむること大いに流行し始めたり。

春の恨み

文學士　三輪田元道氏談

花散らす風のやとりは誰が知るわれに教へよ行いてうらみんうらむといふことは、惡るい事ではあるが、而かも爛熳と咲き亂れたる花が、無慚にも吹き散らさるゝのを見ては、何人も、風を怨む心を禁ずることは出來まい。此怨む心こそ、實に美に味方するの心で、卽ち一の義憤である。

◎「回首看花花欲盡、可憐零落送春心」春恨多涙散り行く花に對しては、又誰しも斷腸の思ひに堪へないであらう、此深き悲哀の心あつて、始めて同情もあり、友愛の念も生じ、弱者の聲も聞き得るので、卽ち眞の樂觀に到達し居るものと謂ふべきである。

◎凡そ眞の美、眞の樂觀は、悲觀の裡に潜る、世の中を、樂しく浮調子に、唯だ騒いで渡るものは、眞の樂觀者ではない。汝等なかれ落花の雪」と古人を弔つたやうに、落花の雪を袖に受けて泣くほどの人でなければ、花の眞の美は味はれないのである。世の中をなるべくひろい心で見ると、散ることを花の盛りなりけれ

この悲觀の裡の美を感得するの心あつて、始めて人間に悠然とした道徳的餘裕が生ずるのである。

◎一寸考ふると、彼の自殺者や憤死者の如きは、極めて悲觀的の人のやうに思はるゝが、實は彼等は樂觀者であるのである。

散らぬれば後は苔となるものを

おもひ知らずも迷ふ蝶かな

彼等は、言はゞ、此蝶の類である、皮相の樂觀者に過ぎない。其所謂悲觀者もかた、海ッペラな皮相の悲觀である。

◎現世で添はれぬから、憤死して未來で添ひ遂げやうとか、或はセッパ詰つて、どうする事も出來ぬから、自殺するといふ如きは、畢竟樂觀を急ぐもので卑しむべき行爲である。一歩一歩正しき順序を踏まないで、一足飛びに樂觀を得んとする一種の投

東京風俗（下谷蝶々）

機的行爲である。悲觀を悲觀と見て之に酬ひ、始めてそこに樂觀あることを知らぬ憐れびべき人間共である。

◎一體今日は徒らに皮相の樂觀的氣風を奨勵する傾向がある。だから誠實な、益のある、奥床しい人物が出來ないで、片々たる小人物のみ多く輩出し、風俗益々紊亂になり行くのである。

◎小姑問小悲觀に閉ぢられて、メソ〳〵と泣く薄志弱行の徒は、素より排斥せねばならぬが、さりとて、空々寂々、意味の無き物の哀れを知らぬ、深味のない人間は、又之を卑しまねばならぬ。

◎「汝なかれ落花の雪」春恨恨んで萬斛の涙を灑ぎ得る人こそ、共に必事を談ずべき人である。

花と盲人

◎人は皆花に浮かれて、滿洲樂の巷と化しつゝある時にも、獨なくして一生を暗黒の裡に葬らねばならぬ盲人の身の上を思ふと、そゞろに同情の涙に堪へないものがある。

◎獄中に沈吟する罪人も、辛いには違ひないが、併し彼等は自ら犯せる罪を償ふ爲めに其處に在るので、寧ろ免るべからざる當然の苦役である。

◎然るに盲人は、多くは父母の性的濫用、卽ち不品行の結晶である。統計に據るも、遺傳梅毒と酒精中毒より起る者が比較的多く、淫漁色毫も子孫の爲めを思はざりし無惨と冷酷とを、悪まずには居られない。

◎斯る鬼のやうな親から、態々不具の體質を生み付けられた憐れびべき盲人は、日本全國に約十萬人居るのである。都下に於ても、一萬人に付廿五人は居る而して今後益〻增加せんとする傾向がある。

◎これ決して輕々看過すべき事ではないと思ふ。盲人教育の無論必要であるが、先づ以て其源を絶つべく、世の父母たる人の反省を促すのは一層の急務である。

四月は生理的關係より、結婚の最多い月である。荒淫漁色所謂の子を作り易い時であるから、浮かれる者は大に心を引締め、花に醉ふ者は暗黒の裡に葬す十萬の不幸なる同胞あることを忘れてはならぬ。而かも是等の盲人は、無制限なる歡樂の後には、如何なる家庭にも、生ずるのなる事を思はねばならぬ。

人身救助が生める喜劇

法律に中間なしとは西洋の諺なるが、英國リー市に於て一檢屍官が水死婦人を引き上げたる立ン坊に其報酬を拂はんとする内、其婦人が息を吹き返したれば、立ン坊は人命を救助せる善行を賞せられたるのみにて終に五志の賞金に有り付き損ねたりと云ふ

A 千鳥石鹸 發賣廣告

品質純良香氣高雅なる千鳥石鹸は煉製と浮製の二種ありて夫の渚に群れる優にやさしき百千鳥の如くならしむる特効を有し江湖紳士淑女の御愛用を期しつゝ茲に弘く發賣仕候間御引立の程伏して願上候

東京市日本橋區横山町二丁目

ウヅラ石鹸本舗　天野磯五郎

電話浪浪二七七四番　振替口座一〇六二番

上・煙管卸商

東京市横山町二丁目

中村屋

齋藤清兵衛

本店　大阪市東區安土町四丁目
支店　東京市京橋區具足町

大崎組商會

●三月雛●五月幟の出し入れに大必用

●此際大に賣れます澤山御仕入を願ひ升

一打入。五打入なり

東京本町四丁目薬種貿易商
發賣元　松本合資會社
電話本局一五三四番　振替貯金五五七番

頭髪用具の起原(一)

濱野雪江

▲元結の起原と其種類

元結と云ふ名の起つたのは果して何時の世の事かは詳らかならぬが、ズッと往時は紐なり何なりで髪を結んだ處からこれを髪結と云つたのであるが、夫れを略して終にもとゆひと云ふことになつたのである、左ればもとゆひと云ふのは單に髪を結ふものゝ名稱で、今日の如き元結と云ふものゝ事ではない、紙でも何でも髪を結ひつけるものを目してもとゆひと云つたのであるが次第に髪の結ひ方が複雑になるに從ふて、髪ばかりでなく前髪だの何處だのと諸所に用ふるやうなことになつたのである、扨ほ往時は今日のやうな元結と云ふものはなかつたので、紙を以て之を製するやうになつたのは漸く元祿若くは寶永年間のことである、獨言に云へるやう、寶永の頃までは婦女細き麻繩にて髪を束ね、其の上を黒絹にて卷きしに、其後麻繩を廢し紙にて結ひ、越前の國より粉紙にて元結紙と云ふ物を作り出して、海外の婦女皆之を用ふ、夫より絹にて卷くことも止みぬ』云々と、又た落穂集には曰く『今時もてはやし候文七元結と申す物以前は無之上下共に手前にてよりこきを致し用ゐ申たることにて候』云々と、果して然らば紙にて製したるものは既に出來たるも、尚ほ之を商ふものはなくて、手々に自分で作つて居たものと見える、夫からまた世事談には曰く、若衆女の長く用ふるは平元結とて紙を二寸ばかりに截て卷そへしなり、又た曰く、しごき元結寛文の頃より起る紙捻を長く縒て水に浸し、車にて縒をかけて水をしごく故にしごき元結なり、又た文七元結と云ふは紙の名で、至つて白く艶ある級ゆゑ、此紙で製したものを最も上品として喜んだ者である、一説に文七と云ふのは元結を製する人の名で、彼の有名な俳家其角の隣家で之を製して居たと云ふが、これは附會の說と云ふのが尤らしい、夫は兎に角今此元結の種類を擧げて見ると、給元結は普通の元結より太く捻へ余色で色とり月々の給を貰くので、卽ち正月は鶴亀二月は櫻の白絲、三月は櫻柳、四月はつなぎ船、五月姫百合と云ふやうなものである。

水濕き元結と云ふのは常の元結のことである。

平元結と云ふのは丈長の紙を幅八九分乃至一寸ばかりに切つて四ッに疊み、三分程にして太みを揷るのである、是を女中の言葉で中の元結と云ふ、最もこれは髪の多き少きによつて太きも細きもあるが、其内細いのをよいとしてある、又た此の平元結を一名はね元結と云ふが、これは其中に針金を入れて上に反す故に斯く云ふのである、今日の丈長は此の平元結の遺風である、こひつさき元結と云ふのは薄葉の紙を幅五六分にたちて四ッ五ッにたゝみ、細く幅一寸ばかりにして用ゐ、又は疊みて細みをかけても用ゐたものである、このかけ根は四ッに折つて其一ッ分を髷に當て、左の大指で壓へて、右の手で、長い方を上に重ねて二遍廻し、挾んで左の方へ輪を出し、結ひはじめて兩端を揃へるのである。

白紅は半分白、半分赤く染めた水引であるくらいなものとは、紅を濃くさい色になるほど染めたものを云ふので、普通の白赤の水引とは全然違ふのである、又たこれは、白の方を銀にして用ゐるものがある。

ひつさき元結と云ふのは鳥の子か、又たは薄葉などを廣さ二分ばかりに疊んだのを云ふのである、最も此幅は實際一分ばかりが一番使いよいと云ふことである。

此外きんか元結は老人の禿頭に用た極細い物である。

▲運動用としては金華山織や海毛織などで粗つぽい竪横縞や、霜模様、白茶、オリーブ、仙臺等である。

▲仕立方は胸の明きは成るべく廣く袷は例のギズにし前は卸を五個乃至六個適宜につける尤も丈の長いものは多く要するが短いものは加減せねばならぬ前の下は普通のものより一寸五分乃至三寸程まではしを廣くして左右に深くさせる、すると大屈着心のよい許りでなく腹部を引締める樣な不衛生もなく窮屈さも免れる譯、ポッケットはた右上下に二ヶ所宛裏際にも二個所附けて置けば便利である。

流行の變り

チヨッキ

▲外套

マントル脫ぎ捨てゝ專ら本服位の姿となる期節が來た、服と云ては殊更變つた珍らしい地質や色合も別にないがチヨッキの柄や質の適否は大に上服の見榮を上下するのみならず其仕立方に依つては衛生上にも關係を及ぼすので其利害決して僅少でない此所に紹介せんとするのは洋服仕立に熟練した某氏が英國に流行せる變りチヨッキを標準として我國人に適する樣に斟酌した考案である。

▲フロックコート用

としては少し水色がかつた白リンネルを第一に置き菱織、畝織、綴錦織、ゴルフン織などで色は黒、茶、白茶、鼠とし。

茶珈琲等の汚點

白布の上に茶珈琲等のかゝりたる時は初め水にて洗ひ、次に四五十度の湯に石鹸を加へて之を洗ひ、次に硫黄を其汚點の所に燻し、何度も此方法を繰返してよろしく洗ひ、冷水にてすゝぎ其後尙ほ汚點が殘りたらば、酒石酸を撒きて水を滴らし、十分間置きてよく水中にて洗ふべし

東京美人と
都の花石鹸

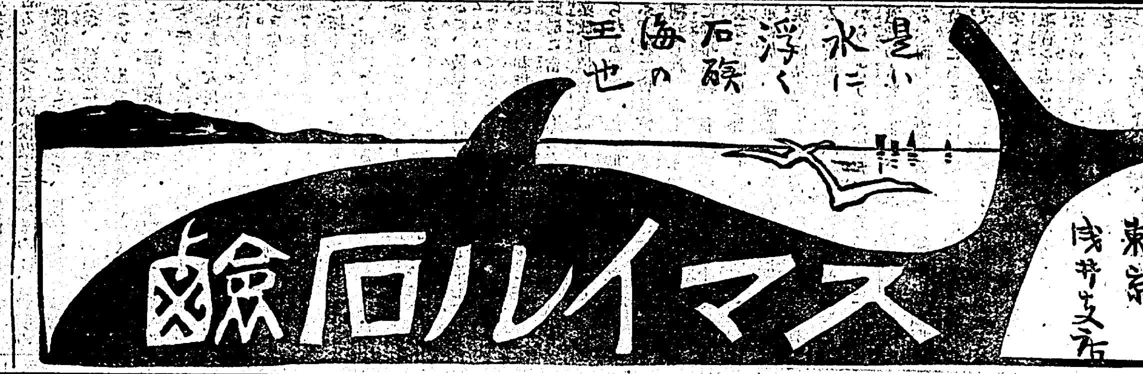
妻婉娜なる東京美人の
艶やかなる膚の色雪を欺く
白玉の腕花か人か容色美しき
御婦人は朝夕都の花石鹸を
使さるゝにあり

都の花石鹸の特質

本品は數十年の永き研究と最近の學理を應用して謹製したる都の花石鹸は皮膚の營養に特効ある原料を精選し一一嚴密なる試驗を行ひ又香料は頗る高雅なる麝香スミレバイヨレットに加ふる其他高貴なる新香料を調和しあれば衛生は勿論美容料として最も絶好の良石鹸として販賣益々盛なり

東京有名なる化粧品小間物店を始め
全國到る所の雜貨店石鹸店にあり

東京星野の人造麝香
近來種々の麁製品あり注意の上御求めあれ
商標
人造麝香「トンクホンノル」
發賣元　東京市日本橋區伊勢町十七番地　星野與兵衛
登錄商標御注意を乞ふ



●毛髪のたしなみ（承前）

△△△△△△△△△毛髪に塗る香油の注意　毛の根には各個必ず皮脂腺と云つて膏を分泌する装置のある事は前に申し上ました、毛髪と毛髪の地とは初中此膏で塗られてしなやかに軟くなり、特に毛髪は是が爲に彈力が強くなつて滅多に折れたり裂けたりする樣な事がなくなり其色澤もよくなるのであります、尚其外に油氣のある處は汗の樣な色々の不潔物が外から組織の中に入込難いので自然夫等の防禦ともなります、ですから頭髪に油氣のあると云事は毛髪に取つては甚だ大切の事であります、而じて是は獨り人間許でなく他の動物取分け水禽類では此種の腺の分泌が極めて盛んで夫れが爲に羽毛が何時も美しく餘り汚れも又濡れもしないのであります、若し身體に何かの故障があつて此皮脂腺の分泌が不足致しますか、或は餘り度々髪を洗過ぎて油氣が不足致しますと、毛髪は彈力がなくなつて折れ易く、色澤も惡くなつて妙に赤洒け、猶其樣な狀態が長く續きますと遂には毛髪の養ひが衰へて追々細く短かくなつて仕舞ひます、近頃の西洋風のおぐしにお上げになる方は日本風な髷に比べて毛髪を損める程度の誠に少いにも係らず如何か致しますと毛の色の赤洒けて取分け額の生際などの毛が短かく細くなる樣な事のあるのは、畢竟古風な髷よりも髪洗が手輕にできるのと、油をお用ゐになる事が前に比べて少いので髪の油氣の不足する爲だと存じます、其他の赤髪に油氣がありませぬと頭皮を温め過ぎるものでありますが適當に油を塗て置くと俗に申す『頭を冷やす』働きもあつて頭の爲にはよいのです。

夫れで毛髪に塗る油は如何なのがよい乎と申しますと、第一毛を軟かにし且つ其色澤をよくし、第二には成るべく腐敗れたり分解したりせぬものを撰ぶのです、髪に油を塗る事は古今東西を通じて誠に廣く行はれる風俗で、従て其油の種類もどの位あるか知れませぬ、我國では以前は水油とか椿油とか重に植物製の油が使はれて居たのでありますが、近來では西洋から色々な香油が輸入せられて或は石炭や石油から取る鑛物製の油、或は牛や豚の膏から取る動物性の香油などが盛に用ゐられる樣になりました、併し茲にお斷りを致度のは、其原料は何にせよ總て西洋から輸入せられる膏は元來西洋の婦人の毛髪に適する樣に拵へたものでありますから、充分穿鑿もせずに我國の御婦人が西洋人向の髪油を其儘そつくりお使になると云ふ事は如何なものでありませう、中には確かに久い間に追々毛髪の澤がなくなつて赤毛となり又縮毛となる樣な事もありますから之は充分御注意が大切だと存じます。

植物性及動物性の油と鑛物性の油とのうちで何方が毛髪の爲になるかと申しますと何れも一長一短はあるのであります、植物性及動物性の香油は割烹にも用ゐます位で腸や胃の粘膜は勿論、皮膚や毛髪の間にも吸上られて其實質迄竄透る性質がありますから其組織の深い所迄隈なく行渡つて毛を滑らかに軟かくするのであります、之に反して鑛物性の油では皮膚や毛髪の組織の中へ泌み透る働きが誠に少く、油に或種ののは組織内の蛋白質に作用するのと水を吸取る性質があるので却て皮膚の上層を引締めて堅くし毛も亦硬くなつて折易く色澤も惡くなる患があります、此種の香油は一寸使い初めは粘氣が少いので始終さらさらと洗髪の樣な心持で居られ、夫に初めは毛の光澤も出、又毛を堅く保つ處から鬢や前髪をうかすには誠に都合がよい樣ではありますが毛髪の爲には餘りよろしい方ではありませぬ。

橫濱風俗（やすゞ）

次に髪油の腐敗り易い事を考へますと此點に於ては鑛物性の油が最も丈夫で久しい間塗て置ても滅多に腐敗する樣な事はありませぬ、之に反して植物性及動物性の油は直に腐敗に傾き易く、之が分解致しますと誠に不愉快な臭氣を放ち、其上同時に油から分れた脂肪酸と申すものが頭の地や毛髪の根を刺戟して久しい間働いて居るうちには遂に頭の皮膚の慢性充血を起して毛の薄くなる樣な事があります。

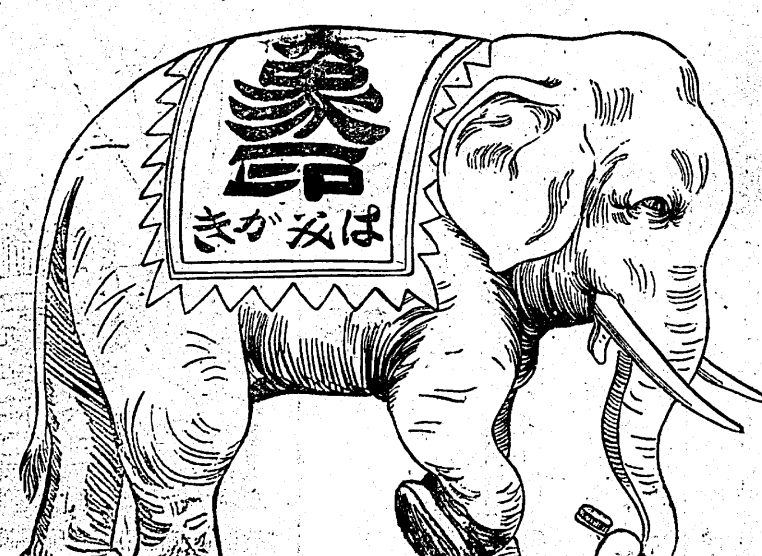
斯云風に各種の香油には夫々其長所と短所とがありますが、最も安全なのは矢張最も古くから用ゐられて居る植物油の中で、特に最も腐敗する事の少い椿油あたりを用ゐるのが一番よく、そして折々髪洗其他の手當を充分にするのが要もよろしい、西洋の婦人は髪洗の後で直に扁桃油を指頭に滴らして毛の根毛の地に揉みこむ樣にする相でありますが、斯云場合の代りに純良な椿油をお用ゐになるのもよろしいと存じます。

△△△△△頭髪を結ぶ注意　頭髪に飾りをする事は最も普く行はれて居る風俗の一つであります、其中でも我國の御婦人のが最も手數が懸て居て、結上けたおぐしには海から取上る琥珀珊瑚、山から掘取る黄金白金、夫に花簪や手絡などと、殆ど世界の最も愛らしき物の總てを擧げて髪の飾りに供て居らるゝ樣であります、支那でも髪を香油で固める事は大分我國の風と似ては居ますが夫でも我國の御婦人程の事はありませぬ、西洋になりますと髪の結方は一層淡泊であります我國でも髷を結ぶ樣になりましたのはずつと末世の事で昔は上下共に皆髪をうしろに垂らして今のおすべらしに致し夫に美男葛を塗たものだ相であります。

扨此髷を結ぶと云事は毛髪の爲から申せば餘り良い事ではないのです、結髪時代以前の繪卷物などに描てあります女性を見ますと何れも皆其頭髪が身の丈に比べて非常に長い樣に思はれます、其他當時の婦人の風俗の事を書た物を見ましても矢張其時代の女の髪の長かつた事が推測できるのです

（以下次號）

陸海軍御用品



本舗　東京水天宮前　安藤井筒堂
關西代理店　大阪久寶寺町　藤森源之助

乃木ムスク石鹸
乃木ムスク石鹸は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戰勝の好紀念石鹸にして品質の善良なると芳香の馥郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす
全國到る處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區揚場町
製造本舗　西條石鹸製造所
振替貯金口座四七七八

◉模倣時代は去つて發明時代は來れり

男爵　澁澤榮一

▲開國以來の文明は皆模倣　凡て安政に國を開いて此來五十餘年の間、凡ての事皆外國の勸誘、若くは刺戟に依つて進歩したのであるが、一面より云へば、此の進歩なるものは、殆んど模倣で成り立つて居る。處で其の模倣と云ふものは、發明の一段前のことであつて、模倣が盡きて而して後、發明に遷るものであるのは言ふを俟たない。凡ての物皆此理に基くものであるから、詰り疎より精に、單純より複雜に進んで行くのは、自然の順序である。縱令ば一地方に人民が新しい土地を開墾して行く場合に於ても、最初は其の中で最も利益の多き處より着手して、漸次不利益なる、困難なる土地に及ぼして行く、之は單り土地を拓く場合のみならず、事業を起すにしても、或は物を拵へるにしても、凡そ人間萬事悉く此の方則と順序に依つて、歩を進めるのである。そこで我國現今の狀況を見るに、最早所謂其模倣を大略し盡した時代になつて來て、其の圈內を離れ、更に發明改良の初期に入らんとしつゝあるやうだ。此時に當り、有力なる人々の發起に依て工業改良協會を設立し、斯業の改良進歩を圖られるのは、最も時期に適應したものと思ふ。特に會長宮原男の如きは學識名望兼ね稱せられ、而して永い間歐洲に在つて實務に從事され、我海軍の機械工業上に度々有益なる改良を加へられ、就中歐米各國の海軍に於て、議論のある汽罐の問題に就き、夙くに見る所ある。苦心の結果彼の有名なる、宮原式水管汽罐を發明された程であるから、さう云ふ協會を設立されるには至極適當の人物である。自分が今斯かる有望なる、而して策畫ある協會の爲めに、顧問の位置にあるのは、聊か會心の次第であるが、又た實に翻つて考へると、自分は本來工業家でなく其方面の事は暗いから、充分に其職責を盡されるか何うだか分らぬけれども兎も角我國工業界の爲めに及ぶ限りの斡旋をして見る決心である。

▲易より難れ、粗より密　種々の點に於て又た種々の方面に於てあるのであつて、決して獨り工業のみが發明と云ふものを支配する譯に行かぬ、他の文學にも、禪學にも、法學にも、兵學にも、哲學にも、宗教にもそれぞれ皆んな發明があるのであるが、併し自分等が其の發明を適切に利用するのは、多く工業界にあると考へる。而して彼の製絲機械と云はず、紡績機械と云はず、凡ての機械的なる進歩は、今云つた如く、全く模倣の結果である。段々模倣が進む程、自然學術が進みそれに從つて國の利益を增して行く道理である、現に獨逸の如きは、當時其の位置に進みつゝあるのだ。故に世の文明を進めんとするには、何うしても模倣の力に據らなければならぬ。で、此の日本人は果して發明力を有する人間であるか、或は又た模倣に巧みなる、所謂模倣的民族であるかと云ふことを、近來能く人が云ふが、是は問題であらうと思ふ嘗て高峰讓吉と云ふ人が、日本の人間を單に模倣の巧みなる民族として歐米人は見て居るやうであるが、決してさうでは無い。抑も人間と云ふものは、易きより難きに移り、疎より密に入るのは蓋し一條の眞理である。

▲模倣發明の分岐時代

從つて模倣を經て、發明の段階に達するのであるから、模倣に巧みなるものは、又た發明に巧みなるのは當然の理である。加之、今や日本は模倣の時代を通り過ぎて發明の時代に入らむとしつゝある、所謂分岐時代であるから、單純なる模倣的の民族ではないと云ふ――詰り發明力を有することを證據立てゝ居るの時代である。即ち決して發明力を有せぬ人間ではないと云ふやうなことを頻りに演説をしたと云ふことが、何かの雜誌に出て居つたが、全く高峰氏の如きも、御存知のタカヂアスターゼや其の他の物を發明されたのであるから一種の發明者である。其の人の口から斯う云ふ説を聞くに於て、自分は至極道理であると考へる。

以上述べた如く、凡ての事物の模倣は實に驚くべき程の勢を以て發達して來た、將來の日本人は唯だ模倣計りに安んじて居ると云ふことは可かぬ。何うしても發明思想を盛んにせねば、眞の進歩發達と云ふとは出來ないのであるから、凡ての學者も政治家も、政府も、一般國民も、協力し、益々發明に對する注意を拂ふて工業の發達を圖り、且つそれに充分なる奬勵法を設けて、發明家を保護せねばならぬ。爰に其の設備の必要を感ずること愈々切なるの際に當り、斯う云ふ協會が興つて、有益なる雜誌を發行し、此業の改良を企圖するのは、實に國家の爲め愉快なる次第である。

◉珍無類の結婚の請求

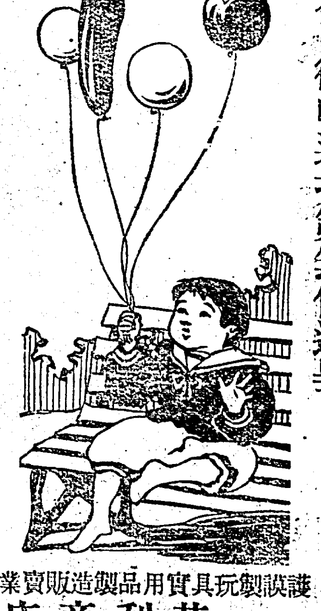
米國聖路易市にエーク、レダーと云ふ男がある、此男近く其妻のミナといへるより離婚の訴訟を提出された、離婚條件が餘り振つて居るから一寸御紹介する、原告たる妻の申分は妾は千八百九十四年以來エークの妻となつた、然しもう夫と同棲は辛抱が出來ぬ、妾は千八百七十四年の產れで、千八百九十五年に才媛雲の如き有名なウエルスレーの學校を卒業した、然るに夫はナイフを以て食物を食ひソップを吸ふにドクドク音を立て、食物に鼻呼吸を吹かけ、液體又は半液體の物をツーツーと騷がしく啜り込む、此る行爲は妾の苦惱に堪へぬ所である、又夫は顎髭がソップの汁に浸たるまで當初一杯の匙を舉げてより、汁一滴の無くなるまで、鋸で木を引割るやうな音を立てて之を吸ふ而かも夫は之を以て顏の筋肉を活動せしめ顏に皺の出來るのを豫防出來るものと自任して滿足して居る、又夫は女殺しを以つて自任し花を挿すボタン穴を襟に附けなければ外出しない、又た鼾聲雷の如き男である、故に犬の邪魔になる外他人の妨害とならぬ地下室に眠ることを要求したが、夫は頑强に拒んで應じない、是れ此の訴訟を提出する所以なりといふのである、此理由で離婚が成立したら天下の有髯男子豈夫れ誰か一大恐慌を來さゞるものあらんやさ

登録商標　專賣特許　千歲　元結

東京市青山　千葉元結本舖　三河屋勇三郎　電話新一一一〇番　電信略號（ミユ）

用花ムスク石鹸

ゴム風船酸漿及空氣枕玩具大安價卸賣直段表は御申込次第無代進呈



護謨製玩具實用品製造販賣業　合資會社　茂利商店

東京市京橋區鎗屋町三番地　電話新橋三〇九三番　振替口座東京一八四〇五番

椿油

本島產　肥前產　壹岐產　肥後產　薩摩產　其他各地

右の外油類各種販賣仕居候間多少に不拘何卒御用命仰付られ度奉願上候

東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地

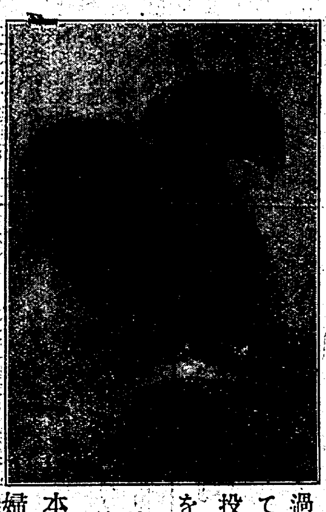
蠟油商　大坂屋　松澤孫八商店

電話長本局百五十四番　振替口座東京四六五五番

登録商標

高尚優美　いきで　ひとがら

紀念形　すきや形



過般東京市殊に有名なる大西白牡丹に於て開催せられたる髮の結ぶり寫眞陳列會投票にて最高點を以て當選の名譽を得たる紀念形弁にすきや形

（特色）本品は紙質の能きことしんのやはらかなるを特色とす且衞生に最も重きを置き純良なる原料を以て精製したる特品なり

本品は男爵岩崎家を始め各貴婦人方の非常なる御愛用の榮を得目下內地は不及申に支那朝鮮等の各地へ輸出に繁忙せり

東京市下谷區すきや町八番地　ちづかや號

製造發賣元　婦人髮結師　佐藤あき

特約販賣所　東京市京橋區南傳馬町　大西白牡丹

其他全國至る處の有名なる小間物店にて販賣せり

蒙古人の表情と習慣

鳥居龍藏氏談

遠くの人を呼ばうとしても、聲の屆かぬ場合には、白地の長い布か、又は帽子を振つてホーイホーイと呼ぶのですが、其布なり帽子なりを振るには、腕を伸ばして大きく圓く廻しながら打振つて信號とするので我日本の樣に手招きに比べると大陸的です他人の家を天幕の外から、耳を欹てゝ家人の話を立聞きしたり、又は指頭で外側の毛氈に穴を穿けて覗き込むと云ふやうな、惡い風が何處にでも行はれて居り、又不斷互に往來して居る親密の仲でも、若し訪れた家に人家が無かつた場合などには、無遠慮に臺所から飮食物を取出して盜食する風があります、勿論蒙古では家と云つても、天幕のことですから、飮食等を入れる處は、大抵皆同じ樣で、誰にでも知れ切つて居るので、戸棚の內から乾肉を取出して懷中に隱すなり、炒米を三尺帶の端に包むなりするのは容易い事で、又他人の御馳走には、鱈腹掻込むけれども、自宅での常食は割合に小食であるなど、意地穢い事沙汰の限りです、

蒙古人は一般に迷信家が多く、家相は何うの、手筋を見て吳れの、牧草は何地の方面が善くて利益が多いの抔ど、我々のやうな遠方から旅行して來た者に向つて尋ぬるのです、そこで若し貴方の家相が惡いなどゝ云はうものなら、直ぐ之を信じて天幕を引拂ひ、他へ移轉致します、又或る婦人は、自分に小兒が幾人生れるか、其小供は男か女かなどゝ尋ねるのもあります、札嗎特に居た時でしたが、喇嘛の僧が、曾て馬を多く飼養して居たが、此頃其馬が頻々として死ぬのは、或は何者にか呪はれて居るのでは無いか、一ツ占つて下さいと依賴したものがありました、又烏珠穆沁を通過した時でした、是まで內蒙古の旅行中、支那人の家に泊る時は、何時でも石版畫の摺物を與へると非常に喜びましたから此處にも其積りで、小兒が裸體で遊んで居る畫を贈りました所が、主人は大變に驚いて手にも觸れず辭退して、別に携帶して居た五色の絲を所望致しましたが、一體蒙古人は、人形の人の畫などを見ると、化けると云つて好みませんからの事です、（未完）

赤坊の衣服

……育兒上の注意……

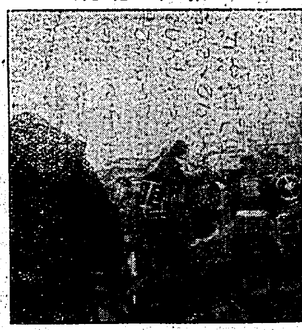
▲襯衣の品質は晒木綿の糊氣の薄い柔かなのが一番良い、筒袖に仕立てゝ一旦水に入れて糊を落したならば更に良いのである、メリンスやフランネルで襦袢を作る人もあるが、此等は皮膚を刺すので赤兒には却て白木綿の方が良いのである。

▲着物は襦袢と重なる樣に同じく筒抽にして綿を入れたものが良い、表は木綿物かメリヤスなどでよく、洗濯に堪ゆるもので色合の變らないものがよいから、表裏共成る可くは白色にすべきである、從來の習慣に依ると茜木綿や鬱金木綿を用ゐるが、此等は皮膚に色を移して爲に害を及ぼす事があるから良くない、併し上着ならば差支はない。

▲下着にするにはフランネルが最も適當である、綿入であると一寸洗ふにも不便であるが、フランネルならば幾度洗つても品質を損ずる事もなく、餘程經濟的でもあり、十分に淸潔を保つ事が出來る。

▲着物の着せ方　赤兒が臂を固く體に引き着けて居る爲めに兩手を袖に通さないで、上から襦袢や着物で丸めて其上を又ショールなどで強く締め括り、赤兒の手も足も動かす事の出來ない樣にする人がある、是は赤兒の四肢軀幹の運動を妨げ發育を妨げて宜しくない手を袖に通し臂が自由に動かせるやうにし脚の方も紐などで括らないで、自由に運動の出來る樣にフワリと着物を着せねばならぬ。

東京風俗（お花見）



不景氣と子供の問答

お花見の人出も比較的に少なし潮干船も大して出ず近頃は年々に不景氣で困ると親同志話して居るのを聞いた此方の子供同志樣が頗る振つて居る。「不景氣と云ふのは何う云ふ事でせう」「私知つてます夫れはお米の出來ないのを不景氣と云ふのですわ」「では松の木も梅の木も皆お米が出來無いから、不景氣なのですわ」「否、松の木は不景氣では無いの松のッての丶字が這入つて居るは有りませんか」「木には皆の字、が這入つて居ますよ、樫の木、ほら楓の木、櫻の木、山椒の木、ね御覧なさい」「錦木にはの丶字が無い」「錦木成程の丶字が無い、では錦木の事を不景氣と云ふのだね錦木にはお米が出來無いでせう」「多分出來無いでせうと思ふそうかも知れ無い錦木の事をきつと不景氣と云ふのです」子供同志は一致して不景氣とは錦木の事なりと定義を下して了つた庭の錦木を見る度に相顧みて不景氣が有ると云つて笑ふ、而して互に六ケ敷い言葉を自分等の大なる力で解釋し得たのを誇るもの丶如き觀が有つた、子供らは誠に面白く罪の無いものである。

各大臣の御人柄

首相官邸の玄關番曰く西園寺さんは極く溫和しい方だが時々御叱りを頂戴することがあつた原さんと來たら始終癇癪を起し通しで今日は內務大臣が居るよと注意されるとなんだか呼鈴が鳴つても行きたくなかつた、そこになると松田さんは好かつたね—何をしたつて一遍も御叱言を戴いた事なしほんとうに好い方だつたね寺內さんは折々怒るがあの顏でじつと睨付けられるとあんまりいゝ氣持はしないからねー今度の大臣で一番溫和しいのは平田さんだらう小松原さんもいゝ方だよ岡部さんは時々御酒を呑んでよく管を卷くからねー、だが流石は御人柄だけに何處か違つたところがある怒る樣で怒らないのは大浦さんだが氣短かな親玉だと云ふから何時びしやつと來るかも知れないと思ふと何だか薄氣味が惡い

確實勉强
洋罫帳　雜記帳　小間紙　文具類
問屋
日本橋橫山町一ノ四
平谷合資會社支店

ワツラ石鹸

裂地革類
袋物問屋
特別製造
○紙幣入類
○銀貨入類
○煙草入類
○千代田袋類
○御守巾着類
○金具付帶〆
流行意匠品各種
其の他袋物一式
右各種大勉強仕候間多少共御用命願上候
但し前金を要せず荷着の事
東京市橫山町二丁目八番地
製造元
杉谷分店
岡野初太郎
（電略スギヤ）
何處隔地御得意樣御便利の爲御注文品の際は拙店取扱ひ外の品にても無手數料にて買次ぎ御同送申上候也

深川區扇住町廿六番地
石鹸問屋　政木正太郎

アツキス石鹸
小林六太良
東京本石町四丁目

あづま香油
山岡香油店

針問屋
東京市大傳馬町二丁目
住吉屋
上田長右衞門

粧へば富嶽の雪を凌ぎ
笑へば萬朶の花に優る

たつた白粉
仁壽堂分店製
特約　東京化粧品卸商各店

ケーハ香水

登錄商標

化粧品問屋
かめぶし本舖
屋號 富士
汐見儀兵衛
（電話浪花二千百十八番）

長多くも 各宮内親王殿下 御用品

特効

此高等香油はサラ〳〵として御使心地よく毛のクセをなをしフケを取りノボセを下げ惡臭を去り毛の延びを良くし黒くつや〳〵かにびんたぼもふさ〳〵として匂ひ常にこぼるゝが如くならしめまるまげしまだそくはつは不及申散髮用として當世向なり

高等香油 チエリオイル

高等煉香油 チエリポマード

本煉香油はチックすき油の代用ともなり効力はチェリーオイルとかはることとなし何れ共全國取次店にて御求を乞ふ

定價 大瓶八十五錢 中四十五錢 小廿五錢

定價一個三十錢 二十錢

本舖東京高橋初次郎 電長本四一三番

長多くも 各宮内親王殿下 御用品

譚海

俳優と人形（小山内薫氏）

名作を飜譯し、名譜を模寫するには其原作者と同じ頭でなくとも其味、神精を傳へることが出來る、音樂などに到つては、名匠其人の曲譜に依れば立派に原作者の心持を傳へ得る、故に假令在來の俳優でも、脚本の束縛するが儘に人形の樣に使へば出來ない事はない我々は微力ながら人形遣となり、脚本の代理者となつて俳優を遣つて見ようと思ふ、俳優が預さへ空にして來て呉れるなら、自由な事が出來ると思ふ。

雜誌界の新傾向（渡邊隈川氏）

新聞の論說は或問題に最初の發聲を與ふるのが役目で、其問題の組織的に研究された時間の餘裕ある評論は雜誌の職務である、故に新渡戸、浮田、安井女史等の地位のある識者の雜誌記者たらんとする傾向を外國を眞似た一時の流行とは見ないで、言論機關の分化であつてつまり、社會進歩上必要の現象だと見ていゝのである。

キビが宜い（新渡戸博士）

「キビが宜い」といふ俗語は廣く日本人の間に行はれて居る、他人が困難したり迷惑したりするのを見て喜ぶのである、是は日本人として最も惡い習慣である、此の語は獨逸語にはあるが英語には無い、人の難儀するのを見てキビがいゝと喜んで居ては同情は決して起つて來ない、假令其人に同情が潜伏して居るも發する機會無く自然に失はれて了ふ、此の弊害を除く爲めには其先は如何になるかを思ふがよい、敵に降りかゝつて來た困難も何時かは自分の上に來ぬとも限らぬ、假令自分に來ないにしても敵の困つて居ることは少しも自分の利益とならぬ、自分の喜ぶ可き理由がない。

家庭と新聞（安部磯雄氏）

私は家庭に讀む可き新聞は、其家庭の好みによつて選定したらば可いので、別に主人が制限する必要は無いと思ふ、又讀むべき部分とても小說を讀まうと三面記事を讀まうと差支は無い、放任しても可いと思ふ、どうせ世の中にはバチルスは居るので人皆其中に生活して居るのであるから、バチルスを嚥んでも差支ない程健全なる身體なり精神なりを作つて居つたならば新聞の三面記事位に動かされて害毒を受ると云ふ事は無いと思ふ

婦人と俳優（荒川重秀氏）

歐米の婦人が觀劇に出掛ける時は其交情厚き男子と手を携へて彼處に行くのであるから俳優其人の眼口や口邊の愛嬌を見たとて頓と其感覺の深く腦裏を刺戟するを許さずして雲煙過眼に輕視し去るを以て彼等の芝居見物は眞の芝居見物である眞の鬱散である、彼等が觀劇後の感想は愉快であつて決して俳優に對する一種の煩悶ではない、されば彼國の婦人にとりては俳優の顏色は醜であらうと美であらうと狂言筋が面白ければ其で滿足するのである。

猫と小供

家によりましては猫を飼うのに飯に鰹をかんて食べさせる處がありますけれど初めからさうして育てますと奢つて來て鰹か肴がなければ飯は食はなくなり、贅澤になるとさつぱり鼠を取らなくなりますですから最初から肴の骨でも、お汁でも何でも餘り物で飯を食はせなくてはなりません、人間の子供が其の通り美衣美食に慣かして贅澤に育てると自分で働らく者が出ない、猫が鼠を取る元氣が出なくなるやうに頗る意氣地がないものとなつて終ひます。

東京風俗（お花見）

日本留學の一徳（服部宇之吉氏）

日本に留學した支那人は、歸つて彼皆重要な仕事をして居る今日では官吏として地位の高いものは未だ少いが、地位は左迄でないにしても、實際に於て色々の仕事をする人は日本へ留學したものに多い。現在に於て支那の政治其他の社會に於て彼等は有力なものとなつて居る。歐米の留學生は數も少ないが、又早くから歐米へ行つて居たものが多いので、歐米へ行つて居たものが多いので歐米の語は能く出來るが、支那の學問が出來ず、漢文も思ふ樣に書けぬと云ふ弊がある、そこで支那で官吏として事を爲すには日本の留學よりは劣るので、各方面に於て後者よりは勢力がないのである。（中央公論）

瑪瑙變色法（田中宗一郎氏）

通常の瑪瑙を磨き上げ硝酸に溶解せる鐵液中に浸漬し、引き上ぐ、次に白色又は帶黃白色たらしめんとする部分を、暫く苛性曹達の太溶液を以て塗布し、之を暖爐の上方に置き、約八日間乾燥し、最後に密閉せる陶製壺中に入れて燒燥するときは即ち所要の縞瑪瑙となるべし。（理學界）

睡眠の研究

……佛國學者の意見……

△睡眠に關し數多の佛蘭西の學者は巴里のレビュー紙上に各々其意見を發表したるが中に就き博士デーラフオイ氏は睡眠は食物の如き或人には多量を要するも、又或人には少量にて足るものなりと、而して睡眠の多少といふは其時間の長短をいふよりも、其性質の良不良をいふなり、一般に不良なる睡眠は疲勞を起し、腦の働きをする人には其精力を減少す、博士の睡眠時間は通常七時間なりと。

△有名なる數學者ヘンリノーポインカール氏は七時間の健全なる睡眠を要すといひ居るが、不幸にして彼も時々不眠症に陷る事あり、何人も夢ずして睡眠を取る事は出來まじと思ふ、若し世間に夢ざる睡眠術ありとすれば其は病的にして余は之を察するの術を知らずと嘆息せり

△巴里の醫科大學のリーカフシャンピオニーア氏は、夜中寢床の中に於て不眠に苦むものは、確に一種の病的狀態にあるものなり、睡眠も亦食物の如く、病理學者の研究を要すと。

△佛國にて現代畫家の白眉を以て稱せらるるカンマン氏は通常八九時間の睡眠を取るを常とせるが彼の腦は白晝に於ては暗夜に於てよりもより良く働く由、而して彼の揮毫中最も名高き繪畫の多くは寢床に於て案出せし物なりと

△要するに睡眠は腦の休息なり大に働かんと欲するものは大に睡るべき也。

新案特許白川式

和合眞

一號束髮用太
二號前髮用（日本曲）
特製束髮用兵丹形
改良同伸縮
同びん出し

發賣元 金子吾策

特約店（いろは順）
日本橋區橘町四丁目 丸見屋商店
日本橋區馬喰町三丁目 万新商店
日本橋區横山町一丁目 天野源七
日本橋區横山町二丁目 江川金右衛門
日本橋區横山町二丁目 森本支店

泉 純良蒸溜水

弐斗以上配達仕候

老舖田中 快泉堂製造販賣所
神田區三河町一丁目十三番地

麝香石鹸

駝鳥印

本品は虚飾の費用を省き專ら原料精撰に留意す故に品質最良なれば永く使用に耐へ美妙の佳香は頗る豐富にして價格最も低廉なり一と度御使用の各位は需用陸續たり乞御試用あらん事を
大形三個入 小形壹打入
發賣元 東京馬喰町三丁目 田中花王堂

本品は我同盟國より輸入せる最新最良の原料に貴重なる芳香を附加精製せる他に比類なき白粉にて先祖傳來的の陳腐なる品にあらず一度御試用の榮を賜らん事を

東京日本橋區新和泉町
本舗　三井花陽堂

開花香油

米國物語
人情の表裏

…先妻の子供を隠して後妻を娶る…

イズレールは或る好ましからぬ事情で先妻を離縁してより一年餘の間四人の子供を引連れて實家の兄の所に厄介になつて居たが幾ら厚顔でも親子五人の食客では肩身が狹く、それに嫂とて好い顔はせぬ、實兄も時時イズレールに意見がましき事を言ふので遂に喧嘩の末、子供を連れて飛出した。惣領はウヰリヤムと云ひ十四歳の男の子、長女はルベッカとて十二になり、次男はモーゼスとて五つの腕白盛り、末子は四つになるローザ、斯う四人の子供を抱えてゐては後妻を貰ひたくても迚も嫁に來てはないと思つたイズレールは、暫く子を引取つて呉るゝものがあるまいかと思案の末、育兒院に少許の養育料を出して二ケ月間預つて貰ふ事を懇願した、育兒院では全く母親のない子供達と思つて大いに氣の毒がり、早速其請を容れて子供の入院を許した。勿論彼の心底に、だいそれた計が潜んで居ようとは更に知る由もなかつた。

イズレールは染物職で月々の收入は大概六十弗であるが、此六十弗の中で小さい格好な長屋を借り、男一人の世帯を持つた、かくて彼は一月も經ぬ中に不運續きで三十の齡迄嫁入りが出來兼て居たハンナといふ女と結婚した。

結婚して樂しき家庭を作つて二週間目に用達に出た嫁さんが家に歸つて見ると、窓の下に見馴れぬ男の子が居る、夫のイズレールは何氣なしに新聞を讀んで居る。

「此子は誰ですか」と花嫁が尋ねると

「僕はウヰリヤム」と小供は自身で名乘り出た。

「お前はウヰリヤム何しに此家に來て居るのですか。」

小供は父親を指して「彼れは僕の父さんです」と言ふて澄したもの。

イズレールは新聞を置いて靜かに「ハンナまだお前には話さなかつたが、實は此子は僕の伜なのよ、大きくなつて此通り丈夫だから直に役に立つだらうと思ふ。」

嫁さんは最初は驚いたが、別に腹立てた樣にも見えぬ、其後二三日過ぎてハンナが買物から歸つた時、一人の小さな女の子が戸口に待つて居て欣々出迎へて「お歸りなさい、私はルベッカです。」

嫁さんは包を卸して「イズレールはお前の父さんかい。」

ルベッカは默つて首頷く。

夕方亭主が歸宅した時に新女房は泣いて其不都合を責めた。

「併し」と彼は慰め口調で、此娘は年齡よりも長せて巧者の方だから十分家事の手助が出來る、お前さんが何も彼も一人でするは骨が折れるじやらうから、手傳はしたら何うだ。」

ルベッカは氣の利いた能く吩附を守る子であるから、直に繼母が涙を拭ふて和解する

それより三日目に九歳になる男の子が來て戸を敲いた。

「私は田舍から來たのです。」

イズレールの女房は萎れた聲で

「お前は誰かい。」

「モーゼス」と簡單に應へて其儘何の斷りもなくノコ〳〵室内に這入つて來て澄し込んで居る。

ハンナは堪りかねて「貴郎、一體子供が何人あるんです、あるなら一人々々でなく何故一度に連れて來ないのですよ。」と少し自暴氣味の鋭い聲で叫んだ其晩亭主が笑顏の可愛らしい四歳になるロウザを肩に載せて這入つて來て

「子供は是丈。」

女房は不服の面を背向けたが、小さなローザちやんは其白く肥えた兩手を繼母の前に差出した。

繼母は不機嫌ながら其子を膝に抱取り

「貴郎は隨分利口な方ですわね。」

ハンナとイズレールとの新世帯には急に四人の子供を增し、六人の家族は其後圓滿に暮したとのこと。

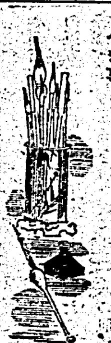
横濱風景（松ヶ枝町）

英國人と禮儀

北口丑二氏

英國は實に禮儀の國で上流の方は非常に六かしいのであるが今一般通俗の實行知悉すべきもの、一斑を擧ぐれば

一、時所相當の服裝をなす事
一、膚に就くもの即ち下着の類を人目に觸れしめざる事、
一、人目に觸るゝ白シャツ、襟、袖口等は清潔にする事、
一、髪、手、靴を清潔にする事、
一、常に髯を剃る事、
一、人の前にて衣紋を繕ひ直さゞる事、
一、人の前にて靴を脱がざる事、
一、時間其他の約束を確守する事、
一、書面には必ず返書し、來訪には答訪する事、
一、一度訪問面會したる人には遠からざる内に今一度訪問する事、是れ初對面にて愛相を盡かしたのでないことを示す爲、
一、無案内にて他人の室に入るべからず、
一、妄に喫煙すべからざる事
一、酒は飲むとも酔顏を人に見らるべからざる事、
一、高聲大笑すべからざる事、
一、常に愉快の色あるべき事、
一、談話は世事、美術、政治、學術、旅行演劇何にても可なりと雖も他人の誹謗をなすべからざる事、
一、對手をそらす可からざる事、
一、言葉は婉曲優美なるべく露骨皮肉なるべからず、然れども明白にして聽者をして解釋に苦しましむべからざる事、
一、尾籠の談話をなすべからざる事、猶女子の前には殘酷なる事件の談話を忌べき事、
一、男女二人一室に在らば戸を開放し置くべき事、（新民四の一號）



『チプリ化粧液』

西暦千九百〇六年發明の美身料
色を白くし
「にきび」をとる
有効化粧液
香氣馥郁として
白粉下に常用せば
附着を能くするの効あり

全國到ル所賣藥小間物化粧品店にあり

小瓶三十グラム入
金貳拾五錢

日本一手販賣
東京日本橋區本石町四
松澤常吉化粧品部

本邦に於る正則的印刷の鼻祖
チンプレート
鉄カ板
印刷製罐

御照會の節は形狀寸法、模樣、個數等詳細御申越可被下候

明治三十三年創業

石鹼鑵、齒磨、洗粉其他化粧品の容器
看板、藥品鑵、食料品鑵其他

東京芝區神明町二十一番地
小島工場
電話新橋一一八一番

ドイツ石鹼特色は芳香優美を保つが爲に紳士貴婦人用の佳品なり
ドイツ石鹼小判形鑵入は衛生家一日も使用を怠る勿れ

發賣本舗
東京市馬喰町
岡島新盛堂

●自殺氣質（下）

廣告的自殺の流行

文學學士　遠藤隆吉氏談

●自殺の上にも模倣は行はれて居るが、人間の欲慾として、自己を標彰といふ事がある、卽ち自分を他人より何等かの方法を以て區別せんとする事である別に他人より擢でんとするではなく、他人より異ならんと希望するのである。

●世上の流行は全く模倣と自己標彰との二作用から行はるゝので、山の手の娘は特別に自己を標彰せんとして、一種の髪を結ぶ其風采の注目を惹く所から山の手の娘達は皆之を模倣し始めて、そして此に流行を來たす。

●既に流行となり了る時は、又自己標彰なる慾望に追はれて、誰れか一人が新しき髪を結ぶ、又之を模倣する者があつて流行となる。斯の如く自己標彰なる精神作用は、流行の如き現象にも表はれて居るので、之は何人にも存在するものである。否寧ろ非常に強い慾望の一である。

●何人も自己の寫眞は他人の寫眞とは異つて得意とすべき所があると思つて居る。人間は死ぬまで自己標彰なる慾望があると見えて、自殺の方法にまで表はれて來る。卽ち新しき方法を考へるといふのは、一は自己標彰であつて、一は新しき方法にて自殺する事の流行、卽ち社會的勢力である。

●自殺の起るのは前述の如く、厭世の傾向自己の觀念などが前程となつて、それから自己標彰、模倣などいふ事が一面に於て自殺の方法を規定して居るのである。

●今日の社會的勢力として見るべきものは、恐らく新奇なる自殺の方法といふ事であらう。今年に至つて果して自殺者が激增したか否かは知ることは出來ないが、兎に角自殺の方法に新奇を競ふといふ風があるが之が現今の社會的勢力であると思ふ。

情死と新聞

●情死にも色々種類のあることであるが、女が承知しないのを、男が殺すのは極めて不風流の話である仲の好い男女が、心の底から互に情死を計るのは、非常に風流な話である、愚かな事であるが、餘り惡くからざることである。

●今日自殺者ばかりではなく、情死者が果して增加したか、否かは精密なる統計に據らなければ分らぬ唯情死も亦た一の流行となり得るものである事は、之を心理學より見ても、又社會心理學より見ても、略ぼ之を推測する事が出來る。

●卽ち同一程度の厭世觀や、自己小の觀念に到達して居る人間は澤山ある。斯の如き人間が情死の話を聞くと、之を模倣するに至るは、自然の結果である。

●又近來は情死が多いといふ事が、社會の傳說となると、それ自身一個の社會的勢力となつて、情死を促すことがある、故に果して情死が增加したか否やは疑問であるが情死も亦模倣や社會的勢力に依つて促さるべき事は慥かである。

●統計に據れば人間の生死は一月に多い。卽ち三四月頃は春風駘蕩として春情の起る頃である。ヴエステルマルクの說に依れば古代の人間には生殖の時期があつたといふ事であるが、恰度今頃は男女の生慾が最も盛んな時であるらしい。

●果して然らば情死に何等か關係のないではないであらうと思ふ。けれども此點は更に一層兩者の關係を研究しなければ、斷言は出來ない。

●新聞紙の勢力は非常なもので、情死の事を盛んに書くと、又特に面白く書くと、情死といふ一種の社會的勢力を作ることが出來ると信ずる。

永久自殺の斷ゆる時なし

●如何なる時代にも自殺の止むといふ事はない。縱令黃金時代に到達しても、自殺は必ず免る可からざるものと思ふ。何故なれば、人間は意識ある動物であつて、此意識は自己標彰を以て動かされて居る。

●嫉妬心、猜疑心、反抗心などは人間の弱點で、意識がある爲めに斯の如き狀態になるのであるが、黃金時代になりて各人皆福利を受けると云つても、各人の間に差等あることは、免かれない。差等があれば嫉妬心が起り、猜疑心が起る。そして此方面に於て自己を表彰せんとする。

●故に一方に樂天觀を抱く者があれば、一方に厭世觀を抱く者がある、一方に愉快と叫ぶ者があれば一方に不愉快と叫ぶ者がある。人間は他人と異ならんと希望するからして、如何なる黃金世界と雖も樂天觀ばかりであることは出來ない。

●斯くして厭世を以て前程とする自殺は勢ひ起つて來ざるを得ないのである。唯自殺は種々の條件に依りて、此厭世觀が刺戟されるから起るのであるから、種々の條件が自殺を促す原動力となつて來るのである。

●此種々の原動力が果して非常に多くの自殺者を作るか、又は標準的の自殺者を作るに止まるかは、其時の境遇に依る、統計學は自殺者は常に一定の割合を以て增加しつゝある事を示す、けれども此一定の割合が常に變せぬといふ事はない、境遇が自殺を促すとすれば境遇の變動が自殺者の數を促すのも必然の結果である。

●今の社會に就て見るに、特別なる境遇と目すべきものがあるや否や、若しありとすれば、幵は經濟界の沈滯、情死なる社會的勢力、自殺方法に就て新奇を競ふと云ふ社會的勢力、通俗の意味に於ける自然主義の流行等である。

●又男子にもあれ婦人にもあれ、虛飾の流行と、之に伴ふ能はざる苦痛等もそれであらう、兎に角自殺者に關する統計の上の事は別問題として、理論上の話は大概以上の如きものであらうと思ふ。

●縮毛を直す簡便法

縮毛は多くは遺傳性なれば却々容易には治りませんが、先づ湯で濕した熱い癖直し布を以て、櫛で充分梳いた毛髪を眞直に上部に持ちあげて包み、充分に伸し、殊に甚しく縮れて居る部分には强く布を當て毛の切れない樣に成るべく縱に磨る心持で遺憾なく展して置き、十分間程毛髪に手を觸れずに置けば頭が冷却して輕くなつた心持がする、其時には毛髪も餘り濕つぽくなくつて自然に就いて居ますから、そこへブリランチンを塗つて直に結髪すれば幾分か縮毛は直ります、尤も猫毛の人が餘り多く使ふと却つて惡くなる恐れがあります、縮毛は一本の毛髪の中に細い所と太い所とあつて、丁度竹の節の形狀をしてゐるので細い所は自然屈曲り易くて縮れ毛となるのですから、却々直すのには骨が折れますが、毛髪を結ひ交へる毎に此方法を行へば利目があると某美顏術師の話

おかほりよきまやぼん
小判石鹸
本小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種の製方なれば品質良好にして馥郁たる芳香を有し能く身躰を清め實に艶美の肌くならしむ
東京本町　三寶堂製
電話本局特一一三四、一二五七

登録商標
各國大博覽會賞牌受領
賜賞牌本家
精製御齒磨
古今改正寶香
東京東兩國横網町壹丁目
伊勢屋吉女郎謹製

ノガムスク
最新輸入ミスレ藥品入
發賣元　東京市日本橋區橋町四　山田篤三

實用新案登錄第貳五壹壹號
ばね式安全自由
丸髷用
特長
本特許の中差なるものは金屬製のばね式にて從來の品とは完く異なり容易に破損することなく且つ長短自由自在に伸縮して輕便に使用するを得ると共に(ばね)なるが故に工合強美にして弛緩することなく又渡金は充分にして其上他年苦心經驗の結果發明せられたる工學技師獨特の無色の藥品にて金色を保て故に油垢の附着せずして鍍金の禿げる憂なく恰も純金の如し
種類
金色嵐し貝入種々
金色目拔形種々
同小口定紋種々
蒔繪象眼入種々
同斜子種々
安全自由付車雨天
同槌目入種々
人造寶石金水晶入種々
金水晶入安全拔輪特約
特約卸店
東京馬喰町　伊勢幸商店
同　播米商店
同　尾張屋商店
同　田中太七
同　萬新商店
同　木村商店
製造元　鈴木梅次郎

ケーバ香水
初櫻白粉

賜賞牌
椿製香油
本舖　東京　井善

筒並緒締專業
東京日本橋區橋町四丁目十七番地
大和屋号
中村新十郎
東京振替口座一八三五九五

講談 **阿漕物語**

桃川如燕口演
今村次郎速記

第二十四席

之を聞いてビックリ驚ろいた小梅 小「どうぞお慈悲にお見遁しを願ひたう存じます、惡い事をいたした覺えはございません、どうかお許しを願ひたふ存じます 五「エヽ四の五の吐くな、惡い事をいたさんで捕へて來いと仰じやるか、主命だに依て覺悟をいたせ」と跳り掛つた四五名が今小梅を捕へんとする傍はらから、ヌックと現はれたる一人の老人、頭は白銀を頂いたるかと思はれまする撫付髮、頤に雪髯を蓄へて聖柄の小刀を帶狹み、藜の杖を突いて居りまする 老「コレ貴樣達は大勢で是なる少女を何といたす、手荒い事をいたしては相成らん、徐かに仔細を語れ 五「默れ老耄、何も貴樣が横合から口出しをいたす所でない、我々に於ては藤堂圖書の家來、屋敷に召使ひ居つたる女不埒を働らき逃げ出したに依て、召捕に罷り向つた、彼是申すと其分には捨置かんぞ其方へ引込んで見て居れ 小「どうぞお慈悲にお助けを願ひたふ存じます、何にも惡い事をいたしました覺えはございません、どうぞお慈悲に…… 老「オヽ其方は勘兵衛の娘ではないか、宜しく〳〵、決して心配をいたさんが宜い、是は私が知己の女子、どういふ事か篤と本人に尋ね、詫て宜い事なら改ためて此方が詫びに出る、お前達に迷惑は掛けんからサア〳〵早く引取つたが宜い、彼是申すとお前達の爲めにならん 五「何だ、我々の盲ふやうな事をいつて居る、エヽ面倒だに依て此の老耄から先へ打倒して了ふが宜い 甚「合點だ」と斯樣な時には自然と氣が荒くなるもので、田中甚兵衛スラリと一刀の鞘を拂ひ 甚「老耄、彼是申せば其分には置んぞ」と脅す了簡か切る考へか、眞向望んで打込み來つた一刀、ヒラリ體を轉して手許へ飛込んで、襟首を攫擱んだが、一振々つてズデンドー三間ばかり向ふへ投げ付けた「おヽ汝れ、不埒な事をいたす奴」と山中五助一刀の柄へ手を掛けるのを、飛込み來つて藜の杖で横に拂つた一文字、腰を健かに打たれて脆くも大地へ倒れる、跡に續いて二三人打つて掛る奴を右と左りへバッタ〳〵打倒し 老「サア梅や、決して心配には及ばんから、私と一緒に行かつしやい 小「有難う存じます、お蔭樣で危い命を助かりました」と喜び勇んで彼の老人とスタ〳〵行つて了つた、跡は身動きも出來ない田中山中外三四名、顏を顰め、腰を擦つて溜息を吐いて居る所へ、村上三之丞ソコ〳〵やつて來て 三「各々どうなすつた、御持病が起りなすつたか 五「冗談ぢやアない村上何故早く來ない、只今小梅を是にて取押へやうとすると、恐ろしい眞白な髯の生へて居る爺いが出て參つて、我々を大地へ叩き据ゑ、動くも退くも出來ん、今向ふへ小梅を連れて行つた 三「エヽッ、イヤ夫はどうも殘念千萬、今一足早くんば暗々取逃しはすまいものを…… 五「旨くいはつせえ村上、貴公のやうないけ狡猾い男はない、拙者共は辛き目に出遇つても立つも退くも出來ん、迚も女を捕まへる譯に往かんから、拙者のどうか手を取つて起して呉れ 甚「迚もどうも歩けんから村上、背負て貰ひたいものだ 三「夫は御免被る、拙者は婦人なら背負ても進せるが、貴公のやうな骨太の仁王のやうな人物は迚も背負切れんが、マア〳〵待たつしやい、介抱はいたして進せる」と村上三之丞質の惡い奴で腹の中で先づ占めたワイと思ひながら、一同を勞はりまして、津の御城下へ引返す、扨此所に小梅の危ふき場合を助けましたのは何かといふに、是即ち田上の鄕笠置村に住します、楠重藏自然齋でございます、津の御城下へ用事があつての歸途、圖らず小梅に出遇ひまして、其危きを助け、己れが宅へ同道をして、どういふ次第かと尋ねると、藤堂圖書、杉立治兵衛、森金太夫、高村九郎作などいふ者が打寄つて、お年忘れの御酒宴の時にお控へ大學頭殿を毒殺して、織部君を以て御控へ御家督に立てやうといふ、是々の密議、聞いたといつたら助けては置かれまいと、何所までも知らぬ存せぬと言張つて、取押へられたのを村上三之丞に助けられて逃て來たと、委細を物語つた時に自然齋之を聞いて大に怒り 自「憎くき奴は其の杉立治兵衛、彼奴が藤堂家にお取立てになつて以來、年々歳々、御領分の百姓を苦しめ、年貢課役の取立嚴しく、剩さへ殿樣の御身の上に害を加へるといふ是は聞き捨には相成らん、最早隱居をして世の中を捨てた自然齋、老の命を抛つてもお家の奸物を除き、御領分の百姓一同を助けてやらうと、玆に楠重藏が深く決心をいたし、就ては勘兵衛の身の上に間違ひがあつてはならんと思ひましたから、翌朝直ちに上野の御城下菱屋勘兵衛一家を笠置村へ引取り、玆で車廻文といふものを認ためました、其の文の大意はお家の惡人容易ならん大事を企て、且つ御領分の人民を苦しめるに依て、之を除き、多くの百姓を塗炭の裏に救ふといふ趣旨でございます、御領分一同へ之を配りましたから、俄かに集まりましたるは、上里村の宇兵衛、下里村の吉五郎、小林村の幸藏、神戸村の與市、白木村の源六、坂野村の勘助、岩崎村の治右衛門、伊阪村の九右衛門などゝいふ名主、夫から阿漕五十七ヶ村の大庄屋北岡來助、相並んで宇多次郎右衛門などゝいふ大庄屋御領分一同の百姓俄かに殺氣立ちまする、スルと前同申上げました阿漕の漁師平作といふ者、紀州領松坂在の川崎村へ遁れて居りましたが、此度津の御領分に百姓一揆が起つたといふ事を聞きまするると、第一番に北岡來助の方へ駈付けまして、憎くい奴は當代村の大庄屋、島川三右衛門、是は郡奉行高村九郎作と心を協せ、永い間小前の百姓を苦しめ、榮耀心の儘にして居るから先づ第一番に三右衛門を天誅に行つて了へといふので、彼是二三百人の百姓大庄屋三右衛門方へ押寄せました……(つゞく)

トラムスク石鹸
東京淺井支店

乙女肌石鹸の効能を
本舗 田中花王堂
東京馬喰町三丁目
取扱所ハ各地の和洋小間物店にあり

カメリヤ洗粉
カメリヤ洗粉は完全なる高等美身料として品質純良なるが故に愛用者も亦頗る盛なり
發賣元 小林富次郎

香油
東京 井善

琴三味線 樂器 其他 附屬小間物卸商
東京日本橋區室町
電話本局千四百三拾三番
振替貯金口座一七三四四
本 岡野勘兵衛

香料
本店 大阪市南區安堂寺町一丁目 電話東九七八
支店 東京市日本橋區通旅籠町 電話浪花四〇〇
永廣堂

引替小包御注文多少に拘らず急送仕候
革製煙草入各種
腰差銭入製造
革及び裂製紙入
巻莨入各種
革製筒類
外革製品一式卸商
東京日本橋區横山町弐丁目四番地
㊇ 植松松造

俳句

二鷹庵碧海宗匠撰

題　若葉哉　柏餅

關守の燈火洩るゝ若葉哉　日本橋　一松
傾城の口紅殘し柏餅　紀伊　景山人
海士が戸も網遊ばせて柏餅　過ケ谷　小諷舍
町尻や水鷄聞には能い旅籠　同　二德
葉の形に盆のくぼるや柏餅　横濱　秀歌
持て出る母の添手や柏餅　日本橋　耕石
搾えし中へ貫ひ出す柏もち　ハケ谷　二德
必地よや若葉の陰の朝となり　横濱　白水
家貧揃うて嬉し柏もち　相模　たけ子
再毎に艶もつ庭の若葉哉　日本橋　一笑
灯火の消ゆれば叩く水鷄哉　同　おたま
乘せて出す繪詩の盆や柏餅　横濱　笛雪
叩く度夜のべつで行水鷄哉　過ケ谷　小諷舍
博月の寢覺の里や啼水鷄　紀伊　景山人
古道のうねりも見えず若葉哉　石見　幽可
夜の雨の途切を叩く水鷄哉　日本橋　一松
無造作なほど味のよし柏餅　横濱　笛雪
淺夜を叩きへらせし水鷄哉　過ケ谷　二德
今日又ゝなに色見ゑ若葉哉　横濱　秀歌
崩れた垣のあたりや啼水鷄　相模　蕉霞
聞染ゑ叩いてゐるなき水鷄哉　日本橋　菜山
雲多き月夜なりけり啼水鷄　横濱　秀歌
岩叩く水の冷たき若葉哉　横濱　笛雪
山道の細うなりたる若葉哉　相模　紫狄
虹おくやぬれし若葉の艶よき　日本橋　潮畔
雨止んみどりを深き若葉哉　相模　笑樂
聞馴て來ぬ夜の淋し啼水鷄　横濱　白水
出て見れば遠方そ啼水鷄　相模　たけ子
ちさい手に乘ゑ葉や柏餅　日本橋　おたま
たる酌やみどりの色若葉哉　相模　蕉霞
駒の喰く木蔭の間若葉哉　信濃　勝岳
手造の味ひもよし柏もち　同　桃花
暮さの色ます宮の若葉哉　石見　溪雪
人招く柳の小旅や柏もち　同　星丸
山鹽を造る小家や若葉陰　深川　碧城
細間田の開を知りに水鷄哉　同　雪溪
丹精の味ひふかし柏もち　下總　醉月
百姓の田勞れ絶ぬ水鷄聞　石見　溪雪
見渡した限、野邊の若葉哉　本所　芳吟
若葉、老木も庭のなかめ哉　下總　醉月
手造りの茶を入させて柏餅　石見　幽可

御照會は往復はがきに願上候代金引替小包は見積代金二割を前送被下度候

風鈴問屋　東京神田區五軒町六番地　**東京玻璃製品商會**

風鈴、光玉、水玉、硝子ムクかんざし　各種
風鈴附屬造花花籠、綿鶴鷄　各種
氷屋籤及千玉三千玉八千玉硝子管　各種
玩具德利金米糖瓶、ハッカ瓶　各種
裝飾用キヤコ光玉ライス玉、玉眼　各種
舞玉、熊手、綠儀釣シモノ　各種
ゴム風船、ゴムホーツキ硝子形　各種
先御寄候ては品切出來候間在荷澤山の内に御注文被下度候也

大學白粉　高貴御料品

專門大家が最新の學理を應用し發明せる模範的無鉛白粉にして毫も鉛毒の恐れなく美容と衛生とを完備せる新化粧料にして我化粧品界の白眉也

大學白粉（煉製大瓶三十五錢　小二十錢　水白瓶二十五錢　定價一圓）

發賣元　**矢野芳香園**

店員大至急入用

但シ　十二オヨリ十八才マデ　五名

神田區橋本町三ノ四　**勝本治助**

ウヅラ石鹸

鏡　眼鏡各種
ナイフ小刀鋏類
金銀小間物類
帽子類
時計鎖指輪磁石
特別勉強

東京市橫山町二丁目十番地　金銀小間物問屋
駿河屋事　**杉山與兵衛**

磨齒らば

好期不可逸

目下發賣中の筒入白ばら齒磨は日を追うて益々好評を博し加ふるに御販賣店各位の最も有利なる方法として左記の通り最大景品貼附せり

一、注文と發送　御注文の際は一梱に付き一圓二十五圓宛御送金被下度直ちに御發送可仕候

一、發賣期間　明治四十二年三月廿一日より六月三十日迄

一、景品　右期間內十梱毎に規定の參宮券一枚若しくは博多帶一本宛呈上仕候但し十梱に充ざる端數には一梱に付き座蒲團地一枚呈上仕候

一、一般景品　一本毎に新聞雜誌購讀券、郵便切手、金指輪引換券の中一種封入せり

右之通りに御座候間何卒御用命の程奉希上候

發賣元　株式會社　**東光園**　東京京橋區南紺屋町

千梱毎に　**參宮券**

羽車石鹸

東京勸業博覽會に於て一等賞を受領す

◎一號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき香水スミレの匂ひ數日身邊になり

香水の代用を爲す◎卅五號は芳香馥郁として化粧、衛生、經濟を兼備せし大石鹸なり

化粧衛生經濟を兼備す　東京本所緣町　**芳誠舍**

松澤ホーサン石鹸

色白く艶をだす（大形廿五錢　小形十錢）

東京　松澤本店　東京日本橋區石町四丁目　常吉

◎近來類似品あれば御買求の節は上部の商標に御注意を乞ふ○市內賣藥小間物化粧品店にあり

御化粧料　美生水

色を白くする

東京　長尾美生堂

ケーバ香油

怖き害でつきよき　お多福粉

全國賣弘賣發賣元　**吾妻園**

美術漆塗　**時禮看板**　各種製造

東京小間物化粧品問屋　**各位様**

東京本所區石原町二丁目　**上田屋看板部**

御一報參上

他ヨリ一割安請合

各地博覽會ニ於テ

名譽金牌

ノ受領數回ニ及ベルヲ

鹼石ブラク

鹼石ブラク念紀

高等ブラク石鹸

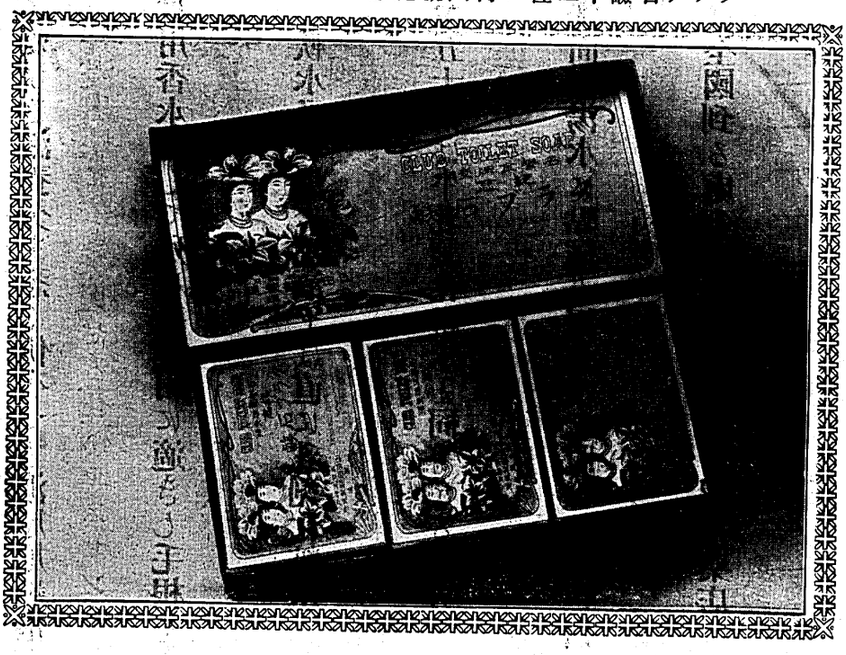
鹼石ブラク用實

一號　大形　一梱　卅打詰
二號　小形　一梱　五十打詰

三號　大　角　一梱　廿　打
四號　小　角　一梱　卅七打半
五號　旅行用　一梱　六十打
六號　糯子包大　一梱　十二打
七號　同　小　一梱　廿四打

八號　大　形　一梱　廿四打
九號　小　形　一梱　四十八打
十號　白糯子包　一梱　十五打
十一號　特等大形　一梱　廿　打
十二號　特等小形　一梱　四十打

ブラク石鹸十二種ノ内八號紀念ブラク石鹸現品縮圖



兵庫本町
山田石鹸營業所
長電話貳〇六八番

神戸市
山田石鹸製造所
電話貳四三五番

關東發賣元

東京小間物化粧品卸商組合各店

最新美顏用化粧水原料

プラチナ

○化粧料の萬能を具有せる新發明品

○プラチナ……は衛生化粧の原理に基づき最新大發明の美白原料液なり
○プラチナ……は牛乳中の主成分たる乳素と果實汁の美白原素の合劑也
○プラチナ……は皮膚に必要なる滋養分を悉く併有せる濃厚原料液なり
○プラチナ……の香料は花卉浸出法に依て採集せる花精「エスセンス」なり
○プラチナ……の實質は實用香水として殊に毛髮用に適きし毛根を養ふ
○プラチナ……の單味は皮膚上の殺菌作用顯著にして吹出物等は消滅す
○プラチナ……を鹽分なき軟水又は湯に點滴せば直に乳劑化粧水となる
○プラチナ……の容器は最新式にして一滴づゝ正確に計られる仕掛なり
○プラチナ……の十倍乃至五十倍は牛乳製化粧水と同等なる効力を有す
○プラチナ……の數倍量は濃厚美顏料液として皮膚を滑澤艶麗ならしむ
○プラチナ……の數滴を洗面の湯水に點滴し用ふれば肌理能し色白くす
○プラチナ……は意匠の斬新體裁の高尚優美なる實に破格の價値を有す
○プラチナ……の取扱店は全國到る處の小間物店、化粧品店、藥店にあり

製造元
發賣元
東京横山町一丁目
天野源七
ピアノ、コンパニー

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
毎月一日、十一日、廿一日、三回發行
廣告五號活字十九字詰
東京市京橋區宗十郎町十五番地

東京風俗　（よし町ふね子）

本商報表題圖案懸賞募集

一寸法　竪二寸三分　横九寸二分

一文字　「東京小間物化粧品商報」の十字記入の事但し書體隨意

一賞金　一等　金拾圓　二等　金五圓　三等　金壹圓宛五人　四等　五等

一期日　明治四十二年五月二十五日限り

一發表　六月初旬發行の本商報に於て發表し同時に賞金を贈る

一審査　應募圖案は一切返却せず　審査は本商報委員會に於て選定するものとす

一彩色　二色　但し色隨意

一希望　意匠斬新にして華美なるを要す　金叁圓

右募集候に付奮て御應募相成度候

東京小間物化粧品卸商同業組合　事務所

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

取引停止

大阪市西區阿波堀通一丁目

三宅堂　大原直孝

阿部弟二

右者組合定款第十一條ニ依リ明治四十二年十一月五日迄組合員ノ商取引ヲ停止ス

明治四十二年五月六日

東京小間物化粧品卸商同業組合

三越呉服店　主催兒童博覽會に於て嚴正なる審査の下に

名譽協賛賞　受領す

尤も夏季向きに適し目下大好評を博し賣行盛なり

實出二用願三新番〇案號五四　絞リ造花數種

絞リリボン結數種

歐米風美術寫生造花製造の鼻祖

東京市淺草區三好町假橋横

田中金之助商店

振替口座東京九六九五番

緊急廣告

蜂印クリーム景品附發賣に關し過る四月二十八日警視廳より景品附發賣は改正規則上單價より二十倍以上の金品を景品として提供することを得ずとの旨嚴達せられたり然れとも今に及びて景品の變更をなすに於ては廣告料及印刷物等にて多大の損害を生ずるを以て只管寛大の處置あらんことを嘆願せしも乍遺憾許容せられず故に止を得ず該規則に抵觸する金時計の景品を廢止し尚ほ同じく景品中趣味あり實益ある勸業貯蓄債券五圓券を二十枚増加し五十枚となし受景品者を多數ならしむる方法に改正仕候

●追て他の景品は既定通りにして警視廳屆濟景品總額は金九百弐拾圓也明細書御入用の御方は至急御申込を乞ふ

販賣店御中

松崎靴墨店

日本政府登録商標

發賣元　東京　柏嶺堂商店

東京馬喰町　鶏卵　酒井玉盛堂

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は乍御手數書面中へ東京小間物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被下候樣願上候

名　一　定價　一部　一ケ年　金五拾五錢　金壹圓　一料　特別同上金六拾錢　一行數回數割引ナシ　印刷人　武廣和雄　一發行所　東京小間物化粧品卸商同業組合事務所　東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地　電話浪花一四七三番　振替口座　東京一八五一七番

ライオンはみがき

興味と御利益ある新趣向

特別配當券附荷物

第二回發賣

ライオン齒磨特別配當券には籤番號を記載し左記の各梱に洩れなく添付す

●梱箱入……七拾打詰壹梱に…特別配當券　七枚
●小袋入……六拾箱詰壹梱に…同　拾枚
●大袋入……七拾打詰壹梱に…同　拾枚
●瓶入(二號瓶)……貳拾五打詰壹梱に同　五枚
●錢付詰入……六拾打詰壹梱に…同　拾枚
●詰合梱(箱四拾打袋卅箱)……壹梱に……同　九枚

以上六種を通計し出荷の順に從ひ壹千梱を一組とし、此一組に對し發行したる籤券總數(籤券の總數は第一回荷物の實況に依れば九千二百番内外なり)を以て抽籤を行ひ其内壹千本を限り當籤となし左記の通り配當金總額は一組(壹千梱)に對し金壹千圓とす

壹等　壹本に付金五圓(全國通用商品切手)五拾本
貳等　同　金貳圓(同)壹百五拾本
參等　同　金壹圓(同)參百本
四等　同　金參拾錢(同)五百本

合計壹千本を當籤となし其他は配當無きものとす

特別配當券付荷物第二回の抽籤は四十二年八月東京市内特約販賣店諸氏並に組合事務所員諸氏の立會を乞ひ東京小間物化粧品卸商同業組合事務所に於て嚴正に之を執行す

當籤番號は九月一日發行の東京大阪名古屋の小間物化粧品商報紙上にて發表す

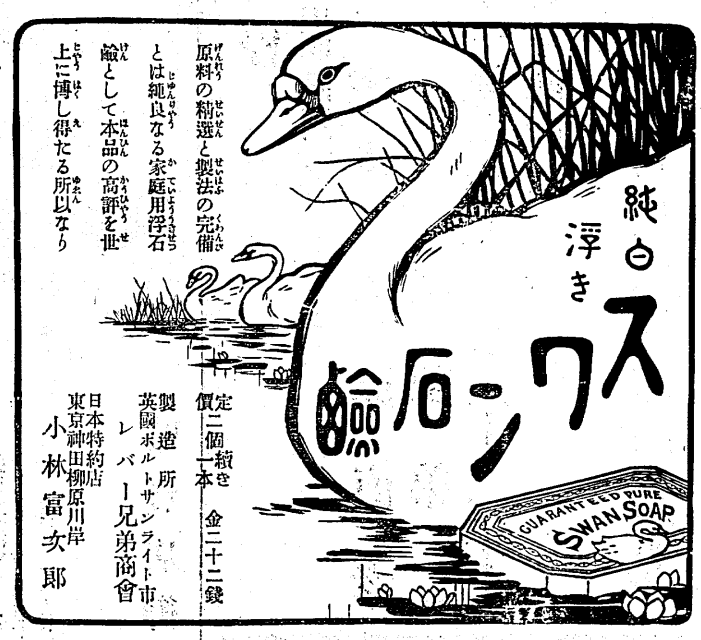
明治四拾貳年五月

ライオン齒磨發賣元

小林富次郎商店

本舖　東京神田區柳原川岸廿二號地
支舖　大阪市東區博勞町貳丁目

壹千梱に金壹千圓を配當す

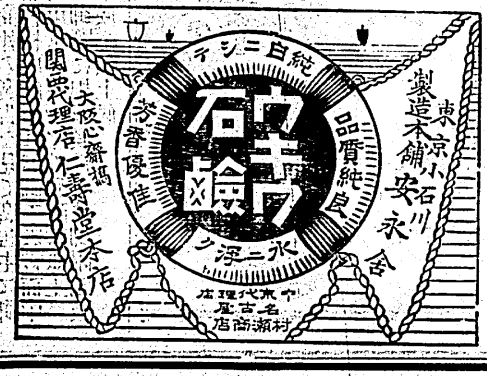


原料の精選と製法の完備とは純良なる家庭用浮石鹸として本品の高評を世上に博し得たる所以なり

定價二個一本　金二十二錢

製造所　英國ボルトサンライト市
レバー兄弟商會
日本特約店　東京神田柳原川岸
小林富次郎

東京　武井龍三



開花香油

○瓶入一打入　大袋一打入　小袋四打入

業界のバチルス退治

業界の寄生蟲大阪三宅堂に對し商取引の停止を宣す

奸商大阪三宅堂を誅して江湖の同業者に警告を與ふ

濱の眞砂の數盡くことありとも、盡きぬは業界のバチルスたる奸商なり、前門に虎を防げば、後門に狼を進むる彼等の惡辣手段、模造偽造は奸商の初歩、模偽を避けて**模偽以上の奸**を逞くするに至れるは、人智の進歩が奸智に傾けるを證して轉た寒心に堪へざるものあり、

刑を重くして罪惡の防止せらるゝ時代は去りて、いかに法律の裏をかくべきかを究むる奸徒の增加したる今日、模偽の露はれ易きを看取したる奸商は、一見模偽にあらずして、實は模偽以上、正品の信用を害し正品の販路を妨ぐべき奸手段を弄するものを見るに至りしは、確かに業界の爲めに皷を鳴し、鋒鋩を揃へて攻むべきの價値十二分なるを知る、是に於てか、組合は

三宅堂 大原直孝
阿部弟二

に對して

大阪市西區阿波堀通り一丁目三宅堂大原直孝及阿部弟二が明治四十一年十二月大阪毎日新聞、大阪朝日新聞、大阪小間物商工新報、大阪化粧品商報に爲したる本椿の廣告及同品包裝用として各瓶に添付したる印刷物は公然本組合員日本橋區蠣殼町二丁目十五番地三宅堂木村寅三郎の商品みやけ油を中傷し且つ販賣上に妨害を加へたるものと認むるを以て組合定款第十一條に據り執行の日より六個月間組合員の商取引を停止す

と決議したるが如きは、商道德上、同業者の**正品を保護**する上に於て、最も當を得たるの處置といふべし

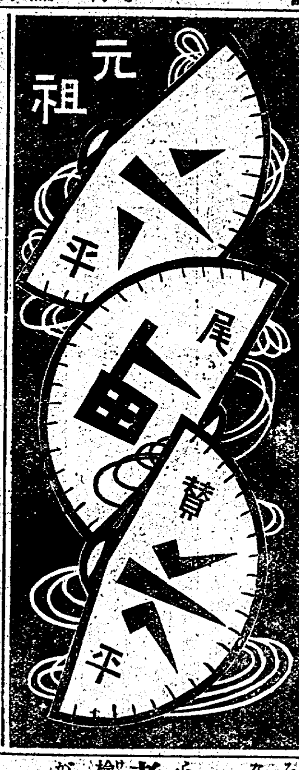
吾人は業界のバチルスたる奸商が、東西何れの地にも存するを慨き、殊に同業者間に此の奸徒を續出するを嘆じて已まざるものなることは、事ある每に筆を極めて餘力を遺さざるに徵しても知らるべし、而して倘ほ此の徒の出沒已まざるを見るは、切齒倘ほ且つ憤慨の情を散ずること能はざる所なり、

大原、阿部の兩奸徒が、組合をして此の決議を敢てせしめたる所以は、決議文に擧げられし如くなるも、その內容に至りては、倘ほ未だ辯說するの必要あり、吾人は左にこれが事實の內容を說き、奸徒の憎むべき**猾手段**を暴露して、世の同業者に警告する所あらんと欲す

▼事件の內容▲

初めみやけ油の本舖たりし間宮勝三郎といふもの、關西に於ける特約代理店として伊藤仁壽堂に擴賣を委托しありしを、大原阿部に委托し、爾來兩人は本舖と殆んど同一權限を有して關西に擴賣しつゝありき、然るに間宮は營業の不振か、他の事情か、其の營業を他人に讓渡さざるを得ざる場合となりし折柄、大原、阿部の兩人は今のみやけ油本舖たる木村寅三郎氏と知れる關係より、周旋する所あり、是に由りて自己は關西一手特約店たらんとの希望を抱き、木村氏亦之に委するも厭はざるの意ありき、既にして賣買の約成り、授受の手續を了して、みやけ油の擴賣に力を添へんとするときに當り、大原、阿部は特約の契約を締結せんことを迫れり、然れども、大原、阿部の兩人は、間宮に對すると同一の條件を以て約せんとし、木村氏は自己の權利を確實にせんとする關係上、特約せんとして幾たびか躊躇し、荏苒日を經る間に、原油の產地に於て、阿部等兩人の手によりて、買締め的行動を執られし事實を聞き、人に不馴なる營業を周旋しながら、更に首を締むるが如き行動を敢てする兩人に對し、特約を結ぶは、盜に鍮を借すに異ならずとの念を抱き、締約を肯んぜざる間に、今回の理由たる**中傷的廣告**は現はれたり、

廣告の要領は、自己が特約販賣しつゝありしみやけ油は今回**精製**の上、本椿として從來の品よりも一層良好なるものとなしたりといふに在り、是れ組合定款第十一條の規定に該當したるものなる上に、本椿の各瓶に添付したる赤紙の能書に於て、みやけ油を**中傷**して、本椿の効能を吹聽したるは、公然みやけ油を中傷したるものなりといふべし、是れ本件事實の內容なり、然るに、組合は事の苟くも人の浮沈に關する大問題なるが故に**審議に審議**を重ね、愼重以て決せんことを希ひ、片言以て偏頗の失に陷るを虞れ、大原、阿部に對して事實の陳辯を求めたり、



▼陳辯は枝葉▲

之と同時に阿部弟二は上京して、組合各店を歷訪し、木村氏を攻擊して本椿の販賣を懇請して已まず、而もその陳ずる所は、人身の攻擊なり、口を藉る所は友誼云々に在り、**主要根本**たる中傷廣告に對して、何等動かすべきの**理由**を認むること能はず、要するにその陳辯は、事の意の如くならざるが爲めに敢て此の廣告を爲したりといふに過ぎずして、小學生徒が教師に對する陳辯に異なる所なし、陳辯既に此の如し、その陳辯をして事實ならしむるも、情狀の酌量は或は望むべけんも、以て**本件の責を免**がるゝに足らず、況んやそのいふ所、悉く信を措くべしとも思はれざるに於てをや、罪既に定まり、刑の斧鉞は將に加へられんとするに當りて、彼は再び開陳書なるものを提出したり、その要は第一回に異ならずして、根本の理由を動かすべくもあらざりき、審議に審議を重ねたる結果は、遂に決議を斷行するの已むなきに至りたり、

▼中傷と陷擠▲

今徐ろに本件の內容を檢するに、其の能書と廣告とが、みやけ油を中傷して、販賣上に妨害を加へたるものなることは明らかなり、而して更に**大なる惡德**は、みやけ油を市場に存せざるものとなし、社會信用の標識たる博覽會共進會の**褒賞**たる村井弦齋の**讃辭**をそのまゝ**盜用**したるは、全くみやけ油の**改稱**の如く裝ひたるものにして商道德の上よりいふも、將た公益上よりいふも、此の如き手段の極惡非道なることは、言を俟つまでもなく、單に人の盛況を羨む卑心よりする**模造偽造**よりも、一層**罪深く、中傷**に加ふるに**陷擠**を以てしたるものといふべきなり。

此の如き惡德を敢てして、自己の非を飾り、強辯を構へ、佞辯を弄して人の視聽を晦まし、その惡德の遂行にこれ勉むる兩人の面や憎みても餘りありといふべし、吾人は彼等が業界に存するは、獨り**業界の恥辱**のみならずして、やがて**帝國の恥辱**なるを思ひ、一刀兩斷その**息の根を絕**たんことを切望するものなり

▼制裁の効果▲

吾人は制裁に効果なくんば、以て制裁となすに足らざるを知るものなり、故に加へざれば已む、苟くも加ふればその効果の必ず奏せられて、惡德者をして手足を措くに處なからしむるを期せざるべからず。

組合は組合の定款に從ひ、その決議の實行に怠らざるは勿論、更に**全國の同業者**が、**一片正義の心**あらば、**正を護り、邪を誅するの大義**を全うし、彼大原、阿部の兩人をしてそのみやけ油を中傷陷擠したる報いの覿面なることを悟らしむべきを望む。

而してその**効果の確實**に奏せらるゝと**否**とは、**全國の同業者**が、**正義の念厚きか否**かを檢するの**試金石**たり、彼等の息の根が絕えざる間は、業界に**正義**なきなり

▼自からに比せよ▲

情は人の爲めならずとかや、**人の正を護る**は、**自己の正を護る**所以にして、**人の惡**を助長するは**自己の惡を表白**するものなることを知らざるか、今日他人が侵されたる中傷と陷擠とは、やがて**自己の頭上**に落ち來たることなきを保し難きにあらずや、今日みやけ油の蒙れる中傷妨害を以て、人事と思ひ、對岸の火災視するは、前途を知らざる淺見者流のみならず、同情なき木石といはざるべからず、試みに之を自己に比せよ自己の商品に對して大原、阿部の如きもの出でたりとせば、果して如何なる感を抱くべきか。

吾人は組合の決議を以て、單に東京に於ける一組合の決議とせず、天下の**公道**として**正義**の基礎の上に立ちて**業界のバチルス**を**撲滅**するの覺悟なかるべからず、見ずや隣家のペスト菌は、やがて自家の室內に侵入すべきことを、正を護り、邪を誅するは、是れ自己の**正**を**護り**、**邪枉**を**容**れざるの途のみ、苟くも自己に**不正**の念、**不義**の**心**なき以上は、大原、阿部を誅して、業界のバチルス**一疋**にても**退治**せんこと、是れ吾人の切に望みて已まざる所なり。

◉組合錄事

○五月一日 組合員移轉
舊營業所 本所區緑町
新營業所 本所區相生町二丁目五番地
氏 名 森留藏君
右の通り移轉したる旨屆出ありたり

○同 六日 大阪三宅堂に對する商取引停止の件に關し組合員に左の通知を發せり

拜啓 去る三月五日及四月二十七日の役員會に於て大阪市西區阿波堀通り一丁目三宅堂大原直孝及阿倍弟二が明治四十一年十二月大阪毎日新聞、大阪朝日新聞、大阪小間物商工新報及大阪化粧品商報に爲したる本椿の廣告及同品包裝用として各瓶に添付したる印刷物は公然本組合員日本橋區蠣殼町二丁目十五番地三宅堂木村寅三郎の商品みやけ油を中傷し且つ販賣上に妨害を加へたるものと認め組合定款第十一條に據り右大阪三宅堂大原直孝安倍弟二に對し本日より六箇月間組合員の商取引停止の決議致候に付ては爾後同人と來十一月五日迄一切の商取引御停止相成候様此段御通知申上候也

明治四十二年五月六日
東京小間物化粧品卸商同業組合
組 長 淺井碩成

○同 日 組合員移轉
舊營業所 淺草區北三筋町四十二番地
新營業所 淺草區向柳原町一丁目十七番地
氏 名 千種稔君
右の通移轉したる旨屆出ありたり

薄利　パスタ石鹸
勉強　新花王白粉
島椿髪洗粉
スワン白粉

天下　パスタ浮石鹸
花王おしろい
鶴香油
泰平　スキン洗粉

内外化粧品問屋
東京 横山町
脇田盛真堂

特許法意匠法商標法實用新案法改正の要點

第一、特許法（つゞき）

九、利用發明に付原特許權者に三年間優先權を與へたり（三八）

現行法に依れば他人の發明を利用して爲したる發明に付特許の査定を受けたる者は原特許權者に交渉し其の發明の使用を請ふを要し若し其の承諾を得ること能はざるとき特許局長に於て正當の理由あると認むるときは其の利用發明に對し特許を與ふることなし利用發明者は報酬を仕拂ふ以上は直に原發明を使用することを得るの規定なるが元來利用發明なるものは原發明より其の性質に於て優秀なること多きが故に一度利用發明現出の曉には放ては原特許權者は其の利益を剝奪せらるゝ結果となり頗る不穩當なるを以て改正案に於て原特許權發生後三年間は原特許權者の承諾なくしては利用發明者は原發明の使用を爲し得ざることゝ改正し以て原特許權者の正當の利益を保護することゝせり（四〇、四一）

十、特許權に關し實施許諾の制を設けたり

特許發明の實施を他人に許諾することは特許權者並に特許發明の實施者に對して非常に便利なる制度なれとも現行法に於ては之に關する規定を缺く故に本案に於ては此の制を設け登録に依り實施權者の地位を安固ならしめたり

十一、不實施に依る特許權取消の規定を改正し取消處分を實行し易からしむると共に之に對する不服の途を開きたり（四七）

現行法第三十八條に依れば特許局長は不實施の特許を取消すことを規定するも諸種の條件ありて其の實行困難なり然るに特許權が外國に於て實施せらるゝと否とは一國產業の消長に關する重要なる事項にして決して看過すべきものにはあらず依て本案に於ては適切簡明なる規定を設け且之に對し訴願を提起することを許したり

十二、特許公報以外に特許發明の明細書を發行することゝせり（五五）

現行法の下に於ては特許局は特許公報を發行するのみなるを以て一の發明に關し必要なる明細書のみを謄寫發行するの制度を採用せり

十三、特許料金を輕減し且無資力者に對する料金納付の猶豫並に減免の規定を新設して實質の覆審を許し權利救濟の實を明らかにせり

十四、無効審判の請求は利害關係人に限り又審査官に審判を請求することを得せしめたり（六五）

現行法に於て特許を無効とするの審判は何人にでも之を請求するを得るを以て往々濫訴の弊を生じ累を特許權者に及ぼしたること極めて多し故に本案に於ては無効審判に付ても利害關係人に非されば之を請求することを得すとし其の公益上必要なるのに付ては審査官そじで公益を代表し無效審判を請求せしむることゝなせり

十五、審判以外別に抗告審判の制度を設けたり（八一）

現行審判制度に依るときは無効及拔著に關する事實審理は唯一階級なるが故に權利保護の上に於て遺憾なしと謂ふべからず依て本案に於ては抗告審判の制度を新設して事實の覆審を許し權利救濟の實を明らかにせり

十六、一事不再理の規定

特許の効力若くは特許權の範圍に關する確定審決又は判決の登録ありたるときは同一事實證據に基き同一審判を請求することを得ざる旨を規定せり（八七）

特許の効力若くは特許權の範圍に關する確定審決ありたる後に於て尙同一事實及同一證據に基き同一審判の請求を許可するときは特許局は徒に無用の手續を要するのみならず事件は永く未決の狀態に在り利害關係人の蒙る損害は多大なるものあり依て本案に於ては此の點に關する一事不再理の原則を認めたり

十七、民事又は刑事の訴訟に付特許權の効力又は範圍に關し特許局の査定審決又は他裁判所の判決を待つの必要あるときは裁判所は其の訴訟手續を中止することを得るとせり（八八）

特許權の効力又は範圍若くは何の問題が民事又は刑事の訴訟を斷ずるに當りて先決問題となることあるが故に本案に於ては裁判所は其の訴訟手續を中止するを得ることゝせり

第二、意匠法

一、物品に依る意匠權分割の規定を新設せり（一一）

意匠を應用する物品に依り意匠權を分割することを認めたるは意匠權者の便益を增進せんことを計りたるに由る

二、意匠料を輕減せり（一四）

考案者の負擔を輕くするは意匠の保護上最も必要なるを以て本案に於ては意匠料を輕減せり

三、秘密意匠の制を設け三年以內登録出願の意匠を祕密にし得ることゝせり（一六）

意匠の如きは極めて模擬せられ易く又世の流行を觀察して一時に發賣する必要あり三年以內之を祕密にするときは爲に意匠權者の便益を得る場合甚だ多かるべし依て本案に於ては祕密意匠の制を設けたり

四、意匠審査の程度を簡易にせり（一八）

意匠は世の流行を逐ひ或は季節を目的として登録の出願を爲すもの多きが故に其の審査は極めて之を迅速に爲す必要あり然るに現行法に於ては特許と同じく嚴格なる審査を爲すが爲時日を費すこと多し依て改正案に於ては其の程度を簡易にして迅速に登録するとを得せしめたり

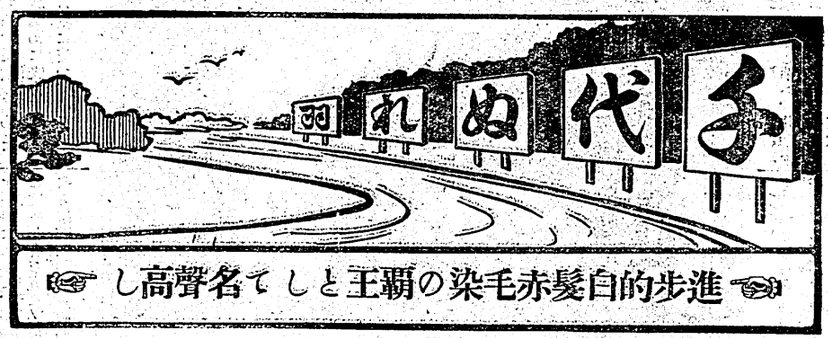
五、意匠の登録が違法なる場合に於ては特許局審査官にも無效審判の請求を爲さしむるとゝしたり且其の手續を簡易ならしむることを得るとせり（二〇）

意匠審査の程度を簡易にすると共に意匠が違法に登録せられたる場合なきを保せず而して其の違法登録にして公益に反するが如き場合に於ては單に人民より無效の請求を爲すことを許すのみを以て足れりと爲すことを得ず故に特許審査官をして無效審判の請求を爲さしむることゝし且審査官の請求に依る審判に關しては其の手續を省略することを得るとせり

其の他特許法と同じく公知公用の意義を明定し（二二）或は無效審判請求權者を利害關係人に制限し（二〇）或は抗告審判の規定を設け（二一）又或は特許法を準用して手續期間延長の規定及意匠權の效力の及ばざる場合の規定を置き實施許諾の制を認め又裁判所に於ける訴訟手續中止の規定を設くる等重要なる改正少からず

第三、商標法

一、自己の加工、選擇、證明又は取扱に係る場合に關して商標を使用し得ることを明定せり（二）



海外通信

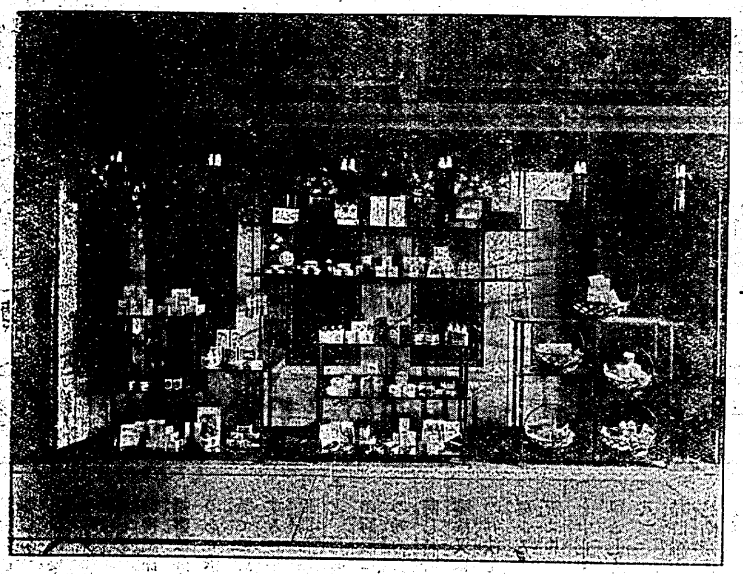
在シヤトル　組合囑託　吉田公重

編輯員及記者諸君

今や故國の空は花笑ひ、鳥歌ひ、人も亦漸く浮き起たんとす、然るに我獨り異境の空に放浪す、故國諸氏の近情を想へば轉た欽羨の情に堪へざる次第である、乍併世は其儘に無情なものではない、偏頗なものではない、我れには我れの希望がある、假へ此の地には有形の花はなくとも、無形の光明は前途に赫奕として居る、外でもない、今日百難を排して努力奮行以て我れの大任務を果すと云ふことである而して故國帝都二百萬市民諸氏の御高恩の萬一に酬いたいと思ふ、之れが因縁となつて益々深き御知遇を得ば我れの本懐は何ものか之れに若かんやである今にして思ひ起す、濱浦子爵が曾て此の様なことを云ふたことがある戰後の經營としては實業の發展、海外貿易を盛んにするよう外はないと云ふのであつた之れが爲めに海外樞要の地には視察員を派遣して其地の地理人情風俗嗜好等を審にするが第一の急務であると、乍併我國に於て今日まで果して此の點に就て幾何の手段を盡して居るかである、過日の農商務省の計畫中にも海外に視察員を派遣すると云ふ一項はあつた、であるから形ちだけは實行して居るのであらう、或は爲る樣になるであらう、而し幾何の効果があるだらうかは疑問である、況んや民間の實業團體にして幾何の手段を盡して居るものがあるか、敢て聞かんと欲する所である、通り一偏の汽車旅行の名ばかりの視察員は或はあらう、併し二年三年と永き歳月を費して、親しく商敵の內情を探らうと云ふ視察員を出した國體が何時何處にあるか、甚に到つて予は心中自から欷歔の禁に堪へないのである、米國の移民地たとても日本政府の殺人が政府を代表して視察に來たと云ふことは屢々ある、それは敢て實業上の視察にならずして却つて政治上の目的を以て來るのである、東京の實業團體を代表して來たと云ふものは今日まで全く先例が無い樣である、少なくも太平洋沿岸の各地などには自分の樣な重大な任務を以て渡來した者は見たことが無いと云ふて居る、予は益々自己の任務が甚だ重大であると云ふことを覺つた譯である、而し其任務の重大であると同時に其樣な重大なる任務を自分の雙肩に擔はされた名譽も亦甚だ高大であると思ふ、取りも直さず、曾つて清浦子爵の言ふたことを、いの一番に自分は東京の有力なる團體を代表して實行する任に當つたのである、之れが名譽にならずして何をか名譽と云はれよう世には如何に國家の爲め、民衆の爲めに盡力すべき機會も無く、又働き得る樣に使つて呉れる人の盡すべきを盡して、不幸其効果の少かつたと云ふことは御許しを乞はざるを得ないが、本年の議會を形ち造つた議員は以前の樣に勢力は偏重して、横暴は以前と少しも變りはない、らち無い、無主義無節操無責任の代議士は依然として議會に其席を占めて居る、殊に甚しいのは近頃の非政友會議員の行動である、自分等の主義本分を忘却して妄動して居る、自分等の本分は何であるか、民意を代表すると云ふのが議員の政治上の本分責任ではないか、然るに今の代議士は果して民意を代表して居るや否や、平たく云へば彼れ等は人民の番頭ではないか人民の代表員ではないか、然るに今日の行動はどうであるか、お互に其本分を忘れ、人民の利益を計るを忘れ、互に政權に近づかんとする爲めであるか或は他に思ふ所あつてか、我利を圖らん爲めであるか、我れ得て之れを知らずであるが、爭ふて政府黨たらんと焦心して居る、丸で腐れ妾が旦那の奪ひ合をする樣なものである、如何にせば政府のお愛顧を得やうか、甘心を得やうかと、夫れのみに苦心して居るのである、人民の意思を代表するにあらずして、政府の意思を代表せんとして爭つて居る、此の樣な代議士此の樣な議會であれば、有つても無くても同じである、寧ろ今日の貴族院に對しても恥かしい譯ではないか、とまの詰りは御主人役たる、斯る代議士を選擧した選擧民、人民が笑はれる譯である、嗚呼何時になつたら理想的、少なくも理想に近い代議士が出、議會が形造られるであらうか、夫れに就けても之れが後繼者たる青年の任務は重且大ではあるまいか、我れ今遠く異境にあり一週年前の過去を回想せば、當時の光景髣髴として眼前にあり、感慨之れを禁ずる能はずして、自分の職務以外に屬する事項たるに拘らず之れを草したる譯である、諸氏幸に諒せられんことを

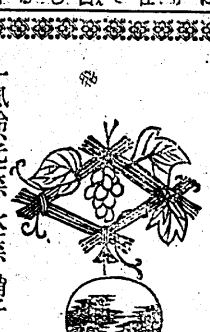
箱枯れ三月　とは日本で云ふことであるがよく言つた言葉である、米國に於ても、事實に於ては矢張り同樣である、年末の十一月頃から翌年の二三月頃までは、人氣の最も不景氣の季節である、多くの重なる工場は暫時閉止され、各地農工業場の使用人は解雇されると云ふ有樣で、無職勞働者は途に滿ち〳〵と云ふのが冬の米國少なくも太平洋沿岸の事實である、（つゞく）

ヤーントル博覽會に於ける組合員の出品



（棚品出の氏四、次光根山、平賛尾平、郎次富林小、郎富瀬長）

が無ければ其誠心も水の泡と消へ、其効果を表すことは出來ないのである、自分は何たる幸であつたらう、少しばかりの機會を御縁として御近附を蒙り、其上に今度の樣な重大なる名譽ある任務を負ふことが出來たと云ふは、誠に深謝せざるを得ない譯である、乍併微力予の如き幾何の貢獻を奏し得るであらうか心中自から慙悚たらざるを得ない次第である、併し前途はまだ永い、自分の覺悟としては最大善意、最大全力を盡して任務の遂行に當る考へである、人事を代表せしむる爲めには潑剌剛直なる且つ熱心なる學識ある代議士を選ばざる可からざる所以を說きたるつもりである、然るに本年の議會の有樣は如何、異境にあつて頻々としで傳ふるのは內地議會の腐敗である、議員の汚行である、多數黨の橫暴である、罵詈の聲にあらざれば、嘲笑の聲である外國人に話しをするのも浦賀かしき位である、之れを以て見るも、議會の革新などと云ふことは口說に於ては何でも無い事であるが、之れを實現することは困難である



御照會は往復はがきに願上候代金引替小包は見積代金二割を前送被下度候

風鈴問屋　東京神田區五軒町六番地　東京玻璃製品商會

風鈴、光玉、水玉、硝子ムクかんざし　各種
風鈴附屬造花、花籠、綿鶴鶏　各種
氷屋簾及千玉三千玉八千玉硝子管　各種
玩具德利、金米糖瓶、ハツカ瓶　各種
裝飾用キリコ光玉、ライス玉、玉眼　各種
舞玉、熊手、緣儀釣シモノ　各種
ゴム風船、ゴムホーヅキ硝子形　各種
先寄候ては品切出來候間在荷澤山の內に御注文被下度候也

今般上棚の御得意樣へ日よけの特別割引を以て差上候間御望の方は左記の通御送付可被下候

一特別割引　一枚二付　金二十錢
一小包料　金八錢
尤も二枚迄は小包料同額の事

東京日本橋區通二丁目
花王石鹼本舗　長瀬富郎

佛国巴里
リゴードー會社製
金鶴香水

本店　大阪市東區安土町四丁目
支店　東京市京橋區具足町
大崎組商會

御料御園化粧品奨酬券(毎月壹千四百圓)發行

奨酬券ち號發行

景品は勸業貯蓄債券 貳百口 / 郵便葉書廿枚 千參百參拾口

當籤發表(へ號六月十一日 / と號七月十一日 / ち號八月十一日)の本紙上

御園化粧品奨酬券景品分呈方法

一、御料御園化粧品各種上記一箱毎に景品付奨酬券一枚づゝを添付し發行翌々月一日(休日ならば二日)の官報第一頁の字數(標題及び發行日並びに欄外の文字を除く)を起點番號とし之に貳百を増減したる番號記載の奨酬券所持者二百人に對し勸業貯蓄債券(五圓)を進呈し、起點番號の前後參拾番目毎の番號記載の奨酬券所持者壹千參百參拾人に對し郵便葉書各二拾枚宛を進呈する者とす

種類	名稱	定價	箱の數
ねり製	御園ねり白粉	二十〇 / 三十五〇 / 七十五〇	一打入 / 半打入 / 三個入
特製	御園ねり白粉	二十五〇 / 五十〇 / 一圓〇 / 三圓〇	一打入 / 半打入 / 三個入 / 一組入
水製	御園水白粉	廿五〇 / 五十〇	一打入 / 三個入
粉製	御園粉白粉	十〇 / 二十〇 / 五十〇	二打入 / 一打入 / 半打入
かくし化粧	御園粉白粉	五十〇	半打入
樂屋用	御園固煉白粉	四十〇 / 七十〇	半打入 / 三個入
砥の粉色	御園おしろい	四十〇 / 六十〇 / 圓〇	半打入 / 半打入 / 三個入
打白粉	御園なでしこ	十〇	一打入
かくし化粧	御園なでしこ	十〇	一打入
白粉下	御園のつぼみ	十〇	二打入
美顔料	御園クレーム	廿〇 / 五十〇	一打入 / 半打入
化粧水	御園の露	十五〇 / 五十〇	一打入 / 三個入
化粧水	御園四季の花	二十〇 / 五十〇	一打入 / 三個入
芳香精	御園香精	三圓〇 / 五圓〇	三個入 / 一個入
化粧香水	御園の福	圓〇	二個入
水油	御園香油	三十〇 / 五十〇	一打入 / 半打入
歯磨	御園歯磨	二十〇 / 五十〇	半打入 / 半打入

二、御料御園化粧品奨酬券は毎月記號を改めいろは番號を以て區別し毎月發賣の御園化粧品各種の箱數に應じて發行するものとす

三、御料御園化粧品奨酬券の當選番號並に發行に關する報告は總て東京小間物化粧品商報、東京藥事新報、大阪小間物商工新報、大阪化粧品商報、卿樂新聞、名古屋小間物化粧品商報紙上を以て發表するものとす

◉景品の引換は發表の日より開始すべきを以て引換方速に發賣元へ請求せられたし

奨酬券ち號發行

奨酬券[ほ]號當籤番號發表

御料御園化粧品販賣家は賣上利益の外に

此番號を見て景品を得るこの樂みあり

本月一日の官報第一頁字數六百三十七字を起點として規定の計算をなしたる結果左の番號當籤したり

勸業貯蓄債券貳百口

(起點番號に二百を増減したる番號數)

33.037	22.037	11.037	37
33.237	22.237	11.237	237
33.437	22.437	11.437	437
33.637	22.637	11.637	637
33.837	22.837	11.837	837
34.037	23.037	12.037	1.037
34.237	23.237	12.237	1.237
34.437	23.437	12.437	1.437
34.637	23.637	12.637	1.637
34.837	23.837	12.837	1.837
35.037	24.037	13.037	2.037
35.237	24.237	13.237	2.237
35.437	24.437	13.437	2.437
35.637	24.637	13.637	2.637
35.837	24.837	13.837	2.837
36.037	25.037	14.037	3.037
36.237	25.237	14.237	3.237
36.437	25.437	14.437	3.437
36.637	25.637	14.637	3.637
36.837	25.837	14.837	3.837
37.037	26.037	15.037	4.037
37.237	26.237	15.237	4.237
37.437	26.437	15.437	4.437
37.637	26.637	15.637	4.637
37.837	26.837	15.837	4.837
38.037	27.037	16.037	5.037
38.237	27.237	16.237	5.237
38.437	27.437	16.437	5.437
38.637	27.637	16.637	5.637
38.837	27.837	16.837	5.837
39.037	28.037	17.037	6.037
39.237	28.237	17.237	6.237
39.437	28.437	17.437	6.437
39.637	28.637	17.637	6.637
39.837	28.837	17.837	6.837
	29.037	18.037	7.037
	29.237	18.237	7.237
	29.437	18.437	7.437
	29.637	18.637	7.637
	29.837	18.837	7.837
	30.037	19.037	8.037
	30.237	19.237	8.237
	30.437	19.437	8.437
	30.637	19.637	8.637
	30.837	19.837	8.837
	31.037	20.037	9.037
	31.237	20.237	9.237
	31.437	20.437	9.437
	31.637	20.637	9.637
	31.837	20.837	9.837
	32.037	21.037	10.037
	32.237	21.237	10.237
	32.437	21.437	10.437
	32.637	21.637	10.637
	32.837	21.837	10.837

郵便葉書貳拾枚 千參百參拾口

(起點番號に參拾を増減したる番號)

37.747	35.527	33.307	31.087	28.867	26.647	24.427	22.207	19.987	17.767	15.547	13.327	11.107	8.887	6.667	4.447	2.227	7
37.777	35.557	33.387	31.117	28.897	26.677	24.457	22.237	20.017	17.797	15.577	13.357	11.137	8.917	6.697	4.477	2.257	37
37.857	35.587	33.367	31.147	28.927	26.707	24.487	22.267	20.047	17.827	15.607	13.387	11.167	8.947	6.727	4.507	2.287	67
37.837	35.617	33.397	31.177	28.957	26.737	24.517	22.297	20.077	17.857	15.637	13.417	11.197	8.977	6.757	4.537	2.317	97
37.867	35.647	33.427	31.207	28.987	26.767	24.547	22.327	20.107	17.887	15.667	13.447	11.227	9.007	6.787	4.567	2.347	127
37.897	35.677	33.457	31.237	29.017	26.797	24.577	22.357	20.137	17.917	15.697	13.477	11.257	9.037	6.817	4.597	2.377	157
37.927	35.707	33.487	31.267	29.047	26.827	24.607	22.387	20.167	17.947	15.727	13.507	11.287	9.067	6.847	4.627	2.407	187
37.957	35.737	33.517	31.297	29.077	26.857	24.637	22.417	20.197	17.977	15.757	13.537	11.317	9.097	6.877	4.657	2.437	217
37.987	35.767	33.547	31.327	29.107	26.887	24.667	22.447	20.227	18.007	15.787	13.567	11.347	9.127	6.907	4.687	2.467	247
38.017	35.797	33.577	31.357	29.137	26.917	24.697	22.477	20.257	18.037	15.817	13.597	11.377	9.157	6.937	4.717	2.497	277
38.047	35.827	33.607	31.387	29.167	26.947	24.727	22.507	20.287	18.067	15.847	13.627	11.407	9.187	6.967	4.747	2.527	307
38.077	35.857	33.637	31.417	29.197	26.977	24.757	22.537	20.317	18.097	15.877	13.657	11.437	9.217	6.997	4.777	2.557	337
38.107	35.887	33.667	31.447	29.227	27.007	24.787	22.567	20.347	18.127	15.907	13.687	11.467	9.247	7.027	4.807	2.587	367
38.137	35.917	33.697	31.477	29.257	27.037	24.817	22.597	20.377	18.157	15.937	13.717	11.497	9.277	7.057	4.837	2.617	397
38.167	35.947	33.727	31.507	29.287	27.067	24.847	22.627	20.407	18.187	15.967	13.747	11.527	9.307	7.087	4.867	2.647	427
38.197	35.977	33.757	31.537	29.317	27.097	24.877	22.657	20.437	18.217	15.997	13.777	11.557	9.337	7.117	4.897	2.677	457
38.227	36.007	33.787	31.567	29.347	27.127	24.907	22.687	20.467	18.247	16.027	13.807	11.587	9.367	7.147	4.927	2.707	487
38.257	36.037	33.817	31.597	29.377	27.157	24.937	22.717	20.497	18.277	16.057	13.837	11.617	9.397	7.177	4.957	2.737	517
38.287	36.067	33.847	31.627	29.407	27.187	24.967	22.747	30.527	18.307	16.087	13.867	11.647	9.427	7.207	4.987	2.767	547
38.317	36.097	33.877	31.657	29.437	27.217	24.997	22.777	20.557	18.337	16.117	13.897	11.677	9.457	7.237	5.017	2.797	577
38.347	36.127	33.907	31.687	29.467	27.247	25.027	22.807	20.587	18.367	16.147	13.927	11.707	9.487	7.267	5.047	2.827	607
38.377	36.157	33.937	31.717	29.497	27.277	25.057	22.837	20.617	18.397	16.177	13.957	11.737	9.517	7.297	5.077	2.857	637
38.407	36.187	33.967	31.747	29.527	27.307	25.087	22.867	20.647	18.427	16.207	13.987	11.767	9.547	7.327	5.107	2.887	667
38.437	36.217	33.997	31.777	29.557	27.337	25.117	22.897	20.677	18.457	16.237	14.017	11.797	9.577	7.357	5.137	2.917	697
38.467	36.247	34.027	31.807	29.587	27.367	25.147	22.927	20.707	18.487	16.267	14.047	11.827	9.607	7.387	5.167	2.947	727
38.497	36.277	34.057	31.837	29.617	27.397	25.177	22.957	20.737	18.517	16.297	14.077	11.857	9.637	7.417	5.197	2.977	757
38.527	36.307	34.087	31.867	29.647	27.427	25.207	22.987	20.767	18.547	16.327	14.107	11.887	9.667	7.447	5.227	3.007	787
38.557	36.337	34.117	31.897	29.677	27.457	25.237	23.017	20.797	18.577	16.357	14.137	11.917	9.697	7.477	5.257	3.037	817
38.587	36.367	34.147	31.927	29.707	27.487	25.267	23.047	20.827	18.607	16.387	14.167	11.947	9.727	7.507	5.287	3.067	847
38.617	36.397	34.177	31.957	29.737	27.517	25.297	23.077	20.857	18.637	16.417	14.197	11.977	9.757	7.537	5.317	3.097	877
38.647	36.427	34.207	31.987	29.767	27.547	25.327	23.107	20.887	18.667	16.447	14.227	12.007	9.787	7.567	5.347	3.127	907
38.677	36.457	34.237	32.017	29.797	27.577	25.357	23.137	20.917	18.697	16.477	14.257	12.037	9.817	7.597	5.377	3.157	937
38.707	36.487	34.267	32.047	29.827	27.607	25.387	23.167	20.947	18.727	16.507	14.287	12.067	9.847	7.627	5.407	3.187	967
38.737	36.517	34.297	32.077	29.857	27.637	25.417	23.197	20.977	18.757	16.537	14.317	12.097	9.877	7.657	5.437	3.217	997
38.767	36.547	34.327	32.107	29.887	27.667	25.447	23.227	20.007	18.787	16.567	14.347	12.127	9.907	7.687	5.467	3.247	1.027
38.797	36.577	34.357	32.137	29.917	27.697	25.477	23.257	21.037	18.817	16.597	14.377	12.157	9.937	7.717	5.497	3.277	1.057
38.827	36.607	34.387	32.167	20.947	27.727	25.507	23.287	21.067	18.847	16.627	14.407	12.187	9.967	7.747	5.527	3.307	1.087
38.857	36.637	34.417	32.197	29.977	27.157	25.537	23.317	21.097	18.877	16.657	14.437	12.217	9.997	7.777	5.557	3.397	1.117
38.887	36.667	34.447	32.227	30.007	27.787	25.567	23.347	21.127	18.907	16.687	14.467	12.247	10.027	7.807	5.587	3.367	1.147
38.917	36.697	34.477	32.257	30.037	27.817	25.597	23.377	21.157	18.937	16.717	14.497	12.277	10.057	7.837	5.617	3.397	1.177
38.947	36.727	34.507	32.287	30.067	27.847	25.627	23.407	21.187	18.967	16.747	14.527	12.307	10.087	7.867	5.647	3.427	1.207
38.977	36.757	34.537	32.317	30.097	27.877	25.657	23.437	21.217	18.997	16.777	14.557	12.337	10.117	7.897	5.677	3.457	1.237
39.007	36.787	34.567	32.347	30.127	27.907	25.687	23.467	21.247	19.027	16.807	14.587	12.367	10.147	7.927	5.707	3.487	1.267
39.037	36.817	34.597	32.377	30.157	27.937	25.717	23.497	21.277	19.057	16.837	14.617	12.397	10.177	7.957	5.737	3.517	1.297
39.067	36.847	34.627	32.407	30.187	27.967	25.747	23.527	21.307	19.087	16.867	14.647	12.427	10.207	7.987	5.767	3.547	1.327
39.097	36.877	34.657	32.437	30.217	27.997	25.777	23.557	21.337	19.117	16.897	14.677	12.457	10.237	8.017	5.797	3.577	1.357
39.127	36.907	34.687	32.467	30.247	28.027	25.807	23.587	21.367	19.147	16.927	14.707	12.487	10.267	8.047	5.827	3.607	1.387
39.157	36.937	34.717	32.497	30.277	28.057	25.837	23.617	21.397	19.177	16.957	14.737	12.517	10.297	8.077	5.857	3.637	1.417
39.187	36.967	34.747	32.527	30.307	28.087	25.867	23.647	21.427	19.207	16.987	14.767	12.547	10.327	8.107	5.887	3.667	1.447
39.217	36.997	34.777	32.557	30.337	28.117	25.897	23.677	21.457	19.237	17.017	14.797	12.577	10.357	8.137	5.917	3.697	1.477
39.247	37.027	34.807	32.587	30.367	28.147	25.927	23.707	21.487	19.267	17.047	14.827	12.607	10.387	8.167	5.947	3.727	1.507
39.277	37.057	34.837	32.617	30.397	28.177	25.957	23.737	21.517	19.297	17.077	14.857	12.637	10.417	8.197	5.977	3.757	1.537
39.307	37.087	34.867	32.647	30.427	28.207	25.987	23.767	21.547	19.327	17.107	14.887	12.667	10.447	8.227	6.007	3.787	1.567
39.337	37.117	34.897	32.677	30.457	28.237	26.017	23.797	21.577	19.357	17.137	14.947	12.697	10.477	8.257	6.037	3.817	1.597
39.367	37.147	34.927	32.707	30.487	28.267	26.047	23.827	21.607	19.387	17.167	14.947	12.727	10.507	8.287	6.067	3.847	1.627
39.397	37.177	34.957	32.737	30.517	28.297	26.077	23.857	21.637	19.417	17.197	14.977	12.757	10.537	8.317	6.097	3.877	1.657
38.427	37.207	34.987	32.767	30.547	28.327	26.107	23.887	21.667	19.447	17.227	15.007	12.787	10.567	8.347	6.127	3.907	1.687
39.457	37.237	35.017	32.797	30.577	28.367	26.137	23.917	21.697	19.477	17.257	15.037	12.817	10.597	8.377	6.157	3.937	1.717
39.487	37.267	35.047	32.827	30.607	28.387	26.167	23.947	21.727	19.507	17.287	15.067	12.847	10.627	8.407	6.187	3.967	1.747
39.517	37.297	35.077	32.857	30.637	28.417	26.197	23.977	21.757	19.537	17.317	15.007	12.877	10.657	8.437	6.217	3.997	1.777
39.547	37.327	35.107	32.887	30.667	28.447	26.227	24.007	21.787	19.567	17.347	15.127	12.907	10.687	8.467	6.247	4.027	1.807
39.577	37.357	35.137	32.917	30.697	28.477	26.257	24.037	21.817	19.597	17.377	15.157	12.937	10.717	8.497	6.277	4.057	1.837
39.607	37.387	35.167	32.947	30.727	28.507	26.287	24.067	21.847	19.627	17.407	15.187	12.967	10.747	8.527	6.307	4.087	1.867
39.637	37.417	35.197	32.977	30.757	28.537	26.317	24.097	21.877	19.657	17.437	15.217	12.997	10.777	8.557	6.337	4.117	1.897
39.667	37.447	35.227	33.007	30.787	28.567	26.347	24.127	21.907	19.687	17.467	15.247	13.027	10.807	8.587	6.367	4.147	1.927
39.697	37.477	35.257	33.037	30.817	28.597	26.377	24.157	21.937	19.717	17.497	15.277	13.057	10.837	8.617	6.397	4.177	1.957
39.727	37.507	35.287	33.067	30.847	28.627	26.407	24.187	21.967	19.747	17.527	15.307	13.087	10.867	8.647	6.427	4.207	1.987
39.757	37.537	35.317	33.097	30.897	28.657	26.437	24.217	21.997	19.777	17.557	15.337	13.117	10.897	8.677	6.457	4.237	2.017
39.787	37.567	35.347	33.127	30.907	28.687	26.467	24.247	22.027	19.807	17.587	15.367	13.147	10.927	8.707	6.487	4.267	2.047
39.817	37.597	35.377	33.157	30.937	28.717	26.497	24.277	22.057	19.837	17.617	15.397	13.177	10.957	8.737	6.517	4.297	2.077
39.847	37.627	35.407	33.187	30.967	28.747	26.527	24.307	22.087	19.867	17.647	15.427	13.207	10.987	8.767	6.547	4.327	2.107
39.877	37.657	35.437	33.217	30.997	28.777	26.557	24.337	22.117	19.897	17.677	15.457	13.237	11.017	8.797	6.577	4.357	2.137
	37.687	35.467	33.247	31.027	28.807	26.587	24.367	22.147	19.927	17.707	15.487	13.267	11.047	8.827	6.607	4.387	2.167
	37.717	35.497	33.277	31.057	28.837	26.617	24.397	22.177	19.957	17.737	15.517	13.297	11.077	8.857	6.637	4.417	2.197

發賣元 東京日本橋區橘町四丁目 內外化粧品小間物問屋 丸見屋商店 電話浪花四四八番 振替貯金口座六五三六番

製造本舗 東京芝 伊東胡蝶園

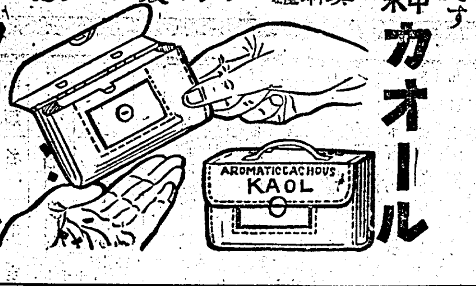
◉交際場裡に出入する紳士淑女

諸君は常に壹個のカオールの携帯を怠り給ふな。カオール二三粒を口中して居りますと馥郁たる得も云はれぬ匂が致します人様の前へ出て臭い息をしたり穢い臭氣をしたりするのは決して人に對する禮ではありません。

煙草を喫する方　御酒を召上る方　は　常にカオールの愛用を怠り給ふな

口中香水カオールは多數き口錠中一番よろしいのです

口中香錠 カオール



新案特許　美術鍍ニッケル製パンカ形

口中香錠 カオール

定價　箱入壹圓、五拾錢、貳拾錢、袋入十錢、五錢　鞄形ニッケル製容器入　貳拾五錢

カオールの特長
◉口中の惡臭を去り口熱を起すことなく
◉咽喉を能く霑ほす音聲を最も美くす
◉飲食の中毒を除く容易く禁烟し得る

發賣元　東京市日本橋區蠣殻町（水天宮前）象印齒磨本舖　安藤井筒堂
關西代理店（大阪）大阪市南久寶寺町四丁目　藤森源之助

◉毛髪のたしなみ（承前）

私は結髪時代になつてからの婦人の毛髪がそれより以前の婦人の毛髪に比べて大變に短かくなつたのは矢張數百年を重ねて現れた結髪の弊害であらうと存じます其證據には平生餘り髪を結ふ事もなく油も塗らず無造作に引結んで居る田舍の女子などが丈に餘る樣な美しい髪を持て居るのを見ても分ります、其他我國の御婦人は西洋の方に比べて割合に早く頭髪の薄くなるのは之も確かに髪を結ふ弊害であると思はれます、何故髪を結ふのがよくないかと申しますと其理由に二つあるのです。

第一には頭の地を清潔にする事が出來ぬためであります、髪を結ふのには如何しても束髪や何かよりも澤山の香油を使ひますし夫に外から附く塵や頭の汗やふけが一所になつて分解を起し、香油の腐敗たのは頭の皮膚を強く刺戟して其爲絶えず頭皮の充血を起し永年の間には漸々毛の養ひが惡くなつて脱毛が多くなり遂には頭の地が見え透く樣になるのであります、又美しく結立つたおぐしは無暗に手を入れる事も仕難いので自然臆劫になつて特に髷の下が不潔に成り易いものです。

第二には髷の根を堅く締めたり、髱髪前髪などを結えるので自ら毛髪に無理ができるためであります、中にも根の前側に當る部分の毛は只窮屈に締められる許でなく、髷全體の重味が夫に懸る樣になつて強く後ろに引釣られ、其地の皮膚は慢性に充血をして荒らされ結締織の增生と申す事が起り、永い間には漸々毛孔が淺くなつて毛髪も皮脂腺も枯死して仕舞て毛が全く脱け落ち皮膚は彈力がなくなつて豁い色を呈するのであります。

俗につれ禿と申して髪の根の所が薄くなるのは全く前の二つの原因から起るのでこれは確かに髪を結ふための弊害であります、ですから毛髪のためから申せば髷はなるべく毛に無理のできぬ種類のものに結び、根はなるべく廣く取る樣にし、又中差や髢入髪なども餘り重くならぬ樣に注意するのが大切です、其外一時髷をお結びになつた後では暫く亦束髪にすると云樣に時々風を代へて、始終一つ所の毛髪許が採まれる樣な事はさけて成るべく交る〴〵毛の根に休養を與へて夫れを傷めぬ樣にしなければなりませぬ、西洋の婦人に禿髪の少いのは、平生の髪の結樣が淡泊して居る許でなく丁寧な方になりますと夜分寢ります時分に、毎夜必ず毛を解て輕くせらるゝ相であります從つて頭の掃除も手輕にでき髪の爲には誠に行屆たものであります、我國でも當節はおぐしの工合が大變西洋趣味になりましたので、前に比べましては毛髪の養生と云事にはどの位よろしいかも知れませぬ、併し久しく束髪などに結つてお出になつた方が偶々髷にお結びになりますと前側の毛が誠に短かくなつて居て、前髪を取るのに誠に工合が惡いと云樣な事を聞きますが是は決して東髪其物の惡い爲ではなく油氣の不足から起るのである事は前にも一寸申上た通りであります。

東京風俗（よし町）

△縮れ毛癖毛の注意△　詩にも楚々たる濃い綠の輕羅の上に、豐かに垂れて渦捲ける金髪など丶申して、西洋では毛の工合よく縮れて居るは寧ろ美貌の一つとして尊び、或は燒たていてを當てたり又毛の尖を蠟燭の火で燒いたりして縮らせる位であります、併し我國の御婦人では縮れ毛癖毛は大禁物で毛髪は成るべく素直にすらりと伸びたのに限るやうであります、前にも申上た通り毛の根は斜めに深く眞皮の中までも植つて居るのでありますが、夫が私共では毛の根が皮膚の内にある間でも眞直に伸て居ますが、西洋の人では毛の根が皮膚の下にある間から既に螺旋狀に捩れて居り、夫が追々成長して皮膚の表にせり出すに從ひ矢張縮毛となるのであります、我國の方では元來毛髪の眞直なのがほんとうでありますが縮毛の方の中にはどうか致しますと西洋人と同じ樣に皮膚の下からもう毛が螺旋形になつて生えて居る方もある相です、或は亦縮毛の甚しいのになると一つ毛孔から毛が二本も三本も生え、其他一條の毛が澤山に枝分れさして居たと云樣な報告もあります、毛は常に皮膚の表面から斜めに生えて居るもので、其方向も場所によつて夫々一定の規則があるので、假之ば頭ではつむじを中心にして皆下の方に向て生えて居るのであります、ですから此樣な細い毛髪にも皆裏と表との區別がある理です、髷を結ふとか絶えず帽子を被りつけて居ますと永い間には毛孔の向きや毛の生方にも多少の變化を來しますが、夫でも髪は毛孔の自然の方向に向きたがるもので之が丁度癖毛になるのであります。

斯云ふ風に縮毛や癖毛はどちらも性來で、毛の發育の不均等な事、或は毛孔の向きの正しくない事に起るのですから之を根治すると云事は誠に難かしいのです、之に對して行はれる普通の手當は先づ次の物位でありましよう。最も手輕なのはたをーるを熱いお湯でしめし、夫で暫く毛を搖て蒸す樣にし軟になつた處で充分引伸して次の油を塗るのです。

ぐりせりん	三〇瓦
酒精	一〇〇瓦
水	七〇瓦

或は之に猶少許のあらびあ護謨を溶かした物を塗り引きつめる樣にして髪を結ふのであります、或は前の樣に引延した上でふのりなどの濃い汁を塗り附け、充分乾くのを待て油を塗り髪を結ふ方もあります、其外程よく温めたこてを當て丶毛の延た處で同樣に油を塗て結髪する法もあります、併し是は餘り熱過ぎぬ樣に注意を致しませぬと却て毛を傷める樣な事があります。

毛孔の向きの不規則なのではなく髪の餘り細く柔か過る爲に癖のできる事でありますが、是は毛の根のまつさあーじをするか、或は冷水摩擦を行つて毛を丈夫にし堅い油を用ゐるより外ありません。

發賣元　東京馬喰町　花王石鹸本舖　長瀬富郎

佛國製
ツキ香水
開花ムスク石鹸

椿油
本島産　肥前産　壹岐産
肥後産　薩摩産　其他各地
右の外油類各種販賣仕居候間多少に不拘何卒御用命仰付られ度奉願上候
東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地
蠟油商　大坂屋　松澤孫八商店
電話長本局百五十四番　振替口座東京四六五五番

香水原料（かうすゐげんれう）

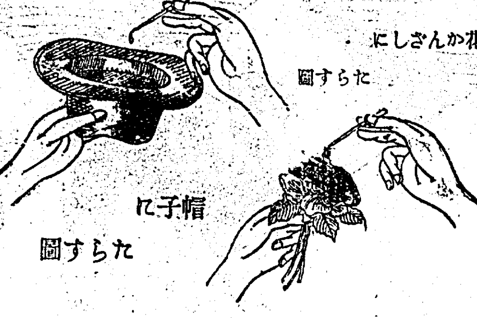
オリヂナル、パーヒユーム

一瓶にて半年以上使ひ得る香水原料
一日一滴以上を用ゆるの必要なし
普通香水の二倍の濃さを有す

唯一滴にて一週間以上
芳香を保つ一瓶の量二百八十滴以上

正價 一圓二十錢
外に書留送料金十二錢

手巾、花簪、リボン、婦人、まげ入襟飾、帽子、報知社發賣薫止襟其他男女襟裏等に最も適切也



發賣元（東京）安藤井筒堂 象印商標本舗 蠣殼町水天宮前

特約店 東京、大阪、京都、名古屋、其他各地有名小間物化粧品問屋各店

（便利販賣店）大阪京都本支店
三越呉服店
白木屋呉服店
大西白牡丹
大丸呉服店
十合呉服店
飯田呉服店
報知社代理部
實業日本代理部

新綠の美

理學博士 三好學氏談

◎新綠の美は、常盤木よりも、落葉林に於て最も多く見られる。五月の初め、武藏野が、滴るやうな新綠に、其若々しい色を誇るのは、松や杉が少くて、楢の類が多いからである。

◎獨逸を中心として、北歐羅巴の天地が、同じく新綠の美に閉ぢ籠めらるゝのも、亦た落葉木の多い爲めである、常盤木とても葉は年々交代するのであるが、落葉木の如く、一時に落ち一時に崩え出ないから、殆んど目に付かない。

◎新綠の一時に崩え出づる光景は、獨り暖帶中の寒部に於てのみ見らるゝので、熱帶に於ても、寒帶に於ても見られない、何故なれば、寒帶は言ふまでもなく、植物が極端の發達を遂げる熱帶に在ては、年中絶えず少しづゝ葉が交代するから、新綠の季節といふものが無い

◎此點から言ふと、日本は植物のあらゆる景觀を、國內に於て見ることが出來るので世界に稀れなる樂園と言つても可いのである。

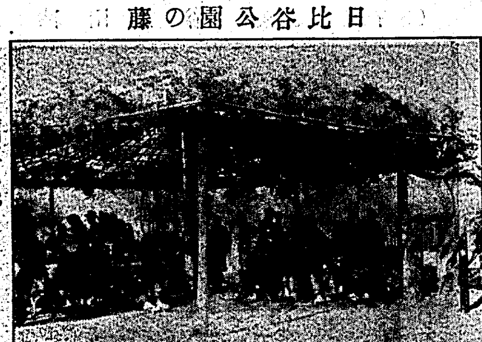
◎花も綺麗であるが、新綠も美しい、其新綠の鮮やかな色は、一に葉綠粒の作用である、葉綠粒とは葉肉中にある一種の顆粒で、葉の根本色たる綠の元素である。

◎新綠は此葉綠粒の分量が少いから、淡く淸らかに見ゆるので、夏になるに從ひ、此分量が殖えると、所謂綠陰濃やかなる光景を呈するのである。

◎等しく新綠でも、其色の種類は數へ切れない程澤山ある。或物は黃色勝であるし或物は赤味を帶びて居る。中には秋の紅葉の樣なのもある。

◎楓の如きは、種類に依つて、眞紅の色を成すものがある。或學者は此紅色は、光線に對する保護色だと言つて居る。譬へば人間が暑さを避けるために蝙蝠傘を翳すやうに、楓も若葉の間、強い光線を避ける爲めに、紅色を以て葉綠粒を保護して居るので、葉の發達するに從つて、此保護色は段々と消え去つて、葉綠粒が頭を持上げる。と言ふのである

◎兎に角、今日此頃の新綠に對すると、何となく希望、光明、活動といふやうな、自然の細語が聽えるやうに思ふ。春の長閑さに惚恍として眠たげな顏してる人も、此五月の日光に照らされ、若葉の新しい香を嗅いだならば、いつまでぶらぶらと遊んでも居られないであらう。野には裸蟲が蠢々として頸を伸ばし、宇宙を見廻はして居るではないか。



日比谷公園の藤

明治式女大學

青年男女の腐敗墮落を矯めんとて女子教育家懇話會は過日第一高等女學校長伊藤貞勝、東京高等女學校長棚橋絢子、第三高等女學校教授武居芳成、女子英學塾長津田梅子、櫻井女塾長櫻井チカ子、三輪田高等女學校教頭三輪田元道、女子高等師範學校教授下田次郎の七氏を推し「青年女子の男子に對する心得」なるものに付立案法を求めたる結果左の十五個條を得たりと云ふ。

一、青年男女は密室內にて對談す可からず若し止むを得ざる場合には必ず第三者の同席を要す
二、青年男子を訪問す可からず
三、父兄の外は何人たりとも適當なる保護者（婦人）なくして單獨に宿泊する男子を訪問す可からず
四、青年男子と交通す可からず但し交通をなす必要ある時は適當なる人を通じて爲すべし又未知の人より文書を受けたる時は自から開封す可からず
五、青年男子と寫眞其他の物品を贈答す可からず
六、自己の寢室又は病室に於て男子と面接す可からず
七、日沒後は成る可く外出す可からず但し止むを得ずして外出する場合には年長なる保護者の同伴を要す
八、責任ある保護者なくして旅行外泊す可からず
九、確實なる婦人の保護者を有する親戚又は知人の家庭の外單身にて寄宿す可からず
十、男子に對しては特に言語擧動を愼み苟も野鄙の振舞ある可からず
十一、確實なる紹介なくして男子と談話し又は其の世話を受く可からず
十二、誤解を招き或は間違を生ずべき恐ある人又は場所に近く可からず
十三、年長の保護者なくして青年男女が互に散歩、遊興娯樂等をなす可からず
十四、青年男子の旅行を送迎す可からず
十五、他人の目前に於て衣類の着脫などす可からず

右は來る十五日頃神田一ツ橋帝國教育會內に開かるべき筈の同會に提出して修正を加へたる上女大學式の「未婚女心得」として各女學校に實施する目的なりとぞ委員の中一二の人を除きては何れも西洋趣味の深き人々なるに夫れが却て女大學式の條々を案出されたるこそ面白けれ。

春の化粧

……顏面の手當……

春季の化粧法として某美顏術師の語りし所を左に紹介せんに、曰く化粧法は四時に依つて違へねばなりませんが、春は最も注意を要します、冬の間脂肪濃いものを澤山に食べて、其上運動は兎角寒さの爲に不足勝になつて居りますから春になると脂肪が澤山泌み出します、脂肪が餘計に出れば塵埃も從つて多く附着て或はニキビとなり、ソバカスとなり、シミの樣なものも出來て美しい人でも多少汚なくなりますので先づ外出するのには

▲傘を携へる事が必要です、普通の人は春は時候が好くて左程暖くもないから遠慮なく太陽に直射されても良い樣に思ひますが、是は美顏術師に云はせると最も忌むべき事であります、脂肪の泌み出る上に春の空風に當ると日影でも多少顏が焦けます、それに傘もなく日に照され、風に吹かれた日には堪つたものでありません、故に傘は是非共必要であります。

▲外から歸つた時は早速顏を洗つて塵埃を去り、品質のよい、マッサージクリームを着け五分間程掌で靜に摩擦ると少しく日に焦た位の事は癒るものです、クリームも種々ありますが、是は皮膚の營養を增す原料其外種々の原料が用ゐてあるので、顏面に出來る腫物などは大抵脫れて終ひます

▲化粧の仕方は冬であればクリームを下に塗つて、其上に白粉を着けるのですが、春は之と反對に先づ最初水白粉をつけて乾かし、其上にクリームを着け、靜に紙で拭き取つて三分間も掌で摩り、然る後に白粉をつけるのです、すると大層美しくなります、それから

▲顏の艶の出し方に就いて一寸申上げて置きませう、熱い湯では皮膚を荒して顏に早く皺を生じますから、微温湯で洗ふ事が一番よい樣に思ひます、其擦り方は皮膚を下から上の方に向けて擦るので、目の周圍も內から外へと擦るのです、

ゴム風船酸漿及空氣枕玩具大安價卸賣直段表は御申込次第無代進呈

護謨製玩具實用品製造販賣業
合資會社 茂利商店
東京市京橋區銀座町三番地
電話新橋三〇九三番
振替口座東京一八四〇五番

千鳥石鹸發賣廣告

品質純良香氣高雅なる千鳥石鹸は煉製と浮製の二種ありて夫の渚に群れる優にやさしき百千鳥の如くならしむる特効を有し江湖紳士淑女の御愛用を期しつゝ茲に弘く發賣仕候間御引立の程伏して願上候

東京市日本橋區横山町三丁目
ウヅラ石鹸本舗 天野磯五郎
電話浪花二七七四番 振替口座一〇六二番

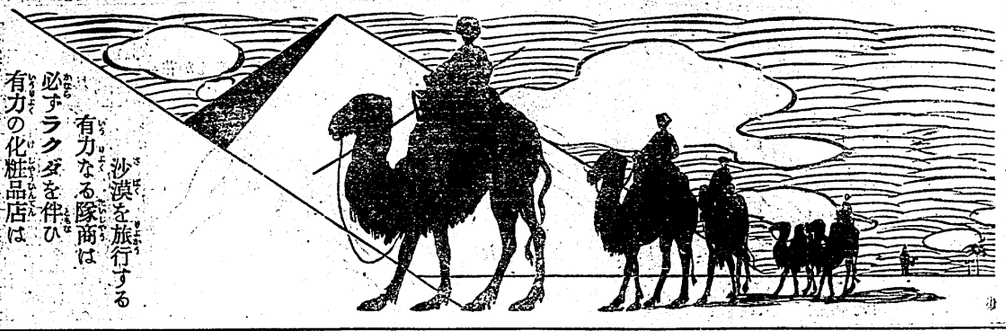
『チプリ化粧液』

西暦千九百〇六年發明の
美身料
色を白くし
『にきび』をとる
有効化粧液
香氣馥郁として
白粉下に常用せば
附着を能くする効あり

小瓶三十グラムス
金貳拾五錢

全國到ル所賣藥化粧品小間物店にあり

日本一手販賣
東京日本橋區本石町四
松澤常吉化粧品部



沙漠を旅行する
有力なる隊商は
必ずラクダを伴ひ
有力の化粧品店は
必ずラクダ石鹼を備ふ
ラクダ印麝香石鹼は
店頭を飾り顧客を吸收する
唯一の流行品なり
隆昌を極むる商店に
ラクダ石鹼を
備へざるものありや???

本舗　井上太兵衛
日本橋區本石町三丁目

何故收賄が多いか

文學博士　井上哲次郎氏談

二十五日帝國教育會内に開かれたる報德會に於て井上博士のなせる講演は頗る時弊に適中するものあるにつき特に其一節を掲げて世人の猛省を促さんと欲す。

◎近頃國民の代表者たる代議士が收賄事件で續々拘引されるが、收賄は當今の一大病弊で、到る處に行はれて居る。封建時代には、武士は喰はねど高楊子と言つて、金錢上の事は共に談ずるをさへ恥として居たので、能く士風を維持し得たが、封建制度が崩れて、此に制裁が緩るみ、滔々として收賄の風を生じた。

◎其此に至つた最大の原因は、富と德との關係を知らぬからである。即ち眞正の富は德より生ずることを信せぬからである。

◎例へば經濟上の所謂生產、交易、分配は孰れも德に依つて完全を期せらるゝので。即ち勤勞の德あつて始めて生產は得られ、信用の德あつて始めて交易は行はれ、公平の德あつて始めて分配宜しきを得るのである。

◎經濟上のみならず、政治に於ても、教育に於ても、其他凡ての事業の基礎となるものは、德である。彼は決して不正な事をしない、彼に任し置けば大丈夫だといふ信用があつて始めて何事も立派に成し遂げらるゝのである。

◎所が、實際世間を見れば、德の無い者でも巨萬の富を有して居る、德の高い者にして却つて貧乏なものがある。如何にも理屈に合はぬやうであるが、併し之は富といふ事を、單に物質的の財產の事のみに解釋するから起る迷である。

◎財產も無論富ではあるが、更に其よりも貴き內界の富あることを、常に忘れてはならぬ。內界の富は即ち德である。財產は其人の身から離れ易い。甚しきは負債を起す事がある。

◎日露戰爭後破產者が頻々と出て、自殺する者さへあつた。これは世俗の所謂富が本來其人の生命であり、又價値であつて、其富が無くなれば其人は零である。生存の價値がない、自殺する外道がなかつたのである。

◎內界の富はそんな果敢ないものでない。其人の生命のあらん限り、否、死んでも無限に殘るのである釋迦や孔子は世俗の所謂富は有たなかつた。然しながら、內界の富即ち德が豐富で絕倫であつたから、萬代の後までも人が之を仰ぐのである。

◎世俗の所謂富は、之を重さぬる程危險である。或は花柳の巷に溺ぼれ、或は姿を蓄へたりなどして、不健全なる逸樂に耽けり爲めに心の德を犯かすこと甚しい。既に、德なきの富は、永く續くものでない。況して不義の富は浮べる雲よりも一層果敢ないのである。

◎彼の富豪と稱せらるゝ人々が、慈善病院や貧民學校を建てるのは、畢竟德を行うて人心を和らげ、以て己れの富を永續せしめんとの意に外ならぬ。さうしなければ實際富を保つことが出來ないのである、何となれば、富の基礎は德にあるからである。

◎所謂富は朝露の如く、內界の富即ち德は萬古不易、積めば積むほど崇高の光を放つ此睹易き道理が今日の紳士には解らぬ、昔の武士は能く之を解して居たから、廉潔の德を全うし得たが、今日の人は富と德とを全く別物のやうに思ふから、滔々收賄の俗を成し、不正の富を獲んと狂奔するので、淺慮短見、寧ろ憐むべきである。

◎彼の鯛は魚の中でも、ピンとして形が好い、だから神前に供へられ、目出度い儀式にも用ゐらるゝ、今若し章魚を婚禮の席に飾つたら、誰れしも其不格好に、腹を抱へるであらう。

◎鯛の立派なのは、骨が固くて其間に肉が滿ちてるからだ、章魚の不合格なのは、骨が無くてグニヤ〳〵してるからだ、章魚は小さいのなら頭から呑むことが出來るが、鯛は如何に小さくとも一口には喰へない。其喰へないのは骨があるからだ。

◎氣骨のない人間は頭から呑まれる。稜々たる氣骨ある人間は、なか〳〵喰へない。今や士風廢頽して章魚的人間が非常に增加して來た。だから誘惑に導かれ易いのである。骨を作ることは今日の急務である。而かも飽食暖衣、安閑としては作れない。社會の荒波に揉まれ〳〵て始て出來るのである。

◎要するに今日收賄者の多いのは、富と德との關係を知らぬからである。內界の富を忘れて專ら金錢にのみ馳せるからである。目下拘引されつゝある代議士の如きは其好標本である。彼等は人事の基礎たる德を敗つたもので、彼等の人格は全く零となつたのである。縱令肉體は生存しても、精神的に自殺を遂げたるものである。

秋田風俗　(龜よし屋子時)

嫁入りの最初

棚橋絢子

此頃の一般の風として嫁入には分不相應の驕を致します、生涯に一度の喜びであるからといふので、自然驕りに傾くのは人情でもありませうが、婦を教へるは其初めにありとも申しまして、一度驕りの習慣を付けますと、今度は新らしい者の手前、急に吝嗇な眞似も仕にくいと云ふことに成りまして俄に家計が高まつてまゐります、此れが家政の亂れる一の原因です、禮を盡すといふ事は大事な事でありますが禮と費用を多くかけるといふことは全く別であります。

婦人の財產

安部磯雄

日本の婦人が男子に對して頭の擧らぬ第一の原因は自分の財產といふものが無いからであります、妻は自ら夫に食はして貰つて居るのであると考へて居り、夫も又妻は自分の力で食はして居るものであると考へて居るからで、自然婦人の地位が高まらぬ次第である。然るに若婦人が獨立して生活し得べきだけの資產を有して居たならば男子よりして、それほど酷い扱を受けないでも宜しくなるかと思ふ、故に夫婦關係を結ぶの始めに方つて先づ以て夫婦の財產制度を確立し置くの必要があると思ふ。

乃木ムスク石鹼

乃木ムスク石鹼は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戰勝の好紀念石鹼にして品質の善良なると芳香の馥郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到る處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區拂方町
製造本舗
西條石鹼製造所
振替貯金口座四七七八

東京元祖純良
諸病院御用
蒸溜水
一斗以上速ニ配達仕候
小林政次郎
淺草西鳥越四番地

正
問屋
本店　日本橋區堀江町二丁目五番地　平谷合資會社　電話浪花千五百八番
同　日本橋區堀江町二丁目四番地　小間物部
廉價現金
支店　日本橋區横山町一丁目四番地　平谷合資會社

金ブタ石鹼
東京　武井龍三

月琴
木琴、提琴
尺八、清笛
其外樂器類
卸商
金きや鮮
岡野勘兵衛
東京日本橋區室町
電話本局千四百三松三
振替口座一七三四四

無毒
音羽
白粉
菊
本舗
東京通塩町
大和屋

佛國製
ツキ香水
●三月雛●五月幟の出し入れに大必用

ひのでりうのう
日の出龍腦
一打入。五打入なり
●此際大に賣れます
澤山御仕入を願ひ升
東京本町四丁目藥種貿易商
發賣元　松本合資會社
電話本局一五三四番　振替貯金五五七番

●京阪赤毛布（中の下）

●大阪藝妓の觀察に耽つて、考へ込んで居る中に、宴も酣となり「新曲隅田の花」も演せられて了つたので、追々と散會せられるときに、紀念の提灯を片手に、折を提げて歸り行かるゝ來賓、跡に殘つて、一同車を列ねて、提灯を振り廻しつゝ歸つたのは、車上の提灯行列よろしくともいふべき體たらくであつた、

夢に東京大阪兩地の藝妓を比觀しつゝ何れとも優劣を決し兼ねた間に、早や日は三竿起き出でゝ嗽げば、今日の日程は市內の訪問となり、車を驅つて訪問し、更に轉じて南地に入り、昨日の新曲を復演させ、東京では見られぬ、藝妓の見習といふものに、手踊りを代る〳〵に演じさせ、興は深くして盡きざる中に夜は更けて行く、明日の京都見物に疲れてはならぬと、寢に就いたが、さて夜は永いといつても、寢坊の僕には鴫の脛よりも短かく思はれた、

明くるが早いか、梅田に車を驅つて、緩と京都行の列車に間に合つて、ホット息を吐いて見ると、さても腹の空いたこと、飲めるといふ程でもない酒を、美形に面じてあふつたゝめに、御馳走前にありと雖も、箸を附くること少し、尤も人並よりは澤山パクついたとはいへ、腹の蟲はベソを搔きつゝ酒よりも食ふ物と思つたのであらうにそれを知らずに飲むのが、勝つたゝめに、迷ひの夢ではないが、早起きして汽車に間に合つて一安心といふので、腹の蟲がダヽをこね出したらしく、早く甘いものをと口にはいはねど、口さびしく感じた、

何れも同じ思ひの一行四人は、ボーイに食物を問へば、サンドイッチの外には何もなしといはれて、これ究竟の御馳走と、注文すれば小皿へ盛りたる煎餅然たるサンドイッチ一人前たつた五つ切、薄くて小さい切れなどゝは、腹の空いたときのさもしい量見、

空腹への御馳走、蛇が蚊を呑むにも均しい處へ、量の少ないので、蚊の脛を四つ割にしたやうなもの、一口に食ひ盡して、さて値段をと問へば、一人前五錢との答に、是は〳〵廉いもの、量は少いが價も廉い、五錢ならお代り〳〵と、喜び勇む間もあらせず、ボーイは來りて、五錢と思ひましたら二十錢づゝですと、いはれて「さうであらう〳〵、五錢ぢやあんまり廉過ぎる」とはいへ、お代り注文は、二十錢ならお斷りとパッキリお斷り申して、さて滑稽をやらかしたりと思ふ間に、汽車は京都に着いた七條の停車場から、電車に乘り、三條小橋まで行つて、丸萬事よろづ屋に尻を卸して車四臺に分乘し、これよりいよ〳〵京都見物に取りかゝつた、

朝から搔き曇つて、ポツリ〳〵と降り出した雨が、今は本降りとなつて、蕭々として止みさうもない、時によろづ屋の番頭の金さんは東京もので、皆のお馴染、親切にも此の日（二十日）は、祇園の萬亭で、大石忌を行ふ日であるから、御見物をといはれ千載の一遇ならめと喜んで、早速車を驅れば、時間早くて始まらぬといふので、轉じて祇園樣（官幣中社八阪神社）を拜し、圓山公園を見、祇園櫻の大木を賞し、清水に至りて音羽の瀧と、名は大きいが馬の小便にも足りない細い垂れ水を見、舞臺の高さから俯して新高尾の勝を見、大政所の高臺寺に行き、姥櫻の枝ぶりを賞し、大政所の菩提を弔ひ、智恩院に寶物を觀て、鶯張りのキュ〳〵と鳴るを踏み、それより車を轉じて、祇園の萬亭に赴いたのが、丁度晝少し過ぎで、恰も大石忌の開かれたばかりの處であつた。

館林躑躅ヶ岡の躑躅（その一）

●東博と市參事會

東京博覽會の開催に關し來十一日の市會に議員中より建議案提出せらるべしとは既報の如くなるが其前市參事會は之に對する態度を決定し置くの必要ありとして七日協議の結果滿場一致を以て市府聯合開催に決したるも本來該問題に關する市側の態度は頗る冷淡にて嚢に開かれし市の特別委員會も市府聯合と單獨經營と何れを可とすべきかに就ては言明するところなかりしも來る十一日の市會迄には其意見を決定し置かざるべからざる羽目となりたるに果て聯合開催に就ては原田助役の反對其他皮肉の質問もあり尾崎市長も聯合は調和を缺き良好の成績を收め難き恐あれば市は相當の負擔をなし傍觀の地位に立つを得策と信ずとの意見を出せしも肥塚氏等は權限の確立によつて此虞を除くこと絕對に不可能事にあらず且つ市獨り傍觀するは穩當ならざるの感ありと主張したる結果遂に若し開催するとせば聯合は止むを得ざるべしとの說に歸着したるものなりと云ふ因に經費亦聯合の上は多少の增額を豫期して二百萬圓以上三百萬圓以內と內定したる由

●關稅調査現狀

大藏省に於ける關稅調査の現狀を聞くに現行法は去る明治三十九年に於て來る四十四年の再改正を豫期して第一次の改正を加へたるものに過ぎざれば其か課稅收目の如きも五百三十八項目となり居れるが四十四年の改正に於ては內外に於ける原料品と製造品及生產費の關係を調査し國定主義の下に最も公平なる課稅率を算定せんとするものなれば隨て其課稅項目の如きも更に精密に分類するの必要を必じ課稅項目數は實に約八百種內外に達すべき豫定にして昨今既に其三分の一以上の課稅率の算定を終了し居れる由來る二十六議會までには是非共脫稿せしむる筈

●在外臣民登錄規則

外務省にては七日省令を以て外國在留帝國臣民の登錄規則を制定發布したるが其要領左の如し

一、外國に在留する帝國臣民は其在留地到着後七日以內に左の事項を在外公館に屆出べし（一）氏名及生年月日（二）本籍族稱及職業（三）在留地（四）在留地到着の年月日

みやけ油の特色

三宅油を不斷にお用になれば髮の毛さきをからしません、まつ黑に光澤麗しく殊に產後髮毛が拔ける場合等に用ゐて毛の發育を速やかにし以前よりも長くふさ〳〵とした濃い髮を得る事が出來ます。また老年になりても白髮が生じません等はみやけ油に限ります

東京人形町通三宅堂本舖
長電話浪花六二〇番　振替口座八七五一番

帝國中純粹椿髮油の開祖
村井弦齋先生御家庭御實驗の上賞賛せられたる天下一品なり
●弊店營業品目は外に香入みやけ油みやけ香油、洗粉島の蓉、島椿、椿製スキ油ビンツケ等の精良品なり

御注意
近時純粹椿みやけ油愛用者日々に增加しつゝあるに從ひ粗惡の僞物を販賣する者四方に顯はれたり三美人商標の下に東京人形町通り三宅堂本舖となきは僞物なり取る〻勿れ

特約大販賣
東京化粧品卸大問屋各店

眞の美を求めんと欲せば常に
プレスト洗粉を使用せられよ
花の顏玉の肌其心地よさ
華胥に遊ぶの思ひあらん

プレスト洗粉

泉
純良 蒸溜水
貳斗以上配達仕候
老舗田中 快泉堂製造販賣所
神田區三河町一丁目十三番地

無鉛毒
芳香馥郁
キングおしろい
本舗 東京 淺井本店

前號所載「廂髪の衰廢」に就て

一讀者

自分が彼の記事を讀んで第一に感じたのは何人かの投書でゝもあるならば兎に角、小間物化粧品商報の記事としては該記事記者其の人の態度が少しく腑に落ち兼るのである。成る程一箇の新聞紙として、廂髪の流行が風教に害あるとか、國民の品性を墮落せしむるとか、或は國民性に適はんとかいふ理由の下に、斯の如き記事を掲げられても、その所説にして誤りの無い限りは、何人も敢て之に對して云々することはないのであるが、苟も小間物化粧品商報である以上は、小間物化粧品商の機關新聞であるてとは明かである、既に該營業者の機關新聞である以上は、其の讀者に對する態度は、一般の新聞が讀者に對する態度とは、自ら趣を異にせねばならぬと思ふ。小間物といひ、化粧品といひ、共に装飾粉粧の目的に使用せらるゝものである以上、世の風潮に從つて流行あるは免れ難い處である、而して又此等の流行に伴ひ、或は之に率先して嶄新の工夫を其の製品に凝らすのは、小間物商化粧品商の必然執るべき態度である、從つて流行に對する機關新聞たるもの丶態度は、予の愚見を以てすれば、流行其のものは果して風敎に害ありや否やを察するは暫く之を第二に置き、先づ流行しつつある又は流行せんとしつゝある商品の、一般並に市場に於ける状況に就て精細鋭利にして且つ公平に然も倘商業家的觀察を記載して讀者に報道すべきでは無いかと思ふ若し流行に對して批判的態度を執らんとせらるゝならば、須く同業者の商業上に及ぼす該記事の影響如何を察して、小間物化粧品商報記者としての態度を耻しめざる程度に於て、同業者の利益を計るべきであらうと思ふ、然らずんば吾人は機關新聞の無責任を唱へても不當では無からうと思ふ。機關新聞に對して前述の如き考を有する予は、前號所載廂髪云々の記事の筆法が、機關新聞としては其の批判的態度が、聊か不穩當で有ると感じた、

次に該記事の中に在つた所謂某貴婦人の廂髪に對する説に對して、予の考へを述べやうと思ふ。某貴婦人とあるから其の誰れなるかを知る由もない、予は暫く未見の一婦人の説と見て少しく辯駁を試みる。辯駁となると勢ひ優劣論になるかも知れん、從つて言辭往々にして貴婦人に對する禮を缺くに至るかも知ない、之は豫め諒して貰ふ。

其の某貴婦人の説の中に「或る場合に於て廂は大いに浮薄を意味し」といふことがあつた、之は日本髪の場合にも同一であると思ふ、眞摯率直の日本髪といへば文金の高髷か丸髷でもあらうが、之は寧ろ結ふ人の人格問題である、又さう六ケ敷理屈張らないにした處で、日本中の婦人がそう一同白襟紋服的に堅くなられた日には、聊か心細いやうな氣がする。日本髪だとて浮薄を意味する場合も尠くないと思ふ、殊に其の衛生上の利害からいつて寧ろ廂髪の方が勝つて居るのであるからして、浮薄問題は以て優劣論の根據とならない。

館林躑躅ケ岡の躑躅（その二）

次に「所夫を有てる婦人が束髪のダラシなき姿は軈て犯罪を敢てせしむる動機ともなる」といふ說であるが、之は少々仰山だと思ふ。ダラシの無いのは束髪に限らず、何でも好くは無い、玆に所謂犯罪とは恐らく民法上の犯罪だらうと思ふが、束髪のダラシの無いのを付け込んで犯罪を敢てする程の者ならば、束髪であらうと丸髷であらうと敢て選ぶ處は無いだらうと思ふ。芝居でする顔世御前は恐らく一國守の夫人として耻しからぬ眞摯率直の日本髪を結つて居たに相違なからうが、其でも相手が師直程の好色者であつたらば、矢張り論は無いのである、束髪がダラシなくなつて居る位で男に乘せらるゝのは、髪の罪に非して其の人の不嗜に起因するのである、從つて「ダラシ」の有無問題は又以て優劣論の根據とならぬ。

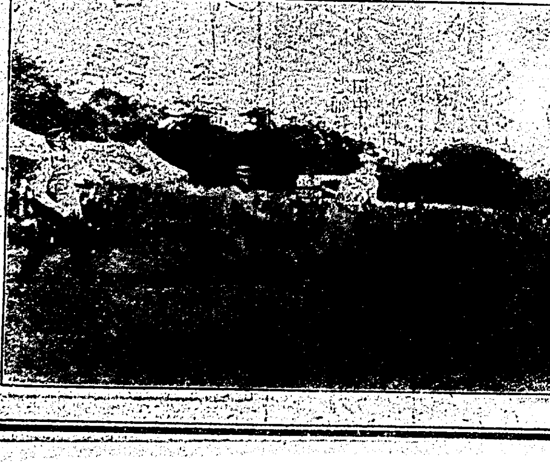
次に「輕跳浮動の意を含める結髪の全く廢りて眞摯率直の日本髪復せる」云々とあるが、之は必ずしも廂髪を指した譯でもあるまいが、前後の關係上、暫く西洋風の束髪に對しての說と見て一言述べる。廂髪原名ボンパドル風の結髪の必ずしも輕跳浮動でないてとは、畏れ多くも貴顯方の御髪を見上げてもその然ることが分る。然も二十世紀の日本は「椎茸たぼ」や「片はづし」時代の日本とは大分時勢が違つて來て居る、否時勢は日に々々推移して居る、成る程大國民の態度として飽く迄其の國民性を發揮すべきではあるが、左樣かといつて徒に國粹保存を曲解して、何でも彼でも純粹の日本風といふのは聊か頭が古い嫌ひがある。洋服を着て戰爭をしたとて日本人は大和魂を失つて負けたかといふに、決して左樣ではない、大和魂は飽く迄大和魂である洋服や廂髪に結つたり着たりした位で、其洋服や廂髪の爲に精神迄も支配されるやうな日本人なら、迚も一國民として廿世紀の活動的舞臺に起つべき資格が無いものである。苟も當代の婦人で有るからには今少しく考を廣く持つて貰ひたい、況んや婦人會にでも出席せられやうといふ文明的婦人が徒に衣服好尙の末を見て廓清せられたといつて喜んで居るのは少しく早まり過ぎては居ないかと思ふ。少しく皮肉の嫌ひは有るかも知れんが、果してお說の通り日本髪が多くなつたとて或は何等の主張も無き一時の流行かも知れん、然も事實に於て吾人の見る處では依然として西洋髪は西洋髪日本髪は日本髪として各其の方面に發達流行しつゝあるのである。

抑も、結髪の嗜好如何は各自の容貌との對稱如何を斟酌して定まるものであつて、婦人が自己の天然美を發揮せんが爲には必ずしも流行に拘泥することなく克くその調和を計つてこそ、始めて化粧粉飾の實が擧るのであると思ふ。

終に臨んで、平素筆硯に遠かつて居る身であるから言辭の粗漏は幸に諒として貰ひたい。

強健なる皮膚を作る

ベースボール石鹼



東京化粧品問屋聯合販賣

日英博覽會事務局告示

第四號

シエパーヅ、ブッシユ博覽會會社規則(つゞき)

第八　建築其の他の工事及特許人に於て供給し又は使用に係る物品は如何なる場合に於ても本規則に準據し且つ會社、倫敦カウンチー、カウンジル地方廳及其の他の官廳の承認を經ることを要す而して特許人は其の工事に付配當面積又は特許營業に關する契約期間中議會の協賛を經たる法律又は將來協賛を得べき法律に基く官衙の命令及要求を遵守することを要す

第九　特許に關する工事に付ては會社の承認を經ることを要す若し特許の事物が建物內に据付けられたる場合に於ては豫め會社の同意書を得るか又は特許人の費用を以てするに非らざる限り鉤釘及他の附屬物を床礎等に押打し若は床礎、屋根等の變更、取拂、附け增し、取り減らし等を爲すことを得ず博覽會建物の床面は一平方「ヤード」二千封度の重量に堪ふべきものとす故に特許は會社の同意書なく又は之を得たる後に非らざれば過重の物品を置くことを得ず床面の改造を必要なりと認むる場合に於ては特許人の費用を以て之を爲すべし右改造の結果に因る損害は特許人之が責に任ずるものとす

第十　建造物、用具、裝飾、意匠、掲示板、廣告、標旗、招牌等は新調のものたることを要し且會社の承認を經ることを要す會社に於て之を拒絕すべきもの又は認許すべからざるものと認むるときは之が撤去變更を命ずることを得特許人は自己の特許に關せざる若は會社の拒絕を受くるが如き廣告及掲示を爲すことを得ず

第十一　會社は各種の建築物、建築又は据付並に陳列臺、用具、裝飾、招牌等の請負を爲す公認の請負人又は公認せざる請負人を指名することあるべし指名者以外の請負人は博覽會構內に於て注文を受くることを許さず但し特許人は書面に依り要求を爲したる上許可を得たる自己の請負人を使用することを得此場合に於て特許人は特許に關する工事に付請負人と契約するに先ち請負人の氏名及住所を會社に登錄し且つ會社の一般規程及請負人に關する規則を遵守することを約する覺書に署名することを要す又特許人は其の工事及行爲に對しては其の責に任ずべし

第十二　公衆の面前に於て運轉せしむべき特許に要する電氣の供給又は必要なる電流、瓦斯、水の供給は特許人の費用と危險とを以て一定の書式に依り請求する場合に於て會社より之を設備すべし特許人は其の必要と認むる電流、瓦斯、水の所要量を記載し且つ特許に必要なる用具及据付に關する工事に付普通の時價を以て會社に支拂を爲すことを要す而して其の消費する電流、瓦斯、水の費額に該當する金額を供託することを要す何人と雖許可を得ざる者は配當面積、特許其の他如何なる場所に在りても据付に關する工事に從事するを許さず特許人の使用せむとする請負人の氏名は工事著手以前に於て會社に屆出で且つ承認書を受領するを要す(且つ請負人は會社の一般規程及其の他の諸規則を遵守することを約する覺書に署名することを要す)

特許との連結に關する會社の工事は請負人が配當面積の工事を完成し會社の檢査に對し滿足を與へたる後にあらざれば著手することなし何人と雖會社の使用人に非らざる限りは豫め會社の書面なくして一旦會社の設備に連結せしめたる据付に干涉、附加、除去、變更等を爲すことを得ず會社、其の代表者、監督者、工夫は電氣、瓦斯、水の幹管及排出管並此等の內外或は博覽會會場の他の部分に於ける事物に對する修繕、變更又は改良に必要なる工事を施すの必要ある場合に於て何時にても配當面積及特許內に出入する權利を有す

第十三　或目的の爲に特許人が會社に對し供託金を納入したる場合に於ては會社に對し支拂ふべき金額に關する事務總長の證明書は雙方に對し最終のものにして且つ拘束的のものとす納附金額と證明書面金額との差額は各場合に應じ特許人之を支拂ふことあるべく又還付せらるゝことあるべし

第十四　博覽會開會前、會期中、又は閉會後特許人、其の使用人に於て裝置、建造、据付若は其の使用、撤去又は特許に關し若は之に附屬する事物に依り又は特許人監督の下に觀覽人、特許人其の他の者に對し又は或事物に對し損害を與へたる場合に於ては特許人は之を賠償し會社をして之が損害賠償、訴訟、訴訟費用に關係せしめざることを要す

第十五　各特許は總て特許人單獨の負擔責任たるべし會社は如何なる原因に因るを問はず特許人又は其の他の者に屬する財產の安全、紛失、損害に對し又は其の他の者に對し何等責に任せず特許人は會社の借地權、保險又は官廳の許可に妨げとなるべき行爲を爲すことを得ず且つ會社の火災保險課並に地方其の他の官衙の要求を遵守すべし

第十六　特許人は會社の同意書に依るに非ざれば裸火又は油を如何なる方法を以てするを問はず使用することを得ず爆發嫌忌、危險、爆裂等の虞ある物質は絕對に之を禁ず會社は博覽會構內に搬入する物品に對し檢査又は試驗を施すの權利を有す

第十七　博覽會開會期日前二週間內に使用を開始せざる建築物、面積、地所は會社に於て別に其の他の目的に配當し既に支拂に係る納金は之を沒收し特許を取消すことあるべし且つ特許人の負擔たるべき殘額あるときは該面積を占有せるものと見做して之が納付を完了せしむるものとす

第十八　如何なる物品と雖博覽會開場時間中博覽會に配達し、搬入し又は搬出することを得ず開場前早く收受したる各荷箱は毎朝開場時刻前に撤去すべし

第十九　特許人は如何なる契約に依るを問はず配當面積又は其の一部に於て法律上の權利又は財產を獲得するものにあらず單に前記期間內特許の目的に於てのみ之を使用することを許可せらるゝに過ぎずして契約中の事項に付會社と特許人との間に組合を構成することなし

第二十　會社は博覽會入場の爲に公衆に對し入場料を課するを得公衆は何人たるに拘はらず會社が入場を許可すべきものと認定せる者を除くの外配當面積又は其の一部に入場することを得ず會社は博覽會の建物又は敷地の或部分を圍繞し若は之を閉ぢ又は一時的若は永久的に其の入場に付特別料金を課するの權利を有す特許人は會社の行爲を理由として何等要償又は補助金を請求するの權なし特許人は博覽會入場又は其の他の爲に會社又は其の他の者の收納に對し何等請求權を有せず但し特許の爲に收納したる金錢は此の限に在らず

第二十一　博覽會開會前七日間新聞記者の檢閱を催すべし特許人は自己の利益上及博覽會の利益の爲に充分の準備を爲し報道の材料を供給せむことを望む

第二十二　博覽會入場の爲に各特許人に對し他に移轉することを得ざる入場券を發行すべし特許人は特許に從事する傭人の爲に開期中に於ける一般入場料の半額を以て會社より其の入場券を購入すべし入場券は其の業務上入場し得る爲に之に記名せる傭人のみ之を使用し且つ隨時會社の規定すべき條件制限並出入時間等を確守するものとして發行せらるゝものとす若し他人に於て之を使用するか又は發行の條件及制限に抵觸するときは之を沒收し再發行若は再交附を爲すことなし

第二十三　特許、配當面積等は毎日開場時間前少くとも十五分內に適當なる掃除を爲し公衆に展示する用意を爲し且つ博覽會の公開時間中終始斯の如き狀態にあることを要す若し會社に於て右の用意不十分なりと認むるときは特許人は自己の費用及危險に於て會社の必要と認むる改良を爲すことを要す

第二十四　各特許人は自己の特許の經營に關する一切の費用を負擔し傭人、番人、從業者の俸給及賃金を支拂ふことを要す特許人は其の傭人の氏名及住所を會社の事務局に登錄し且つ會社の規則を確守することを同意せる覺書に署名したる後に非ざれば博覽會又は特許の業務に從事せし

洗濯洗髪洗外に
使ひ道ひろし

色白く艶をだす(大形 小形 新小角形)
松澤ホーサン石鹸
●近來類似品あれば御買求の節は上部の商標に御注意を乞ふ○市內賣藥小間物化粧品店にあり
東京本石町四 松澤常吉

東京勸業博覽會
褒狀受領
一本撰
改良長尺
カ 小柳
東京小傳馬町三丁目
本舖 田村商店

善良ナル品ハ顧客ヲ吸集スル利劍ナリ小店ハ常ニ此武器ヲ以テ商戰場ニ立チ同種ノ粗惡品ヲ驅逐シ爲ニ顧客ノ注文ハ何時モ間斷ナシ

登錄商標

本品の特色は「ムスク」と「バイオレット」の芳香を永く保つ
星美人香水
東京日本橋瀨戸物町廿四
中岡太洋堂

眼鏡袋物卸
◎定價表御入用の各位は郵券二錢御送附あれ
東京市日本橋區横山町三
尾張屋商店
電話長浪花七二〇
振替口座二八五五〇

	大瓶(廿オンス入)	小瓶(十オンス入)
一號	四圓五拾錢	貳圓五拾錢
二號	四圓	貳圓貳拾五錢
三號	參圓五拾錢	貳圓
四號	貳圓	壹圓貳拾五錢
五號	壹圓五拾錢	八拾錢

右一瓶毎に硝子製オンスを添付致候
一御注文は凡て前金の事に願上候
一小包の御注文には大瓶一本に付金拾八錢小瓶一本に付金拾參錢を御注文代價に御添へて御送金被下度候
一見本の御請求は郵料金拾五錢 候但し郵券代用は一割増申受

實用 經濟
はかり香水
煉香油
ペール
發賣元 東京市横山町 平尾分店

眞に美人となる
ケーパ洗粉

確實勉强
洋手帳、小間紙問
雜記帳、文具類屋
日本橋區横山町一ノ四
平谷合資會社
支店

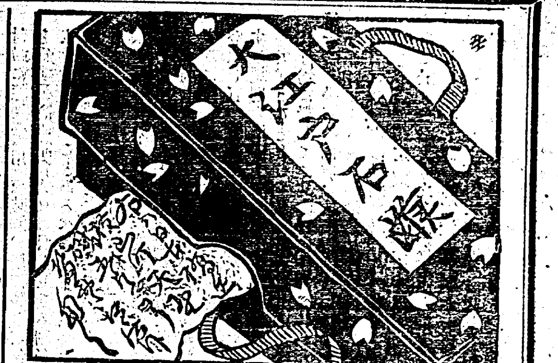
高貴御料品

大學白粉

專門大家が最新の學理を應用し發明せる模範的無鉛白粉にして毫も鉛毒の恐れなく美容と衛生とを完備せる新化粧料にして蓋し我化粧品界の白眉也

大學白粉　煉製大瓶三十五錢　定價　小二十錢　水白瓶二十五錢

發賣元　矢野芳香園



むることを得ず又特許人は會社の同意書なくして會社、特許人又は構內の他の傭主より解傭せられたる者を使用することを得ず特許人は其の傭人の爲に會社の指示に從ひ無料便所を準備することを要す

第二十五　特許人は會社の意見に於て會社又は他の特許人、觀覽人、其の周圍の特許陳列場所又は財產の占有者に對し障害を及ぼし迷惑を與へ又は損傷妨害を及ぼすものと認むる行爲を爲すことを得ず特許人は如何なる方法に依るを問はず公衆を勸誘し又は强請することを得ざるのみならず其の代理人又は雇人をして之を爲さしめ又は贈與を受けしむることを得ず會社は一切の特許人に對し他の特許營業人が右の如き行爲を爲し又は右に關する規則を遵守せざるが爲に生ずる結果に付何等責任を負ふことなし

第二十六　特許に關係する傭人又は其の他の者は淸潔なる服裝を爲し常に叮嚀に勤作し特許人其の他の者に對し强請し又は迷惑を與ふるが如きことを爲すを得ず又配當面積內に於けるの外制服著用の儘博覽會を觀覽することを得ず若し右の規定に違背するときは會社は博覽會構內より之を退去せしめ將來入場を禁ずることあるべし會社は何人に對しても其理由のを明示することなくして博覽會構內に於ける從業を中止し若は入場を拒絕し又は退出せしむる權利を有するものとす特許に關係せる特許人の傭人及其の他の者は每夜博覽會の閉場後直に博覽會會場より退去することを要す

第二十七　特許が會社の任命に係る審査の裁判員に依り審査せらるゝ場合に於ては其の判定は最終のものにして且つ拘束的のものとす特許人は此判決に對して異議を申立つることを得ず

第二十八　特許人は特許又は博覽會內に於て觀覽人又は其の他の者か遺失したる物件又は其の傭人の發見したる物件を會社の指示せる場所に直に寄託すべし

第二十九　特許人は會社の同意なくして博覽會內に於て引札又は廣告を爲し之を贈與、配附することを得ず

第三十　特許人は會社の同意書に依らずして特許又は其の一部を取外し變更し又は撤去することを得ず

第三十一　會社に於て調製し特許人若は其の代表者の檢閱せる計算書は其の調製檢閱の日より七日以內に特許人書面を以て不同意の申込を爲すに非ざれば該計算書は特許人に於て承認し且つ履行を諾せるものと見做さるべし

第三十二　會社は販賣其の他の爲に出品目錄、案內記、次第書、紀念物又は其の他の出版物を編纂、印刷及發行するの專權を有し且つ特許又は其の一部の撮影、模寫、複製を爲す專權を有す特許人は會社の同意書なくして特許又は其の一部を撮影、模寫、複寫することを得ず又會社或は會社の公認代理人に依るか又は成規の料金を納付するに非ざれば會社に依り拒絕せらるる方法に依りて博覽會構內に於て特許に關する廣告又は掲示を爲すことを得ず

第三十三　特許人破產の場合に於ては會社は其の選擇に依り契約を解除すべし該契約により特許人の所得に歸し又は特許人に依り支拂へる金額は之を沒收して會社の財產となるべし法人解散の命令は破產と看做さるべし

第三十四　會社の契約書及規則に於て次に揭ぐる文字は次の意義を有するものとす「會社」は「シェパーツ、ブッシュ博覽會會社」「博覽會」は千九百十年五月より十月迄倫敦ウエスト、シェパーツ、ブッシュに於ける敷地內に開設する博覽會「特許人」は政府、市、人又は法人たると否とを問はず集合體にして合衆王國內に住所を有すると否とを問はず特許に關し會社と契約を爲し其規則の寫に署名せるもの「特許」は會社との契約書に記載せる特許人の觀せ物興行物、出品又は特許權及之に關係する事物又は其一部「配當面積」は特許の目的を以て特許人に配當したる地所、建築物又は其一部「傭人」は特許の爲に若は之に關する事情の爲に一時的に或は永久的に如何なる目的たるを問はず從業する代理人、代表人、管理人、從業者、僕、助手若は其他の者「事務總長」は倫敦ウェストクロムウエル街タワーハウス、イムレ、キラルフヒー氏及書面を以て任命せられたる同氏の代理人、終に單數のみを以て記載したる語は複數の場合をも包含し男性のみを以て記載したる語は女性をも包含したるもの其の反對の場合亦同じとす

日英博覽會事務局告示第五號

日英博覽會に出品せむとする者は左に揭ぐる出品部類目錄に據るべし

本出品部類目錄は各部に於て包含すべき物品を例示したるものにして出品の種類を制限したるものに非らず

明治四十二年四月二十七日　日英博覽會總裁　男爵　大浦兼武

日英博覽會出品部類目錄

第一部　教育
第二部　美術
第三部　心藝
第四部　機械
第五部　電氣
第六部甲　土木及通運
第六部乙
第六部丙
第七部　農業
第八部　園藝
第九部　林業、狩獵、漁業、野生收獲物ノ採集
第十部　飲食品
第十一部　採鑛及冶金
第十二部甲　裝飾品及家具
第十二部乙
第十三部　織物
第十四部甲　化學工業
　應用化學及製藥、油及蠟類、酸、アルカリ、樹脂、樹脂油、薄荷油、薄荷腦、各種の鹽、燐、石鹼、蠟燭、グリセリン、膠、假漆、防臭劑染料及顏料、木精を混じたる酒精、醋酸、タール、明礬、單純なる藥劑及調合せる藥劑、揮發油、ダブビン、印刷用インキ、靴墨
　製紙
　鞣革及羽、毛、皮
　香料、石鹼、化粧水、香油、白粉、香袋、齒磨及煉油
第十四部乙
第十五部　雜工業
　漆器
　金細工及寶玉
　銀細工、七寶及琺瑯
　介、甲、牙、角製品
　時計製造
　美術的金屬細工、青銅鑄造
　扇子、團扇、提灯、傘
　刷子製造、モロッコ革製造、蒔繪細工、竹細工、籐細工、煙管及喫煙用品
　麥稈及經木眞田、花莚
　彈性護謨及ガタパルチャ工業、弦線
　玩具、遊戲、クロッケット、ボール、ロンテニス、クリッケット、フートボール、ゴルフ等、運動具
第十六部　經濟
第十七部　殖民の方法
　殖民に關する材料
　殖民地へ輸出する目的を以て作りたる特殊製品
第十八部
　砲兵の武器及材料
　工兵學
　海軍工學
　軍隊用地圖製作、水路測量
　行政事務

日英博覽會事務局告示第六號

日英博覽會出品人心得左の通相定む

明治四十二年四月二十七日　日英博覽會總裁　男爵　大浦兼武

日英博覽會出品人心得

本邦と英國との不渝の親交に基き政府は玆に明年五月英國倫敦に於て開設する日英博覽會に參同するに決したり之れ該博覽會に依りて我文化の發展、富源及產業の進步を表彰し依て以て通商貿易の擴張を圖らんとする趣旨に外ならず抑も英國は其の總輸入額六十五億圓を算し且つ自由貿易國なるに拘はらず本邦品の輸入せらるゝもの僅に二千五百萬圓に過ぎざるは畢竟我產物を汎ねく公示するの機會乏かりしに歸因するものにして該博覽會は對英貿易上逸すべからざるの好機なるが故に深く左記の事項に注意し奮て優良なる出品を爲し販路を擴張するに努め以て政府參同の趣旨に協ふことを期すべし

第一　出品は國民の生產的實力を集合して國民的一體となり輸贏を世界の最大市場に決するの覺悟を以て同業者互に相一致し優等品を精選して出品することを期すべし

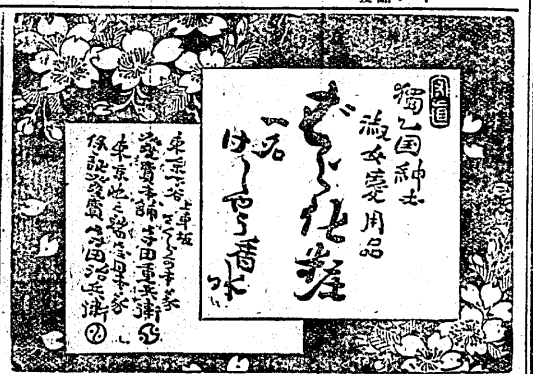
第二　出品人は目前の利益又は單に褒賞を得ることを目的とせず販路擴張上必要なる標本たるべきものを出陳し貿易上永遠の利益を收むることを主眼とすべし

かはりよきしやぼん

小判石鹼

小判石鹼は皮膚に有効なる原料を用ひ特種の製方なれば品質良好にして馥郁たる芳香を有し能身躰を潤め實に艶美の肌へならしむ

東京本町　三寶堂製
電話本局特一一三四、一二五七

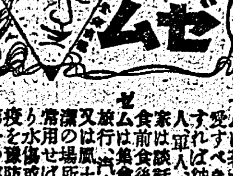


東京星野の人造麝香

近來種々の贋製品あり注意の上御求あれ

發賣元　東京市日本橋區伊勢町十七番地　星野與兵衛

登錄商標御注意を乞



氣分を爽快ならしめ聲を能くし口臭及酒煙の惡臭を去り馥郁たる芳香を放つ

ゼムは著大なる効能、愛すべき美味を有すれは紳士貴婦人軍人學生、衛生家は談話喫煙飲酒食前食後に實用すゼムは集會場、宴席、旅行、汽車、汽船中又は風土異なる不潔の場所に携帶し常用せは時候あたり水傷或は流行疫を豫防なす世界第一の懷中良劑也

定價　十錢　二十錢　五十錢

一手發賣　東京日本橋喰町二　愛國堂　山崎榮三郎

支舖　大阪高麗橋二丁目　山崎兄弟商會

販賣到處藥店化粧品店に有、にせ物御注意

登錄商標　專賣特許

千歲元結

東京市青山　千歲元結本舖　三河屋勇三郎
電話新二二一〇番
電長略號(ミニ)

登錄商標

各國大博覽會賞牌受領

賜賞牌本家

精製御香具

古今改正　寶香

東京日本橋區横山町三丁目　伊勢屋吉次郎謹製

本舗　東京馬喰町　長瀬富郎

講談 **阿漕物語**

桃川如燕口演
今村次郎速記

第二十五席

お話し變つて藤堂帶刀殿、京都から近頃伊勢へお戻りになつて居る、スルと上野の御城代藤堂新七から書面が參りまして、密々お談じ申したい事がござる、どうか至急お出でを願ひたいといふ、何事やらんと帶刀殿に於ては、取敢ずお一人でお屋敷を立出でられ、丁度夜の五ッ頃、通り掛つたのは津の御城下入口子吉川といふ川、土橋が架つて居りまして、向ふが天王の森、折しもプーンと鼻を突くのは紛れもない火繩の匂ひ、ハテなと四邊を見廻すと、森の内にピカリ光つたのが火繩の光り、固より油斷のでございません帶刀殿、扨はと心付いたものか、ヨロ〳〵ッと蹌踉く途端に、ドーンと筒音高く擊放した一發の鐵砲、左りの袂を擊貫いて彈丸は向ふへ、アッといふと帶刀殿は其所へ倒れましたが身動きもしない、暫らくすると覆面をいたした黑扮裝の武士、鐵砲を携ざへ火繩を振つて其所へ顯はれ、一刀スラリ鞘を拂ひ、今や帶刀の首を切らうといふ途端に、ガバと飛起きました帶刀殿、アッと驚ろいた曲者が跡へ一足退りまする時に、躍り掛つて突然利腕を取るよと見えたるが、肩に掛けたる岩石落し、ドーとばかり地響き打たして、大地へ投げ付け忽ち下緖を以て高手小手に括し上げ、覆面を取つて見ると 帶「ヤア貴方は森金太夫ではないか、如何なれば此方に……サア歩け」と屋敷へ引立て自身吟味をすると、此の者根が夫ほどの惡人でないから、實は是々とベラ〳〵何も彼も嘵舌つて了つた、帶刀殿は一度は驚ろき、一度は喜こび 帶「天道眞を照す、今宵其方が我手に捕はれたるは、此上もなき幸はひ、若し我れ其方の鐵砲の爲めに打倒れなば、お家の大事國の亂、アゝ危い所である、併し宜く白狀いたした」と天を拜して喜こび、早速夜の明けるを待つて八方へ人を出します、ソコで上野の御城代藤堂新七、名張の御城代藤堂采女、津の御城代藤堂仁右衛門、相双らんで藤堂帶刀御家中一同總出仕といふ事に相成り、津の御城内大廣間に於て大評定といふ事に相成りました、此時に藤堂帶刀殿が、圖書治兵衛の兩人を其席へ呼出しまして、只今までの惡事をお取調べになる、兩人辯を振つて言解かんといたしましたが、肝腎の森金太夫が捕はれて其席へ引据へられ、生口の證人がございますから、どうしても免れる事は出來ません、遂に兩人其の罪に服しましたから、茲で圖書治兵衛の兩人は直ぐに繩に掛ります、時に御城內へ注進がございまして、大和と伊賀の國境、壬生野へ集まつた一揆、其の勢凡そ三萬人、御城下へ押寄せて來るといふ事でございます、お聞きになつた藤堂帶刀殿が、梶原主膳、菊川源太郞の兩人に、早々此の一揆を取鎭めるやうにと申付けましたから、兩人馬へ打乘つて來て見ると、紙旗、莚幟を押立て鬨の聲あげて乘込んで來る樣子、主膳源太郞の兩人大音を揚げて 主「願ひの趣むきは取上げて遣はすに依て、神妙にいたせ、竹鎗を携さへ、莚旗を立つて立騷ぐは穩當ならざる儀である、速やかに鎭まれ、其中にて重立つたる者之へ罷り出でるやう」と呼ばつたる時に、楠自然齋、北岡來助、宇多治郞右衛門、其餘八名の名主が其所へ出でまして 自「誠に恐れ入りました事ながら、郡奉行元締役杉立治兵衛、並びに高村九郞作、只今まで御領分小前百姓を苦しめまする事一方ならず、何卒治兵衛九郞作等を我々に下し置かれまするやう、我々の一命は速やかに上お役人樣へ差上げます、申すも如何でございますが、治兵衛と申す者は容易ならざる儀を企だてました、お家の大惡人でございます、其の證據充分手前方にございます」といふから 主「願ひの儀は如何にも叶へ遣はす、神妙にいたせ」と其所へ一同を留めて置いて源太郞馬を飛ばして、城內へ引返し、此事を帶刀殿に申入れましたから、一體高村九郞作といふ奴は大惡人、小城村の百姓又三郞夫婦を、罪もないに切つた奴、依つて此奴は百姓共一同に渡して殺させたが宜いといふので、ソコで九郞作を呼出して 帶「其方郡奉行役向の事であるから、速やかに出張いたし、一揆を取鎭めろ」といふ御沙汰、九郞作は驚ろいたが致方がない、ブル〳〵もので一揆を取鎭めやうと、夫へ出でました時に兼て帶刀殿の命を受けて、又三郞の弟の又六が一揆の中に加はつて居りまして、兄の敵の高村九郞作、覺悟に及べと跳り掛つて遂に鎗玉に上げました、此藤堂圖書、杉立治兵衛切腹といふ事に相成り、圖書の伜織部は髮を剃し之は一命が助かつて出家でございます、茲で百姓衆の願ひはお取用ひに相成つたやうなもの、頭取といふ者の罪は容易ならん事でございますから、悉とく入牢、時に一身田の本願寺から命乞、ソコで藤堂帶刀殿のお計らひで、三萬日の間本願寺へ預け申付けるといふ、先づ赦免も同樣、三萬日といつたら大層な日數、茲で一旦離緣いたしたおはるも、其志ざしが知れましたから、再び北岡の家へ戻る事に成り、圖書治兵衛並びに、森金太夫其他の惡人悉とく御處刑仰せ付けられ、茲に至たく惡人滅びて善人榮え、大學頭殿御家督にお乘出しに相成り、お家益々安泰に榮えました、長らく讀續きました阿漕物語り、之にて結局といたします、御退屈さま。（大尾）

●口唇の判斷

男 口唇に角がなく、ふくりと盛り上つて上下とも形よく厚い唇の人は、專門的の智識を持つてゐて、金も儲ける代りに、中年位に一寸駄々良遊びの癖がついて、失策る事があるけれども、老樂をする事受合、氣立は優しい方です、色事をよく愼むのが肝愼です、

女 女にしては口數の尠すぎる位の方、遊藝の嗜みがあつて、義太夫などは殊に適してゐます、情に脆いため、一寸取越苦勞といふ癖があります、

八千代洗粉 東京 武井龍三

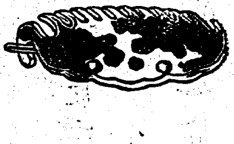
見本品入用の方は二錢郵券御送り被下度候

特約店

日本橋區横山町二丁目 脇田盛眞堂
同 馬喰町三丁目 田中花王堂
同 横山町三丁目 柳下藤五郎
同 通鹽町 大和屋小兵衛
同 橘町四丁目 丸見屋商店

實用新案登錄トナル

今ヤ滿都ノお孃サン方ニ大々好評ヲ博シ盛ニ賣行ツヽ有ル



おさげ止代用 ケイテイ櫛

發賣元 東京横山町貳 (さ) 森本支店

名譽御用打白粉

あせ知らず

謝恩的!!! 割增附特賣

あせ知らず が滿天下に普く愛用者を得て最も名譽なる御用を蒙るに至りたる今日の成功は偏に深厚なる各位の御援助による事と奉感謝候

本舖は此の機會に於て各位に最も有利なる割增特賣法を講じ聊か之が謝恩の意に代へたり期間は來る六月二十五日限にして同日迄の御注文（現金の事）は數の多少に不拘凡て特賣法により割增添付可仕御注文金高には制限無之候

芳香三ヶ年間保ち

効力毫も失ふ事なし

直印從來規定の通

小袋	二十個入	壹箱 四拾貳錢
大袋	二十個入	壹箱 六拾錢

割增法

御注文高れ對し

商品（あせ知らず小袋又は大袋に限ること）

元價にて

一割五分 添附

例へばあせ知らず小袋貳拾個入貳拾箱の御注文に對し割增として參箱添付するの割合にして大袋も又之に同じ

規定

一、御注文は凡て前金御送附に願上候

一、運賃は凡て御自辨の事に願上候

一、ポット刷毛附丸筒入あせ知らずは特賣割增は無之候

割增特賣期日後は（六月二十六日以降）從來の規定直印に復歸致し割增無之候

御注文は御便宜東京大阪の各特約店又は本舖へ御仰越被下度候

洋風打粉 あせ知らず 本舖 德田多助

東京日本橋坂本町鐘楓角

電話壬場 下谷 二千七百三十四番

本店 淺花 五百二十五番

振替口座 東京 四五六一番

日英博覽會と美術家

大浦日英博覽會總裁は六日午後一時半より金圓美術家工藝家等二百餘名を農商務省に招待して美術工藝の出品物陳列の演說を爲し次で松平副總裁より出品手續に就て注意する所ありたる後種々の協議を爲し四時頃散會せしが總裁及副總裁の演說左の如し

大浦總裁の演說

頃年英國倫敦に於て開設する日英博覽會に於ては我文化及び美術の發揚幷に富源の現狀を展示し且つ我國運發展の由來淵源する所を明ならしむる出品を爲し依て以て日英兩國の共榮を益々鞏固ならしめ且つ兩國間の通商貿易の發達に資せんことを期せり抑々美術工藝の出品は我出品の總數に比して英國の人氣を聚起すべき目標たるは勿論其の眞否に直に我博覽會の成功上に關係を及ぼすべきの事柄なり

本務局に於ては美術及び美術工藝の源泉たる古美術品を蒐集し之を歷史的に陳列して本國觀會に於ける一特色となし而して現代に於ける美術及び美術工藝に至りては一に之を當世の出品に待ち古美術品と相俟んで我神國富強なる美術の發揚するの計畫なり

以上の如き計畫なるに付今回の日英博覽會の成功を成むる上に付ては特に當世の逸品大なるものあるを以て今日現存せる作品は本國觀會開設の都合に係はらず當世の逸品大なることを了知せられ而て保護なる出品を爲し本博覽會開設の目的に副はんことを期せられんことを望む

松平副總裁の注意

一、今回の美術品の出品は既往十ヶ年内の製作品なるときは文部省展覽會は勿論内國勸業共進會等に出品したるものも出品し得べきこと

二、製作品の金匠に付ては英國人は日本國有の風習のものを嗜好する傾向あるを以て今回の博覽會に於ては殊に我美術の特色を發揮せらるゝに注意ありたきこと

三、英國人は色彩鮮麗に付稍價上鐵感するものは大概之れなきも例へば十三の數、雪石の一種オパール石を使用したるものの如きは孔雀の模樣等色と思むるものあるを以て出品上注意せられ度きこと

四、從來の如く美術品の出品に關する願書類製圖類は本務局に於て取調し又運賃保險料及び陳列製圖に付ては本務局に於て有利なる出品の製作に付ては適當なる方向等何等助力するの途なきことを豫せられ出品の成功に有志諸君ありたきこと

日英博覽會事務進捗

日英博覽會事務局は開設以來殆んど連日の如く松平副總裁以下岡本、山脇、別府の各事務官等參集會議を開きたる結果出品規則其他の諸規程は既に殆んど其後は出品の勸誘に關する諸般の事項及び其他の細則に渉りて尚ほ會議を繼續しつゝあるが今十一日頃各地方官を農商務省に召集する迄には全部の決定を見るに至るべしと云ふ

新聞紙法（法律第四十一號）

第一條　本法に於て新聞紙と稱するは一定の題號を用ゐ時期を定め又は六箇月以內の期間に於て時期を定めずして發行する著作物及定時期以外に本著作物と同一題號を用ゐて臨時發行する著作物を謂ふ

同一題號の新聞紙を他の地方に於て發行するときは各別種の新聞紙と看做す

第二條　左に掲ぐる者は新聞紙の發行人又は編輯人たることを得ず

一　本法を施行する帝國領土內に居住せざる者
二　陸海軍軍人にして現役若は召集中の者
三　未成年者、禁治產者及準禁治產者
四　懲役又は禁錮の刑の執行中又は執行猶豫中の者

第三條　印刷所は本法を施行する帝國領土外に之を設くることを得ず

第四條　新聞紙の發行人は左の事項を內務大臣に屆出づべし

一　題號
二　掲載事項の種類
三　時事に關する事項の掲載の有無
四　發行の時期、若時期を定めざるときは其の旨
五　第一回發行の年月日
六　發行所及印刷所
七　持主の氏名、若法人なるときは其の名稱及代表者の氏名
八　發行人、編輯人及印刷人の氏名年齡
　但し編輯人二人以上あるときは其の主として編輯事務を擔當する者の氏名年齡

前項の屆出は持主又は其の法定代理人の連署したる書面を以てし第一回發行の日より十日以前に管轄地方官廳に差出すべし

第五條　前條第一項第一號乃至第三號の事項の變更は變更の日より十日以前に第四號若は第六號の事項又は持主、編輯人、印刷人の變更は變更前又は變更後七日以內に前條の手續に依り發行人より之を內務大臣に屆出づべし但し持主變更の屆出には死亡に因る場合の外新舊持主又は其の法定代理人の連署を要す

第六條　死亡し又は第二條に該當するに至りたる發行人の權利及義務を承繼したる發行人は其の發行人と爲りたる日より七日以內に前條の手續を爲すべし

前項の場合の外發行人の變更は變更の日より十日以前に前條の手續を爲すべし

第七條　新聞紙は屆出を爲したる發行時期又は發行休止の日より起算して百日間、三回發行の期間を通じて百日を超ゆる新聞紙に在りては三回發行の期間之を發行せざるときは其の發行を廢止したるものと看做す

第八條　發行人若は編輯人死亡し又は第二條に該當するに至り後任の發行人若は編輯人を定めざる間又は發行人若は編輯人一箇月以上本法を施行する帝國領土外に旅行する場合に於ては假發行人若は假編輯人を設くるに非ざれば新聞紙の發行を爲すことを得ず

第九條　發行人及編輯人に關する本法の規定は假發行人及假編輯人に之を準用す

編輯人の責任に關する本法の規定は左に掲ぐる者に之を準用す

一　編輯人以外に於て實際編輯を擔當したる者
二　掲載の事項に署名したる者
三　正誤書辯駁書の事項に付ては其の掲載を請求したる者

第十條　新聞紙には發行人、編輯人、印刷人の氏名及發行所を掲載すべし

第十一條　新聞紙は發行と同時に內務省に二部、管轄地方官廳、地方裁判所檢事局及區裁判所檢事局に各一部を納むべし

第十二條　時事に關する事項を掲載する新聞紙は管轄地方官廳に保證として左の金額を納むるに非ざれば之を發行することを得ず

一　東京市、大阪市及其の市外三里以內の地に於ては二千圓
二　人口七萬以上の市又は區及其の市又は區外一里以內の地に於ては千圓
三　其の他の地方に於ては五百圓

前項の金額は一箇月三回以下發行するものに在りては其の半額とす

保證金は命令を以て定むる種類の有價證券を以て之に充つることを得

第十三條　保證金に對する權利及義務は發行人變更の場合に於て後任發行人之を繼承するものとす

第十四條　保證金は發行を廢止したるときに非ざれば其の還附を請求し又は其の債權を讓渡することを得ず但し國稅徵收法及之を準用する法令を適用し又は名譽に對する罪に因る損害賠償の判決を執行するは此の限に在らず

第十五條　保證金を納むる新聞紙に關し發行人又は編輯人罰金又は刑事訴訟費用の言渡確定の日より十日以內に之を完納せざるときは檢事は保證金の全部又は一部を之に充つることを得

第十六條　保證金は其の闕額を生じたる場合に於て之を塡補するに非ざれば其の新聞紙を發行することを得ず但し闕額を生じたる日より七日以內は此の限に在らず

第十七條　新聞紙に掲載したる事項の錯誤に付其の事項に關する本人又は直接關係者より正誤又は正誤書、辯駁書の掲載を請求したるときは其の請求を受けたる後次回又は第三回の發行に於て正誤を爲し又は正誤書、辯駁書の全文を掲載すべし

正誤、辯駁は原文と同號の活字を用ふべし

正誤、辯駁の趣旨法令に違反するとき又は請求者の氏名住所を明記せざるときは之を掲載することを要せず

正誤書、辯駁書の字數原文の字數を超過したるときは其の超過の字數に付發行人の定めたる普通廣告料と同一の料金を要求することを得

第十八條　官報又は他の新聞紙より抄錄せし事項にして官報又は新聞紙に於て正誤し又は正誤書、辯駁書を掲載したるときは本人又は直接關係者の請求なしと雖其の官報又は新聞紙を得たる後前條の例に依り正誤し又は正誤書辯駁書を掲載すべし但し料金を要求することを得ず

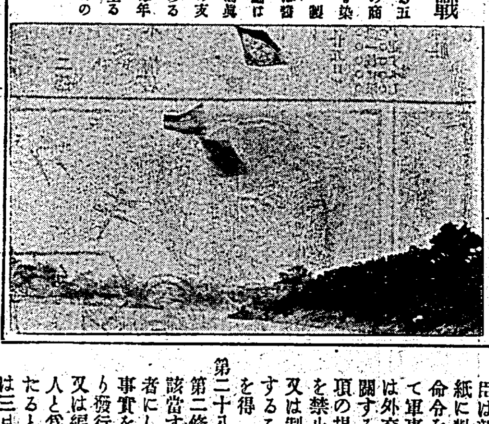
第十九條　新聞紙は公判に付する以前に於て豫審の內容其の他檢事の差止めたる搜查又は豫審中の被告事件に關する事項又は公開を停めたる訴訟の辯論を掲載することを得ず

第二十條　新聞紙は官署公署又は法令を以て組織したる議會に於て公にせざる文書又は公開せざる會議の議事を許可を受けずして掲載することを得ず

請願書又は訴願書にして公にせられざるものも亦同じ

白根町の凧合戰

白根町は新潟を南に去る五里餘にして戶數貳千餘の商工共に盛の地なり、最も染料物を第一の特產とす、製產額參拾萬圓に達す次は醬油納豆の名產あり、此圖は當町特有の凧合戰の實寫眞なり、凧合戰は信濃川の支流中の口川を東西に挾める築堤になす者にして　每年六月五日より十五日に至る端午の節句に晴天北風の日のみに爲す



第二十一條　新聞紙は犯罪を煽動若は曲庇し又は犯罪人若は刑事被告人を賞恤若は救護し又は刑事被告人を阻害するの事項を掲載することを得ず

第二十二條　第四條乃至第六條の屆出を爲さず若は屆出を爲すも實を以てせず又は保證金を納め若は之を塡補すべき場合に於て之を納め若は之を塡補せずして發行したるときは正當の屆出を爲し又は保證金を納め若は之を塡補する迄管轄地方官廳に於て新聞紙の發行を差止むべし

第二十三條　內務大臣は新聞紙掲載の事項にして安寧秩序を紊し又は風俗を害するものと認むるときは其の發賣及頒布を禁止し必要の場合に於ては之を差押ふることを得

前項の場合に於て內務大臣は同一主旨の事項の掲載を差止むることを得

第二十四條　內務大臣は外國若は本法を施行せざる帝國領土に於て發行したる新聞紙掲載の事項にして安寧秩序を紊し又は風俗を害するものと認むるときは其の本法施行の地域內に於ける發賣及頒布を禁止し必要なる場合に於ては之を差押ふることを得

新聞紙に對し一年以內に二回以上前項の處分を爲したるときは內務大臣は其の新聞紙を本法施行の地域內に輸入又は移入することを禁止することを得

第二十五條　前條第二項に依る禁止の命令に違反して輸入又は移入したる新聞紙及第四十三條に依る禁止の裁判に違反して發賣又は頒布する目的を以て印刷したる新聞紙は管轄地方官廳に於て之を差押ふることを得

第二十六條　本法に依り差押へたる新聞紙にして二年以上其の差押を解除せられざるときは差押を執行したる行政官廳に於て之を處分することを得

第二十七條　陸軍大臣、海軍大臣及外務大臣は新聞紙に對し命令を以て軍事若は外交に關する事項の掲載を禁止し又は制限することを得

第二十八條　第二條に該當する者にして事實を詐り發行人又は編輯人と爲りたるときは三日以下の懲役又は五十圓以下の罰金に處す

第二十九條　第三條に違反したる者は三百圓以下の罰金に處す

第三十條　第四條乃至第六條の屆出を爲さず若は屆出を爲すも實を以てせず又は第四條第一項第一號第四號乃至第六號に關し屆出の事項に違反したる行爲を爲し又は第十一條に違反したるときは發行人を百圓以下の罰金又は科料に處す

第三十一條　第四條第一項第二號又は第三號に關し屆出の事項に違反したる行爲を爲したるときは發行人及編輯人を百圓以下の罰金又は科料に處す

第三十二條　第八條第一項に違反したるときは發行人死亡し又は第二條に該當するに至りたる場合に於ては實際發行を爲したる者其の他の場合に於ては發行人を百圓以下の罰金又は科料に處す

第三十三條　第十條に違反し又は掲載に實を以てせざるときは發行人及編輯人を百圓以下の罰金又は科料に處す

第三十四條　第十二條第一項、第二項、第十六條に違反し又は第二十二條に依る差止の命令に違反したるときは發行人を三百圓以下の罰金に處す

第三十五條　第十七條第一項第二項又は第十八條に違反したるときは編輯人を五十圓以下の罰金又は科料に處す

前項の罪は私事に係る場合に於て告訴を待て之を論ず

第三十六條　第十九條、第二十條に違反したるときは編輯人を五百圓以下の罰金に處す

第三十七條　第二十一條に違反したるときは編輯人を三月以下の禁錮又は二百圓以下の罰金に處す

第三十八條　第二十三條に依る禁止若は差止の命令、第二十四條に依る禁止の命令、第四十三條に依る禁止の裁判に違反したるときは發行人、編輯人を六月以下の禁錮又は三百圓以下の罰金に處す情を知りて其の新聞紙を發賣又は頒布したる者は二百圓以下の罰金に處す

第三十九條　第二十三條第一項、第二十五條に依る差押處分の執行を妨害したる者は六月以下の禁錮又は三百圓以下の罰金に處す

第四十條　第二十七條に依る禁止又は制限の命令に違反したるときは發行人、編輯人を二年以下の禁錮又は三百圓以下の罰金に處す

第四十一條　安寧秩序を紊し又は風俗を害する事項を新聞紙に掲載したるときは發行人、編輯人を六月以下の禁錮又は二百圓以下の罰金に處す

第四十二條　皇室の尊嚴を冒瀆し政體を變改し又は朝憲を紊亂せむとするの事項を新聞紙に掲載したるときは發行人、編輯人、印刷人を二年以下の禁錮及三百圓以下の罰金に處す

第四十三條　第四十條乃至第四十二條に依り處罰する場合に於て裁判所は其の新聞紙の發行を禁止することを得

第四十四條　本法に定めたる犯罪には刑法併合罪の規定を適用せず

第四十五條　新聞紙に掲載したる事項に付名譽に對する罪の公訴を提起したる場合に於て其の私行に渉るものを除くの外裁判所に於て惡意に出でず專ら公益の爲にするものと認むるときは被告人に事實を證明することを許すことを得若其の證明の確立を得たるときは其の行爲は之を罰せず公訴に關する損害賠償の訴に對しては其の義務を免る

附則

新聞紙條例は之を廢止す

本法施行前より發行する新聞紙にして本法の規定に依り保證金に闕額を生ずるに至りたるときは本法施行の日より三年間其の塡補を猶豫す

第二十六條の規定は本法施行前の差押に係る新聞紙に之を準用す

改正新聞紙法說明

改正新聞紙法に關し、有松警保局長は左の如く語れり

△持主氏名屆出　新設既定なり、委員會に於ては政府も最初不同意なりしも、政友會側の希望により成立せしもの、本會議に於て長島氏の動議により起りし紛爭の跡を絕たんとする精神に外ならざるも、實際の持主屆出は、場合によりては社自身に於て隨分迷惑を感ずることあるべし、尙ほ之に關する附則を脫したるが、現在新聞社に就ても之が實行を要求する方針なり

△假發行人の資格　從前は假發行人及假編輯人は、一週間以內に失格する規定なりしが、今回は右期限を全然削除すると共に、其資格責任を普通發行人編輯人と同一にせり

△署名編輯人以外の責任　是れ舊法第二十四條の規定を縮めたるものにて、即ち署名、編輯人以外に實際編輯を擔當したる者、掲載の事項に署名したる者にも編輯人に準じたる責任を負はしむる規定也、是れ掲載記事に責任を持たしむる精神に出でたるものにて、委員會に於ては村松氏反對の意を表し、大橋氏存置說にて、結局斯く規定せらる

△正誤要求者の責任　新設規定なり、即ち正誤文を掲載せざる新聞社の責任は從前と異ならざるも、之を要求せざる者にも同樣の責任を負はしめたり、尙ほ正誤文は從來原文の二倍を超えざる場合に廣告料を徵する規定なりしが、今回は單に原文に超過せる場合と改正したり

△保證金の引上　保證金は從前に比し多大の增額となれる爲め、都市の大新聞には別段の影響なかるべきも、地方の小新聞には大打擊なるべく、從て惡德新聞記者を撲滅するに效力ありと信ず、保證金は公債證書及國有鐵道株券若くは勸業興業債券を以て代納し得べく、債券は額面の十分の八に計算する方針なり、尙ほ保證金は民事訴訟に於ては或る特別の規定以外差押若くは添付命令を爲し得ざることゝせり、是も確に一の進步なり

△豫審記事問題　豫審の內容とは、豫審の經過手續にして、其他檢事の差止めたる搜查及豫審中の被告事件關係記事は掲載を許さゞる規定なるが、實際の場合に於ては、檢事之を差止むるに當りては內容を掲示せざるべからざるを以て、搜查上却て幾多の不便あれば自然其實行は頗る困難なるべし、又軍法會議に關する規定を缺けるも是亦豫審事項に含まるゝものと知るべし

△不掲載事項の新規定　電車燒打を敎唆し、暗殺を奬むるが如き犯罪を煽動し又入監中の被告人に向て特に惡罵を逞うするが如き記事は、之を掲載せしめざることゝせり

△發賣禁止　從來發賣及頒布の禁止は告發の後に於てする規定なりしが、斯くては其間多くの時間を費し、行政權の發動上頗る手緩きにより、今回は行政上の取締と告發とを全然引離し、直に發賣頒布を禁止し得ることゝせり、又『社會の秩序を紊し』との條文を『安寧秩序を紊し』と改めたるを以て、衆議院は『軍事、外交に關する』云々の文字を削除せるも、其意義は安寧秩序中に含まるゝものと認め、政府も其存否に就ては何等輕重なきものと信ずと云々

◎内務諮問事項（地方官會議に提出）

七日より内務省に開ける地方官會議に提出せる諮問事項の重なるものは左の數件にして其要領は左の如し

▲地方改良事業に關する件　都市農村に於ける各種の經營施設并に其財政の整理を始め一般經濟の進歩風紀の改善等地方改良事業に苦捧して其事績の優良なるものに對し之が奬勵の途を啓く爲め實地の精査を遂げて遺算なきを期せざるべからず要するに地方事業の改良發達を期するには自治、教育、實業、宗教等各方面の當局者、有力者、有志家互に連絡氣脈を通じ彼此相幇助して調査指導並監督に力めんことを望む

▲地方民資充實活用の件　貯蓄奬勵の趣旨並郵便貯金の一部を以て之を地方經營に活用するの件に關しては別に訓令通牒する見込なるが元來貯蓄のことたる汎く一般の貯蓄を奬勵するにありて單に郵便貯金のみに限れるにあらず隨て其蓄積の方法に至りては之を郵便貯金と爲すと將た確實なる銀行若は組合等に對するの預金と爲すとは固より各人の隨意たり而して貯蓄奬勵を爲すに方り其最も希ふ所は先づ協同一致の經營に依りて産業教育其他各方面に亙りて地方の改良發達を促がすにあれば各地其計畫を立つるに方り民力發展の本義を完ふせしむる樣厚く指導せんことを望む

▲部落有財産統一奬勵の件　部落有財産統一並利用に關しては一層之が奬勵誘導に努め尙部落有財産の統一又は利用の方法にして其工夫經營の他の參考に資すべきものは一々之を報告せられんことを望む且地方公有林の經營に關しては林地の適否樹種の撰擇其他保護樹の設置等施業の初に當りて最も愼密の注意を要し且其施業後に於ても之が保護管理に就ては毫も弛緩なからんことを期せざるべからず

▲神職養成に關する件　神職の數は全國十六萬有餘の神社に對して僅かに一萬五千人に過ぎず而も一般に學識素養に乏しく爲めに是等重要の職務を完ふするを得るもの少し本省は乃ち本年度の豫算に於て始めて神職養成費を設け今や其實施に著手せんとするに當りて幸に皇典講究所が多年神職養成の事に從ひ既に幾多の經驗あるを以て該事業を同所に依託して長期は十箇月短期は十週間とし一定の條件の下に授業料を徴せずして教習又は講習を爲さしめんとす各位は宜しく右に述べたる大體の意を諒とし地方の神職を始め之が志望の者を奬めて講習の便を得せしむる樣盡力せられんことを望む

▲史跡勝地調査保存に關する件　古社寺保存法の濫用せらるゝ範圍外に於て歴史文學美術等我邦文化の跡を徴すべき遺品遺物及世教民治の資料となるべき文書遺跡事付像墳墓等に對しては地方の有志又は團體等をして維持保存に力むる樣指導奬勵せんことを望む

▲受賞者に關する件　褒賞條例に依るの受賞者は其數既に一千有餘の多きを算せり受賞者は益々勉勵と力行とを加へ更に一層の成績を擧げ既得の名譽を完うせんことを要す又受賞者の狀況及地方に於ける影響等に付ても時々之れが調査を爲し其指導に力められんことを望む

俳句披露

對搭庵更隣宗匠選

題　若葉、鮓、扇

瀧の音若葉の中にひゞき晃　土佐　大砲
なつかしき首途に送る扇哉　東京　星丸
行く人を扇を上て招きけり　羽後　波上
松に風讓りて疊むあふぎ哉　肥後　雪湖
事輕き客の馳走や一夜鮓　神戸　都月
青いかとおもふ若葉の雫哉　横濱　秀歌
そよくくと眠い風吹若葉哉　武藏　小瓢
案内者の扇かざして教へ晃　横濱　日和
よい雨か來たと脇打つ扇哉　武藏　二徳
白粉の香もある借りた扇哉　上總　右仲
鮓の客長くは居ずに戻り晃　横濱　篁雨
何鳥か澤山に啼く若葉哉　相模　たけ女
日和より雨に色よき若葉哉　石見　花曉
雨晴れて若葉に殘る雫かな　東京　佳曉
山里の泊りめつらし一夜鮓　土佐　大砲
山道の狹くなりたる若葉哉　相模　松琴
物凄き峠の道の若葉かな　東京　花舟
若葉ふく風心地よく思ひ晃　常陸　政陳
近寄て見れは色よき若葉哉　羽後　波上
飛はなれした村々の若葉哉　後志　湘峯
珍しき里の馳走やこけら鮓　上總　右仲
名物の扇買ひけり奈良泊り　横濱　篁雨
月さしてちらくく光る若葉哉　相模　蒸霞
持ち替へて風新しき扇かな　横濱　秀哥
手仕事を休めて鮓の馳走哉　京都　無骨
早鮓や京の一夜の泊り客　横濱　疊鴻
日のさして窓の明き若葉哉　神戸　都日

十　内

居るより膝に置く手に扇哉　攝津　喜山
水陰のゆれて流るゝ若葉哉　下總　梅素
人中をかざして通る扇かな　紀伊　景山
其の色に海も明たる若葉哉　武藏　二徳
味は手際もよいそこけら哉　上總　梅居
廣前によき風渡る若葉哉　出雲　映月
若葉して靜かな庭の夜明哉　上野　松月
見よかしに翳して通る扇哉　相模　蒸霞
味も名も流石名處や鮒の鮓　石見　花曉
奥床し若葉の中の一つへい　横濱　日和
愛されし鳥は老けり梅若葉　下總　梅素
青々と若葉の移る流れかな　土佐　紫山
ひらくくと海見て遣ふ扇子哉　東京　花舟
桶鮓の花と見るなり紅生姜　東京　佳曉
ぬれ色に月の出たる若葉哉　紀伊　景山

○

人　新らしき扇や風もちかふやう　肥後國宇土郡宇土町　天野湖雪

地　鮓に歴利して待や月と客　武藏國北足立郡鳩ケ谷町　船津二徳

天　靜かさや若葉隱れに有小家　上總國長生郡東郷村六ツ野　高木梅居

○

聞たかと隣のそくや時鳥　蒼虬孫　更隣

次回課題　鵜飼。紫陽花。五月雨。（〆切五月廿五日）

規定　○一題五句○吐用紙は半紙○一題毎に全紙一枚に限る○罔一○枚毎に住所番地姓名雅號を必ず記すべし○右規定に違ふ分は沒書

投吟所　岡山縣苫田郡一宮村中山神社　竹内更隣

登録商標　五二會品評會功勞賞牌

▲壽美禮おしろい

THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE

壽美禮おしろい　錫蓋附乳白硝子器入製煉

○すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時世の進歩に伴ひ日新改善の方針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成績體と之れに歐米に於て專ら流行せる最新香料を加へ配劑しあれば白粉の特性として毫も間然する所なく能く顏膚を艶美ならしめ天然の麗質を害ふ事なく殊に高雅なる芳香は和郁として長時間保續するの性あるが故に宴會祝席等雜踏の場所に臨みて衞生上有効の逸品なり

◎壽美禮水おしろい　●ヴワイオレット水製　●錫蓋附乳白硝子壜入

登録商標　SUMIRE WASHING POWDER

◎西洋洗滌劑　壽美禮あらひ粉◉

壽美禮あらひ粉

◎壽美禮あらひ粉は肌膚に特効ある原料を選びて精製せしものなれば常に用ひて汚垢を落し總てを艶麗ならしめ又洗髪用には髮のねばりを去り油あか等を生ぜず殊に物を漂白する性を有するが故に半襟、ハンカチーフ等の洗滌には卓効あり使用量も普通洗粉の半量にて足れり水又は温湯に溶し或はぬかに混じ入浴の際用ゆるも最も妙なり

製造本舗　東京市東兩國元町（兩國橋際）

壽美禮堂

電話浪花二七六五番

關西代理店大阪博勞町　小林支店

東京小間物化粧品卸商組合各店

壽美禮堂

◉大工場と各鑛山にては不時の怪我其の他の應急の爲に各工夫職工等に必らずアルボースを携帶せしむ

ワソラ石鹸

名用エハガキ　刺紙

内外博覽會賞牌數個受領

コロタイプ印刷

私製葉書類製造御

櫻井大二郎商店

東京馬喰町二丁目　電話浪花四四番　長

振替貯金口座四百十番

色を白くする　御化粧料　美生水　東京長尾美生堂

深川區福住町廿六番地

石鹸問屋　木政正太郎

特約店（いろは順）

馬喰町三丁目　武井龍三
馬喰町三丁目　田中花王堂
横山町三丁目　柳下藤五郎
橘町四丁目　丸見屋善兵衞
横山町一丁目　天野源七
銀座一丁目　佐々木玄兵衞
馬喰町一丁目　平尾贊平
横山町二丁目　森本支店

使用極めて便利

製造本舗　東京神田區橋本町一丁目三番地　中島代治郎

賣捌所　全國到る所の小間物化粧品店に有

一度御試の上御好評を乞ふ

美人紙おしろい

漉込專賣特許完全無鉛

本品の特色は肌膚に附着好く斑にならず天然素顏の如く全く色を白くす

大日本發賣元祖

明治四十二年新品

●賣藥部外品

◉賣捌御望の方御申込次第規則書呈す

商報十五週年記念景品引換規定

番號を附記して屆先を指定せらるゝこと

發表番號と兼に送致の購讀料領收證記載の番號とを引き合せ何品が當選したるかを分明したる時は直ちに當所へ宛て何番の景品何々を御取引店等（日本橋區内に限る）へ屆けられたしとの事を申込まるべし（弊所は直に御指定の御取引店へ御屆け申べし

又直接景品を受取らんとせらるゝ向は

認印持參購讀料領收書御示し被下度きこと又日本橋區内に御取引店無く他に受取方を依頼せらるゝ場合は先きの購讀料領收證書に「右當選景品正に受取候也」と記載し記名御調印相成候へば引替に御渡し申べし右の記名御調印は本人ならずとも代理記名調印せらるゝ人が本組合員なれば御渡し申べし

以上列記したる引換方法の内其御便宜なき向は

景品は可成以上の方法に依りて引換を請求せらるゝは双方の最も安全にして便利とする所なれども右等の御便宜なく小包料を仕拂つてもかまはぬと云ふ方は當選品に依り左表に隨ひ送料（郵券にて宜し）を送付せらるべし但し番號を明記せらるゝことを要す

景品郵送料（前承）

廣瀬ムスク	八錢	二八水	拾貳錢
鳳凰ムスク	八錢	梅ヶ香	拾貳錢
ラクダ石鹸	八錢	アッキス石鹸	八錢
ウヅラ石鹸	八錢	山月石鹸	八錢
鶴の卵石鹸	八錢	レックス石鹸	八錢
青角石鹸	八錢	寶石自由飾	貳錢
玉川石鹸	拾貳錢	瑪瑙ピン	貳錢
百萬石石鹸	八錢	寫眞立	貳錢
ハナワ香	八錢	ニツケル鎖	貳錢
艶のはだ	八錢		
金鶴香水	八錢		
すみれ止	八錢		
吾妻	八錢		
諏訪	八錢		
上等石鹸箱	八錢		

◉季節流行玩具

佛國製 **ツキ香水**

開店御披露

扇子類○花火類
硝子水出シ○硝子（ハイカラ水テッポー）
石ケリ○ラムネ玉
玩具品チヤウチン各種
和製船來ゴム風船各種
ゴム風船福袋各種
ゴム風船付當物各種
學校用手工折紙類各種
川口鐵物砲各種
紋合當紙各種
ボール面打硝子面打各種
特製紙風船名入各種
青寫眞及附屬品一切
福袋類各種
硝子原薄瓶ベコン〳〵各種
金米入（ニフクハツカ）水瓶入各種
別六拾附（サラメ）入景品當物
御照會は必ず往復端書にて願上候

◎御注文の節は代金引替小包及び爲替等は其の見積高の二割を御送金被下度願上候

東京市神田區東龍閑町二番地
硝子ハイカラ製造元
水テッポー
合資會社 **玩具商會**
振替貯金口座一七五〇八

一府十縣聯合共進會褒賞受領

此の化粧用 **ビーフリ水**

は葡萄液を原料として精製し奏効卓絶他に比類無し

此の **ビーフリ水**

は今や貴紳の稱賛と花柳社會の愛用頗る盛んなり

東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し

東宮殿下より御買上の榮を賜はる

◉一號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身邊に薫り香水の代用をなす

東京市神田區東龍閑町二番地
製元 特約 武藏屋 山根商店
橫濱辨天通一丁目 ホーク化粧品問屋
大和屋小兵衛 安藤商店
同 玉澤合名會社 成功館

定價（大瓶參拾錢 小瓶貳拾錢）

◉第二號は形共に大芳香馥郁として化粧衛生經濟を兼備せし佳品なり

虎印石鹸

壹號 麝香入香水代用
貳號 芳香入
東京本所綠町 **芳誠舍**

◉新荷着

舶來裝飾レース白無地
寫眞繪葉書 英文エンブロイド

東京市日本橋區檜物町十地番
谷商店（電本八九六）

純良純白に精製したる

ペリカン浮石鹸

壹梱は百個入

包裝の全形

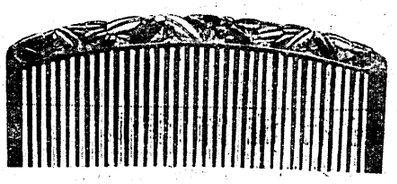
製造本舖 **芳誠舍**
東京市本所區綠町四丁目

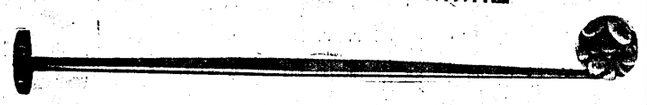
東京小間物商組合　毎月一日、十一日、廿一日、三回發行　廣告料一頁金壹圓五拾錢　半頁金八拾錢　一行金拾錢　東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

新製品案内

京丸形櫛笄

其二





東京

蒔繪小間物卸商

高橋春吉商店

千代田香油ハ純粋ノ椿油ヲ精製セシモノニシテ毛髪ノ發育ヲ助ケ脫毛、縮毛ノ惡癖ヲ矯正ナシ殊ニ其高雅ノ芳香ハ香水ノ兼用ヲナシ毛髪ノ惡臭、フケ等ヲ防グノ特効アルガ故ニ愛用セラルレバ漆ノ如キ美シキ毛髪トナル事疑ナシ

特製　七十錢　大瓶三十五錢　中瓶二十五錢　小瓶十七錢

東京日本橋區馬喰町四丁目　千代田白粉本舗

發賣元　山岸三之助

電話淺草三七九三番

流行界の覇王

登録商標

東京形

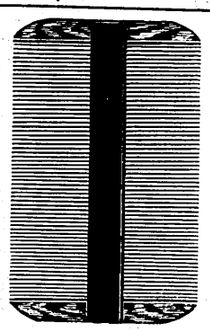
高貴御料

流行界の覇王

淺草區西鳥越町　高津製

謹告

華主各位より御愛顧御引立を蒙り居候當舖發賣梳櫛は年次改善の途に進み今や殆んと精選の域に達し至る處高評を得製額日に增大に自然梳櫛界之大王と稱讃せらる製品種別五十餘種有り



東京勸業博覽會紀念弐等賞受領

◎見本品御入用の際は金弐圓御送金被下度候代金相當見本品即時發送す

内外化粧品小間物卸商

名古屋市中區末廣町一丁目

上村庄造商店

（電話壹千〇弐拾参番　振替口座四八五番）

●宮家石鹸の一大發展

特賣大景品附詳細は四月廿一日發行本紙にあり

本品を常に御使用なる時は	色黒く容姿醜き人も
	見違る程の美容き人とぞなる

定價一打金壹圓二十錢　一個金拾五錢

●但し見本御入用の各位は郵券十錢御送附ありたし郵送料は當店負擔至急御送り致し候

發賣元　東京淺草區福井町一ノ四　三木櫻花堂

振替口座東京一八七二番

關西代理店　原田東久堂

振替口座大阪二九三番

伊勢幸商店營業品目錄

花簪各種　丈長各種　ゴム櫛各種　曲形各種　洋銀簪各種　ブラシ各種

東髮櫛各種　夜會ピン各種　紅白粉各種　夜會前髮各種

木櫛各種　リボン切各種　絲網各種　縫取各種　夜會東髮各種

モス絞各種　流行笄各種　葛引各種　柳ス賀各種　田保止各種

鏡各種　リボン製各種

改良髷各種

糸巻奴各種

紅伊勢屋號

東京市馬喰町三丁目

大貫幸吉

振替口座一〇八三四

佛國製

ツキ香水

ツヅラ石鹸

英國式無毒

ハテント煉白粉

日本政府新案特許第一一〇〇六號

代理店（いろは順）

横山町　脇田

馬喰町　花王堂

諏訪町　和樂堂

通顯町　大下屋

横山町　柳善

橋町　丸木

銀座　佐々

横山町　近源

通顯町　清見

岩井河岸　廣田

花の油

東京　本井舗

善

札形銀貨入大安賣元祖

革提袋物一式

岡喜新三郎

東京日本橋區横山町弐丁目

電話淺草三二一八番

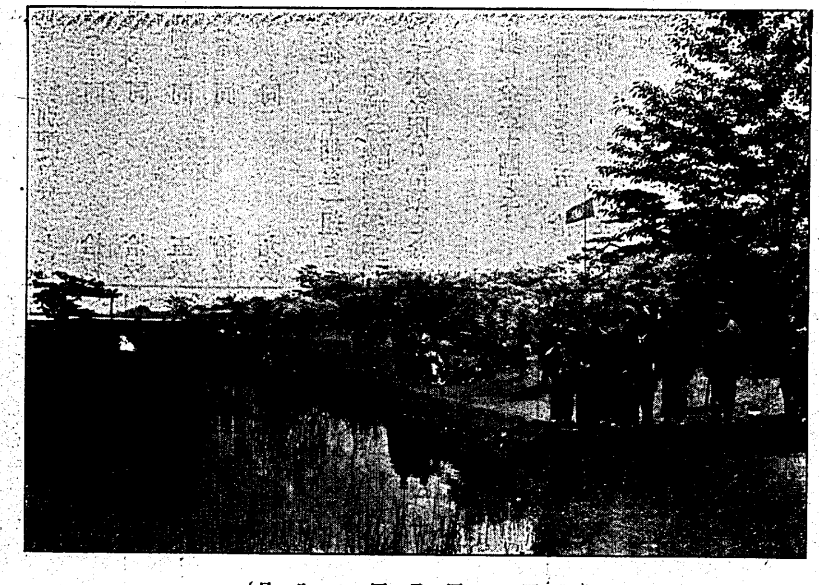
振替口座一四一〇〇番

東京小間物化粧品商報

本商報表題圖案懸賞募集

一寸法　竪二寸三分横九寸二分
一彩色　二色　但し色隨意
一文字　「東京小間物化粧品商報」の十字記入の事　但し書體隨意
一希望　意匠斬新にして華美なるを要す
一賞金　一等　金拾圓　二等　金五圓　三等　金參圓　四等　金貳圓　五等　金壹圓宛五人

上毛の躑躅



（躑躅ヶ岡公園の全景）

一期日　明治四十二年五月二十五日限り
一審査　審査は本商報委員會に於て選定するものとす
一發表　六月初旬發行の本商報に於て發表し同時に賞金を贈る

應募圖案は一切返却せず
右募集候に付奮て御應募相成度候

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地
東京小間物化粧品卸商同業組合事務所

謝辭

過日弊組合交親會員等名古屋市訪問の際は御多忙中にも不拘盛大の御歡迎御鄭重の御款待を蒙り千萬難有奉深謝候右不取敢一同に代り乍略儀以紙上御禮申上候

東京小間物化粧品卸商同業組合
組長　淺井碩成

名古屋小間物化粧品囊物卸商組合各位
名古屋新聞社各位
名古屋兩機關新聞各位

取引停止

大阪市西區阿波堀通一丁目
三宅堂　大原直孝
阿倍弟二

右者組合定款第十一條ニ依リ明治四十二年十一月五日迄組合員ノ商取引ヲ停止ス

明治四十二年五月六日
東京小間物化粧品卸商同業組合

東京馬喰町
酒井玉盛堂

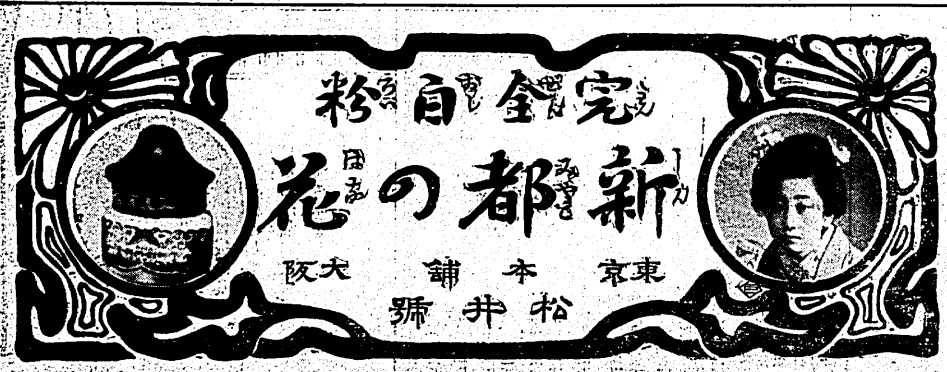
かもじ三わりあかり

理由

髢原毛歐米へ輸出非常に增加し爲に原毛の拂底に伴ひ騰貴致候右御得意諸君へ謹告仕候也

五月
東京髢職組合事務所

本舖　東京　井善


完全自粉
新都の花
東京　本舖　大阪
松井號

東京小間物化粧品卸商同業組合事務所
電話浪花一四七三番　振替口座東京一八五一七番
定價　一部　金五拾五錢　半年　金五拾五錢　一ヶ年　前金壹圓
料　●特別同上金六拾錢　●行數回數割引ナシ
印刷人　武廣和雄
發行所　東京小間物化粧品卸商同業組合事務所

興味と御利益ある新趣向

特別配當券附荷物發賣

ライオンはみがき

ライオン齒磨特別配當券には籤番號を記載し左記の各梱に洩れなく添付す

●桐箱入……七拾打詰壹梱に……特別配當券　七枚
●小袋入……六拾箱詰壹梱に……同　拾枚
●大袋入……七拾打詰壹梱に……同　拾枚
●瓶入（一號瓶）……貳拾五打詰壹梱に……同　五枚
●鏡付鑵入……六拾打詰壹梱に……同　拾枚
●詰合梱（箱四拾打袋卅箱）壹梱に……同　九枚

以上六種を通計し出荷の順に從ひ壹千梱を一組として、此一組に對し發行したる籤券總數（籤券の總數は第一回荷物の實況に依れば九千二百番内外なり）を以て抽籤を行ひ其内壹千本を限り當籤となし左記の通り配當をなす

配當金總額は一組（壹千梱）に對し金壹千圓とす

壹等　壹本ニ付金五圓（全國通用商品切手）　五拾本
貳等　同　金貳圓（同）　壹百五拾本
參等　同　金壹圓（同）　參百本
四等　同　金參拾錢（同）　五百本

合計壹千本を當籤となし其他は配當無きものとす

●詳細は特別配當券に記載あり御熟覽を乞ふ

明治四拾貳年五月

ライオン齒磨發賣元　小林富次郎商店

本舖　東京神田區柳原川岸二十二號地
支舖　大阪市東區博勞町貳丁目

壹千梱毎に壹千圓を配當す

英國輸入　クイーン白粉

三井花陽堂

千代田香油

千代田香油ハ純粹ノ椿油ヲ精製セシモノニシテ毛髮ノ發育ヲ助ケ脱毛、縮毛ノ惡癖ヲ矯正ナシ殊ニ其高雅ノ芳香ハ香水ノ兼用ヲナシ毛髮ノ惡臭、フケ等ヲ防グノ特効アルガ故ニ愛用セラルレバ漆ノ如キ美ンキ毛髮トナル事疑ナシ

特製　七十錢　大瓶三十五錢　中瓶二十五錢　小瓶十七錢

發賣元　東京日本橋區馬喰町四丁目　千代田白粉本舖　山岸三之助　電話浪花三七九三番

ヴワイオレット　ヤリ製　香製

壽美禮おしろい　西洋色白くなる　伝らい刻

壽美禮はらひ粉

製造本舖　東京東両國元町　壽美禮堂　電話浪花二七六五番

ラクダまみおき

東京　武井龍三

きぬたムスク香水

登錄商標第三二〇一六號

麝香香水の模範

本品は品質佳良なるを以て滿天下に好評を博し販路日に月に進渉し今や海外輸出を見るの好況を示せり、之れ世の同業者の盡力の賜と感謝する所に候然るに近時香水に於ける ムスクの名は一個人の登錄權範圍に屬するものなるかの如く誤解の向き有之やに及聞候へ共右は品質を表彰する普通名稱にして決して一個人の登錄權範圍に屬すべきものに無之は勿論に候へども尚爲念本舖は特許局より得たる其證明書を左に掲載仕候間其文意御熟覽ありて斯る虚説に迷はざると共にきぬたムスク香水の販賣に尚一層御盡力を賜り度此段希望仕候也

本舖　東京市下谷區竹町二十七番地　東京ムスク商會

（電話下谷五一六番）

證明願

商標登錄第三二〇一六號

右ハ第四類ニ屬スル化粧品一切ニ使用スル爲出願許可ヲ得タルモノニ有之特ニ指定商品中硼酸白粉ムスク香水等ノ文字モ記入有之候ニ付硼酸ニテ製シタル硼酸白粉及麝香即チMUSK（ムスク）ニテ自分ガ製造シタルムスク香水ニ對シ右商標ヲ使用スルモ差支ナキモノト御證明被成下度……（中略）……此段相願候也

明治四十二年五月八日　東京市下谷區竹町二十七番地　右商標主　井上鍵太郎（印）

前記之通相違ナキコトヲ證明ス

特許局長　中松盛雄殿

明治四十二年五月十三日　特許局（印）

女子大學洗粉

關東聯合發賣元

東京日本橋區横山町二　福田盛眞堂
同馬喰町三丁目　田中花王堂
同横山町一丁目　近江屋源七
同通鹽町　大和屋小兵衛
同横山町三丁目　柳下藤五郎
同橋町四丁目　九見屋善兵衛
同横山町二丁目　森本支店

以上姓名いろは順

○瓶入一打入　大袋一打入　小袋四打入

カメリヤ洗粉

カメリヤ洗粉は完全なる高等美身料として品質純良なるが故に愛用者も亦頗る盛なり

發賣元　小林富次郎

時評

高商紛擾

商科大學問題は端なくも高等商業學校生徒を憤激せしめ、同盟退學の失態を演ぜしめたり、

商業學校の存否が、果して實業界に幾何の影響を及ぼすべきかは疑問なれども、事の紛擾より來りし結果、此の如き失態を現出するに至りしは、實業界は兎も角、教育界の一大椿事として、大に研究せざるべからざる價値あるべきを信ず、

世論は喧囂を極めて、同情を學生に寄するもの多く、論旨筆鋒、多く文部當局を責むるに急なるが如し、然れども是れ偏見の譏りを免るべからず、

凡そ事の起伏は、一方に曲のみ存し一方は直なるものとのみ斷定すべからざるが如し、文部當局に一定の見識なく、先見の明なく、糊塗糢稜、一時を彌縫する現下の政策範圍を脱出せざるが一原因なりと雖ども抑も亦學生等自知の明なく、分を忘れて度を失ひたるの結果に由らずといふべからず

由來、現下の教育方針が、人間を作らずして機械を作り、實力を養はずして資格を與へ、肩書を標準にして人物材能を第二に置くが故に、學生の期する所は、學識智能の涵養にあらずして卒業肩書の取得にあり是れ力を揣らず、分を忘れ、度を失ひて、長幼の序なく、師弟の禮なき所以、而して學生氣風をして此の極に至らしめたるは、今の教育家と稱するデモ野郎なり、

羅馬字、假名遣ひに腐心して、根本の德育を忘るゝ教育界に、高商問題の起るは必然の勢のみ、文部に威信なく、是等デモ連をして教育界に容喙せしめざるの意氣と實力となきが故に、遂に茲に至りしのみ、

吾人は高商學生の必ずしも同情すべきものにあらざるを知る、而かも文部當局の無能と教育家なるもの、遂に學生をして此の極に至らしめたるを慨かずんばあらず、

吾人はこの善後處分のいかに結局するかを刮目せんと欲す、而して今の文部が果して能く善後策を講じ得るや否や、疑なきを得ざるなり、要するに今の教育界はその方針を根本より誤りたるものなり、之を改むるにあらざるよりは、第二の高商事件の續出するを禁ずること、蓋し難中の至難なるものなるべし、

代議士瀆職

日糖事件は遺憾なく今の政治屋を赤裸々にしたるものなり、

今の政治屋が任用令の鐵條網に支へられて獵官し得ざるが爲めに、蛙鳴蟬噪すと雖ども、頭數によりて決せらるゝ議政府に列するを利用し、奸商奸民と結托して、非理非道の事を敢てするに躊躇せざることを、事實に證據立てたるものといふべし、

日糖事件は議會の無用、議會の有害を國民に覺知せしむる一動機たらざるなきかを疑はざるを得ず、議會の制度や至公至明なり、然かも今の議會が、立憲的議會にあらざることは、縲絏の辱を耻ぢざる瀆職議員を以て充たされつゝあることを明かに示されたるにあらずや、

代議士てふ名稱は、果して何者に代りて議するの士なりや、彼等は士道を解するものにあらず、紳士とは假面なり、國士とは僭稱なり、士の字既に當らず、代の字既に無意味なり、要するに彼等は大僞士にあらずんば、大詐欺師のみ、

新聞法改正

新聞紙條例は改正せられて新聞法となりて公布せられぬ、

新聞が新聞としてその職責を盡しつゝあるもの幾何ぞ現制度の下に立てる新聞紙が忌憚なく直言直筆するを得ざりし不幸に沈淪しつゝあるは事實なり、而かも口の下、筆の上に於てせざる惡德は遺憾なく行はれたりき、

新聞紙の筆を縛し、口を鉗するは固より非なり、然かも口筆以外に於ける取締りを嚴にするは必要なり、何となれば新聞紙は直言直筆するを職責とすればなり、それ以外の所謂强請恐迫に對しては、手足を措くに處なからしむる必要なきにあらず、

吾人は改正新聞法が、果して能く吾人の意に充つるだけ適用せらるゝや否やを知らず、而も從來の條例に比して、幾分の進歩したる跡を認めざるにあらず、

要するにその施行適用のいかんが問題にして、法文の巧拙は第二に措かざるべからざるを信ず、

日英博覽會 出品人心得（承前）

第三　普通商品は現に貿易品たり若は將來貿易品たるべきものにして販路擴張の見込あるものを選ぶは勿論主として英國人の嗜好に應じ且つ專ら實用に適するものを選ぶべし

第四　繪畫、彫塑類の美術品は風趣高雅にして國光を發揚するに足るべきものたるべし

第五　美術工藝品は意匠の嶄新製作の精巧堅牢を主とし鑑賞實用其の宜しきを得たるものを選ぶべし

第六　學術、經濟等に關する出品は文化の進歩を示すに足るべきものたるべし

第七　製產の數量僅少なるもの又は單に奇巧を衒ふに過ぎざる物品は出品すべからず

第八　同種の物品は多數人各自に出品することを避け同業者協同一致して地方特產物の特長を發揮することを主眼とすべし

第九　出品物の數量は其の出品物の性質に從ひ其の價値を充分發揮するに適當なる樣注意すべし

第十　出品の陳列は其の光彩、色澤、形狀等の配合に留意し嶄新の意匠を凝らし觀覽人の注意を喚起するに努むべし

第十一　寫眞、圖面、統計表等に用ふる文字は英語を用ゐ字句に誤なきことを期すべし

第十二　繪畫、寫眞、圖面、統計表の類は額面帖等に仕立つべし

第十三　解說書は審查又は鑑查用に供せらるべきものなるを以て簡明確實に記述すべし

第十四　出品人は引札、廣告等の配付其の他販路擴張上必要なる施設を爲すことを怠るべからず

第十五　出品物の賣價は將來の取引に重大なる關係あるを以て生產費、運賃、保險料、荷造費等を參酌して著實に之を定むべし

第十六　出品願書、出品概目錄、出品入記目錄、解說書等の差出及出品物輸出に關する期限は出品人に於て嚴に之を遵守し遲滯なきことを期すべし（完）

乳白化粧水レート 煉香油パール 甲種券發行總數報告

大阪支店開設五週年紀念景品付
乳白化粧水レート之特賣荷物
甲種券發行總數左記ノ通
一　壹番ヨリ貳百廿六番迄

發賣五週年紀念景品付煉香油パ
ールの特賣荷物甲種券發行總數
左記之通
一　壹番ヨリ八十八番迄

特許法意匠法 商標實用新案 法改正の要點

第三、商標法

一、自己の加工、選擇證明又は取扱に係る場合に關しても商標を使用し得ることを明定せり（一）

現行法は自己の生產、製造若は販賣する處の商品に對してのみ商標の使用を許すが如き規定なるが更に自己の加工、選擇、證明又は取扱に係る物品に對しても商標を使用せしむるの必要あり依て本案に於ては之を明定せり

二、商標中に用ゐたる色に保護を與ふることとせり（二）

色は標識上有力なる要素なるを以て之に保護を與ふるの必要あり依て本案に於ては色に保護を與ふることとせり

三、登錄を受くることを得ざる商標を增加せり（二）

現行法の規定は先願主義を採用するが故に正當の商工業者が其の出願を怠りたる爲不正者の機敏なる出願に依り其の利益を奪はれ又社會公衆も其の弊害を蒙ること多し依て改正案に於ては先願主義を拋棄することなくして尙且正當なる商工業者及社會の利益を保護する爲登錄の條件を增加し弊害を妨止せり

四、商標を使用する商品に依る、商標權分割の規定を新設せり（八）

若干の異なりたる商品を包含する營業を營む者が其の商品中の幾種類を限りて其の營業を他人に讓渡する場合に從來使用し來りたる商標を其の商品に使用せしむべき必用あるは言を俟たず依て改正案に於ては商品に依る商標權の分割讓渡を認めたり

五、商標の登錄を得て一年以上經過し其の商標を使用せず又は三年以上商標の使用を中止したる者に對する取消規定を設けたり、（九）

商標の登錄を受けたる者にして商標を使用すべき營業を開始せず又其の商標を使用するの意思なき者ありて往々正當なる商工業者の業務を妨害することあり依て本案に於ては右有名無實の商標登錄取消の規定を設けたり

六、商標登錄取消の原因ある場合に於て利害關係人をして登錄取消の請求を爲さしむる規定を設けたり（九）

商標登錄取消の原因ある場合に於ては單に特許局長の職權に因り登錄を取消すのみならず利害關係人をして之が取消を請求せしむるは不當の商標の消滅を計る上に於て肝要の制度なり故に本案に於て之を認めたるものなり

七、商標料を輕減せり（一四）

現行法に定められたる商標料は一商標に付金三十圓にして谷國の料金及我國の民度に照し高きに失するを以て之を金二十圓、類似商標金十圓に輕減し可成低廉なる價格を以て商業家の信用を維持せしめんことを計れり

其の他特許法と同じく特許局長の取消處分に對する不服の途を開き（九）或は無效審判請求權者を利害關係人に制限し且特許局審查官の無效審判請求權を認め（一八）或は抗告審判の規定を設け（一九）又或は特許法を準用して手續期間延長の制を置き且裁判所に於ける訴訟手續中止の規定を設くる等重要なる改正少からず

第四、實用新案法

實用新案に於ては特許法と同じく出願權の歸屬者を規定し（二）又公知公用の意義を明定し（三）或は無效審判請求權者を利害關係人に制限し特許局審查官の無效審判請求權を認め且審查官の審判請求手續を意匠法と同じく簡易となし（一八）或は抗告審判の制度を設け（一九）又或は特許法を準用して手續期間延長の規定及新案權の效力の及ばざる場合の規定を設けたる等重要なる改正少からず

組合錄事

○五月十五日　組合新加入者
營業所　京橋區南金六町一番地
商號　關口洋品店
氏名　關口タマ君
右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ登錄す

○同十六日　組合新加入者
營業所　淺草區三好町一番地
商號　萬屋
氏名　田中金之助君
右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ登錄す

○同十六日　東京實業組合聯合會創立五週年紀念大會を大相撲五月場所打上げの翌日相撲常設館に於て開會し餘興として大相撲を觀覽せしむる筈にて之が組合員の出席勸誘方同會より依賴ありたるを以て組合員に其旨を通知す

懸賞意匠廣告當選報告

本商報去月二十一日より本月十一日に至る三回紙上に掲載したる新意匠廣告に就き東京小間物化粧品卸商同業組合役員審查の結果左の廣告當選したり

第一等　ホーム浮石鹼廣告
五月一日九頁掲載
九十一點　長瀨富郎殿

第二等　水晶白粉廣告
五月一日十二頁掲載
六十一點　大和小兵衛殿

第三等　ウヅラ石鹼廣告
五月一日二頁掲載
六十點　天野磯五郎殿

次點
五十七點　二八水廣告
五月十一日八頁掲載　長瀨富郎殿
五十一點　プラチナ十廣告
五月十一日一頁掲載　天野源七殿
三十五點　千代ぬれ羽廣告
五月十一日五頁掲載　服部重右衛門殿

右報告す尙ほ奮ひて新意匠の廣告陸續御掲出あらんことを切望の至りに堪へず

注意
第一等　同一廣告一回無料掲載
第二等　同　半減掲載
第三等　同　三分一減掲載

◎新案特許前髪眞實板露

◎鈴木珠水々述

新。聞花りとそゝあ經美ゐちやゝあおいなかゝ花嫁生
案。一ちんをなゝ文あの数て抑多なひあ粋ゆるゝる全苦心濟
特別待偶ーて掛へたうゝるへゐさりーを踊ゝ全
許。とはゆゝるてゝ御ゝる粋ー伸福月ゐ楽ゝヘヤ同情生
前。ても悔格ゐゝくてゝそーて事ゐて旧ゐぬー充能事
髪。の張掛り投票ゝゐゝば是非ゐ務ゆゝゐゝて実験舎
入ゐてゝのゐゝ文役ゝ知れる嘘ゐゝる知れる影子夫
追加　務ゆ楽ゐんゐゝが図来
原色版旋ゝ今ゐゝめ

撰者

売ゞ原色版

一名　ハイカラ

東京市神田區鍋本町
發明製造本舗　勝本商廛

注意

本品ノ盛況ヲ羨ミ僞造類似又ハ粗惡製ヲ以テ嘱着セントスル奸商輩有之由此段爲念御得意諸彦ヘ至急寳告候也

金ブタ石鹸

東京　武井龍三

西暦千九百〇六年發明の美身料
色を白くし「にきび」そとる
有効化粧液
香氣馥郁として
白粉下に常用せば
附着を能くする効あり

全國到ル所貿藥小間物化粧品店にあり

小瓶三十グラム入
金武拾五錢

日本一手販賣
東京日本橋區石町
澤吉化粧品部

大學白粉東部特賣

空前の特賣
買ふべき時は今!!

一瞬の躊躇は千金の損失を招く

絶好の機會
今や去らんとす

大學白粉第二期擴張紀念東部特賣荷物賣切れ

意想外の盛況を以て特賣したる大學白粉は發賣日ならずして已に既定梱數を賣盡くすに至り申候就ては尚多少の荷物は特約店に於て御持合可有之と存候間此際些か御躊躇なく速かに御注文の程奉願候

敬具

大阪市東區高麗橋五丁目

矢野芳香園

卸小賣業各位は得難き此好機を已に利用せられしや

●大工場と鑛山各の應急に爲の工夫職工等に必ず携帯せしむアルボース

ウヅラ石鹸

高等化粧水

ピノール

東京　武井龍三

大瓶（一ダース入）　四圓五拾錢
小瓶（一ダース入）　式圓五拾錢
大瓶（半ダース入）　金四圓五拾錢
小瓶（半ダース入）　金壹圓式拾五錢
右一瓶毎に硝子製オンスを添付致候
一御注文は凡て前金の事に候上候
一小包の御注文は凡て前金の事に候上候
八錢小瓶一本に付金拾錢を御注
文代圓に添へて御送金被下度候
一見本は熱代進呈仕候

海外通信

在シヤトル　組合嘱託　吉田公重

然るに陽春三四月の頃になると假令花は無くとも、日本同樣何と無く人氣が浮き立つて來て、商業も活潑になり、各地工場の煙も開かれ、各地農業家も勞働者を需要する樣であるから、從つて一般が景氣づいて、商品も捌ける、勞働者の賃錢も高まり、皆が喜び勇んで互に奮闘場に出場して居る、之れが本年只今の事實である、夫婦連れの郊外散歩、日本でも近頃の若夫婦は上野淺草、さては向島と誰れ憚らず連れ立つて散歩をする、遊山をする、併し老人に聞くと昔しは若い間は何と無く恥かしくて若夫婦連れ立つて散歩などと云ふ事はしなかつたと云ふことである、此の米國なぞでは日曜毎に夫婦連れ立つて郊外散歩或は公園なぜに遊び回るのを何よりの快樂として居る、彼れ等男子は一週間の此の一日を樂しみにあとの六日を側目も觸らず働くのであるらしい、感心なことには、假へ如何なる田舍に行つても此の習慣は行はれて居る、案するに此の習慣はよいと思ふ、日本の都の青年の樣に不潔な酒色に耽けるのを樂しみに働くのとは雲泥の差である、其散歩中と云ひ其他一般に男子が女子を勞ると云ひ、其理由に就ては敢て論ずるの要もあるまいが、此の風を自分の解剖する所に依れば、此の現象は三般のものは歐米の女尊男卑の風と云ふ、其要求に應ずると云ふよりも、予は此の風俗の因來る原因は、男子が厚く女子を保護すると云ふに出でたるものと信ず、即ち男子が其地位女子の下にあるにあらずして、男子は優勝者權力者の地位にあり、女子は被保護者と云ふに過ぎないのであると思ふ、同じく大切にされ勞はられても保護者から保護されると云ふてと、權利の要求として勞はりを望むのとは少しく其間趣きが違ふ。

京都風俗（都島田）

東京風俗（淺草小唄）

なと、げに亞米利加は未知數の國なりけり近頃或る一部の人々の報ずる處に依れば、前大統領ルーズベルト氏の職をく退や、尊帶の人なれば今までの激務に疲れて、暫し二息みと云ふ所なれとも、精力主義のル氏の事とて、なかくに一日もとして安閑たり得ず、温きホームを去つて盛んに遊獵の爲めとて旅立たれたり、然れとも此れは單に表面の事實にして、裏面に回つて見れば、ル氏の遠く亞弗利加大陸に遠征せるは、決してさる生やさしき考へにはあらずと云へり、ル氏は一面狩獵家なると同時に一面には、彼れは政治家なることを忘るべからず、氏は名を狩獵に假りて遥々亞弗利加内地の視察に赴きたりと傳へり、げに自から立てたる、モンロー主義を打破して漸く帝國主義に遷らんとする米國としては、殊に豪壯自から喜び、精力主義を以て誇りとする同氏の事としては、ありさうな事なり、人に依りては最早亞弗利加の如きは文明國が慾々手を着けるだけの遺利なしと說ける者あるも亦或る一部の論者は亞弗利加大陸たる面積廣大文明の發源地なるが故に、なほ近くは南米をも凌ぐの氣未だ普及せず、人跡未だ到らざる地多く、然も天然の富源を貯へ、盛んに海軍の大擴張を始めとして遠くは支那滿洲より亞弗利加の邊まで東西南北力に任して暴れ、はゐる亞米利加は、げに未知數の國なりけり、亞東の士は一日も此の方面の成行に注意せざ

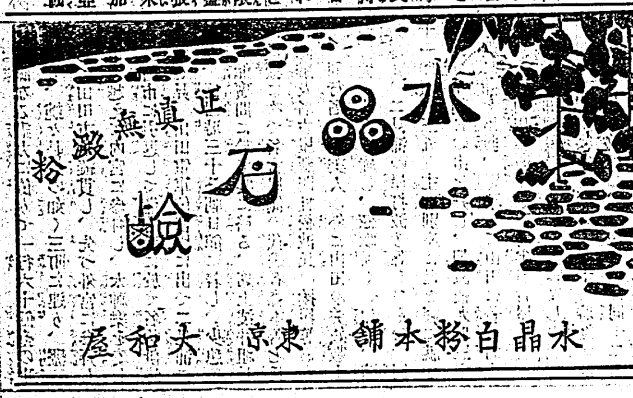
海外通信

（承前）

吉田公重

誰れやらの創業に未發なりしを米國よ

東京風俗（新橋實子）



水晶白粉本舗　東京　大和屋

大錦商標

木櫛すき櫛筋立製造卸賣大勉強

大阪南久寶寺町二丁目浪花橋角

要　彌二郎

振替口座大阪千百十二番

かほりよきやぼの

小判石鹸

判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特御の製方なれば品質良好にして最も艶美の肌へなり香を有し能く身體を清め賞に

東京日本橋小網町三丁目賞生堂製

電話本局特一一三四、一二五七

ケーバ香水

御料に召させ賜み

カスガクリーム　美顏と毛髮用

カスガオイル　毛髮用香油

カスガ液石鹸　優美高正改品

東京　小川潮華園、

洗髪洗ひ粧ひ外道ろに使ふ

花王石鹸

品質本位なるが故に化粧用として皮膚に最も有効なり

衛生上殺菌消毒の特効あり

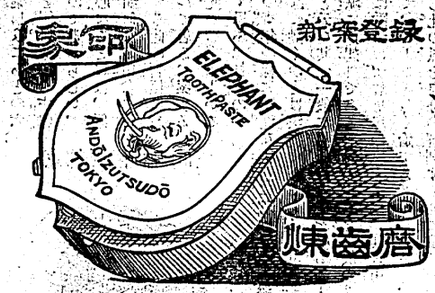
經濟的にして頗る廉價德用なり

花王石鹸本舗　東京　長瀬富郎

關西代理店　大阪　大崎組商會

全國に於ける花王石鹸の販賣店は悉く利賞面の代名詞なり

本品ハ現世化學ノ進歩ヲ標示スル煉齒磨ニシテ殊ニ容器ハ新案登錄ニツケル鑵入ナリ
陸海軍御用



シカゴみやげ　象印はみがき
新案登錄

最良の齒磨として好評を博したる斯の象印齒磨は單に需要者に貢獻するのみならず實に販賣家に多大の便益を供す

東京市日本橋區蠣殼町（水天宮前）
象印齒磨本舗
發賣元　安藤井筒堂
大阪市南久寶寺町四丁目
關西代理店　藤森源之助

◎組合交親會の伊勢參宮並に名古屋同業者訪問

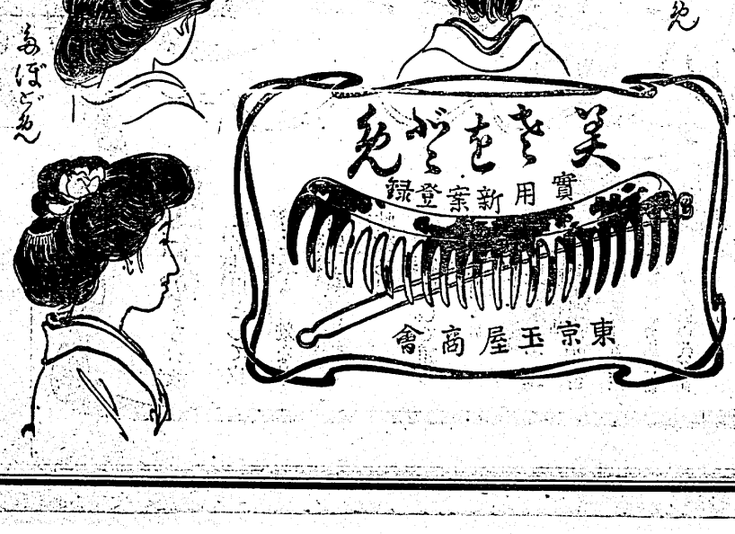
我が東京小間物化粧品卸商同業組合員の有志により組織せらるゝ交親會が、毎年一同各地方へ旅行して、其目的とする相互の親交を温め、業務の擴張を企圖し、各地の同業者を訪問して交遊を共にし、以て平生の勞を慰し、將來の活動に資することは遍く世人の熟知する所なるが、今年は伊勢參宮を兼て名古屋市に於ける同業者を訪問することに決し、一行三十餘名は去る六日午後十一時新橋發終列車に搭乘、翌七日午前十時三十分名古屋に着し、同地有力なる名古屋新聞社並に同地小間物化粧品袋物卸商組合員十七氏及同地小間物化粧品並に商工の兩機關新聞社員等の出迎を受け、名古屋新聞社音樂隊の吹奏する喇叭たる歡迎の曲に停車場を出で、同地同業者の提供に拘る、歡迎東京交親會名古屋小間物化粧品袋物卸商組合と染出したる小旗を翻して待ち構たる徒に乘り同市富澤町支那忠本店に入り晝餐を喫し、少時休憩後名古屋方の案内に依り名古屋新聞社主催交親會歡迎會興行場なる同市有名の劇場御園座に赴く、是より先き同座は五月五日の招魂祭を當込み、芝居興行の警なりしを、特に交親會の爲めに其興行を中止せしめ、場の内外を裝飾し、場の表及茶屋は紅白の幔幕を引き廻らし、入口には東京交親會歡迎餘興場と記したる大看板を立て、場の内部は土間を悉く板張りとし、椅子に倚らしむること、他は一面に種々の裝飾を施して名古屋新聞社員並に同地同業者諸氏一行の到着を待たれたり、一行場の中央に着席するや、名古屋新聞社長小山藝壽氏、場の挨拶あり、之に對し一行の三輪善兵衛氏、代理波多源藏氏、交親會を代表して謝辭を述べ、直ちに天下一品の西川門下同地名妓の舞踏今樣鶴龜新曲玉川、あやめ浴衣を演せられ、幕合毎に雛妓をして幹旋せしめ、僅かなからしめたり、僅かに三十名に足らざる一行の爲めに、斯る大袈裟の歡待は、一行の恐縮する所にして、三番の舞踊唄栄座裡に終りを告げたるは四時三十分にして、其より一同車を列ね、同地に於て庖丁を以て有名なる魚の店御納屋に於ける名古屋小間物化粧品袋物卸商組合主催の歡迎宴會に赴き、配膳の準備中小山名古屋新聞社長の名古屋市勢に關する演說あり、愈て配膳の了はるや、當宴會の主人側たる名古屋小間物化粧品袋物卸商組合組長森本善七氏開會の辭を、名古屋小間物化粧品商報渡邊氏並に名古屋商工新報社飯田氏の歡迎の辭あり、之に對する本組合組長淺井碩成氏の交親會を代表したる答辭ありて宴に移る、同地の美妓大小數十名杯盤の間を周旋し、主客歡を盡くし、實酣にして交々立て名古屋小間物化粧品袋物卸商組合、名古屋新聞、名古屋商機關新聞、東京交親會の萬歳を各々三唱して同十一時頃三三五五主客別座に退き寢に就き翌九日早朝日の出を拜し、朝飯後九時三十分朝日館を出發、電車にて山田に着、同十時三十分山田驛發午後三時半名古屋に着、一同再び御納屋に歸着し、主客なしの慰勞宴會を開き、同十一時迄痛飲して散會し、交親會員は同十二時九分の最急行列車に搭乘して歸京の途に付きたるが、此の會をして斯くまで盛況ならしめ、豫期以上の効果を收めたるは、名古屋小間物化粧品袋物卸商同業組合員諸氏並に名古屋新聞社、名古屋小間物化粧品商報、名古屋商工新聞各位の熱烈なる幹旋に依る處と一同其好意を感謝して已まず、尙詳細は別項紀行中に紹介することゝせり。

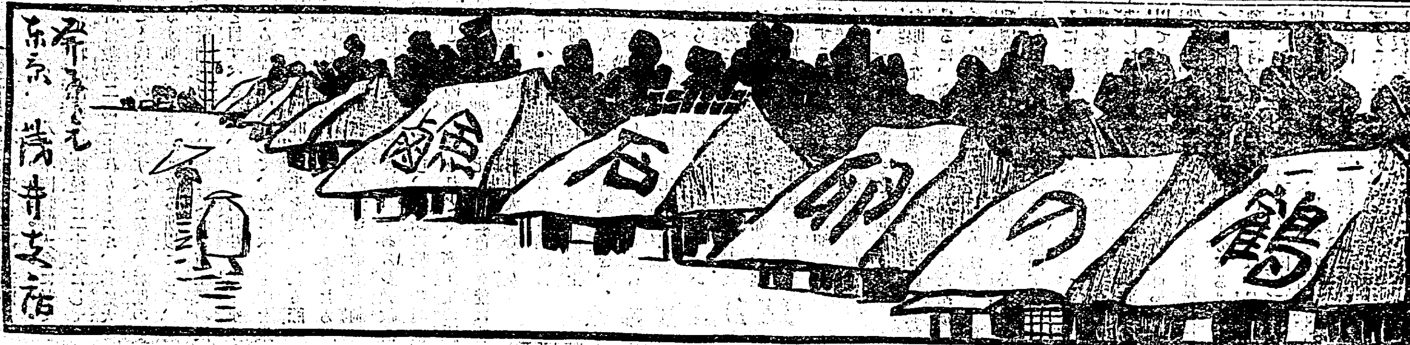
交親會と名古屋名妓

◎ランデブー會

東京、大阪兩地の有力なる化粧品生產家の間に組織せられたるランデブー會はその第一回を去十一日舞子なる萬龍樓に於て開き、東京よりは長瀬富郎、三輪善兵衛、小林富次郎、佐々木玄兵衛、平尾賛平の五氏、大阪よりは伊藤喜三、小林支店野村外吉、松井末次郎、矢野順藏、中山太一、桃谷順次郎の七氏にして當日の議題を討議決定したるが中にも關稅改正に對しては化粧品石鹸の原料に使用せらるべきものの輸入稅に關しては東京小間物化粧品卸商同業組合が大藏省並に農商務省の諮問に對して陳辯したる方針と主意とを踏襲し同一歩調を執りて進むべきを決議したりと吾人は此の決議に對し滿腔の賛意を表す

特約店
（順はろい）
日本橋區馬喰町三　万新商店
日本橋區馬喰町四　宮本商店
日本橋區橋町四　鈴清商店
日本橋區横山町一　近源商店
日本橋區横山町二　森本支店





●平田内相訓示

七日地方官會議に於ける内務大臣訓示の要旨左の如し

●聖詔雨露の德　聖詔煥發以來曾て紊亂を極めたる地方に在つても納税組合を設けて公租滯納の弊を一掃し吏員は日夜特に勉勵して澁滯せる事務の整理を遂げたるあり各部落の間久しく親睦を缺き爲めに遂行最も困難なりし部落有財産の合併も忽ちにして議一決し千有餘町歩の土地が無償にて立どころに團體の基本財産に寄附せられたるあり是れ皆聖詔に依て國民が被りたる雨露の德澤なり

●地方自治の根本案　地方自治根本を培養し其發達を幇助するの途は一にして足らずと雖も自治、矯風、獎善、教化、經濟の各方面に於ける効績優良なる團體及び個人に對して表彰の道を設け之を獎勵するは亦現時の急務たらずんばあらず是れ今回政府が其經費を豫算に計上して議會の協賛を經たる所以なり各位は宜しく實地に就て普く查察を加へ最も確實なる調查を遂げ其意見を提出せられんことを望む

●改良事業講習會　又地方事業の改良を圖るの方として施行せんと欲する所の者は地方改良事業講習會是なり其事甚だ廣汎なりと雖も地方當局者及有志者を招集して先づ第一回に於ては地方自治の整理並に經營を主眼とし之に關聯せる産業教育の各方面に渉りて必要なる事項を講習せしめ且其節には各地より蒐集したる諸種の材料をも陳列して參考に資し更に實驗家の談話をも交換して相互の裨益を計らしめ各地の視察に對しても勉めて便宜を與へ併せて内外諸般の事業經營に就て比較研究の資料を得せしめんことを期す

●勤儉貯蓄　勤儉貯蓄を獎勵して堅實なる民風を興し進んで産業の發展に資するは是れ亦詔書を奉戴して施設すべき現時の要務なり勤儉貯蓄とは固より消極的節約の一方に偏するの意にあらず最も希ふ所は活力あり生氣ある勤勉力行を奬めんとするにあり最近の報告に據れば歐洲列國の中英、獨の二國の如きは事業經營の活力最も旺盛にして而かも貯蓄獎勵の方法及び之れが活用の工夫亦大に他に秀づるものあり現に英國の郵便貯金は既に二十五億圓の多きを算し民間に於ける有力の貯蓄機關として其名殊に高き親誼組合が有する資産も亦五億圓に達せり又獨逸國の宰相ビユーロー公が議會に於て爲したる演説に依れば毎年の郵便貯金預入は五億瑪に上り又毎年の産業組合の拂込高は一億五千萬瑪ありて其貯金の總高は百二十萬瑪以上に達し毎年の銀行預金は四億瑪づゝを增加すると云ふ獨逸の勃興する亦大に所以あるを知るべし是等の貯蓄たるや個人よりして之を見れば事業經營の原動力たるは勿論又直に疾病保險にして養老保險たり或は災害保險失業保險の用をも爲すべし加之子女の爲めにする嫁資若しくは教育の資も亦自ら其中にあり且や小資を聚めて之に大用し死せる資金を轉じて活ける事業たらしむるは彼邦が最も誇りとする所なり

東京風俗（新橋もと代）

●郵便貯金と地方經濟　郵便貯金と地方經濟との調和に關しては政府に於ても努めて其方法を講じ今回愈々地方公共團體に對して資金供給の途を開くことゝせり即ち其方法として本年度以降に於ては毎年自然の發展に基く郵便貯金增加額は其四分の一今後獎勵に因る增加額は其二分の一を下らざる範圍内に於て勸業銀行農工銀行及拓殖銀行を介して資金貸附の途を開くことゝせり云々

右の外地方行政の刷新、事務監督の勵行、行政警察等に關し縷々數萬言を費せり。

●發明品博覽會（褒賞授與式）

四月二日より開會中の發明品博覽會は九日褒賞授與式を行へり會長松平男開會を宣告し審査總長平山成信氏の報告あり出品總數一千百七十餘點出品人五百餘名其權利數一千三百餘にして賞格に上りしもの金牌十六銀牌五十六銅牌百四十四褒狀二百二十一商標褒狀三十二合計五百三十との事にて總裁清浦氏の式辭ありて褒賞を授與し大浦農相阿部府知事尾崎市長の祝辭受賞者總代藤田信太郎氏の答辭ありたり金牌受領者左の如し

△製絲機　晁崎照郷△網　大阪榮一△調帶　新田長次郎△織機　豐田式織機株式會社△寺島式斷片維鎖捺機　寺島昇△保道操車　藤田信太郎△朧月餅　山口龜太郎△補聴　坂根清一△洋琴　日本樂器株式會社△錦莞莚　霧島高三郎△排氣機　島津源蔵△義手足　萬木九兵衛△真珠及細工品　御木本幸吉△扇面模様女帶地外二點　飯田新七△菖蒲形瓦斯燈釣金物　東京瓦斯株式會社△菊輪樣七寶花瓶　安藤重兵衛

●全國特許大會

工業所有權保護協會の主催に係る全國特許大會は八日午後二時より東京商業會議所に開かれ清浦會長の式辭に次で工業に功勞ありたる會員に褒狀を授與し暫時休憩の後議事に入り次に會長は當日の來賓大浦農相を名譽會員に推薦したる旨を披露し同時に大浦農相の祝辭朗讀あり次で阪谷男爵、井口博士等の講演ありて四時過ぎ散會せり當日の決議事項及び褒狀を受領したる功勞者左の如し

決議事項

一、工業所有權法規の完成を圖られたきこと
一、淸國政府をして速に商標法を實施せしむることに付政府に希望する事
一、日露間に於ける工業所有權保護に關する相互條約を速に締結せられんことを政府に希望すること
一、政府又は府縣等に於て發明品博覽會を開設せられたき事
一、工業所有權の侵害行爲を注視し被害の程度を少なからしむる爲め工業所有權保護協會内に特別機關を設置せられたし
一、特許外三法改正案發布に付き功勞者に感謝狀を送るの件

褒狀受領者

晁崎照郷（佐賀）豐田佐吉（愛知）鈴木藤三郎（東京）高峰讓吉（石川縣）岡島千代吉（大阪）御木本幸吉（三重）寺島昇（東京）萬木九兵衛（東京）木村常太郎（岡山）高橋府一（京都）御法川直三郎（東京）高林謙三（静岡）桑原謹三（東京）山葉寅楠（静岡）

東京人形町通三宅堂本舖
長電話浪花六二〇番　振替口座八七五一番

帝國中純粹椿髮油の開祖
村井弦齋先生御家庭御實驗の上賞贊せられたる天下一品なり
●弊店營業品目は外に香入みやけ油みやけ香油、洗粉島の春、島椿、椿製スキ油ビンツケ等の精良品なり

御注意
近時純粹椿みやけ油愛用者日々に增加しつゝあるに從ひ粗惡の僞物を販賣する者四方に顯はれたり三美人商標の下に東京人形町通り三宅堂本舖となきは僞物なり欺るゝ勿れ

特約大販賣
東京化粧品卸大問屋各店

八千代洗粉
見本品入用の方は二錢郵券御送り被下度候
東京 武井龍三

本店　大阪市東區安土町四丁目
支店　東京市京橋區具足町
大崎組商會

阪谷男の演說

八日全國特許大會に於て

我國特許法發布以來茲に二十年にして、特許出願數約二萬に上れりと云ふ、其盛大なること國家の爲に祝すべきなり、發明の盛なるは卽ち商工業の盛なる所以にして、國民の發明能力は、其國に於ける商工業の反影と目すべきなり、抑々特許法の最も進步したる國は英國にして、之に次ぐものを米獨となす、余は昨年歐米を漫遊したる際、種種の視察問題を携へて其途に上りたるが、憲法、市町村制度等の如き政治上の制度は我國にても現に行はれつゝある多數政治を最も適當なりと認む、此點に於て我國は列國と同等の地位にあれども、商工業の點に至りては、列國に比して遜色なき能はず、歐米列國民が經濟界に大革命を及ぼすべき大發明をなさんが爲めに如何に熱心なるかは實に想像以上なり、例へば空中飛行機の如き、英國にてはライト式獨逸にてはレーペルグ式、何れも工風に工風を凝らして之を應用せんとしつゝあり殊に英國の如きは、海軍に於て二國對抗の策を採れるが如く、空船に於ても世界の二强國の空船に敵する程の空中飛行機隊の組織を企て、着々進行せるが如き有樣なり、一般商工業界も之と同じく、血眼となりて活動し居れり、我國の狀態を見るに、商工業者も當局者も甚だ冷淡にして、恰も都人士と田舍者との觀あり、殊に我國戰後負ひたる十億圓以上の外債を處理せんには、我國の金鑛より採掘する黃金のみにては到底足るべきにあらず、卽ち商工業を發達せしめて、低廉なる生產費にて製造したる物品を廣く外國に販賣し其利益を以て之に充つるより外に策ある可からず、然るに我實業家は此肝要なる外國貿易に就ても、倘ほ研究調査の不十分なるものあり殊に特許品の關稅問題の如きは、最も研究すべき問題なりと信ず、又外國人に特許を與ふる場合に於ても、只之に特許を與ふるときは、勢ひ其國の經濟狀態に大影響を及ぼすことなきにあらず、左れば斯る場合には特許を與ふる國內に於て、其機械を作製する事を條件として特許を與ふることゝせば、稍や之を補ふことを得べし、又發明品は物によりて世界の經濟狀態に大變動を與ふるものなれば、列國が軍器の發明に苦心すると同じく、其發表の時日に付ては、一日一時も等閑に附せず、然るに我國に於て發明家と云ふべき人々は、其未だ特許とならざる前に秘密の漏洩せんことを恐れ、或は之れを出願する事をも躊躇するが如き事なきにあらず、然るに一分時を爭ふ發明にして、其發表を遲るゝが如き事あらんか、時には非常の損害を招くこともあるべし、此邊に就て我當局者は今如何なる處置を採りつゝあるか不明なり、左れば此等に就ても一層の注意と研究とを重ぬるの必要ありと信ずるものなり、

（丸見屋商店廣告部寄贈）

京都都踊（右 宮子 左 宮菊）

子供の嘘言（上）

文學士 倉橋惣三講演

子供の嘘にはいろ〳〵の種類がある、罪のあるのもあれば、罪のないのも多い、嘘と云へば何となくすべて罪惡のやうに思はれるが、子供の嘘の中には、周圍の事情や又は本能的に來る何の罪もないものが澤山あるから、唯一概に大人の常識や道德觀を以て、頭から叱り飛ばすのは甚だよくない、自分は今子供の嘘をいろ〳〵の種類に分けて之を硏究して見たいと思ふ、

●遊戲の嘘　子供の想像力は逞しい者であるそして芝居氣のある者である兵隊さんゴッコや汽車ゴッコで棒切れを鐵砲だと云ひ口でピーと鳴らして汽車だと云ふのも想像と芝居氣から來るので嘘と云へば嘘であるが何も罪もない嘘である

●事實想像の混合　それから子供の時分には記憶力が確でない爲に事實と想像とを混合することがある例へば庭で蚯蚓を見た時に子供心から吃驚すると恐いものを見た感じが直に蛇などを聯想して家へ歸る迄には自分の見た實際と聯想した蛇を混合して終ふそして「お母さん今大きな蛇を見たよ」など〻嘘と知らずに嘘を吐く

●事實と夢の混合　之と同じ樣に事實と夢を混合する子供もある一例を擧げると或子供が突然兄さんに喰つて掛つて護謨毬を返して呉れと云ふ兄さんが毬を取つた事實がないのに妙なことを云ふと思つて後から種々の事情を綜合して考へて見ると實は兄さんに毬を取られた夢を見たのであつた

●强ひられた嘘　子供が何か惡いことをした時自分では白狀しやうと思つて居乍ら父が非常な權幕で「貴樣だらう」と云へば其ひどく叱られることを恐れて「否え私ぢやない」と遂云つて終ふ又同じ樣な場合に母が餘り優しく「彼んなことをしたのは坊やぢやないねえ」など〻云ふと遂「あゝ」と云つて終ふものだ

●意地づくの嘘　以上は嘘と云つても嘘と云ふ價値のない程な嘘であるが意地づくの嘘となれば少々意志が這入つて居る例へば父が子供を叱つて飯を呉れずに置いた時冷し半分に「お腹が空いたらう」など〻云ふと子供は意地になつて實際は空腹を感じて居るけれど「何空くもんか」と嘘を吐く、然し此嘘は半分父の方から吐かせた嘘である

●人を悅ばす爲　子供は又人を悅ばす爲に嘘を吐くものである然し大人のおべつかとは大分違ふ例へば自分の抱れて居る姉さんの手を見て其優しい心から「姉さん手手綺麗」と云ふ此優しい心に對して姉さんも優しい心に報いれば好いのに御褒美にお饅頭などをやつて今度は此方から「姉さんの手々綺麗かい」と聞く子供は綺麗ぢやないと云ふ譯には行かぬから綺麗だと云ふと又お饅頭を呉れる

登錄商標

本品の特色は「ムスク」と「バイオレット」の芳香を永く保つ

星美人香水

東京日本橋瀬戸物町廿四　中岡太洋堂

裂地革類

袋物問屋

特別製造

○紙幣入類
○銀貨入類
○煙草入類
○千代田袋類
○御守巾着類
○金具付帶〆

流行意匠品各種

其の他袋物一式

右各種大勉强仕候間多少共御用命願上候

但し前金を要せず荷着の事

東京市横山町二丁目八番地

製造元　杉谷分店　岡野初太郎（電略スキヤ）

貴讀隔地御得意樣御便利の爲御注文品の際は拙店取扱ひ外の品にても無手數料にて買次ぎ御同送申上候也

ウツラ石鹼

東京皮膚病院御用　山崎製

毛生液（モウセイエキ）

はげ、脱毛、薄毛、生際人よ試み

本劑は第一毛をはやし、ぬけ毛を止め、髮の毛はへぎき眉毛髭等の薄きをこく

所毛なきに用て毛はへる事請合●藥價一册五十錢特製一圓、二圓送料六錢

本舖　東京馬喰町二　愛國堂　山崎榮三郎

支舖　大阪高麗橋二丁目　山崎兄弟商會

販賣到處　藥店化粧品店に有、にせ物御注意

東京勸業博覽會に於て一等賞を受領す

羽車石鹼

◉一號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき麝香スミレの匂ひ數日身邊に薰る◉卅五號は芳香馥郁として化粧、衛生、經濟を兼備せし大石鹼なり香水の代用を爲す

化粧、衛生、經濟ヲ兼備ス

東京京橋新肴町　芳誠舍

登錄商標

月星ホーサン石鹼

一月星ホーサン石鹼は弊工場特製の純良なる石鹼に藥用ホーサンを適宜に配合し又香料はバイヲレット麝香を多量に配合しあるを以て使用後永く馥郁たる芳香を放ち眞に衛生化粧兼備の石鹼なり

東京馬喰町二丁目

花王石鹼本舖製造發賣元　長瀬富郎

千鳥石鹼　發賣廣告

品質純良香氣高雅なる千鳥石鹼は煉製と浮製の二種ありて夫の渚に群れる優にやさしき百千鳥の如くならしむる特効を有し江湖紳士淑女の御愛用を期しつゝ玆に弘く發賣仕候間御引立の程伏して願上候

東京市日本橋區横山町二丁目

ウツラ石鹼本舖　天野磯五郎

電話浪花二七七四番　振替口座一〇六二番

❶演舞用の髪

京都祇園新地　大久保なほ子談

近來三都を始め諸所の廓で、演舞は大層流行して參りましたが、大抵の演舞會では頭の髪に重を用ね、地髪で結ふ人は少くなりました、京都では祇園甲部の外は大概髪を用ねて居ります、昔時から祇園の演舞會と申しますと、皆々地髪で結ふたもので、これが祇園の特色と云つてもよい位のものでありましたが、今日では惜いことには演舞用の髪を結ふ人が少なくなり、僅か五本の指を折る位の外ありませんので、折々は重を用ふる人も出て參りました、併し何方かと云へば矢張十中の七八までは地髪で結ふて居ります、何うしても髪は地髪で結ふに限りますので、重では如何に上手に出來て居つても、何となく顔のウツリが惡うございます、斯う申すと我田に水を引くやうな申分ではありますが、重を用ねて御自分の顔より以上に美く見える人は誠に稀で、大抵は地顔より惡く見え、夫れに人相が變つて一目見たばかりでは誰と云ふことが知れんほどになります、地髪で結ふた方は左樣なことは少しもありません、多くは地顔以上に美く見えるものであります。演舞用の髪に慣れない人は舞臺が大きいから髪を大きく結はねばならぬとか、また舞臺が小さいから髪を小さく結ふと云ふやうに舞臺の大小から髪の大小を定める人も澤山ありますが、私は決して髪の大小は舞臺の大小に因るものではないと思ひます、夫れより私は髪と衣裳との調和を取るやうに勤めて居りまして、演舞の前に必ず御本人に就て衣裳のこしらへを詳しく聞いて置き、其衣裳に釣合ふやうに髷を大くも小くも加減をするのでございます、夫れでないと力士さんにちよん髷を結ふたやうで、誠に見苦しいものでございます、夫れから今一ツ髷の入れ方に氣をつけぬと、折角の地髪も重の樣に見えるものでございます、演舞の髪は髪結の方でも晴の仕事で、また舞臺の大小からも髪の大小を定めますが、夫れが爲め一生懸命に結ふのですが、夫れが爲め一度位いでよい處を二度三度と搖くやうに、念を入れて仕上げをするのは人情でございますが、斯うして念を入れて結つた髪は、側へ寄つて見ると中々結麗ですけれど、肝腎の舞臺にかゝると反對に惡く見えるものでございます、私は以前は念を入れて結つたものでございますが、舞臺用の髪には髷數を入れては不可と云ふことを（髷數と云ふのは何ぺんも搖くことを云ふのです）心づきました、斯う心づいたのは道具の書割から考へましたので、御承知の通り以前の道具の畫は筆數を使うて細かく書いてありまするのは是れです

浮石鹼をお用ゐなるなれば　カワズとも是非ホーム
石鹼を見て戴きたい序に舶來の浮石鹼と品質價格の點を御比較下さらば幸甚
花王石鹼本舗　東京馬喰町
長瀬富郎商店　電話浪花三番　三千二番

❶蕨の話（上）

蜀山人の狂歌に
早蕨が握拳をふり上げて
山の横はら春風を吹く

とある通り、今は蕨の季節で山々に此の握拳がにょきくと出て居て、折り取られて我々の膳に上ります、蕨には種類が甚だ多く、其の丈は普通の草とさして違ひませんけれど、熱帶產のものになると、樹木の狀をして三十尺から五十尺にもなるものがあり、地球上に於て知らるゝものは三千種からあるさうですが、其大部分は熱帶地方のものです、さて日本で蕨を取る地方では一月頃山を燒いて置く山燒と云つて俳句に詠まれるのはこれです

燒山の所々や初わらび　月村

髪の艶をよくする
椿製
ツバラン香油
大阪新町　福田源次郎

眞に美人となる
ケーバ洗粉
雄實勉強多記帳
洋雜小文間具屋類紙
日本橋檜山町一四
平容會資會社
支店
鳥取ズク印
皇太子殿下御買上品
有功銀牌受領
東京
相馬帝國社

本品の特色は芳香の永く保つ点に於て頗る高評也

ムスク香水

大瓶壹圓　中瓶六拾五錢　小瓶二十五錢

本舖　東京日本橋區本石町四丁目　松澤常吉

中央代理店　名古屋市末廣町一　村上庄造

東京小間物化粧品商各店特約販賣

近來類似品あれば此の商標に御注意

色を白くする　御化粧料　美生水　東京長毛美生堂

◉組合交親會伊勢參宮並に名古屋同業者訪問記（上）

木三生

組合有志の人々からなる交親會が、年々各地へ旅行して、一年の保養を爲すと同時に、其の土地々々の同業者と相會して、同業の振作に貢獻し、兼ねて組合員相互の親交を厚くし、益々和親協同して活躍の地盤を作りつゝあることは、一般の認むる所であつて、又既往二十餘回に於ける實驗の證明する所である、能く遊ぶと共もに能く働く主義の下に成る、此の交親會の第二十二回は、去る六日より催ふされた、

今年は伊勢參宮を兼ねて、名古屋同業者を訪問することに決した事の、名古屋同業者即ち名古屋小間物化粧品嚢物卸商組合並に同地言論界の重鎭たる名古屋新聞社の知る處となるや、何れも滿腔の熱誠を以て大々的歡迎の準備おさ〳〵怠りなく、交親會當番幹事の小川正三郎安藤福太郎兩氏と名古屋新聞松波菊次郎氏との間に、書狀又は電報電話の往復頻々として取替はせられ六日より九日に到る行動豫定なるものが出來上がつた名古屋新聞社よりは旅情を慰し申度微意を以て、特に御園座に於て名古屋名物の舞踊を組立て觀覽に供する旨、名古屋小間物化粧品嚢物卸商組合より一層の高誼相蒙り度旁々懇親の宴を開き度に付き御納屋樓へ御來臨を乞ふ旨、何れも鄭重なる招待狀を、又名古屋小間物化粧品商報名古屋商工新聞の兩機關新聞社よりは旅中を慰ふため參宮往復汽車中の給仕婦十名を使用に供する旨、寄贈の申込があつた、また當方よりも伊勢參宮御同行を乞ふ旨の案内狀を呈した、そこで一切の準備が遺憾なく整ふや、愈々六日午後十時と云ふに、車軸を流すが如き大雨を冒かして新橋停車場へ集合したる會員は、淺井碩成、河田政治郎、堀内藤吉、武井龍三、天野源七（代青柳忠吉）小林富次郎、大倉廣吉、寺本重吉、鈴木新吉、栖原市太郎、宮城喜三郎、齋藤鐵太郎、淺井支店、三輪善兵衛（代波多海藏）長瀬富郎、山口喜太郎、天野利助、小川正三郎、安藤福太郎の十九氏及外に便乘者二名及藝妓二名で都合二十三名であつた、實の處今回は何れも待ちに待たる催しであるから、同行承諾者は三十六名であつたから汽車も、此の乘員に相當する二等車一臺を申込であつたのである、然るに當日になると田中吉兵衛、井上太兵衛、竹間品造、白川菊太郎、山根光次、齋藤吉次郎の六氏は急に病氣又は餘儀なき事情出來し不參せられたるは、御當人の遺憾は固より、會としても返へす〳〵も殘念であつた、外に宮本庄七、水野彌吉、町田駒吉の三氏は豐川稻荷へ參詣の爲め先發せられたると、松澤常吉、平尾賛平、佐野小兵衛の三氏は商用の爲め先發せられたると、佐々木玄兵衛氏の後發せられたるとにより斯く豫定より少なかつたのである、斯くて一行は同十一時新橋發終列車に搭じ名古屋に向ひ出發した、先頃衝突して脱線せりと云ふ六鄕の鐵橋を過ぎてよりは、早や此處彼處に正宗、サイダーの栓は拔かれ、山と持込みたる肴をむしや〳〵、談笑湧くが如く眠むらんとするも當底眠らせず、小川氏寄贈の食用アルボース、安藤氏寄贈のカオールなど中々氣が利て居た、かくて笑ひ談じ無禮講で旅行する間に、何人も腕の蟠りは解けて、光風霽月、天眞爛漫、胸襟を開いての座談、或は昔を語り、或は今を語り、人事百般世事百般、内外の秘密なく、造花の機密なく、殆んど各自の口から衛て出で、遺漏なく吐露せられ盡くした、其頃汽車もやう〳〵御殿場を越え沼津を過ぎてより夜もほの〴〵と明け渡り、夜來の雨も全く歇み、興津海岸の絶景に、じぶき目を醒し、あくび二つ三つ噛み殺す頃、靜岡に停車した、一行此處に嗽ひを爲し、朝飯を仕入れんとしたるに、まだ早かりしか數足らず、給仕に賴みて濱松で買入るゝこととした汽車は動き出でぬ、然るに一行中の河田氏は顏を洗ひに行きたるまゝ、姿の見えざるに、多分他の車室に在るべしと思ふもの〻氣がゝりのまゝ、停車毎に各車室を調べたるも影だにあらず、多分靜岡に取り殘されたるならんと衆議一決した、濱松にて同地有名の同業者榛屋中村藤吉氏は、我々一行の通過するてとを聞かれ、ビール、林檎、ネーブル等澤山を、旅中慰問として贈られたるは、一同の感謝措かざる所であつた、之に反し濱松で仕入れた辨當は、値計り上辨で中味は最下等で、箸を取ることの出來なかつたのは氣の毒であつた、當局者是等の取締りにちと氣を付け給へ、汽車の衝突、貨物の拔き取り等の頻發も、究竟取締の緩漫から生ずるのである。

交親會員名古屋に入るの光景

豐橋にて先發豐川樣へ參詣せられたる、宮本、町田、水野の三氏乘込まれ、豐川樣の御籠り談に花が咲き、車中頓に賑はしさを増し、大高大府あたりよりは、名古屋に間もなきてとゝて、夫々下車の仕度に立ちかゝれば、熱田驛まで迎ひに來られたる先發の會員松澤、佐野の兩氏同車せられ、一同下車の準備成り會員手に〳〵に東京小間物化粧品組合交親會と染出したる、牡丹色縮緬の小旗を持ち、出口に佇む折から、汽車は名古屋驛に停車するや名古屋新聞の音樂隊はブーカ〳〵ドンと歡迎の曲を吹奏し車外には名古屋小間物化粧品嚢物卸商組合員、森本善七、馬淵源六、村上庄造、伊藤重藏、宮田辰次郎、伊藤東兵衛、近藤太兵衛、村瀬谷三郎、牛田秀次郎、森庄助、大木吉次郎、杉原仁三郎、杉原文助、金森太七、小足茂兵衛、伊藤長三郎、伊藤庄八の十七氏、名古屋小間物化粧品商報の渡邊名古屋商工新聞の飯田の兩氏及名古屋新聞の松波菊次郎の諸氏何れも、フロツクコートに各自の氏名を記したる花の徽章を附け出迎へられたるは、一同恐縮の至りであつた。それから忘れて居たが先きに居なくなられた、河田氏は熱田驛でひよくり他の車室から出て來られたので、一同安堵した

ラクダ印麝香石鹼景品附發賣

拜啓時下初夏之候益々御隆昌之段奉大賀候降而每々御厚情を蒙り難有奉萬謝候陳ば弊店製品ラクダ印麝香石鹼之義發賣以來各位樣の熱誠なる御盡力の結果製賣額は日に月に增加致候段感謝の至りに不堪候扨本年も愈々夏季に迫り化粧品の好季節と相成候に就ては猶一層の御盡力に預り度且は平素多大なる御愛顧に酬いん爲め今回左之規定によりて別記期限内の御注文に對しては何時たりとも壹梱以上（但し壹梱以下の數には附し申さず候）の御注文は左記の景品相添へ申候間何卒規定御一覽の上日々多數の御注文仰付下され度伏て奉懇願候　敬具

◎ラクダ印麝香石鹼壹梱員數（大形二十四打入壹梱／小形四十八打入壹梱／大十二打小二十四打詰合一梱）

右各壹梱に對し景品として（夏衣反物壹反）　實價金貳圓也

○但し一時に多數の御注文と云へ共特別景品を附せず

○猶景品を以て正金と御引換の義は堅く御斷り申上候

發賣期限

明治四十貳年五月廿日より

同　年八月十九日まで

右九十日間内御注文には何時たりとも景品相添へ有之候

代金支拂は右景品附きに限り必ず前金の事に御座候

右規定に依り執行致候間何卒御注文仰付被下度奉願上候也

明治四十二年五月

東京市日本橋區本石町三丁目十八番地

ラクダ印麝香石鹼本舖　井上太兵衛

世界第一流行の

いろはシワス

スワン白粉は御承知の如く佛國アルバースポイチアー會社の製造で弊店が代理販賣を始めてから各地の取次店からは續々御用命下され日々出荷數の盛況なるに就きまして今般製造會社と協約の上で大大的販路擴展の目的にて新聞は勿論石氏を紹介し、一同一禮して歸れば、事夫も滿悦の體にて、この大石忌は、毎年三月の二十日に執行され、當日は業を休みて、出入の男女ともに客を招き、大小の藝妓皆それが粧ひに當るものなりとか、これも大石氏が迹を千載に垂れたる餘響で、たしの遊冶郎に對しては、まさかに年々こんなこともすまい、万亭を辭じて車を南禪寺の方に向はしめたが、程なく數足の草鞋かけたる百姓家らしい家の前に駐めたので、事夫が草鞋を買ふのかと思つたに、こゝも下車すると入つ

（いろは順）

日本橋區濱町二丁目　脇田盛眞堂
同馬喰町三丁目　田中花王堂
同通鹽町　大和屋小兵衛
同横山町三丁目　柳下勝五郎

代理特約店

京阪赤毛布（下の上）

智恩院の營繕りを踏み鳴した足は、やがて名を留めたる大石良雄が、迹を晦ましたといふ祇園の一力、今は二字を合せて万亭と稱する旅亭に梶棒を卸させたのは、正午を過ぐること二十分位の頃であつた、京都のなまめかしく、舌たるきウエルカムの掛聲に、頭せらるゝまゝ座敷に入れば、大石氏の遺物かれこれと陳列され、祇園藝妓の粋なるが、乾女とゝもに歸旋して中庭なる天幕の中に設けられた床几に腰を卸せば、夜前藝妓に擬した手打の生蕎麥を接待され、腹はきた山の折柄、東山の西山も、そんな京の名所に眼着なく、舌打ちして喫すると、生蕎麥の鶏卵つなぎは、味格別、殊に京美人の恭しく捧ぐる風情のやさしさ、たゞ汁のあだ鹹いのは、チト閉口したが、それも代らずれば惡くないへ、この接待振ひと、奥座敷に毀展の自案内せられて專茶の饗應、大石氏を祀りし前に、水し客あらゆる方法を以て廣告致す積りで有升から是れまで御仕入なき御店には此際御試としても多少に拘はらず御用命下され候樣幾重にも御願致度此段御依頼申上候

京都都踊（右盛左菊第二）

（明宮都劇場前店商屋見九）

しやいと、丸髷姿の朴訥らしい女房が出て來る、土間を左に折れると、植ゑ込みの間、飛石點々たるを傳うて行くと、亭らしい建物、離座敷なると、數棟あるのに、はてこれは妙な處と思ふも尤も、これなん凝つた料理の懸亭として、一子相傳五子の味付ゆで方を呼物に、幾多の料理通を唸らす家であつた、

表を飾らず、内を氣取らず、妙な處に趣を存した懸亭の料理、味に不即のあらう筈なく、況して腹のへコみたるとき、この美味に逢つたので、虫もグウの音を止め、待つてましたといつたかとうかは、虫の主人たる僕にも分らなかつた、

下戸揃ひの一行四人は、徳利の林を立つる程にもあらぬ間に、微醉機嫌に心地るよく、再び車に乘つて、名所舊蹟の見物、太極殿は平安神宮となり、舊皇居を拜し、二條離宮を拜し、二條停車場に至つて嵐山に向つた、

花には早く、松野には遲き三月の廿日とふに、嵐山に赴くは、花を賞んでといふのでなく、温泉に浴して自然の風光に接しやうといふ主旨である、

ガタン〳〵の振動烈しく、車體の汚れたる、速力の歩むが如きこの汽車も、時間を經れば立ち止まつて居るよりは早く、齷齪の停車場に着いた、雨は止む間なく降り、衣袂に濕りを帶ぶるに至つた、車を馳せて嵐山に赴き、舟を艤うて流れを遡れば、風光の美は、木立の自然に美術的なる處に存して居る、

頭髪用具の起原（承前）

濱野雪江

笄の事

笄は和名加字加伊にて髪掻と云ふの義で、源氏物語其他の古き書物に笄と見えたるは、婦人が頭の飾りとして用ゐたるものではない男子も此の笄を刀に添へて用ゐたことは人の知る處であるが、何れも其の用途は同じであつたのである、此笄を婦人の頭髪用具として用ふるに至つたのは元祿の前年、貞享年間からの事で、好古日録と云ふ書物に『婦女の笄用ふる笄は貞享年間御厨子所預り故備前守初めて工人に作らしむ後遂に十數年にして字内に弘まりたり』云々とある、此後の十數年と云ふは丁度元祿の中頃に當るので、當時笄揃と云ふ髪風が京から流行り始て諸國に及した其結ぶりは笄を髪の根元になし、これに髪を巻つけて形を遺れるもので、元祿十年板の俳書にあまり婦くふるふ小盃附句「笄の鯨も寄んお目のしほ」と云ふ句がある、貞享四年印本の女用訓蒙圖彙に當時の笄の圖が出て居るが、其形は此に掲げた通りである、此笄は往時は竹や角や鯨髭などで作つたものであるが、天和貞享の頃には鶴の脛骨で作つたのを最上として居た、これは頭痛の呪いだと云ふので、其頃大厄持囃されたものである笄保頃からは漸次衰へ、其代りに珊瑚が用られるやうになつた、夫から以後金銀鼈甲珊瑚などのやうな貴重の材料で造り、随一の髪飾りとなるに至つたのである。

櫛の事

櫛は最も古くから用ゐられて居たもので、延喜式彈正式に「凡命婦三位以上櫛用象牙櫛」とあり、又た延喜式に掖庭の櫛云々と云ふことがある、無論此櫛は太古から髪の亂れたのを掻きつくろふ爲に指へられた品であるからこれを頭にさゝず、笄同樣髪中に匿し持つたのが太古の例であつたのである。

色白く艶をだす（大小新小角形）
松澤ホーサン石鹸
東京　松澤常吉商店

●近來類似品あれば御買求の節は上部の商標に御注意を乞ふ○市内賣藥小間物化粧品店にあり

問屋
本店　平谷合資會社
日本橋區堀江町二丁目五番地
電話浪花千五百八番
同　小間物部
日本橋區堀江町二丁目四番地
廉價現金
支店　平谷合資會社
日本橋區横山町一丁目四番地

レートを販賣する商店は必ずや繁昌すべし

御注文の大氣は頗る好況

宮家石鹸の一大發展

特賣大景品附詳細は四月廿一日發行本紙にあり

發賣早々より好評嘖々として正に賣切を告げんとす

◎注文申込此の機を逸すべからず

定價　一打　壹圓廿錢
　　　一個　拾五錢

但し見本御入用の各位は郵券十錢御送附ありたし送料當店負擔至急御送り申候

本舖　東京市淺草區福井町十四　三木櫻花堂　振替口座東京一八七弐參番

關西代理店　大阪市東區久寳寺橋東詰　原田東久堂　振替口座二九三三番

特約店（イロハ順）

勝田盛眞堂　武井商店

田中花王堂　桑原花生堂

柳下商店　大和屋商店

増田盛陽堂　松井號支店

佐々木商店　清見商店

登録商標　賜賞牌本家　各國大博覽會賞牌受領　精製御歯磨　古今改正寳香　登録商標　吉　東京日本橋區通油町　伊勢屋吉次郎謹製

●評判記●

ライオン歯磨特別配當券當籤々數の注意

ライオン歯磨が販賣家の利益を圖り平索の勞に酬ゆる爲めに添付の特別配當券は一千梱を以て一組とし抽籤によりて一千本を當籤とする規定なるが右は一千梱に對する配當券の數が種類によりて異なるを以て自然一定の標準に依ること能はず故に當籤數は一千本なるも發行數は一千枚にあらざれば空籤を生ずべき筈なるに中には一千梱毎に一千本の當籤なれば空籤なしと思はるゝもののあるやにて本舖たる小林商店にては此誤解を防ぐ爲め特に第一回の實況が九千二百枚内外なりしてとを發表せられたり尤も右規定は種類別の處に一梱に對する添付券數を記載したるを見て知らるべき筈なれば誤解せらるゝことなきを望む由なり因みに第一回は既に盛況を以て賣切れを告げ今や第二回の發行をなしたり

ラクダ印石鹸の景品付

井上太兵衛氏發賣のラクダ石鹸が盛況に盛況を重ねつゝあるてとは人の知る所なるが今回季節柄その販額の増大するを機とし販賣家の勞に對する方法として本月二十日より八月十九日までの注文に對し一梱毎に夏衣一反價格二圓の物を景品として添付するてとゝなし一層の擴賣をなす由詳細は別項の廣告に在り

大學白粉紀念特賣の賣切

大學白粉が第二期擴張紀念特賣を爲すや好況一層著しく瞬間に豫定の五百梱を賣盡して尚ほ足らざるが如き景氣なりといふ右は特約店主の立會によりて嚴封せられし引換券付の荷物にて最も公平にして有利なる方法を以て發賣せられしものなるてとは既に報道し置きたるが今やその賣切の盛況を見たるは慶すべきの事たり

ケーバ香水値上げ

竹間商店輸入發賣のケーバ香水は季節に向ひて一層の盛況を呈し販額特に刻々に増大する折柄本國會社より値上げの電報に接し從來の價格を以ては取引し難き事情となりたるより已むなく五分方の値上げを斷行するに至りたる由なるが同品五分の値上げは蓋し不當の値上げにもあらざるべきか

玩具商會の玩具

神田區東龍閑町なる玩具商會の製販にかかる玩具の各種は何れも季節に應じ嗜好に適したる流行品のみにて殊に各種玩具を取揃へ居る由なれば何時にても注文に應じ得らるゝのみか一も持ち越す如きものなく右から左へ賣れ行く流行品のことゝて之れが販賣は蓋し最も利益あるものならん

御料クリームの發賣

御料クリームは美顔料として能く皮膚の營養に適するのみかマッサージクリームに應用して能く美顔の實を擧げ皮膚に特効ある化粧品として發賣せられたり當地に於ける代理店は通塩町なる大和屋商店なり

白ばら歯磨の好況

東光園發賣の白ばら歯磨は第二回大景品付を發賣したる以來非常の好況を以て擴賣せられ一本も空籤なき景品券付のてとゝて金指輪を始め新聞雜誌の購讀券、郵便切手等多數なれば既に金指環に當籤したるものゝ數のみにても百餘に上りたるてと別項廣告の如くにてその盛況は各地到る處に於て實見するを得べしといふ

かもじの値上げ

東京髢職組合にてはかもじの原毛が歐米各地に輸出せらるゝ結果内地に於ける供給兎角に不足勝となり隨つてその價格は騰貴に騰貴を重ねたるより已むなく三割の値上げを實行せざるを得ざる狀況となりたる由なるが右は需要供給の權衡上避くべからざる値上げとして一般に是認せらるべき所なるべし

陸軍石鹸の發賣

安永舍にては品質を精選し香氣に注意して完全の化粧石鹸を製出し陸軍石鹸と命名して發賣するに至りたるが右は石鹸の純良を以て生命とするものにして石鹸界に於ける忠良なる商品たるを期しかの忠良なる陸軍軍人に倣うて陸軍と命名したるや否やは知らざれども兎に角斯界に一良品を得たるを喜ぶものなり

しやぐま前髪貝

神田橋本町なる勝本商店發賣のしやぐま前髪貝は赭熊毛を以て精製したるものにしてフックリとしたる前髪を作るには最も適當のハイカラ的前髪貝なるより一名をハイカラと呼びなかなかの好評を以て迎へられつゝありといふ

松平副總裁の演説

十二日農商務省に於ける地方官會議に於て爲したる松平日英博覽會副總裁の演説要領左の如し

第一　博覽會の性質、規模、位置、會期及び本邦參同の内容

第二　博覽會經營の方針

現時に於ける我文化、富源及び產業の情態て以て通商貿易の擴張に資することに力を致すべきは勿論特に我交敎の沿革、古美術、各產業の發達兵制、交通其他諸制度の沿革明に風俗の變遷に關する歷史的、出品を爲し我國運發展の由來淵源を顯彰せんとを期す此後段の出品に關しては太省は勿論各省に於てする者前段の出品計畫を進行しつゝあり而して其最も主眼とする所々段の出品に關しては特に地方長官の盡力に依たざる可からず須く大臣訓示の意を體し出品規則並に出品人心得の實行を期し出品採擇の方法に注意し地方優良なる出品を得ることに務められ以て開設の趣旨目的に協ひ十分の効果を奏する事に協力せられたし

右終つて更に左の希望事項を述べたり

地方長官に希望の事項

第一　出品選擇

一、通知すべき教育の出品は其選擇方を文部省と協定し地方廳に、農業、園藝、水產、林業、鑛業の如き出品は農商務省と各局と協定し其出品方法を講ぜられたきこと

二、普通商品は通當の方法を指定すべきに付地方廳へ照會あり　たるときは成るべく同業者共同して出品する樣勸誘せられたきこと

三、普通商品出品人の資格は別に限定せざるも其生產上の設備等に於て優良なる者を選拔せられたきこと

四、

第二　出品管理に關する件

出品の管理に付ては事務局は全國を通じて一團體を爲せる出品管理者を設けしめ統一的に出品の管理事務を執行せしむる計畫なるに依り各地に於て出品人の組合又は協會を組織することは之を妨げずと雖も右の出品管理者と聯絡を保ち且つ其活動を充分ならしむる樣注意ありたきこと

第三　出品に關する補助

出品製作費其他出品に關する費用に付適當に補助の途を講ぜられたきこと

（參照）出品に關する負擔

一、一定の陳列棚陳列臺及び一般の裝飾は事務局の費用を以て之を設備す

二、事務局は全國を通じて一團體を爲せる出品協會に補助を與へ出品協會の費用を以て出品の輸送陳列管理及び負擔等の事務を處理せしむ

三、出品協會に加入したる出品人の負擔は荷造費（輸出の際）往復運賃保險料及び陳列裝飾に要する費用は

四、美術品及び一切の保險料とす

五、事務局之を負擔す出品人は自己の費用を以て出品の管理及び陳列裝飾を爲すことを妨げず

第四　地方廳に各主任を置き速に事務局に通知ありたきこと

第五　日英博覽會に關する地方廳の經營施設は其時々報告せられたきこと

第六　博覽會に關する件實業家技術家等の本博覽會の觀覽を勸誘せられたきこと

椿油

本島產　肥前產　壹岐產

肥後產　薩摩產　其他各地

右の外油類各種販賣仕居候間多少に不拘何卒御用命仰付られ度奉願上候

東京市日本橋區本石町三丁目廿一番地

蠟油商　㊃大坂屋　松澤孫八商店

電話長本局百五十四番　振替口座東京四六五五番

芳香馥郁

無鉛毒　キングおしろい

本舖　東京　淺井本店

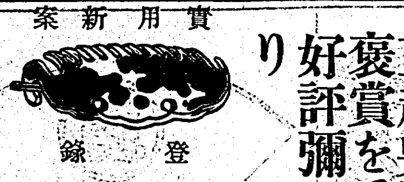
見!!見!!

滿都のお嬢さん方に如何に愛用せられつゝ有る？

三越呉服店主催兒童博覽會に於て褒賞を受く

好評彌々大にして賣行益々盛なり

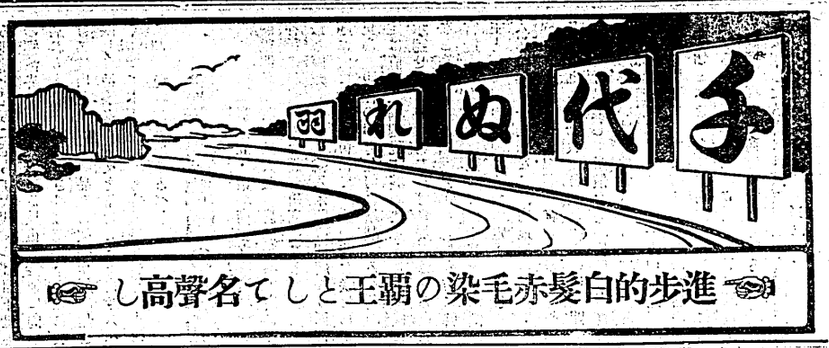
實用新案登録



おさげ止代用

ケイテイ櫛

發賣元　東京横山町弐　㋚森本支店



緊急廣告

前回發表仕候あせ知らず割增附特賣法の儀に付御取引店の多數樣より方法其他に對し種々御注意も有之候間本年は右割增附特賣を中止仕候何卒不惡御承引被下度奉願上候

尚本年夏は擴張の手段一層盛に相講じ可申候間從來通り不相變御愛顧御引立の程伏而奉懇願候

匆々敬具

明治四十二年五月廿一日

東京市日本橋區阪本町角

本舗　**德田多助商店**

電話　本店　浪花五一五番
　　工場　下谷二七三四番

（時報）

貿易の前途

大阪省某當局者の本年の貿易の前途に付觀測する處大要左の如し

日本銀行が利子引下げの理由として數ふるが如く今や巴爾幹問題及土耳古事件最早世界的擾亂を惹起するが如き虞なく其他印度の凶作の惡影響も漸く除却せられて銀價の恢復を見るに至りたるのみならず南清に於けるボイコットも亦漸く終熄に近づき米國は勿論世界共通の經濟界は漸く好良ならんとし一方本年一月以來の輸入超過額は僅々二千四百萬圓に過ぎず之を推して本年の貿易の前途を考ふれば一見頗る樂觀するに足るべきものあるが如きも以上は凡て樂觀の事實をのみ數へたるものにして深く内外市場の景况を調査するに一昨年來事業家が回收に勉めたる資金は全く固定して未だ活潑なる運轉を見るに至らず大觀すれば目下世界の經濟界は漸く良好なる恢復の機運に向ひ居れりと云ふに過ぎざれば毎年下半期に於ける輸出超過の主要品なる彼の生絲の如き決して活潑なる注文を望むことを得ざるべく從て本年の貿易も亦遺憾ながら多少の入超は免れざる所なるべし

關税問題の難物

（農業立國策か商工立國策か）

關税問題に就ては大藏、農商務兩省にて各種の材料に基き調査研究中なるが就中最も困難とせるは輸入米關税問題なり同問題は既に廿五議會に於て議論の花を咲せし歴史あり現在の率を如何に增減するも其の決定は直に我國關税主義の決定として列國に承認せらるゝ次第なれば當局者は頗る愼重なる態度を持し緘默を守り居れり右に就き官邊の一有力者は語つて曰く我國の米價は主として年の豐凶に依つて定まる而して輸入米は年々一割弱なれば内地米の影響する程度は皆無とは云ひ難けれども至つて些細なる者也されば政友會議員の希望通り關税引上を行ひ果して米價を高め農民の購買力を增し得るかは疑問たらざるべからず右の如く影響些細なりとすれば一方引下論者の憂慮も引下に依つて被る勞働者の苦痛の程度も知るべきのみ要は關税主義を如何に確定するかに存し國家の立場より云へば農業立國策を採るか商工立國策を採るかの場合に接觸したる譯なれば調査上の責任は至大なりと云はざるべからず云々

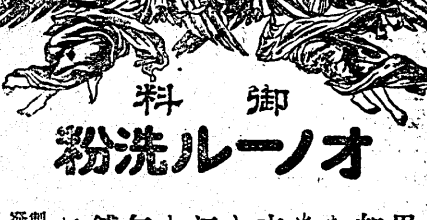
日英博覽出品協會成立

日英博覽會事務局は十五日東京、京都、大阪、神戸、横濱、名古屋在住の評議員にして實業の關係ある人々十九名を招き出品協會設立の協議會を開き松平副總裁より列席者に設立發起人たらんことを望み其承諾を得て直に發起人會を開き出品協會規則案を可決したり協會は全國を通じて一團とし出品人の委託により出品物の輸送陳列裝飾賣約保管積戻し等内外に於て出品人に代りて總ての事務を取扱ふものにして聖路易博覽會出品協會規則に倣ひたるものなり新なる特色は協會の徴收すべき出品物賣上手數料の減額及美術品に限り全然賣上手數料を徴收せざることにして手數料は聖路易及巴里博覽會共賣上高の二割なりしを今回は會員一割五分會員外二割となせり而して會員は協賛會員（金圓寄附者）特別會員（必要に應じ金百圓支出の義務を負擔する者）通常會員（出品人にして金七圓を支出する者）の三種とし役員は會長一人理事長一人理事二人會計監事二人並に顧問五名と定め商議機關として商議員會を組織することゝなせり而して役員は即日互選の結果會長に平山成信理事長に大塚琢造氏當選し協會は茲に成立を告げ事務所は農商務省内に設置し過日より執務す尚本協會に對し政府は十三萬圓を補助する由當日の出席者如左

武井守正、中野武營、高田愼藏、益田孝、大倉喜八郎、近藤廉平、大谷嘉兵衛、來栖壯兵衛、野澤源太郎、松方幸次郎、住友吉左衛門、土居通夫、飯田新七、平山成信、大塚琢造

日清商業團の聯絡

在奉天本邦商人の設立せる奉天商業會議所は過般臨時總會に於て日清商民の融和商務の振興を計る爲め同地清商の機關たる瀋陽商務總會と聯絡すべしと決議し客月末日商業會議所會頭谷口武一郎常議員三谷末次郎の兩氏は右の決議を齎らし瀋陽商務總會協理從興麟を訪ひて贊同を求めたるに從氏も彼我商業團體の聯絡は啻に商務の振興のみならず意思感情の疏通を助くるものなりとて同意を表し何れ總會に諮りて正式の同答を爲すべしと答へたるより商業會議所よりも此程正式の照會を爲したる由なるが商務總會より正式の同答を得たる上は同會員五十餘名を招待し懇親を結ぶ計畫にて小池總領事も此事には頻に盡力し居れりと



御料

オノール洗粉

男女化粧洗粉として本品の如く斯くまで多大の愛用者を有する洗粉が他にあるであらうか

本舗は此の絶大の名譽に對し常に製品の改良に腐心して江湖の愛顧に背かさらんことを期しつゝあり

乞ふ滿天下の御同業各位本舗の微衷を諒とし益々販賣に努力せられんことを

製造元　東京丸の内・オノール化粧品部
發賣元　東京小間物化粧品問屋各店

夏リボンの覇王

高尚優美にしてハイカラなる

アサヒリボン

アサヒリボンはリボンを二重になし加工したるもの數十回の使用に堪へ殊に自然の杢目を顯はし且一種の光彩を放つ夏リボンとして極めて涼しく經濟と美術とを遺憾なく發揮せるリボンなり

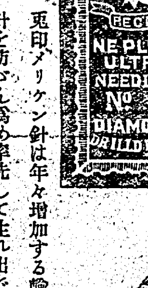
價格は參吋半ヤール　貳圓五拾錢内外
四吋同　貳圓八拾錢内外

見本は無代進呈

發賣元　東京神田區猿樂町十八　中村重之助

うさぎ印

メリケン針



兎印メリケン針は年々增加する輸入舶來洋針を防がん爲め率先して生れ出でたり

兎印メリケン針は品質舶來洋針に劣らず價格亦低廉にし好評嘖々として歡迎せらる

見本營業案内御申越次第進呈す

發賣元　大阪市南區安堂寺橋通一丁目　播七商店　振替口座大阪四〇〇一番

白ばら齒磨景品金指輪當籤者芳名

目下發賣中の第二回筒入白ばら齒磨景品の中金指輪御當籤本日迄御申込の分左に

住所	氏名
日本橋區本船町植村方	大駒誠治樣
淺草區材木町一五石崎方	内海喜一樣
日本橋區若松町六	石村淸七樣
京橋區瀧山町	山崎岩吉樣
日本橋區横山町三	外村彌八樣
日本橋區岩槻町五鈴木方	根岸喜一郎樣
日本橋區濱町二丁目吉田方	小池明義樣
神田區猿樂町一六	竹内艶吉樣
日本橋區本石町三丁目一三	淺井八郎樣
千葉縣流山町	山崎宇吉樣
神田區富松町三松田商店内	金子金五郎樣
芝區田村町一〇	松村權治樣
横濱市北仲町四丁目六六	長谷川富次郎樣
府下北豐島郡巣鴨町三ノ一〇五	荒井音吉樣
京橋區八丁堀仲町一六	岡崎德太郎樣
福島縣伊達郡長岡村	伊藤幸藏樣
本所區小泉町三五	橋本松太郎樣
牛込區山吹町三〇一	廣岡恒次郎樣
府下豐多摩郡戸塚村下戸塚二〇八	八賀益藏樣
本所區緑町二ノ一〇	鈴木金五郎樣
深川區小松町七	佐藤豐吉樣
芝區西ノ久保櫻手町	井部中樣
芝區三田四國町二九	高橋文藏樣
麻布區飯倉町一四	鈴木きみ樣
下谷區竹町一二荒井方	荒井龜之助樣
本所區林町三ノ一四	益子辰千代樣
麻布區谷町三八	荒木繁次郎樣
本郷區湯島三組町八一	高柴六三郎樣
本郷區春木町二ノ六〇	小池鋤一樣
淺草區猿屋町一一	飯島商店樣
麻布區森元町一丁目廿七	齋藤舂吉樣
芝區三田四國町二ノ一	關口淸吉樣
府下北品川町東宿七三	北村エイ子樣
麻布區本村町二〇七	溝園テル子樣
赤坂區新町三丁目三五	井上善吉樣
常陸國石岡町	森田屋幸助樣
日本橋區堀留町	小林源次郎樣
[illegible]	島田敬雄樣
京橋區本港町二四	石崎房太郎樣
淺草區西鳥越町一	城前秀次郎樣
日本橋區本石町四ノ三三	飯田才一樣
淺草區森下町二	寺內樣
本郷區西竹町	山本正造樣
日本橋區蠣殼町三ノ六	川上勝太郎樣
日本橋區馬喰町三	百花堂樣
京橋區オガ町二〇	中村正吉樣
近衛歩兵第二聯隊本部	磯部照房樣
小石川區白山御殿町一一〇	鈴木京太郎樣
芝區櫻田久保町一	上田栴吉樣
淺草區千東町一ノ二	新井勝太郎樣
京橋區疊町四	竹下松藏樣

住所	姓名
府下北豐島郡三河島	小川茂左衛門樣
小石川區關口水道町五八	岩岡鶴吉樣
上野國前橋市本町八六	駒井國太郎樣
京橋區築地二丁目二五イリス商會	小林信一郎樣
京橋區靈岸島東港町一ノ二	鳥井繁太郎樣
神奈川縣鎌倉雪ノ下二三	堺家商店樣
武州川越町	長谷川商店樣
京橋區竹川町八	倉橋金助樣
上州太田町五丁目	田八常太郎樣
日本橋區安田銀行內	伊藤亮輔樣
小石川區大塚町	高橋三吉樣
岩手縣盛岡市川原小路	澤田巧三樣
四ツ谷區左門町一一九	大原國三樣
横濱市ロノ川町二ノ六二	柏木豐樣
下谷區櫻木町一七東部寮	村田秀憲樣
淺草區北富坂町一七	小林治郎吉樣
信濃國稻荷山町	夏目三之助樣
下板橋町八二八	榎木安次郎樣
北海道小樽區手宮町	梅屋商店樣
淺草區東三筋町四二	小林仙三郎樣
常陸國稻敷郡江戸崎町	小林次男樣
茨城縣多賀郡豐浦町	阿久津新太郎樣
本所區緑町一ノ三九	山中力藏樣
神田區向柳原二ノ一八	永田勝樣
淺草區北淸島町七七	小林九郎樣
茨城縣蠶病豫防事務所下妻支所	土田峰藏樣
水戸市上市奈良屋町	前田丑次郎樣
日本橋區兜町	稻葉正次樣
越後白根町	林商店樣
淺草區小島町七九	土屋林造樣
日向國東杵郡北方村槇峰鑛山	西江直次郎樣
靜岡縣小笠郡大池村字上屋敷	後藤三作樣
芝區愛宕下町一ノ二	木村ヤヱ樣
茨城縣結城町二二〇奥澤方	池澤良樣
福島縣郡山町大町一丁目	阿部辰四郎樣
伊勢國松坂港町	三友商店樣
芝區白金三光町傳染病研究所	大倉由造樣
神奈川縣足柄下郡足柄村久野	澤倉正雄樣
神田區東福田町金井方	八木治郎樣
[illegible]	加藤覺太郎樣
茨城縣筑波郡島名村字前野井	大野喜三郎樣
[illegible]	川田淸太郎樣
芝區三田冠町一ノ三藥師商	淺井富市樣
小石川區春日町一六	塚田文次樣
神田區明治大學寄宿舍內	六嘉樣
岩手縣九戸郡久慈町字荒町	村田德三郎樣
本郷區菊坂町八二赤心館內	赤羽文夫樣
甲斐國南都留郡西桂村	高山島太郎樣
青森縣北津輕郡五所川原町	瀧河源司樣
群馬縣佐波郡豐受村下蓮沼	田島浦治樣
山形縣師範學校	佐藤正敎樣

以上

發賣元　東京市京橋區南紺屋町　株式會社東光園

東京小間物化粧品組合聯合發賣
關西代理店：大阪　萩原東店

ウツラ石鹸　開花香油

◎新荷着　舶來裝飾レース白無地　色模様、嘘及エンブロイド

東京市日本橋區檜物町十番地
谷商店（電本九八六）

開花ユスラ石鹸

◉季節流行玩具◎

發賣品目錄

扇子類　○花火類　○硝子水出シ　○硝子ハイカラ水テツポー　○石ケリ　○ラムネ玉
玩具品チヤウチン各種
和製舶來ゴム風船各種
ゴム風船福袋各種
ゴム風船付當物各種
學校用手工折紙類各種
川口鎔物砲各種
紋合當紙各種
ボール面打硝子面打各種
特製紙風船名入各種
青寫眞及附録品一切
福袋類各種
硝子厚薄瓶ベコン〳〵各種
金米入ラメ水瓶入各種
別製六拾附ザラメ入景品當物

御照會は必ず往復端書にて願上候

◎御注文の節は代金引替小包及び爲替等は其の見積高の二割を御送金被下度願上候

東京市神田區東龍閑町二番地
硝子ハイカラ水テツポー製造元
合資會社　玩具商會
振替貯金口座一七五〇八

謹告

大日本政府登錄商標

競馬石鹸

注意!!　競馬石鹸ニハ大形ト小形トノ二種アリ日本製品ハアルベキ筈ナシ

本品ハ我ガ國輸入以來販賣者諸君ノ御盡力ニヨリ年々需要ノ額ヲ增スニ至レリ其ノ御厚意ヲ謝シ將來ノ一大發展ニ付層一層ノ「力」ヲ余ニ與ヘラレン事ヲ

本品ノ登錄商標ハ

我ガ國各製造所
我ガ國各販賣者
我ガ國各需要者　諸君ノ等シク認ムル處ナリ萬一類似ノ商標亦ハ僞造、變造、模造アル時ハ商標侵害賠償トシテ日本通貨金拾萬圓ノ請求スルモノナリ

假リニ此ノ登錄商標ヲ知ラザルト申立テラルヽ製造所アルモ余等ハ認メザルモノナリ

五月　日

Dr. Pieper & Flatau.
Charlottenburg.

東洋一手販賣

S. Chikuma.
Tokyo. Japan.

●ケーバ香水は本國の電報により五分値上仕候

名譽金牌受領
明治四十二年
壹等賞
試験濟
鬱香入無水石鹸
神戸鳴行社
ライオン齒磨發賣元
代理店　小林富次郎

はだに擦込ばあぶら垢は小捻と成て取る家庭美顏術用
男女兼用　御料クリーム
過多の脂肪を除去りにきび吹出物を防ぐ
定價　十二錢　三十五錢
本舗　大阪仁番宮分店

東京代理店
日本橋區通鹽町
大和屋小兵衛

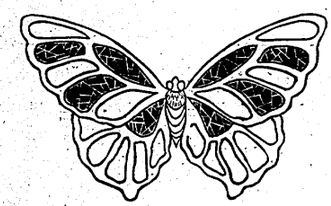
宮本商店新製品案内

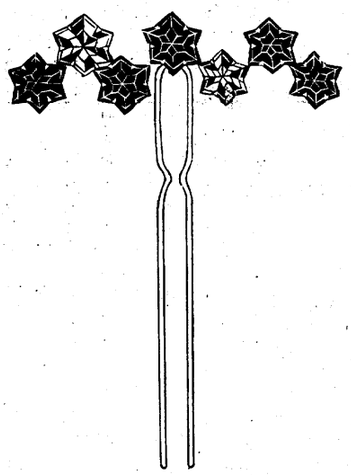
第五號

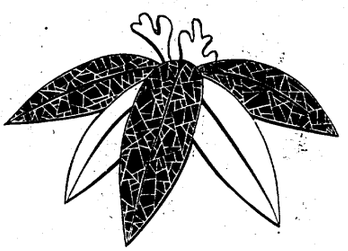
各位の好評を以て迎へられたる當案内は、茲に進みて第五號を發行するに當り、業界の精粹を拔きたる流行かんざし百種の内を紹介するの光榮を享くるを得たるは弊店の感謝する所なり。本圖は目下流行界に於て花簪の代用として賞用せらるゝアルミ代平戸割貝の簪にして、圖に示したるは眞にその一部に過ぎず而も一斑を以て全豹を推し給はば、流行簪の概樣は知るに難からざるべし、況んや一本拾錢以上壹圓以下の廉價は、顧客に勸むるに適すべしと信ず、請ふ陸續御用命仰付けられんことを。

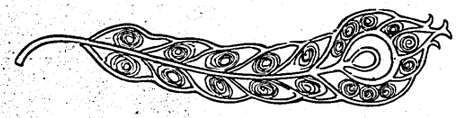
注意

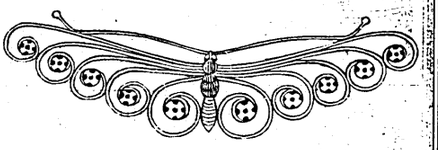
本圖はすべて實物大なり

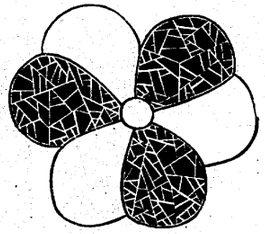












發明品博覽會に於て
畏くも
皇太子殿下御買上の榮を蒙り
又審査の結果は
實用新案 襟止兼用簪　銅牌
實用新案 宮本式帶締金具　賞牌
を授與せらるゝの名譽を
博せり

●人造寶石眞珠卸賣（外國製）
數百種取揃有之候
○近來人造寶石類の用途激增なし來り其需用に應ぜんが爲歐米之製產地よりあらゆる種類を網羅し取揃へ置き候本邦にて人造寶石類を多額に取揃へ卸賣致し居るは弊店の他には御座なく候

●營業品目次

●金、銀、アルミ製品
○寶石眞珠入指輪……
○彫刻類指輪……
○外國製石入指輪……
○平打かんざし……
○玉入かんざし……
○一文字根がけ類……
○ブローチ（舶來和製）……
○立針（舶來和製）……
○平戸製簪……
○東髮夜會簪……
○向差かんざし類……
○鎖鑰人羽繻紐……
○東髮田保留和製舶來石入……
○前髮留……
○ヘヤピン……舶來鐵針……
○彫刻ヘヤピン……
○ネクタイ飾ピン……
○兩天中差……

●セルロイド及甲製品
○無地及蒔畫東髮飾……
○寶石入及彫刻東髮飾……
○東髮田保留……
○東髮ピン類……
○本甲蒔畫平打……

●其他製品
○玉根掛類……
○木代蒔畫平打類……
○木代元結止……
○寶石自由飾……
此外に御誂品御直物等懇切に調製可仕候
指輪類寶石の損じ入替等
指輪等のサック桐函等御注文に應ずべく候

●御注文の際は
○代金引替小包又は振替貯金にて御用命被下度候
○御注文書には可成御差直等明細に御記し被下度候
○荷着の上御不向の品は一週間以内なれば他品とも御取替又は代金を以て御戻し申上候
○當店の振替口座は（一〇〇三一）

東京市日本橋區馬喰町四丁目
宮本庄七
長電話　浪花一七一九番
振替口座東京一〇〇三一番